NEC

カラーページプリンター

ユーザーズマニュアル

853-810497-001-A
初版

このユーザーズマニュアルは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。

安全にかかわる表示

プリンターを安全にお使いいただくために、このユーザーズマニュアルの指示に従って操作してください。
このユーザーズマニュアルには製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。
また、製品内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

ユーザーズマニュアルならびに警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

	指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
	指示を守らないと、火傷やけがのおそれ、および物的損害の発生のおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示の具体的な内容は「注意の喚起」、「行為の禁止」、「行為の強制」の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

注意の喚起

注意の喚起は、「△」の記号を使って表示されています。この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。

	毒性の物質による被害のおそれがあることを示します。		火傷を負うおそれがあることを示します。
	レーザー光による失明のおそれがあることを示します。		指などがはさまれるをおそれがあることを示します。
	発煙または発火のおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。
	感電のおそれがあることを示します。		

行為の禁止

行為の禁止は「⊘」の記号を使って表示されています。この記号は行為の禁止を表します。記号の中の絵表示はしてはならない行為の内容を図案化したものです。

	プリンターを分解・修理・改造しないでください。**感電や火災**のおそれがあります。		指定された場所には触らないでください。**感電や火傷などの傷害**が起こるおそれがあります。

行為の強制

行為の禁止は「●」の記号を使って表示されています。この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。

	プリンターの電源プラグをコンセントから抜いてください。**感電や火災**のおそれがあります。

本文中で使用する記号の意味

このユーザーズマニュアルでは、「安全にかかわる表示」のほかに、本文中で次の2種類の記号を使っています。それぞれの記号について説明します。

記号	内　　容
重要	この注意事項および指示を守らないと、プリンターが故障するおそれがあります。また、システムの運用に影響を与えることがあります。
チェック	この注意事項および指示を守らないと、プリンターが正しく動作しないことがあります。

商標について

NEC、NECロゴ、FontAvenueは日本電気株式会社の商標、または登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Netscape、Netscape Navigatorは米国 Netscape Communications Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
i486は米国Intel Corporationの商標です。
HPは米国Hewlett-Packard Companyの商標です。
NetWare、IntranetWareは米国Novell, Inc.の登録商標です。
Macintosh、Mac OS、QuickDraw、QuickDraw GX、LocalTalk、TrueType、漢字Talkは米国Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
IBM、ATは米国International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
UNIXはThe Open Groupの米国ならびに他の国における登録商標です。
Ethernetは米国ゼロックス社の登録商標です。
Adobe、AcrobatおよびPhotoshopはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
MultiWriter、PrintAgent、MOPYING、NMPS、DocuWorksは富士ゼロックス株式会社の登録商標、または商標です。
その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

OSの表記について

Windows MeはMicrosoft Windows Millennium Edition operating systemの略です。Windows 98はMicrosoft Windows 98 operating systemの略です。Windows 98 Second EditionはMicrosoft Windows 98 Second Edition operating systemの略です。Windows 95はMicrosoft Windows 95 operating systemの略です。Windows 2000はMicrosoft Windows 2000 Professional operating systemおよびMicrosoft Windows 2000 Server operating systemの略です。Windows 2000 Advanced ServerはMicrosoft Windows 2000 Advanced Server operating systemの略です。Windows 2000 Datacenter ServerはMicrosoft Windows 2000 Datacenter Server operating systemの略です。Windows NT 4.0はMicrosoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0およびMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 4.0の略です。Windows NT Server 4.0, Terminal Server EditionはMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 4.0,Terminal Server Editionの略です。Windows NT Server, Enterprise Edition 4.0はMicrosoft Windows NT Server, Enterprise Edition network operating system Version 4.0の略です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. プリンターの機能の一部は使用する環境あるいはソフトウエアによってはサポートされない場合があります。
6. 運用した結果の影響については4項および5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用いかんにかかわらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第148条、第149条、第162条
　　　　　　通貨及証券模造取締法　第1条、第2条 等

はじめに

このたびはNECのプリンターをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

Color MultiWriter 9400Cは高性能CPUと専用描画プロセッサーを搭載し、より高速な印刷を可能にしたNECが提唱する「MOPYING」に適したプリンターです。

以下のような特長を持っています。

- カラーの場合、最高22ページ/分の印刷速度（A4サイズ横の場合）
- モノクロの場合、最高26ページ/分の印刷速度（A4サイズ横の場合）
- 600×1200dpiの7印刷を実現
- ネットワークインターフェース標準装備
- 両面印刷機能を実現（オプションの両面印刷ユニット装着時）
- 最大給紙容量2850枚（オプションのセカンド/サードトレイユニットと大容量トレイユニットを装着時）
- ハードディスク（オプション）に蓄えられたデータを使った電子ソート、認証印刷

また、Ｗｉｎｄｏｗｓ環境でより簡単に、より快適に使用していただける印刷統合管理ソフトウエア「PrintAgent」に対応しています。PrintAgentにより、プリンターの状態や印刷の進行状況を確認したり、より快適な「MOPYING」を実現しています。

MOPYINGについては、“プリンティングスタイル「MOPYING」とは”（9ページ）をお読みください。

2001年11月初版

マニュアルの種類と使い方

Color MultiWriter 9400C本体や付属のプリンターソフトウエアの取り扱い方を説明したマニュアルには、「ユーザーズマニュアル(本書)」と「オンラインマニュアル(2部構成)」があります。オンラインマニュアルは添付のプリンターソフトウエアCD-ROMの[MANUAL]フォルダーに収録されており、パソコンの画面(「Adobe Acrobat Reader」)を使って閲覧できます。目的に応じてマニュアルをお読みいただき、Color MultiWriter 9400Cを十分にご活用ください。

Color MultiWriter 9400C　ユーザーズマニュアル(本書)

プリンターを箱から取り出して印刷するまでの手順やプリンターソフトウエアのインストールなど操作の基本的なことから、ネットワークの設定などのより進んだ使い方、日常の保守、および正しく動作しない場合の対処方法をこの1冊で説明しています。本書はいつでもご覧になれるようにお手元に置いてください。

オンラインマニュアル　「プリンターの設定と技術情報」

メニューモードや制御コードを使ってできるプリンターの設定内容とColor MultiWriter 9400Cで使われるプリンタードライバーやPrintAgentなどプリンターソフトウエアについて詳細に説明しています。必要に応じて印刷していただくとプリンターの近くでご覧になれます。

オンラインマニュアル　「ネットワークセットアップガイド」

プリンターをネットワークに接続して使う場合のIPアドレスの設定方法や、インターネットプリンティングプロトコル(IPP)について詳細に説明しています。

本書の読み方

Color MultiWriter 9400Cのユーザーズマニュアルは第1部と第2部で構成されています。

第1部ではプリンターを箱から出してから、設置、プリンターソフトウエアのインストール、基本的な操作、より進んだ便利な使い方までを記載しています。また、日常的な保守のしかた、故障かなと思ったときの対処方法を記載していますので、必要に応じてお読みください。

第2部ではColor MultiWriter 9400Cをネットワークプリンターとしてお使いになる場合の設定方法をネットワークシステム管理者(アドミニストレーター)を対象として記載しています。

このほか、巻末にColor MultiWriter 9400Cの仕様、用紙の規格について説明している付録があります。必要に応じてお読みください。

次ページに知りたい内容別のユーザーズマニュアルガイドを示します。

1ページから始まる「安全にお使いいただくために」にはプリンターを安全にお使いいただくための注意事項が記載してあります。必ずお読みください。

第1部　プリンターの操作と設定

第2部　IPP・LPR印刷の設定

付録　技術情報

本文中で使用の記号の意味

このユーザーズマニュアルでは、表紙の裏の「安全にかかわる表示について」で説明した記号のほかに、本文中で次の2種類の記号を使っています。それぞれの記号の意味を次に示します。

記号	内　　容
重要	この注意事項および指示を守らないと、プリンターを含むコンピュータシステムに影響を与える障害が発生するおそれがあることを示しています。
チェック	この注意事項および指示を守らないと、プリンターが正しく動作しない可能性があることを示しています。

目　次

4章 より進んだ使い方 107

5章 日常の保守 181

6章 故障かな？と思ったら 201

7章 消耗品・オプション 241

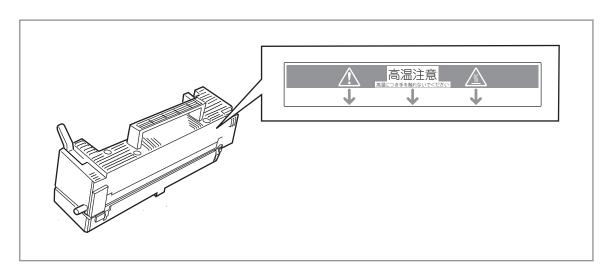
第2部　IPP・LPR印刷の設定

付録　技術情報

安全にお使いいただくために

警告ラベルについて

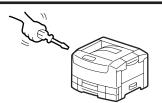
Color MultiWriter 9400C内の定着器ユニットには、警告ラベルが貼り付けられています。これはプリンターを操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです。

もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして判読できない状態でしたらサービス担当者または販売店にご連絡ください。

警告ラベルの位置

安全上のご注意

ここで示す注意事項はプリンターを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンターをより安全にご活用ください。記号の説明については表紙の裏の「安全にかかわる表示について」を参照してください。

警告

分解・修理・改造はしない

ユーザーズマニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理／改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

針金や金属片を差し込まない

通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電するおそれがあります。

煙や異臭、異音がしたら電源OFF

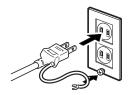
万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜かない

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

カートリッジを火の中に投げ入れない

トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジを火の中に投げ入れないでください。カートリッジ内に残っているトナーの粉じん爆発により、やけどをするおそれがあります。

電源コードのアース線を取り付ける

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、アース線を次のどれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを650mm以上地中に埋めたもの
- 接地工事(第3種)を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースがとれない場所や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店、またはNECの相談窓口にお問い合わせください。

ただし次のようなところにはアース線を接続しないでください。

- ガス管(引火や爆発のおそれがあります。)
- 電話専用アース線および避雷針(落雷時に大量の電流が流れるおそれがあります。)
- 水道管や蛇口(配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。)

⚠ 注意

こわれた液晶ディスプレイには触らない

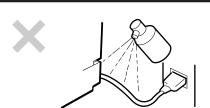
こわれた液晶ディスプレイには触らないでください。操作パネルの液晶ディスプレイ内には人体に有害な液体があります。

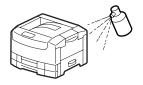
万一、壊れた液晶ディスプレイから流れ出た液体が、口に入った場合は、すぐにうがいをして、医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入ったりした場合は、すぐに流水で15分以上洗浄して、医師に相談してください。

雷が鳴りだしたらプリンターに触らない

火災・感電の原因となります。雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触らないでください。

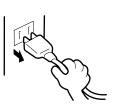
落雷等が原因で瞬間的に電圧が低下することがありますが、この対策として交流無停電電源装置等を使用することをお勧めします。

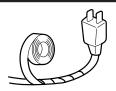
電源コードに薬品類をかけない

電源コードに殺虫剤などの薬宦類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

引火しやすいものは使わない

プリンターの近く、または内部で強燃性スプレーや引火性溶剤を使用しないでください。引火により火災になるおそれがあります。

プリンター内に異物を入れない

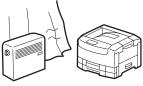
プリンター内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に連絡してください。

電源コードを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

損傷した電源コードは使わない

電源コードが破損した場合は、ビニールテープなどで補修して使用しないでください。補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。損傷したときは、すぐに同じ電源コードを取り替えてください。

高温注意

プリンターのカバーを開けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部品があり、触ると火傷するおそれがあります。

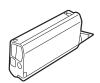
発熱器具、燃えやすいものを近くに置かない

ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近くにはプリンターを設置しないでください。発火するおそれがあります。

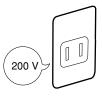
巻き込み注意

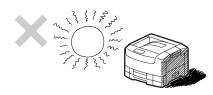
プリンターの動作中は用紙挿入口、排出口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。

用紙カセットを勢いよく引き出さない

カセットを引き出すときは、ゆっくり引き出してください。トレイを勢いよく引き出すと、ひざなど身体にぶつかりけがをするおそれがあります。

お子様に注意

トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジに入っているトナーを目や口に入れないでください。トナーが目や口に入ると健康を損なうおそれがあります。特にお子様の手の届かないところに保管し、お子様が触れないようにしてください。

100V以外のコンセントに差し込まない

電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

直射日光が当たるところには置かない

プリンターを窓ぎわなどの直射日光が当たる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。

プリンターを運ぶときは4人以上で

プリンターの質量は約72kgの重さがあります（消耗品、用紙カセットを含む）。

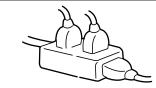
装置側面の取っ手を持ち、装置前面に手をそえて4人以上で運んでください。1人で運ぶと腰を痛めるおそれがあります。

不安定な場所に置かない

プリンターを不安定な場所には置かないでください。プリンターが破損するおそれがあるばかりではなく、思わぬけがや周囲の破損の原因となることがあります。

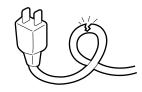
専用電源コード以外は使わない

プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると火災になるおそれがあります。

延長コードを使わない

添付の電源コードのみでは届かないところには設置しないでください。コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

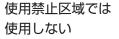
電源プラグを中途半端に差し込まない

電源プラグはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んだまま、ほこりがたまると接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また、プラグ部分は時々抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災となることがあります。

電源コードは曲げたりねじったりしない

電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステープルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

無線LANプリンタボードに関する安全上のご注意

オプションの無線LANプリンタボードを取り付けた場合の注意事項について説明します。

心臓ペースメーカーに近づけない

埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、無線LANボードをペースメーカー装着部から22cm以上離して使用してください。心臓ペースメーカーの近くで使用するとペースメーカーが正しく動作しないおそれがあります。

飛行機内では使用しない

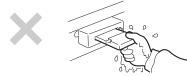
飛行機内では無線LANボードを装着したプリンターの電源は切ってください。電子機器に影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。

現在、各航空会社では航空機の飛行状態などに応じて、機内での無線機器・電子機器などの使用を禁止しており、無線LANボードもその該当機器となります。詳しい内容については、各航空会社にお問い合わせください。

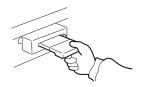
使用禁止区域では使用しない

心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器を使用している方が近接する可能性がある場所では使用しないでください。特に医療機関側が無線LANボードの使用を禁止した区域では、無線LANボードを使用しないでください。また、医療機関側が無線LANボードの使用を認めた区域でも、近くで医療用電気機器が使用されている場合には、プリンターの電源は切ってください。

無線LANボードの電波出力は、例えば携帯電話などに比べてはるかに低く抑えられており、医療電気機器に与える影響は極めて少ないものですが、医療機器が正しく動作しないおそれがあります。使用に際しては各医療機関の指示に従ってください。詳しい内容については、各医療機関にお問い合わせください。

ぬれた手で触らない

無線LANボードがプリンターに取り付けられているときに、ぬれた手で無線LANボードやプリンターに触らないでください。ぬれた手で触ると感電するおそれがあります。

⚠ 注意

**無線LANカードを
差し込む向きを間違えない**

無線LANボードのPCカードをスロットに無線LANカードを取り付けるときは、カードの向きを間違えないでください。差し込む向きを間違うと故障や発火の原因となるおそれがあります。

**補聴器のそばで
使用しない**

補聴器を装着されている方、またはその近くで無線LANボードを使用しないでください。補聴器を装着されている方の近くで無線LANボードを使用すると、補聴器にノイズを引き起こし、事故の原因となるおそれがあります。

~Color MultiWriterを使って手間もコストも大幅削減！~

MOPYING(Multiple Original coPY and printING)とは、オリジナルのドキュメントをコピー機で複数コピーするのではなく、MultiWriterで必要部数を直接印刷する新しいドキュメント処理スタイルのことです。Color MultiWriter 9400Cに搭載されているPrintAgentの機能を使うと、Color MultiWriterをコピー機のような使い方ができるばかりでなく、手間のかかる原稿の準備作業がパソコン上でできます。

コピー機を使ってドキュメントを複数コピーする作業と比較すると、導入コストやランニングコストを低く抑えることができます。しかも、オリジナル出力なので仕上がりがきれいです。

コピー機を使わずに必要部数をそのまま印刷

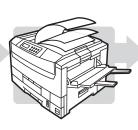
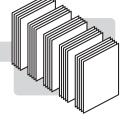
会議の資料は原稿をコピー機で複数コピーするのではなくColor MultiWriterで必要部数を直接印刷することをお勧めします。Color MultiWriterはコピー機なみの印刷速度、両面印刷機能、丁合い機能を備えています。
原稿に合わせて、いちいちコピー機のように濃度調整をする必要がなくカラーで印刷されたものが白黒になりません。Color MultiWriter 9400Cは600dpi(23.6ドット/mm)の解像度でカラー印刷の資料が必要部数そろいます。

コピー機を使った複写出力

① 原稿を作成

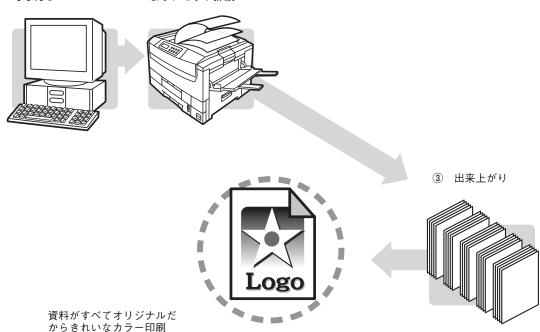
② 原稿を出力

③ 原稿の順番をそろえる

④ 必要部数を両面コピー＆丁合い

せっかくのカラー印刷が黒くつぶれた白黒の仕上がり

⑤ 出来上がり

MOPYINGによるオリジナル出力

¥ コピー機よりコストが安い

Color MultiWriter 9400Cを使った場合、コピー機のような契約によるコピーチャージや定期保守費用などを必要としません。Color MultiWriter 9400Cで使用する約39,000ページ*1印刷可能なイメージドラムカートリッジ(イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック)と約15,000ページ*2印刷可能なトナーカートリッジ(イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック)を使用する時の費用は1枚あたりモノクロ印刷時約2.9円*3、カラー印刷でも約12.3円*3と低コスト。

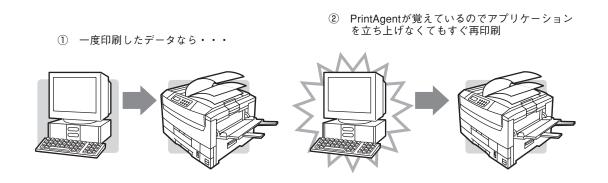
Color MultiWriter 9400Cの導入は同等機能のカラーコピー機を導入する場合と比較した場合、ランニングコストが約1/6以下となり、大幅な経費削減になります。

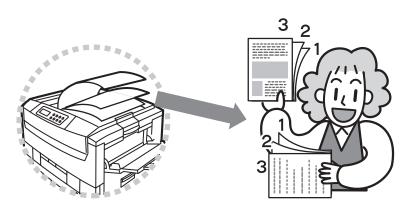
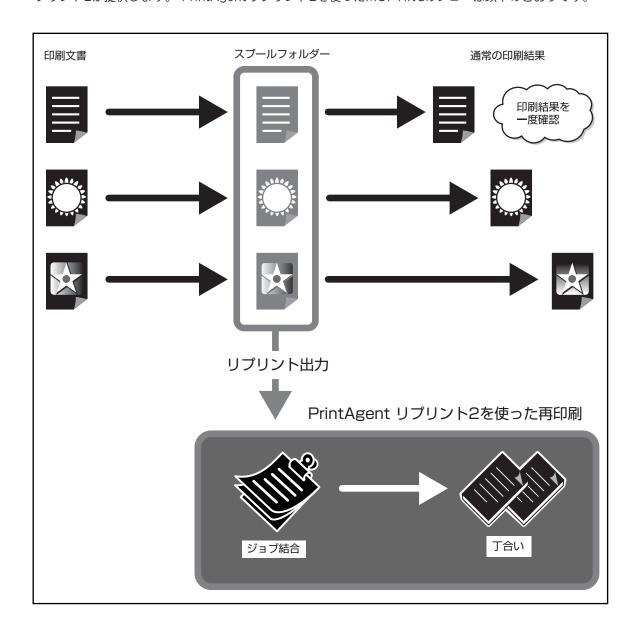
*1 A4用紙で連続印刷の場合
*2 A4画像面積比5%の場合
*3 平成13年11月現在

一度印刷した文書なら、すぐリプリント（再印刷）

「リプリント機能」を使うと一度でも印刷したデータなら設定範囲内でパソコンのスプールフォルダーに残しておき、再印刷することができます。これを使えばいちいちアプリケーションを立ち上げずにコピー感覚ですぐ再印刷。

しかも、蓄えた印刷データを自由に組み合わせて再印刷することも可能です。

コピー作業のように原稿を持って席とコピー機を往復することはありません。自席でPrintAgentを使って作業は終了です。

しかも、覚えているドキュメントで自由な組み合わせが可能（ジョブ結合）

さらに、再印刷する文書でも丁合いされた出力が可能です！

リプリント機能はColor MultiWriteに添付されている印刷統合ソフトウエア「PrintAgent」のPrintAgent リプリント2が提供します。 PrintAgent リプリント2を使ったMOPYINGのフローは以下のとおりです。

高速印刷・電子ソートですばやい仕上がり

Color MultiWriter 9400Cはコピー機さながらのモノクロ毎分最大26ページ、カラー毎分最大22ページの高速印刷を実現。電子ソート機能*を使えばパソコンからプリンターへ部数分のデータ転送が不要です。プリンターのハードディスクに印刷データを蓄え、必要部数を印刷するのでトータル印刷処理時間が短縮されます。

従来の丁合い機能を使った出力

* 電子ソート機能を有効にする場合、ハードディスク(オプション)の装着が必要です。

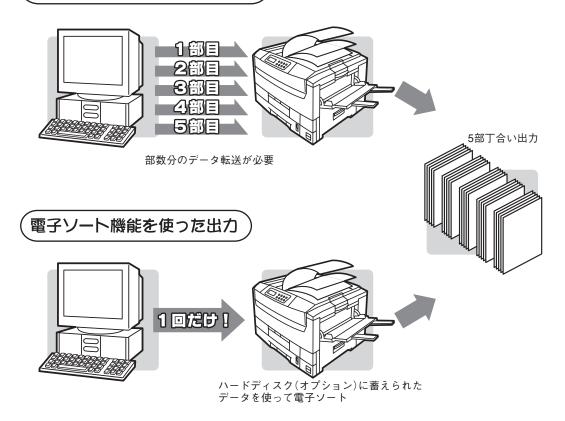
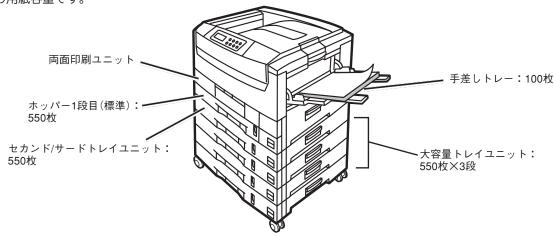
1部目
2部目
3部目
4部目
5部目

部数分のデータ転送が必要

5部丁合い出力

電子ソート機能を使った出力

1回だけ！

ハードディスク(オプション)に蓄えられたデータを使って電子ソート

Color MultiWriter 9400Cはセカンド/サードトレイユニット(550)＋大容量トレイユニット(1,650枚)を取り付けることで、標準ホッパー、手差しトレーも合わせた用紙容量は最大2,850枚。まさにコピー機なみの用紙容量です。

第1部

プリンターの操作と設定

MOPYING

Color
MultiWriter

PrintAgent

iPrinting

High-speed Printing
Ecology & Economy
Advanced Network

第1部の概要

第1部の各章に記載されている内容は以下のとおりです。

1章　プリンターの設置

プリンターを箱から取り出して、コンピューターやネットワークにつなぐまでの手順を説明しています。

2章　プリンターソフトウエアのインストール

プリンターソフトウエアのインストール手順について説明しています。

3章　操作の基本

プリンターの操作パネル(ディスプレイ、ランプ、スイッチ)の機能、用紙のセット方法について説明しています。

4章　より進んだ使い方

プリンタードライバーの概要、Color MultiWriter 9400Cのもつ便利な機能の紹介や設定方法について説明しています。

5章　日常の保守

プリンターの日常的な保守(トナーカートリッジの交換、清掃など)の方法について説明しています。

6章　故障かな？と思ったら

プリンターが思うように動作しなかった場合や紙づまりの原因、および対処方法について説明しています。

7章　消耗品・オプション

プリンターの機能をさらに活用していただくため、豊富に用意されたオプション品、および使用できるプリンターケーブルについて説明しています。

1章
プリンターの設置

この章では、お買い上げになったプリンターの箱を開けて、中身を確認し、テスト印刷ができるようになるまでを次のような手順で説明します。

1 設置に必要なスペースを用意する
2 箱の中身を確認する
3 各部の名称を確認する
4 梱包材を取り外す
5 各部品をセットアップする
6 用紙をセットする
7 電源コードを接続する
8 テスト印刷をする

9 ネットワークに接続する

- Step 1　ネットワークケーブルを接続する
- Step 2　コンフィグレーションページを印刷する
- Step 3　IPアドレスとサブネットマスクを設定する

10 パラレルインターフェースで接続する

プリンターを運搬するとき、またプリンターを廃棄するときの注意事項は、「5章 日常の保守」に記載されています。

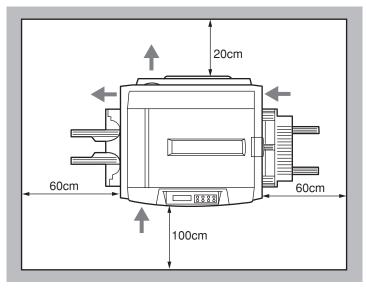
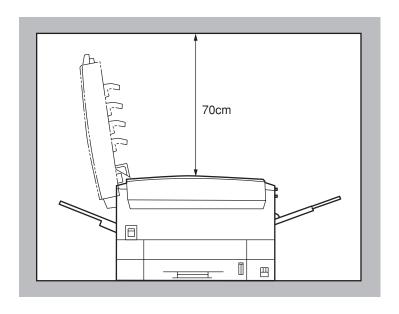
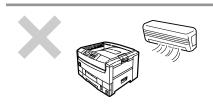
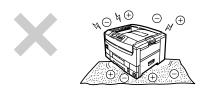
1 設置に必要なスペースを用意する

- プリンター(質量：約72 kg)が載る平らでじょうぶな机または床の上に置いてください。
- プリンターのまわりに下記のスペースをとってください。特に通気口をふさがないよう注意してください。

平面図

＊矢印は通気の流れを示します。

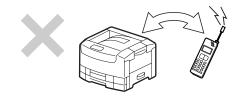
側面図

次のような場所には設置しないでください。また正しく動作させるために注意事項を守ってください。

直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、温度変化の激しい場所(暖房器、エアコン、冷蔵庫などの近く)には設置しないでください。温度変化により結露現象が起こり、故障の原因となることがあります。

じゅうたんを敷いた場所では使用しないでください。静電気による障害で装置が正しく動作しないことがあります。

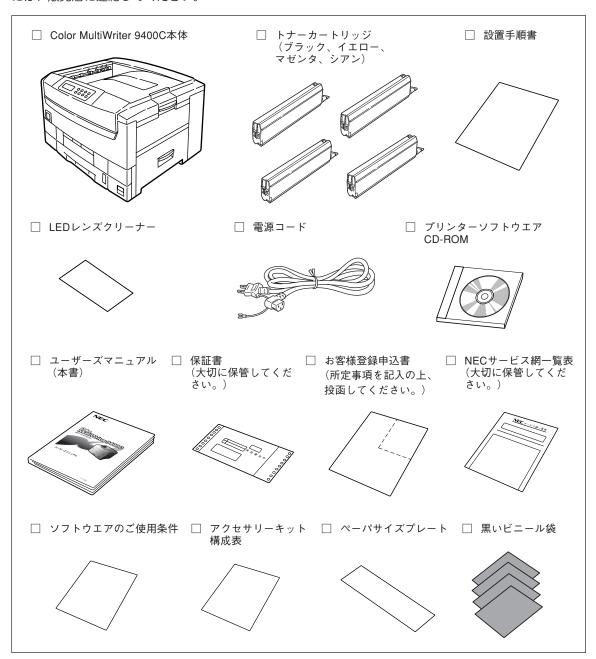
強い振動の発生する場所に設置しないでください。装置が正しく動作しないことがあります。

腐食性ガスの発生する場所、薬品類がかかるおそれのある場所には設置しないでください。部品が変形したり傷んだりして装置が正しく動作しなくなることがあります。

上から物が落ちてきそうな場所には設置しないでください。衝撃などにより装置が正しく動作しないことがあります。

ラジオやテレビなどの近くには設置しないでください。プリンターのそばで使用すると、ラジオやテレビの受信機などに受信障害を与えることがあります。

携帯電話、PHSをプリンターの近くで使用しないでください。プリンターが異常動作するおそれがあります。

2 箱の中身を確認する

箱を開けて製品がそろっていることを確認してください。万一足りないものや損傷しているものがある場合には、販売店に連絡してください。

✔チェック

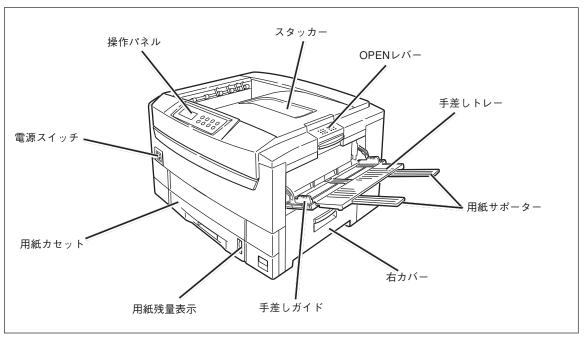
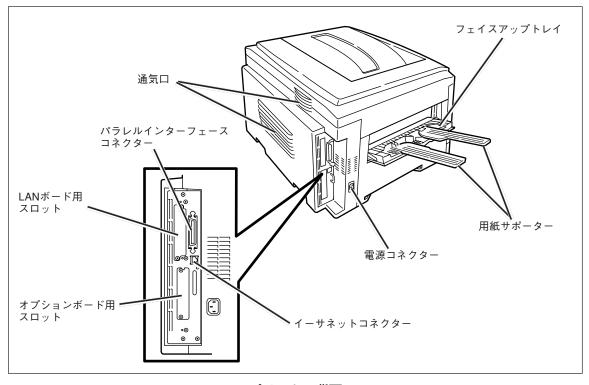
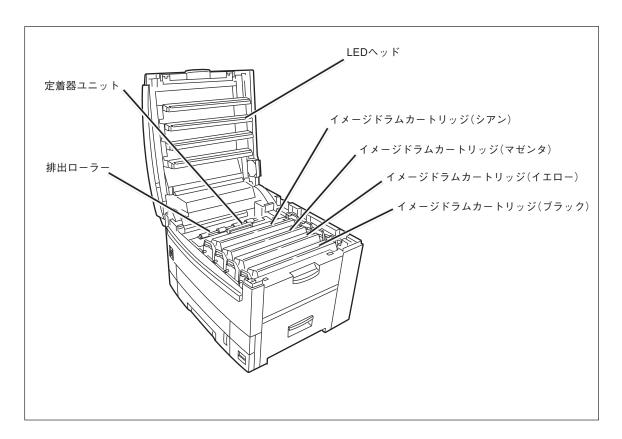
- プリンターケーブルは添付されていません。お使いのコンピューターに合わせて別途用意してください。（詳細はオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」を参照してください。）
- イメージドラムカートリッジはプリンター内部にセットされています。
- 梱包箱、緩衝材、黒いビニール袋はプリンターを移動するときに使います。捨てずに保管してください。

3 各部の名称を確認する

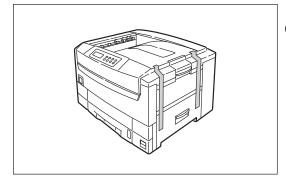
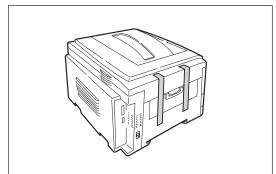
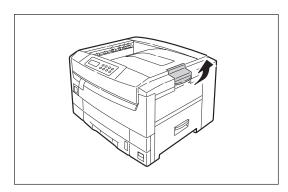
プリンター各部の名称について説明します。プリンターを使用する前にそれぞれの名称と位置を確認してください。

プリンター前面

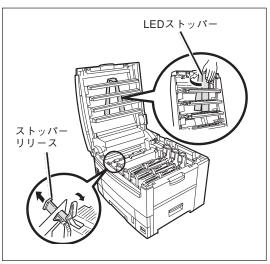
プリンター背面

LEDヘッド
定着器ユニット
イメージドラムカートリッジ(シアン)
イメージドラムカートリッジ(マゼンタ)
排出ローラー
イメージドラムカートリッジ(イエロー)
イメージドラムカートリッジ(ブラック)

プリンター内部

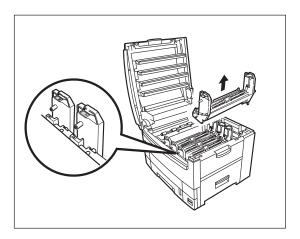
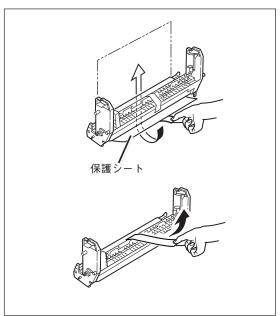
4 梱包材を取り外す

1. プリンター右側面の保護テープ(2か所)をはがす。

2. プリンター左側面の保護テープ(2か所)をはがす。

3. OPENレバーを押し上げ、スタッカーを開く。

4. LEDストッパー(ダンボール)を引き出す。

5. 定着器のレバーを矢印の方向へ倒し、ストッパーリリースを取り外す。

LEDストッパー、ストッパーリリースはプリンターを輸送するときに使います。捨てずに保管してください。

5 各部品をセットアップする

①イメージドラムカートリッジ

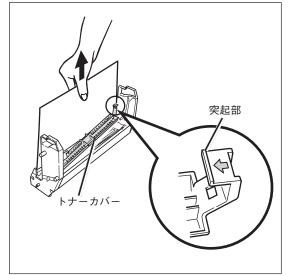
1. イメージドラムカートリッジ(4個)を静かにプリンターから取り出し、平らなテーブルの上に置く。

2. 保護シートを留めているテープをはがし、イメージドラムカートリッジから保護シートを引き抜く。

3. **トナーカバーを固定しているテープをはがし、突起部を内側に押しながら、トナーカバーを取り除く。**

トナーカバーは不燃物として処理してください。

4. **イメージドラムカートリッジのラベルの色とプリンターのラベルの色が同じであることを確認する。**

5. **イメージドラムカートリッジ(4個)を静かにプリンターに戻す。**

チェック

- イメージドラム(緑の筒の部分)は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。印刷品質が低下することがあります。

②トナーカートリッジ

1. **トナーカートリッジ(4個)を包装袋から取り出す。**

   新しいトナーカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

2. **縦と横に数回振る。**

3. **トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりはがす。**

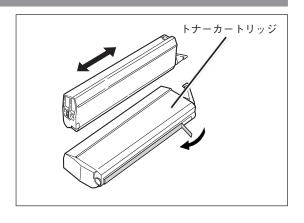
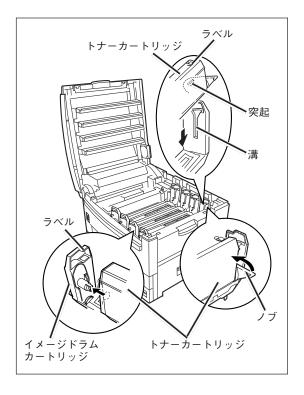
- ゆっくりはがさないとテープが途中で切れることがあります。
- テープをはがした後にトナーカートリッジを振らないでください。トナーがこぼれることがあります。

4. **トナーカートリッジのラベルの色とイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っていることを確認する。**

5. **テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をイメージドラムカートリッジのポストに差し込む。**

6. **トナーカートリッジの突起をイメージドラムカートリッジの溝に合わせしっかり押し込む。**

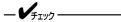
7. **トナーカートリッジのノブを矢印の方向に止まるまで回す。**

8. **スタッカーを閉じる。**

- トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らないときは、トナーカートリッジとイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っているか確認してください。ラベルの色が一致しないとトナーカートリッジは取り付けられないようになっています。
- トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。
- トナーカートリッジを取り付けた後に、操作パネルの"ショウモウヒンカクニン/ショウモウヒンジュミョウ"の表示が消えないときは、トナーカートリッジをセットし直してください。
- トナーカートリッジのノブは、ドラムカートリッジに取り付けるまでは、動かさないでください。ノブを動かすとトナーのシャッターが開き、トナーがこぼれます。
- スタッカーを長時間開けたまま、放置しないでください。

6 用紙をセットする

1. 用紙カセットを引き出す。

プレートについているコルクは、はがさないでください。

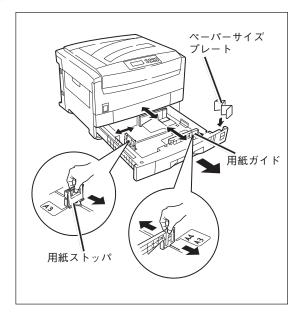
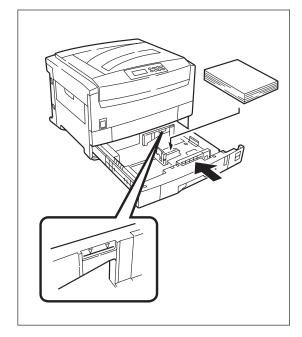
2. 用紙ガイドと用紙ストッパーを用紙サイズに合わせる。

用紙は用紙カセットの右側によせて置きます。

3. ペーパサイズプレートをセットする。

4. 用紙の上下左右をそろえる。

5. 印刷面を下に向けて、用紙をセットする。

用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットします。（坪量81.4g/m2（連量70kg）用紙で約550枚）

6. 用紙カセットをプリンターにセットする。

7 電源コードを接続する

電源の条件

● 以下の条件を守ってください。
　　交流(AC)　：　100V±10V
　　電源周波数　：　50Hzまたは60Hz±1Hz
● 電源が不安定な場合は、電圧調整器などを使用してください。
● 本プリンターの最大消費電力は1,400Wです。電源容量に十分余裕があることを確認してください。

● 電源コード、アース線の取り付け、取り外しは必ず電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

● アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。

● 電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。

● 電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。

● 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

● 電源コードは踏まれない場所に設置し、電源コードの上には物を置かないでください。

● 電源コードをたばねたり、結んだりして使用しないでください。

● 破損した電源コードを使用しないでください。

● たこ足配線はしないでください。

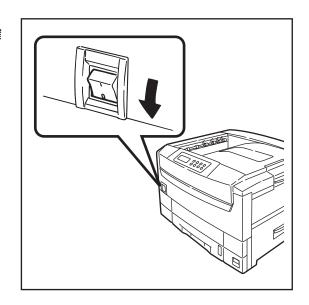
● 本プリンターと他の電気製品を同じコンセントに接続しないでください。特に、空調機、複写機、シュレッダーなどと同時に接続すると、電気的ノイズによってプリンターが誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルターかノイズカットトランスを使用してください。

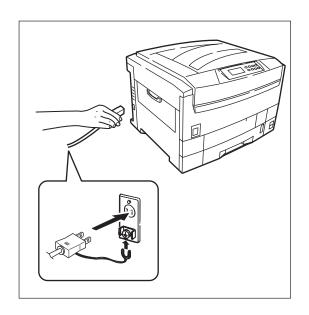
● 延長コードは使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、定格15A以上のものを使用してください。

● 印刷中に電源を切ったり電源プラグを抜かないでください。

● 連休や旅行で長時間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。

● 電源コードは添付されているものを使用してください。

1. 電源スイッチがOFF(○)になっていることを確認する。

2. 電源コードをプリンターに差し込む。

3. もう一方の電源プラグのアース線をアース端子に接続した後、電源プラグをコンセントに差し込む。

8 テスト印刷をする

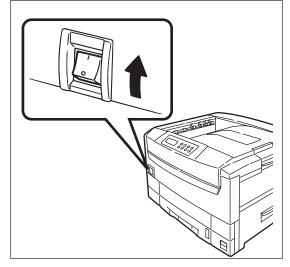
プリンターが正常に動作することを確認するためにテスト印刷をします。

重要

印刷中は電源スイッチをOFFにしないでください。印刷中にOFFするとプリンターが故障するおそれがあります。

1. 電源スイッチをONにする。

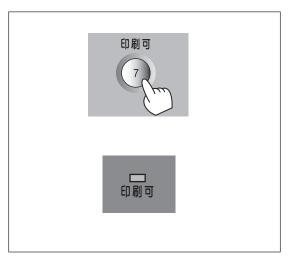
プリンターはセレクト状態になり、ディスプレイに次のメッセージが順に表示されます。

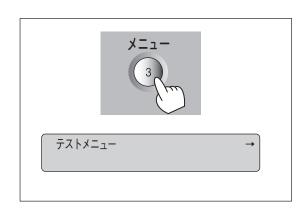
“イニシャライズチュウ”
“ウォームアップ”

2. 印刷可ランプが点灯することを確認する。

3. [印刷可]スイッチを押す。

印刷可ランプが消灯します。

4. 手差しトレーに用紙をセットした場合は、ここで[手差しトレー]スイッチを押し、印刷する用紙のサイズを選択する。

トレーが選択され、ディスプレイには“トレー”と表示されます。

5. [メニュー]スイッチを押す。

ディスプレイには“テストメニュー　→”と表示されます。

6. [▶]スイッチを押す。

ディスプレイ下段には“ステータスインサツジッコウ”と表示されます。

7. [▼]スイッチを2回押す(A4用紙に印刷する場合)。

ディスプレイ下段には“レンゾクインサツジッコウ”と表示されます。

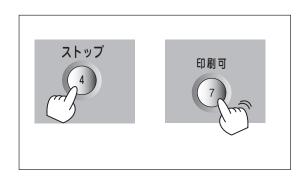
8. [▶]スイッチを押す。

プリンターはテスト印刷を開始します。ディスプレイには“インサツチュウ”と表示されます。

テスト印刷の結果については、プリンターソフトウエアCD-ROMに収録されているオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」をご覧ください。

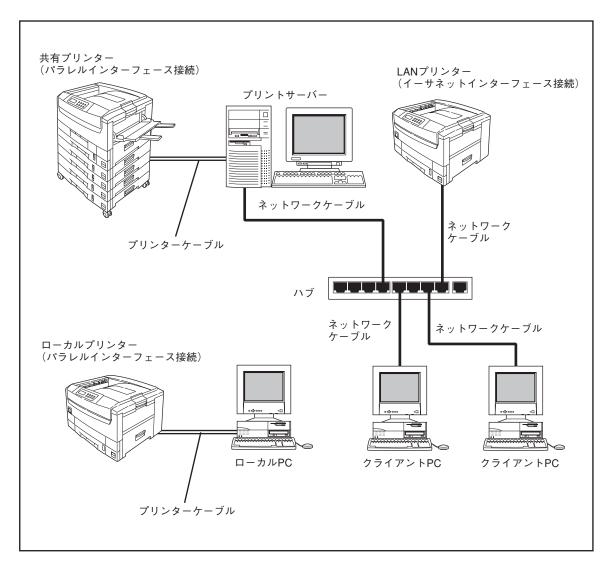
9. [ストップ]スイッチを押してテスト印刷を停止させる。

連続テスト印刷は自動的に止まりません。その後[シフト]スイッチを押しながら[リセット]スイッチを2回押します。

印刷可ランプが点灯すればテスト印刷は終了です。

9 ネットワークに接続する

Color MultiWriter 9400Cはイーサネットコネクターを標準で装備していますので、そのままネットワークに接続して、LANプリンターとしてお使いいただけます(TCP/IPプロトコルのみ対応)。LANプリンターとしてお使いになる場合は、ネットワークケーブルへの接続とIPアドレス、サブネットマスクの設定が必要です。以下の手順で設定してください。

① ネットワークケーブルの接続
② コンフィグレーションページの印刷
③ IPアドレスとサブネットマスクの設定

パラレルインターフェースを使って直接コンピュータに接続する場合は「10 パラレルインターフェースで接続する」に進んでください。

Color MultiWriter 9400Cの接続例

① ネットワークケーブルの接続

Color MultiWriter 9400Cでネットワークに接続するインターフェースは10BASE-Tまたは100BASE-TXです。ネットワークケーブルは添付されていないため、次の表に従って適切なケーブルを別途お求めの上、LANボード/アダプターに接続してください。

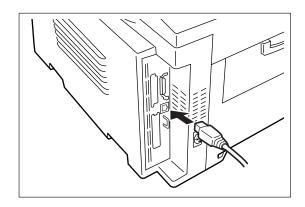
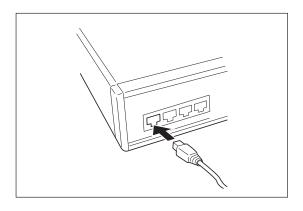
ケーブルタイプ	コネクターの形状	型番
Ethernet（10BASE-T） Ethernet（100BASE-TX）		PK-CA117 PK-CA118

市販のネットワークケーブルをお使いになる場合、ケーブルの仕様が10BASE-Tまたは100BASE-TXのストレート結線であることをご確認ください。

重要

- ケーブルを接続する前に、他のネットワーク利用者が印刷やファイルの転送を行っていないことを確認してください。
- プリンターの電源を必ずOFFにしてからケーブルの接続を行ってください。ONのまま接続するとプリンターの誤動作の原因となります。

1. ケーブルのコネクターをプリンターに接続する。

プリンターの電源をOFFにし、ケーブルのコネクターをLANボードのコネクターに差し込みます。

2. もう一方のコネクターをハブに接続する。

② コンフィグレーションページの印刷

コンフィグレーションページとは、プリンターのIPアドレスやサブネットマスク、MACアドレス等のネットワークの設定情報が一覧できるステータス印刷です。ネットワークケーブルを接続したとき、またはネットワークに関する変更を行った前後などにコンフィグレーションページ印刷を行い設定内容の確認をしてください。

❶ プリンターの電源スイッチをONにする。

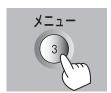
電源ON後、プリンターが印刷可能な状態(印刷可ランプ点灯)になったことを確認します。

コンフィグレーションページを印刷する前に用紙がプリンターにセットされていることを確認してください。用紙がセットされていない場合は、3章の「用紙カセットから給紙する」(100ページ)を参照してセットしてください。

❷ [印刷可]スイッチを押す。

印刷可ランプが消灯します。

❸ [メニュー]スイッチを押す。

ディスプレイには、“テストメニュー　→”と表示されます。

テストメニュー　→

❹ [▶]スイッチを押す。

ディスプレイ下段には、“←ステータスインサツジッコウ→”と表示されます。

❺ [▼]スイッチを3回押す(A4用紙に印刷する場合)。

ディスプレイ下段には、“ネットワーク1ジッコウ”と表示されます。

❻ [▶]スイッチを押す。

データランプが点灯し、プリンタはコンフィグレーションページの印刷を開始します。

インサツチュウ

❼ コンフィグレーションページを参照してLANの設定内容を確認する。

以下の印刷例は設定変更後のLANの設定情報、IPアドレス、サブネットマスクの印刷例です。

また、ネットワークへのセットアップ後やプリンターの設定を変更した後は必ずコンフィグレーションページを印刷して大切に保管しておいてください。

IPアドレス、サブネットマスク設定変更後の印刷例

```
NEC Network Interface Configuration page

    <Network Information>

        F/w Version                :    01.01 00021.0006132331
        ID Number                  :    NFE-290000
        Printer Name               :    NFE-290000                  *1
        MAC Address                :    00:00:4C:29:00:00
        H/W Description            :    NEC NetworkPrinter7000C0
        10Base/100Base             :    "Auto (100Base)"
        Half/Full Duplex           :    "Auto (Full Duplex)"
        Printing Log               :    "Off"

    <Self-Diagnosis>

        Link Test                  :    "No connection"
        Network Status             :    "OK"

    <TCP/IP>

        IP Address                 :    123.123.123.123          *2
        Subnet Mask                :    255.255.255.  0
        Gateway Address            :      0.  0.  0.  0
        Auto IP Address            :    "On"
        Max. Number of Session     :    64
        Session Timeout [sec]      :    120
        Keep Alive                 :    "On"
        FTP Timeout [min]          :    10
        DHCP                       :    "Off"
        e-Mail Service             :    "Off"

        Current Active Session     :    0
```

*1　ID Number、 Printer Nameおよび、MAC AddressはLANボード個々の情報を示します。

*2　IPアドレス、サブネットマスクの変更された例です。

- Network Information

F/W Version	LANボードのファームウエアバージョンです。
Printer Name	ネットワーク上から見たプリンターの名前です。半角大文字の英数字、ハイフン「-」、アンダーバー「_」が使用可能です。
MAC Address	プリンターに接続しているネットワークオプション固有のネットワークアドレスです。
H/W Description	プリンターに接続しているネットワークオプションの種別です。
10Base/100Base	「Auto」では10BASE-Tまたは100BASE-TXを自動判別し、通信速度を決定します。
Half/Full Duplex	「Auto」では通信方式を自動判別し、半二重（Half Duplex）、全二重（Full Duplex）のどちらかに決定します。
Printing Log	印刷ログの設定状況です。

- Self-Diagnosis

Link Test	リンク状態を表します。
Network Status	ハードウエアテストの結果を表します。

- Network Information

IP Address	IPアドレスを表します。
Subnet Mask	サブネットマスクを表します。
Gateway Address	ゲートウェイアドレスを表します。
Auto IP Address	UNIXコマンド（Arp、Ping）を用いた設定の許可を表します。
Max. Number of Session	TCP/IPの最大接続数を表します。この設定は、すべてのTCP/IPアプリケーション層プロトコルが対象となります。設定範囲は「1～64」、初期値は「64」になっています。
Session Timeout [sec]	TCP/IP接続時にホストコンピューターから応答がない場合の通信タイムアウトの設定を表します。
Keep Alive	通信タイムアウトで設定した時間が経過した場合に、ホストコンピューターにKeep Aliveパケットを送信するか、しないかの設定を表します。
FTP Timeout [min]	FTP接続時のタイムアウト時間を表します。
DHCP	DHCPを用いてアドレスを取得するかどうかの設定を表します。
e-Mail Service	トナー残少時のメール通知設定を表します。
Current Active Session	現在のTCP接続数を表します。

③ IPアドレスとサブネットマスクの設定

Color MultiWriter 9400Cを TCP/IPネットワーク環境で利用するために、プリンターにIPアドレスとサブネットマスクを設定する必要があります。

❶ **データが残っていないことを確認する。**

残っている場合は[シフト]スイッチを押しながら[排出]スイッチを押して、プリンター内部に残っている印刷データを印刷してください。

デ゛ータガ゛ノコッテイマス

❷ **オンライン状態の場合には[印刷可]スイッチを押して、ディセレクト状態にする。**

印刷可ランプが消灯します。

❸ **[メニュー]スイッチを押す。**

プリンターはメニューモードに入り、ディスプレイに"テストメニュー　→"を表示します。

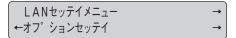
テストメニュー →

❹ **ディスプレイに"LANセッテイメニュー"と表示されるまで[▼]スイッチを数回押す。**

LANセッテイメニュー →

❺ **[▶]スイッチを1回押し、ディスプレイ下段に"←××× 　セッテイ"を表示する。**

<標準のイーサネットコネクターを使う場合>
以下の表示にして手順❻に進みます。

<オプションのLANボード/アダプターを使う場合>
以下の表示にして手順❼に進みます。

❻ **[▶]スイッチを押し、ディスプレイに"DHCP ××"を表示させる。**

DHCP機能*を使用しない場合はディスプレイを以下の表示にして手順❼に進みます。

DHCP機能を使用する場合は[設定変更]スイッチを押し、ディスプレイを以下の表示にして手順⓫に進みます。

* DHCP機能の詳細については、オンラインマニュアル「ネットワークセットアップガイド」を参照してください。

❼ **[▶]スイッチを押し、ディスプレイに“IPアドレス　×××”を表示させる。**

```
 IPアト゛レス                        →
←          000.000.000.000*
```

❽ **IPアドレスを設定する。**

[設定変更]スイッチで設定を変更します。1回押すごとに以下のように数字が変わります(百の桁は0→1→2→0. . . と変化します)。

0→1→2→3→4→5→6→7→8→9

カーソルを移動させるには、[▶]スイッチを押します。カーソルは右方向しか動きません。[▶]スイッチを押し続けるとカーソルは右端から左端に移動します。

❾ **[▼]スイッチを押す。**

ディスプレイに“サブネットマスク　×××”と表示します。

```
 サフ゛ネットマスク                   →
←          000.000.000.000*
```

❿ **サブネットマスクを設定する。**

[設定変更]スイッチで設定を変更します。1回押すごとに以下のように数字が変わります(百の桁は0→1→2→0. . . と変化します)。

0→1→2→3→4→5→6→7→8→9

カーソルを移動させるには、[▶]スイッチを押します。カーソルは右方向しか動きません。[▶]スイッチを押し続けるとカーソルは右端から左端へ移動します。

⓫ **[メニュー終了]スイッチを押して、メニューモードを終了させる。**

これで設定完了です。プリンターはセレクト状態になり、印刷可ランプが点灯し、ディスプレイは通常表示になります。

⓬ **コンフィグレーションページ印刷をする。**

コンフィグレーションページの印刷例(36ページ)を参照して、正しく設定されているか設定内容を確認してください。

これでネットワークへの接続は終わりました。

次に、「2章　プリンターソフトウエアのインストール」(41ページ)に進み、ソフトウエアをインストールしてください。

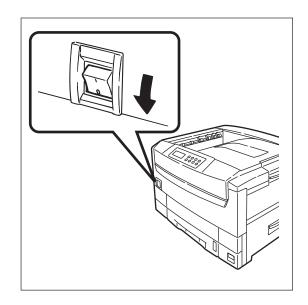
10 パラレルインターフェースで接続する

Color MultiWriter 9400Cはパラレルインターフェースを使って直接コンピュータに接続してローカルプリンターとしてお使いいただけます。

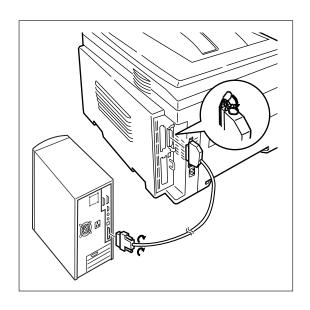
Color MultiWriter 9400Cにはプリンターケーブルが添付されていないため、別途お買い求めになる必要があります。プリンターケーブルの種類がわからない場合は、オンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」の「5　技術情報」をご覧になり、ご使用のコンピューターに合ったプリンターケーブルを確認してください。

重要

パソコン本体とプリンターとの接続は、当社指定のケーブルをご使用ください。指定以外のケーブルを使用したり、市販のプリンターバッファー、プリンター切り替え器、プリンター共有器などを使用したりすると、Color MultiWriter 9400Cの機能の一部または全部が正常に動作しない場合があります。

1. **プリンターおよびコンピューターの電源スイッチをOFFにする。**

2. **プリンターケーブルのコネクターをプリンター背面のパラレルインターフェースコネクターに差し込み、コネクター両端のロックスプリングで固定する。**

3. **プリンターケーブルのもう一方のコネクターをコンピューターに接続する。**

   コンピューターのインターフェース用コネクターの位置については、コンピューターのマニュアルを参照してください。

2章
プリンターソフトウエアのインストール

この章では、Windows Me/98*/95 日本語版、Windows 2000 日本語版、Windows NT 4.0 日本語版環境にプリンターソフトウエアをインストールし、プリンターを指定するまでの手順について説明します。また、その他の環境で使用する際の設定も説明します。

* 以下、本書でWindows 98と表記している場合は、Windows 98 Second Editionを含みます。

- Color MultiWriterのプリンターソフトウエアを正しくインストールするためには、インストールする前に「PrintAgentを正しく動作させるために」(231ページ)をお読みください。
- インストールプログラムを実行する前に、起動中のアプリケーションをすべて終了させてください。

フロッピーディスクでインストールする場合

本書ではCD-ROMを使った手順で説明しています。プリンターソフトウエアCD-ROMから作成したプリンターソフトウエアディスクを使用してインストールをする場合、インストールの途中でフロッピーディスクの交換を求める画面が表示されることがあります。その場合は画面の指示に従ってフロッピーディスクの入れ替えを行ってください。

プリンターソフトウエアCD-ROMについて

Color MultiWriter 9400Cに添付のプリンターソフトウエアCD-ROMは、Windows Me/98/95、Windows 2000、Windows NT 4.0のコンピューター環境に対応した、ソフトウエアを提供しています。

このCD-ROMは、ISO9660フォーマットに従って作成されています。MacintoshでこのCD-ROMを見るためには、ISO9660機能拡張ファイルが必要です。詳しくはMacintosh本体またはOSのマニュアルをご覧ください。

CD-ROMの構成は以下のとおりです。

□ メニュープログラム

- はじめに
  プリンターソフトウエアCD-ROMについて注意事項などが書かれています。ご使用になる前にお読みください。
- インストール
  Windows Me/98/95、Windows 2000、Windows NT 4.0に対応した、Color MultiWriter 9400C用のプリンターソフトウエアをインストールできます。
- オンラインマニュアル
  「プリンターの設定と技術情報」、「ネットワークセットアップガイド」の2つのオンラインマニュアルが収録されています。オンラインマニュアルを読むためには「Adobe Acrobat Reader」が必要です。詳細についてはメニュープログラム内のユーティリティーをご覧ください。
- ユーティリティー
  - ドキュメント・ハンドリング・ソフトウエア「DocuWorks Ver.4.1（体験版）」
  - NEC Internet Printing System（Windows 98/95対応版、Windows NT 4.0対応版）
  - NEC TrueTypeバーコードフォントキット
    NEC TrueTypeバーコードフォントとNEC TrueTypeバーコードフォントユーティリティです。
  - NEC FontAvenue TrueTypeフォント3書体
  - EASY設定ユーティリティ
  - 印刷ログユーティリティ
  - Adobe Acrobat Reader
- バージョンアップ
  CD-ROMに収録されている最新のプリンタードライバーにアップデートできます。詳しくは活用マニュアルをご覧ください。

プリンターソフトウエアの動作環境

Color MultiWriter 9400Cに添付のプリンターソフトウエアの動作環境は以下のとおりです。

動作コンピューター*	対応OS	メモリー
PC98-NXシリーズを含むIBM PC/AT互換機（DOS/V対応機）	Microsoft Windows Millennium Edition（日本語版） Microsoft Windows 98（日本語版） Microsoft Windows 98 Second Edition（日本語版） Microsoft Windows 95（日本語版） Microsoft Windows 2000（日本語版） Microsoft Windows NT 4.0（日本語版）	OSの動作条件に準じます。
PC-9800シリーズ		

* OSによって動作するコンピューター条件が異なります。詳しい動作条件は各OSのマニュアルを参照してください。

メモリーについては、PrintAgentをクライアントーサーバーシステムでご使用の場合、プリントサーバーには64Mバイト以上(Windows 2000の場合は256Mバイト以上)のメモリーを搭載し運用されることを推奨します。

PrintAgentが利用できるネットワーク環境について

PrintAgentはネットワーク環境で、プリンターを次の形態でご使用の場合にご利用できます。

- 標準装備のLANボードやオプションのLANボード、およびLANアダプターでプリンターがネットワークに接続されている。（対応している型番については9章の「オプション」をご覧ください。）
- 共有プリンターの場合(クライアント・サーバー接続)、プリントサーバーコンピューターのOSがWindows Me/98/95、Windows 2000/NT 4.0で、プリントサーバーコンピューターに本プリンターソフトウエアがインストールされている。
- お使いのコンピューターに、ネットワークに接続するためのネットワークボード／カード／アダプターなどを接続し、ネットワークの設定にTCP/IPプロトコルがインストールされている。（詳しくはOSのマニュアルをご覧ください。）

重要

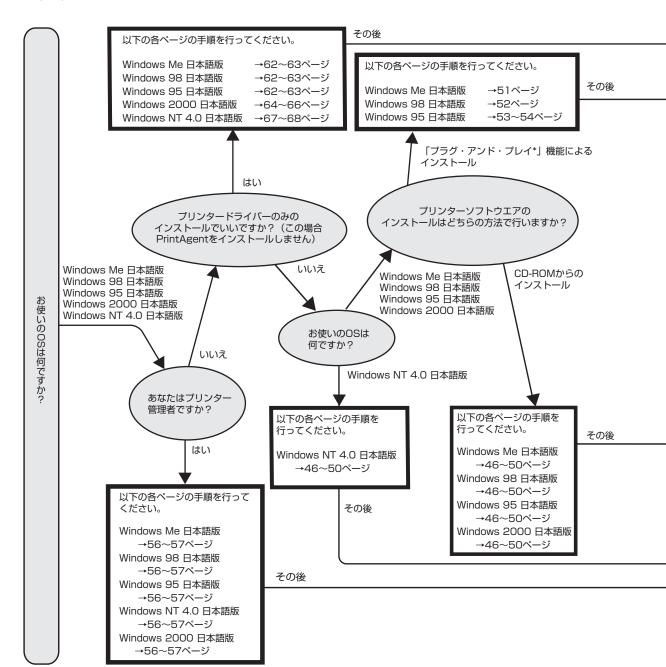
ネットワーク環境でネットワーク共有プリンターをお使いになるためには、あらかじめOSの共有設定を有効にしておく必要があります。詳しくはOSのマニュアルをご覧ください。

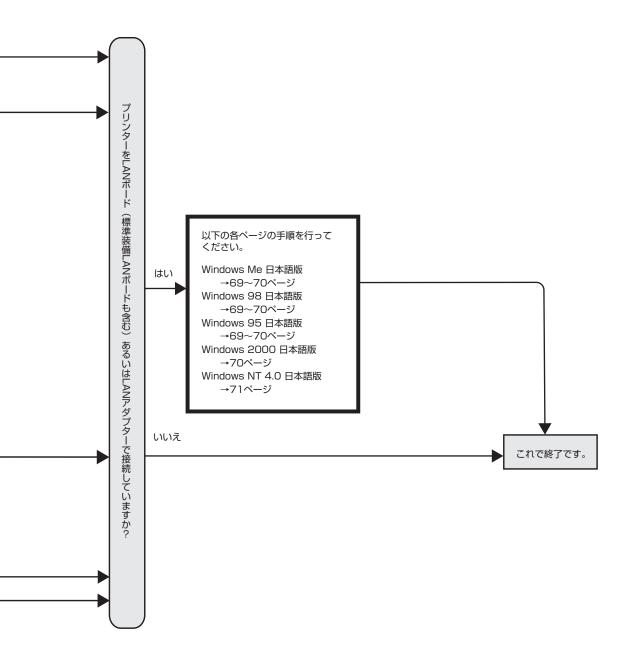
プリンターソフトウエアの容量

プリンターソフトウエアをインストールするのに必要なハードディスク容量は次のとおりです。インストールする前に以下の表で確認してください。

インストール方法	Windows Me/98/95 日本語版	Windows 2000 日本語版	Windows NT 4.0 日本語版
PrintAgentを含む標準設定	約9.0MB	約11.5MB	約11.0MB
PrintAgentを含む一般ユーザー向け（最大）	最大 約11.5MB	最大 約14.0MB	最大 約13.5MB
PrintAgentを含む管理者向け	最大 約13.5MB	最大 約16.0MB	最大 約15.5MB
プリンタードライバーのみ	約2.5MB	約5.0MB	約4.5MB

インストール方法の選択

プリンターソフトウエアをコンピューターにインストールする前に、お使いになるコンピューターの条件に従ってインストール方法を選択します。以下のフローチャートの矢印に進み、それぞれのページへ進んでください。

* 「プラグ・アンド・プレイ」機能とは、Windows Me/98/95/2000がインストールされているコンピューターで新しい周辺機器などを接続すると、コンピューターの起動時にその周辺機器を検出し、自動的にセットアップを実行する機能です。
Windows 2000でプラグ・アンド・プレイを利用してインストールを行った場合にはPrintAgentがインストールされません。PrintAgentをインストールする場合には「新しいハードウェアの追加」ウィザードが表示されたときに、一度キャンセルしていただき、46〜50ページを参照してCD-ROMからのインストールを行ってください。

プリンターをLANボード（標準装備LANボードも含む）あるいはLANアダプターで接続していますか?
はい
以下の各ページの手順を行ってください。
Windows Me 日本語版
→69〜70ページ
Windows 98 日本語版
→69〜70ページ
Windows 95 日本語版
→69〜70ページ
Windows 2000 日本語版
→70ページ
Windows NT 4.0 日本語版
→71ページ
いいえ
これで終了です。

CD-ROMからのインストール

Windows Me/98/95、Windows 2000、Windows NT 4.0で動作しているコンピューターでColor MultiWriterをご利用になる場合、プリンターソフトウエアCD-ROMのインストールプログラムを使ってプリンターソフトウエアをインストールします。

プリンターソフトウエアCD-ROMはドライブに挿入するだけで自動的にメニュープログラムが起動します。お使いのコンピューターによっては自動的にメニュープログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「MWSETUP.exe」を実行してください。

ここではWindows Me 日本語版を例にとり、プリンターソフトウエアのインストール手順を説明します。

❶ **Windows Me 日本語版を起動する。**

❷ **プリンターソフトウエアCD-ROMをセットする。**

［プリンタソフトウェアCD-ROMメニュー］が起動します。

> お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュープログラムが立ち上がらない場合があります。その場合はCD-ROMのルートディレクトリにある「MWSETUP.exe」を実行してください。

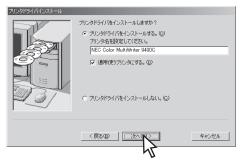
❸ **［インストール］をクリックする。**

❹ **右側のボックスから［Color MultiWriter 9400C］を選んで［インストール開始］をクリックする。**

> お使いのOSにインストール可能なプリンター名が表示されます。

❺ **［次へ］をクリックする。**

❻ [プリンタドライバをインストールする]を選び、[次へ]をクリックする。

[プリンタドライバをインストールしない]を選んだ場合は、手順❾へ進んでください。

❼ プリンターの接続先を選ぶ。

ネットワーク接続されていない場合はこのダイアログボックスは表示されません。次の「[ローカルポート]を選んだ場合」へ進んでください。

- [ローカルポート]は、コンピューターがプリンターとプリンターケーブルで接続されているときに選びます。
- [ネットワーク共有プリンタ]は、Color Multi-Writerがプリントサーバー上に共有されているときに選びます。
- [NEC TCP/IP Port]は、プリンターがLANボード(標準装備含む)またはLANアダプターを装備しており、ネットワーク上に接続されているときに選びます。

＜[ローカルポート]を選んだ場合＞

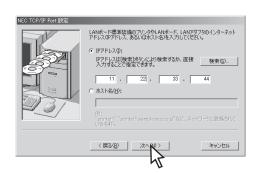
希望するポートを選び[次へ]をクリックする。
手順❽へ進んでください。

＜[ネットワーク共有プリンタ]を選んだ場合＞

プリンターの接続先を指定し、[次へ]をクリックする。

プリンターの接続先を[ネットワークパス名]に直接入力するか、[参照]をクリックして表示される一覧から指定します。
手順❾へ進んでください。

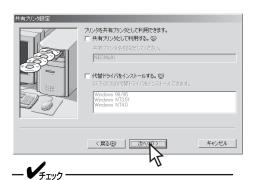
＜[NEC TCP/IP Port]を選んだ場合＞

LANボード、またはLANアダプターのIPアドレス、またはホスト名を設定し、[次へ]をクリックする。

IPアドレスを設定する場合

[検索]をクリックします。検索結果ダイアログボックスで使用するプリンターを選択し、[OK]をクリックすると簡単にIPアドレスが設定できます。

❽ **[次へ]をクリックする。**

ネットワークに接続され、Windows 2000またはWindows NT 4.0をご利用の場合は、次のダイアログボックスが表示されます。
このダイアログボックスが表示されない場合は、次の手順❾へ進んでください。

✔チェック

すでに代替ドライバーがインストールされている場合はリストに表示されません。

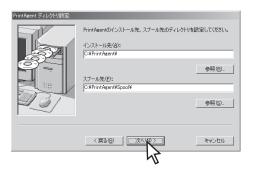
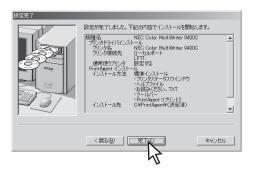
❾ **[PrintAgentをインストールする]を選び、[次へ]をクリックする。**

[PrintAgentをインストールしない]を選んだときは、手順⓬へ進んでください。

❿ **使用目的に応じて[標準インストール]または[一般ユーザ向けカスタムインストール]のインストール方法を選び、[次へ]をクリックする。**

[一般ユーザ向けカスタムインストール]を選ぶと、標準的なソフトウエアの項目が表示されます。インストールする項目にチェックを付けて[次へ]をクリックしてください。[全追加]をクリックするとすべてチェックが付きます。[全削除]をクリックするとすべてチェックが外れます。

⓫ **PrintAgentのインストール先とスプールファイルの作成先を指定する。フォルダーを確認して[次へ]をクリックする。**

すでに他の機種のPrintAgentがインストールされているときはこのダイアログボックスは表示されません。手順⓬へ進んでください。

次のメッセージが出たときはインストール先のディスク空き容量が少なくなっています。フォルダーを変更する、または不要なファイルを削除してください。

⑫ **設定した内容を確認し、[完了]をクリックする。**

⑬ **[OK]をクリックする。**

⑭ **インストールが終了したら[OK]をクリックする。**

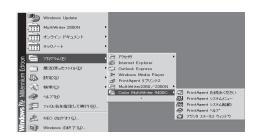
再起動を促すダイアログボックスが表示された場合は、画面の指示に従ってコンピューターを再起動してください。

⑮ **プリンターソフトウエアが正常にインストールされていることを確認する。**

カスタムインストールでインストールを行った場合、選択されたオプションによっては登録されているアイコンが異なります。

□ [プリンタ]フォルダー内に、[NEC Color MultiWriter 9400C]アイコンが登録されている。

□ タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。

□ スタートメニューの[プログラム]に[Color MultiWriter 9400C]というフォルダーが追加され、その下にPrintAgent関連のアイコンが登録されている。

□ スタートメニューの[プログラム]に[PrintAgent管理ツール]というフォルダーが追加され、[プリンター覧]が登録されている。
（カスタムインストールでプリンター覧を選択した場合）

□ スタートメニューの[プログラム]の下に[PrintAgent リプリント2]というアイコンが登録されている。

「プラグ・アンド・プレイ」によるインストール

ここでは、Windows 日本語版において、プリンターソフトウエアを「プラグ・アンド・プレイ」機能を使ってインストールする手順を説明します。

Windows Me 日本語版

❶ **プリンターケーブルを接続する。**

❷ **Color MultiWriter 9400Cの電源をONにする。**

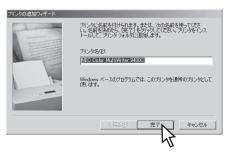
❸ **コンピューターの電源をONにする。**

Windows Me 日本語版を起動します。

❹ **プリンターソフトウエアCD-ROMをセットする。**

❺ **[適切なドライバを自動的に検索する]を選び、[次へ]をクリックする。**

このダイアログボックスが表示されなかった場合、46ページの「CD-ROMからのインストール」を行ってください。

❻ **選択項目の中の[場所]がCD-ROMのルートを示しているドライバーを選択して、[次へ]をクリックする。**

❼ **プリンターの名前を確認して、[完了]をクリックする。**

❽ **[完了]をクリックする。**

先に[PrintAgentセットアップ]ダイアログボックスが表示されますが、ここでの手順を終了した後、次の手順へ進んでください。

❾ **PrintAgentをインストールする場合は[OK]をクリックする。**

このあとは46ページの手順❺からと同じです。

PrintAgentをインストールしない場合は、[キャンセル]をクリックし、インストールを終了します。

Windows 98 日本語版

❶ **プリンターケーブルを接続する。**

❷ **Color MultiWriter 9400Cの電源をONにする。**

❸ **コンピューターの電源をONにする。**

Windows 98 日本語版を起動します。

❹ **[次へ]をクリックする。**

このダイアログボックスが表示されなかった場合、46ページの「CD-ROMからのインストール」を行ってください。

❺ **[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]を選び、[次へ]をクリックする。**

❻ **プリンターソフトウエアCD-ROMをセットする。**

❼ **選択項目の中から[CD-ROMドライブ]をチェックして[次へ]をクリックする。**

❽ **[次へ]をクリックする。**

❾ **プリンターの名前を確認して、[完了]をクリックする。**

❿ **[完了]をクリックする。**

先に[PrintAgentセットアップ]ダイアログボックスが表示されますが、ここでの手順を終了した後、次の手順へ進んでください。

⓫ **PrintAgentをインストールする場合は[OK]をクリックする。**

このあとは46ページの手順❺からと同じです。PrintAgentをインストールしない場合は、[キャンセル]をクリックし、インストールを終了します。

Windows 95 日本語版

❶ **プリンターケーブルを接続する。**

❷ **Color MultiWriter 9400Cの電源をONにする。**

❸ **コンピューターの電源をONにする。**

Windows 95 日本語版を起動します。

<[デバイスドライバウィザード]ダイアログボックスが表示された場合>

プリンターソフトウエアCD-ROMをセットし、[次へ]をクリックする。

手順❹に進んでください。

<[新しいハードウエア]ダイアログボックスが表示された場合>

[ハードウエアの製造元が提供するドライバ]を選び、[OK]をクリックする。

手順❽に進んでください。

❹ **[完了]をクリックする。**

❺ **プリンターの名前を確認して、[完了]をクリックする。**

❻ **[OK]をクリックする。**

❼ **[ファイルのコピー元]を指定して、[OK]をクリックする。**

ファイルの指定は、CD-ROMドライブ名、コロン（：）、円記号（¥）に続けて「CMW9400C¥DISK2」と入力します。

プリンタードライバーがインストールされます。

❽ **PrintAgentをインストールする場合は[OK]をクリックする。**

このあとは46ページの手順❺からと同じです。

PrintAgentをインストールしない場合は、[キャンセル]をクリックし、インストール手順を終了します。

❾ **プリンターソフトウエアCD-ROMをセットする。**

❿ **[ファイルのコピー元]を指定して、[OK]をクリックする。**

ファイルの指定は、CD-ROMドライブ名、コロン（：）、円記号（¥）に続けて「CMW9400C¥DISK2」と入力します。

⓫ **プリンターの名前を確認し、[完了]をクリックする。**

プリンタードライバーがインストールされます。

⓬ **PrintAgentをインストールする場合は[OK]をクリックする。**

このあとは46ページの手順❺以降と同じです。
PrintAgentをインストールしない場合は、[キャンセル]をクリックし、インストールを終了します。

プリンター管理者向けインストール

ここではプリンター管理者としてプリンターソフトウエアをインストールする場合の手順を説明します。

プリンター管理者向けのインストールを行うと、以下の機能を利用することができます。

プリンター管理者のみ選択可能なオプション

Web PrintAgent
ブラウザーを使ってプリンターの状況を見ることができます。

プリンタ管理ユーティリティー
LANボード（標準装備も含む）／LANアダプターのリモート設定、プリンタ自動切替機能、保守情報のメール通知機能が利用できます。

印刷ログ
印刷の履歴状況を出力することができます。

- □ PrintAgent リプリント2
- □ Web PrintAgent*1
- □ お読みください．TXT
- □ ツールバー
- □ プリンタステータスウィンドウ
  - □ 音声
- □ プリンター覧
- □ プリンタ管理ユーティリティ
  - □ プリンタ自動切替
  - □ メール通知*2
- □ ヘルプファイル
- □ 印刷ログ*3

*1 プリントサーバーにWeb サーバーがインストールされている必要があります。詳しくは各OSのヘルプをご覧ください。

*2 ネットワーク設定にTCP/IPプロトコルがインストールされている必要があります。詳しくは各OSのヘルプをご覧ください。

*3 Windows 2000/NT 4.0で選択できます。

また、プリンターを管理する方は以下の機能もご利用いただけます。

- セキュリティのためのパスワード設定（58ページ）

  プリンター管理者以外の人に「プリンタ管理ユーティリティ」の使用や、プリンターソフトウエアの削除を保護するためにパスワードの設定が可能です。

- インストール用フロッピーディスクの作成（59ページ）

  プリンターソフトウエアCD-ROMからインストール用のフロッピーディスクを作成します。またファイルサーバーのハードディスクなど任意の媒体にコピーすることができます。プリンター管理者がハードディスクなどにコピーし、複数台のコンピューターにプリンターソフトウエアを指定した内容で短時間にインストールしたい場合などに便利です。

インストール手順

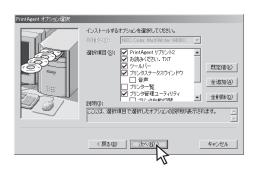
ここでは、Windows Me/98/95、Windows 2000、Windows NT 4.0 日本語版に対応したプリンターソフトウエアをプリンター管理者としてインストールする手順を説明します。

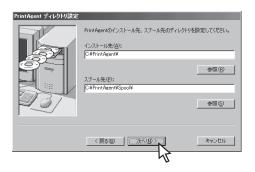
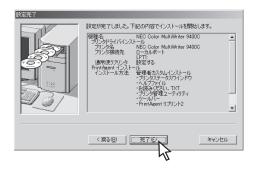
❶ [PrintAgent インストール方法選択]ダイアログボックスを開く。

「CD-ROMからのインストール」(46ページ)の手順❶〜❾に従ってください。

❷ [管理者向けカスタムインストール]を選び、[次へ]をクリックする。

❸ 任意の機能を選び、[次へ]をクリックする。

[全追加]をクリックすると、すべてチェックされます。[全削除]をクリックすると、すべてチェックが外れます。

❹ PrintAgentのインストール先とスプールファイルの作成先を指定し、[次へ]をクリックする。

すでに他のMultiWriterのPrintAgentがインストールされている場合は、このダイアログボックスは表示されません。

❺ 設定した内容を確認し、[完了]をクリックする。

❻ [OK]をクリックする。

ソフトウエアのインストールが開始されます。

❼ インストールが終了したら、[OK]をクリックする。

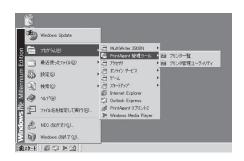
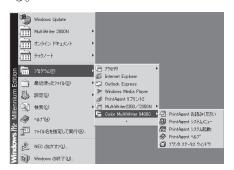
再起動を促すダイアログボックスが表示された場合は、画面の指示に従ってコンピューターを再起動してください。

❽ プリンターソフトウエアが正常にインストールされたことを確認する。

管理者向けカスタムインストールで選択されたオプションによっては登録されているアイコンが異なります。

□ [プリンタ]フォルダー内に、[NEC Color MultiWriter 9400C]アイコンが登録されている。

□ タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されている。

□ スタートメニューの[プログラム]に[PrintAgent管理ツール]というフォルダーが追加され、その下に[プリンタ管理ユーティリティ]と[プリンター覧]が登録されている。

□ スタートメニューの[プログラム]に[Color MultiWriter 9400C]というフォルダーが追加され、その下にPrintAgent関連のアイコンが登録されている。

□ スタートメニューの[プログラム]に[PrintAgent リプリント2]が登録されている。

パスワードの設定

プリンター管理者としてプリンターソフトウエアをインストールした場合、パスワードを設定できます。以下の手順で設定します。Windows Me/98/95、Windows 2000、Windows NT 4.0 日本語版に対応しています。

チェック

- パスワードで保護される機能はプリンタ管理ユーティリティの起動、プリンターソフトウエアの削除です。
- 設定したパスワードはPrintAgentに対応した機種で共通に使用されます。

❶ プリンターソフトウエアCD-ROMをセットし、メニュープログラムを立ち上げる。

お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュープログラムが立ち上がらない場合があります。その場合はCD-ROMのルートディレクトリにある「MWSETUP.exe」を実行してください。

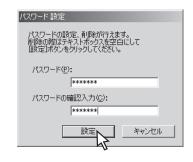
❷ [インストール]をクリックする。

❸ 右側のボックスから[Color MultiWriter 9400C]を選んで[インストール開始]をクリックする。

❹ パスワード設定の[設定]をクリックする。

❺ パスワードとパスワードの確認を入力し、[設定]をクリックする。

半角の英数文字で8文字まで入力できます。

パスワードを設定しない場合は空白のまま[設定]をクリックします。すでに入力してあるパスワードを解除する場合はボックス内の文字を削除して、[設定]をクリックします。

FD作成（インストール媒体の作成）

「FD作成」はプリンターソフトウエアCD-ROMの内容を任意の項目で構成し、フロッピーディスク、またはハードディスクなど任意の媒体にインストール用のプリンターソフトウエアをコピーする機能です。

コピーされる形式は次の2通りです。

- マスターとして　Color MultiWriter 9400C用プリンターソフトウエアすべてコピーします。（1.44MBもしくは1.25MBでフォーマットされたフロッピーディスクが9枚が必要です）
- 「カスタム」インストール用として　機能を選択して、インストール用のプリンターソフトウエアをコピーします。（1.44MBもしくは1.25MBでフォーマットされたフロッピーディスクが9枚が必要です）

プリンターソフトウエアをコピーしたハードディスクを他のコンピューターも共有できるようにしておけば、CD-ROMを使わずにネットワークを介してプリンターソフトウエアをインストールすることができます。複数台のコンピューターに同じ内容のソフトウエアを短時間にインストールしたい場合などに便利です。

❶ プリンターソフトウエアCD-ROMをセットし、メニュープログラムを立ち上げる。

メニュープログラムを立ち上げる手順はお使いになるコンピューターの環境によって異なります。各OSのインストール方法を参照してください。

[Color MultiWriter 9400C]を選んで[インストール開始]をクリックします。

❷ FD作成の[作成]をクリックする。

❸ インストール媒体の作成先、媒体種別を指定し、[次へ]をクリックする。

作成先にフロッピーディスクドライブを指定するとプリンターソフトウエアがフロッピーディスクにコピーされます。
インストール媒体作成先に、ハードディスク、ネットワークパスを指定することができます。

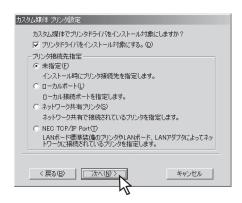
[マスタ媒体として作成する。]を選ぶとCD-ROMと、同様の内容をすべてコピーします。

<[マスタ媒体として作成する]を選んだ場合>

手順❼へ進んでください。

<[カスタム媒体として作成する]を選んだ場合>

手順❹へ進んでください。

❹ **プリンタードライバーのインストール、プリンターの接続先を選び、[次へ]をクリックする。**

<[未指定]を選んだ場合>

手順❺に進んでください。

<[ローカルポート]を選んだ場合>

希望するポートを選び、[次へ]をクリックする。

<[ネットワーク共有プリンタ]を選んだ場合>

プリンターの接続先を指定し、[次へ]をクリックする。

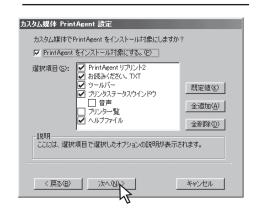
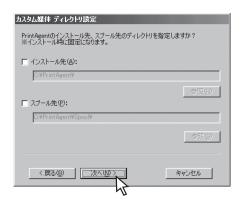
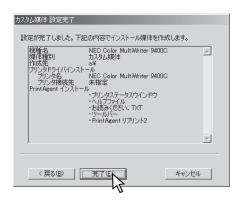
<[NEC TCP/IP Port]を選んだ場合>

LANボード、またはLANアダプターのIPアドレスあるいは、ホスト名を設定して[次へ]をクリックする。

❺ **任意の機能を選ぶ。**

[全追加]をクリックするとすべてチェックされます。[全削除]をクリックするとすべてチェックが外れます。

ここで選択されなかった機能はクライアントでインストールした後に、クライアントで追加を行おうとしても追加できません。インストールした機能のみ削除できます。

❻ **インストール先、スプール先を指定し、[次へ]をクリックする。**

ここであらかじめインストール先を固定しておけば、個々のコンピューターからインストールするときの手順が簡略化できます。

❼ **設定した内容を確認し、[完了]をクリックする。**

❽ **[OK]をクリックする。**

インストール媒体の作成が開始します。

❾ **[OK]をクリックする。**

FD作成によって作成されたフロッピーディスクは、以下のような構成になります。

Disk 1： インストールプログラム

Disk 2： Windows Me/98/95 プリンタードライバー

Disk 3： Windows NT 4.0 プリンタードライバー

Disk 4： Windows 2000 プリンタードライバー

Disk 5～Disk 9： PrintAgentソフトウエア

作成したフロッピーディスクでのプリンターソフトウエアのインストールには、Disk1にあるSETUP.EXEを実行してください。

プリンタードライバーのみのインストール

Windows Me/98/95 日本語版

❶ Windows Me/98/95 日本語版を起動する。

❷ プリンターソフトウエアCD-ROMをセットする。

ソフトウエアインストールのメニュー画面が表示されます。

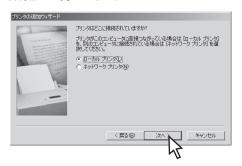
❸ [終了]をクリックする。

❹ [プリンタ]フォルダーを開く。

❺ [プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。

❻ [次へ]をクリックする。

❼ [ローカルプリンタ]を選び、[次へ]をクリックする。

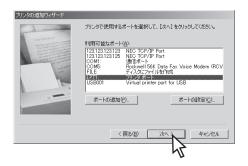
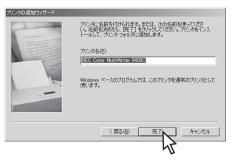
[ネットワークプリンタ]を選択する場合はOSの取扱説明書をご覧ください。

印刷先をLANボードあるいはLANアダプターに接続されたプリンターに変更するには、このままインストールを行った後、「印刷先の変更」(69ページ)を参照して印刷先を変更してください。

❽ [ディスク使用]をクリックする。

❾ **配付ファイルのコピー元を入力して、[OK]をクリックする。**

[配付ファイルのコピー元]に、CD-ROMを挿入したドライブ名、コロン(：)、円記号(¥)に続けて「CMW9400C¥DISK2」と入力します。

❿ **使用するプリンターを選択して、[次へ]をクリックする。**

⓫ **使用するポートを選び、[次へ]をクリックする。**

⓬ **プリンターの名前を入力して、[完了]をクリックする。**

プリンタードライバーがインストールされます。

⓭ **[キャンセル]をクリックする。**

この後テストページを印刷する場合は、プリンターのプロパティの[全般]シートで[印字テスト]をクリックしてください。以下のようなテストページが印刷されます。

Windows Millennium Edition
プリンタの印字テスト

NEC Color MultiWriter 9400C のインストールが完了しました。

プリンタ ドライバとポートの設定は、次のとおりです。

プリンタ名 ： NEC Color MultiWriter 9400C
プリンタ モデル ： NEC Color MultiWriter 9400C
ドライバ名 ： NESNGM9X.DRV
ドライバ バージョン ： 4.00
カラー印刷 ： あり
ポート名 ： LPT1:
データ フォーマット ： RAW

ドライバで使用されるファイル ：
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NESNGM9X.DRV (0.99.070.00)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NESNGU9X.DLL (0.99.070.00)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NESNGR9X.DLL (0.99.070.00)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NESNG9X.NBH
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NECNCLP3.DLL (0.99.070.00)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NECNCDL3.DLL (0.99.070.00)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NECNCBE3.DLL (0.99.070.00)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NECNCRS3.DLL (0.99.070.00)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NESNGCMM.DLL (0.99.070.00)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NESNGDIT.DLL (0.99.070.00)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NESNGIOP.DLL (0.99.070.00)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NESNGLUT.DLL (0.99.070.00)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NESNGP9X.DLL (0.99.070.00)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NESNGPDL.DLL (0.99.070.00)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NECNCIC2.DLL (1.00.000.00)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NJLSNG95.DLL (2.343.261.00)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥PASNG.DLL (2.243.221.00)
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NESNGHLP.HLP
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥NESNGHLP.CNT
C:¥WINDOWS¥SYSTEM¥COLOR¥NC9400C.ICM

Windows 2000 日本語版

❶ Windows 2000 日本語版を起動する。

❷ プリンターソフトウエアCD-ROMをセットする。

[プリンタソフトウエアCD-ROM]メニューが起動します。

❸ [終了]をクリックする。

❹ [プリンタ]フォルダーを開く。

❺ [プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。

❻ [次へ]をクリックする。

❼ プリンターの接続先を選び、[次へ]をクリックする。

[ネットワークプリンタ]を選択する場合はOSの取扱説明書をご覧ください。

✔チェック

- 印刷先をLANボードあるいはLANアダプターに接続されたプリンターに変更するには、このままインストールを行った後、「印刷先の変更」(69ページ)を参照して印刷先を変更してください。
- [プラグ アンド プレイ プリンタを自動的に検出してインストールする]はチェックしないでください。

❽ **使用するプリンタポートを選び、[次へ]をクリックする。**

❾ **[ディスク使用]をクリックする。**

❿ **[製造元のファイルのコピー元]を入力して、[OK]をクリックする。**

[製造元のファイルのコピー元]に、CD-ROMを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「CMW9400C¥DISK4」と入力します。

⓫ **使用するプリンターを選択して、[次へ]をクリックする。**

⓬ **プリンターの名前を入力して、[次へ]をクリックする。**

すでに他のプリンタードライバーがインストールされている場合、通常使うプリンターとして使用するかしないかを選択してください。

⓭ **[このプリンタを共有しない]を選び、[次へ]をクリックする。**

⓮ ［テスト ページの印刷］で［はい］を選び、［次へ］をクリックする。

プリンタードライバーのインストールが開始されます。

⓯ ［完了］をクリックする。

✔チェック

［デジタル署名が見つかりませんでした］とメッセージダイアログボックスが表示される場合があります。Color MultiWriter 9400Cに添付のプリンターソフトウエアCD-ROMに収録されているColor Multi-Writer 9400Cのプリンターソフトウエアは、弊社により動作を確認しております。

［はい］をクリックし、インストールを続行してください。

なお、［いいえ］をクリックした場合はインストールが中止されます。

以下のようなテストページが印刷されます。

⓰ テストページが正しく印刷された場合、［OK］をクリックする。

Windows NT 4.0 日本語版

❶ Windows NT 4.0 日本語版を起動する。

❷ プリンターソフトウエアCD-ROMをセットする。

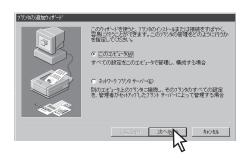
[プリンタソフトウエアCD-ROM]メニューが起動します。

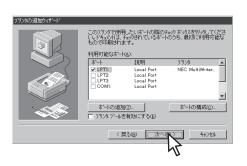
❸ [終了]をクリックする。

❹ [プリンタ]フォルダーを開く。

❺ [プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。

❻ [このコンピュータ]を選択し、[次へ]をクリックする。

[ネットワークプリンタサーバー]を選択する場合は、OSの取扱説明書をご覧ください。

❼ 使用するポートをチェックして、[次へ]をクリックする。

印刷先をLANボードあるいはLANアダプターに接続されたプリンターに変更するには、このままインストールを行った後、「印刷先の変更」(69ページ)を参照して印刷先を変更してください。

❽ [ディスク使用]をクリックする。

❾ [配付ファイルのコピー元]を入力して、[OK]をクリックする。

[配付ファイルのコピー元]に、CD-ROMを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「CMW9400C¥DISK3」と入力します。

❿ 使用するプリンターを選択して、［次へ］をクリックする。

⓫ プリンターの名前を入力して、［次へ］をクリックする。

⓬ ［次へ］をクリックする。

⓭ ［完了］をクリックする。

以下のようなテストページが印刷されます。

Windows NT
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾃｽﾄ ﾍﾟｰｼﾞ

おめでとうございます!

この情報を読めるということは、NEC Color MultiWriter 9400C (NEC 上) が正しくｲﾝｽﾄｰﾙされたことを意味します。

以下の情報は、ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾄﾞﾗｲﾊﾞとﾎﾟｰﾄ設定の説明です。

ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ名: NEC
ﾌﾟﾘﾝﾀ名: NEC Color MultiWriter 9400C
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾓﾃﾞﾙ: NEC Color MultiWriter 9400C
色ｻﾎﾟｰﾄ: 有効
ﾎﾟｰﾄ名: LPT1:
ﾃﾞｰﾀ形式: RAW
共有名:
ﾄﾞﾗｲﾊﾞ名: NESNGM40.DLL
ﾃﾞｰﾀ ﾌｧｲﾙ: NESNG40.NBH
構成ﾌｧｲﾙ: NESNGU40.DLL
ﾄﾞﾗｲﾊﾞのﾊﾞｰｼﾞｮﾝ: 4.01
環境: Windows NT x86
ﾓﾆﾀ: PrintAgent Language Monitor for Color MultiWriter 9400C
既定のﾃﾞｰﾀの種類: RAW

このﾄﾞﾗｲﾊﾞが使うﾌｧｲﾙ:
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NESNGM40.DLL (0.99.055.00)
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NESNGHLP.CNT
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NESNGHLP.HLP
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NESNGU40.DLL (0.99.055.00)
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NESNG40.NBH
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NECNCBE3.DLL (0.99.055.00)
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NECNCDL3.DLL (0.99.055.00)
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NECNCLP3.DLL (0.99.055.00)
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NECNCRS3.DLL (0.99.055.00)
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NESNGCMM.DLL (0.99.055.00)
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NESNGDIT.DLL (0.99.055.00)
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NESNGIOP.DLL (0.99.055.00)
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NESNGLUT.DLL (0.99.055.00)
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NESNGP40.DLL (0.99.055.00)
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NESNGR40.DLL (0.99.055.00)
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NECNCIC2.DLL (1.00.000.00)
C:¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥W32X86¥2¥NJLSNGN4.DLL (2.343.231.00)

ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾃｽﾄ ﾍﾟｰｼﾞの最後です。

印刷先の変更

標準装備のLANボード、オプションのLANボードまたはLANアダプターによって、ネットワークに接続されているプリンターに印刷先(ポート)を設定、変更する方法を説明します。

重要

NEC製の「NEC TCP/IP Printing System」および「NEC Network Port」以外の接続先(ポート)を設定する場合には、双方向通信機能を無効にする必要があります。お使いのOSの設定で双方向通信機能を無効にしてください。設定に関しては、6章の「PrintAgentの機能を十分に発揮させるために」(233ページ)をご覧ください。

チェック

- NEC製の「NEC TCP/IP Printing System」および「NEC Network Port」を選択し、接続先(ポート)を追加する場合には、インストールプログラムよりプリンタードライバーがインストールされている必要があります。
- NEC製の「NEC TCP/IP Printing System」および「NEC Network Port」はプリンターソフトウエアをインストールすると同時にインストールされています。

Windows Me/98/95 日本語版

❶ **[Color MultiWriter 9400Cのプロパティ]のダイアログボックスを表示させる。**

[プリンタ]フォルダーの[NEC Color MultiWriter 9400C]アイコンをクリックし、[ファイル]メニューの[プロパティ]をクリックします。

❷ **[詳細]タブをクリックする。**

❸ **[ポートの追加]をクリックする。**

❹ **[その他]を選ぶ。**

❺ **[NEC TCP/IP Printing System]を選んで、[OK]をクリックする。**

❻ **LANボード(標準装備含む)、またはLANアダプターのインターネットアドレスを入力し、[OK]をクリックする。**

インターネットアドレスについては、ネットワーク管理者におたずねください。

❼ **[OK]をクリックする。**

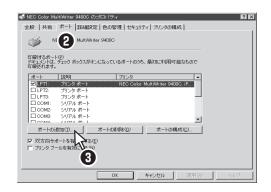
[Color MultiWriter 9400Cのプロパティ]のダイアログボックスを閉じます。

Windows 2000 日本語版

❶ **[Color MultiWriter 9400Cのプロパティ]のダイアログボックスを表示させる。**

[プリンタ]フォルダーの[Color MultiWriter 9400C]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

❷ **[ポート]タブをクリックする。**

❸ **[ポートの追加]をクリックする。**

❹ **[NEC Network Port]を選び、[新しいポート]をクリックする。**

❺ **LANボード(標準装備含む)、またはLANアダプターのインターネットアドレスを入力し、[OK]をクリックする。**

インターネットアドレスについては、ネットワーク管理者におたずねください。

❻ **[閉じる]をクリックする。**

[プリンタポート]ダイアログボックスを閉じます。

❼ **[OK]をクリックする。**

[Color MultiWriter 9400Cのプロパティ]のダイアログボックスを閉じます。

Windows NT 4.0 日本語版

❶ **[Color MultiWriter 9400Cのプロパティ]ダイアログボックスを表示させる。**

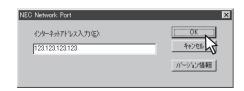
[プリンタ]フォルダーの[NEC Color MultiWriter 9400C]アイコンをクリックし、[ファイル]メニューの[プロパティ]をクリックします。

❷ **[ポート]タブをクリックする。**

❸ **[ポートの追加]をクリックする。**

❹ **[NEC Network Port]を選んで、[新しいポート]をクリックする。**

❺ **LANボード(標準装備含む)、またはLANアダプターのインターネットアドレスを入力し、[OK]をクリックする。**

インターネットアドレスについては、ネットワーク管理者におたずねください。

❻ **[閉じる]をクリックする。**

[プリンタポート]ダイアログボックスを閉じます。

❼ **[OK]をクリックする。**

[Color MultiWriter 9400Cのプロパティ]のダイアログボックスを閉じます。

プリンタードライバーの削除

必要なファイルが削除されてしまったなどでプリンターが正常に動かなくなったときはプリンタードライバーを再インストールする必要があります。プリンタードライバーを再インストールするには、一度既存のプリンタードライバーを削除(アンインストール)してから行います。ここではColor MultiWriter 9400Cを例にして削除方法を説明します。

重要

- プリンタードライバーの削除を実行する前に起動中のアプリケーションをすべて終了させてください。
- Color MultiWriter 9400Cが印刷中の場合は、プリンタードライバーの削除はできません。印刷が終了してから削除してください。

Windows Me/98/95 日本語版

❶ **[プリンタ]フォルダーを開く。**

インストール済みのプリンターアイコンが表示されます。

❷ **[NEC Color MultiWriter 9400C]アイコンをクリックする。**

❸ **[ファイル]メニューの[削除]をクリックする。**

❹ **[はい]をクリックする。**

Color MultiWriter 9400Cのプリンタードライバーが削除されます。

チェック

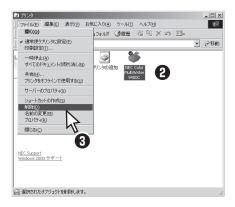
次のダイアログボックスが表示された場合は、[はい]をクリックしてください。

Windows 2000 日本語版

❶ **[プリンタ]フォルダーを開く。**

インストールされているプリンターアイコンが表示されます。

❷ **[NEC Color MultiWriter 9400C]アイコンをクリックする。**

❸ **[ファイル]メニューの[削除]をクリックする。**

❹ **[はい]をクリックする。**

Color MultiWriter 9400Cのプリンタードライバーが削除されます。

❺ **[ファイル]メニューの[サーバーのプロパティ]をクリックする。**

[プリントサーバーのプロパティ]が開きます。

❻ **[ドライバ]タブをクリックする。**

❼ **[インストールされたプリンタ ドライバ]から[NEC Color MultiWriter 9400C]をクリックする。**

❽ **[削除]をクリックする。**

❾ **[はい]をクリックする。**

次のダイアログボックスが表示された場合は、Windows 2000の再起動後、手順❺からやり直してドライバーを削除してください。

❿ **[インストールされたプリンタ ドライバ]から[NEC Color MultiWriter 9400C]が削除されたことを確認し、 [閉じる]をクリックする。**

[プリントサーバーのプロパティ]を閉じます。

Windows NT 4.0 日本語版

❶ [プリンタ]フォルダーを開く。

❷ [NEC Color MultiWriter 9400C]アイコンをクリックする。

❸ [ファイル]メニューの[削除]をクリックする。

❹ [はい]をクリックする。

Color MultiWriter 9400Cのプリンタードライバーが削除されます。

PrintAgentの追加・削除

Color MultiWriter 9400Cのプリンターソフトウエアのインストーラーでは、プリンターソフトウエアの機能ごとに、追加と削除をすることができます。

ここではPrintAgentの追加と削除方法を説明します。

重要

- インストールプログラムを実行する前に起動中のアプリケーションをすべて終了させてください。
- すでに他のMultiWriterのプリンターソフトウエアをインストールしてお使いの場合、そのソフトウエアを削除しないと正常に動作しなくなる場合があります。詳しくは「PrintAgentを正しく動作させるために」(231ページ)をご覧ください。
- PrintAgentのインストール時に指定したPrintAgentモジュールのフォルダー名(指定しなければ「PrintAgent」になります)を変更している場合、ソフトウエアの削除は正常に行えません。変更されているフォルダー名をインストール時のフォルダー名に戻してからソフトウエアの削除を行ってください。
- PrintAgent対応プリンターのプロパティダイアログボックスを表示しているとソフトウエアの削除を行えません。ダイアログボックスを閉じてから行ってください。
- Color MultiWriter 9400Cが印刷中の場合は、PrintAgentの削除はできません。印刷が終了してから削除してください。
- PrintAgent対応機種が複数インストールされている状態でMultiWriter 2000XのPrintAgentをアンインストールすると他の機種のPrintAgentが使用できなくなります。また、MultiWriter 2200XのPrintAgentをアンインストールすると一部の機能が使用できなくなります。このような場合は、まず他の機種のPrintAgentをアンインストールしてから、MultiWriter 2000X/2200XのPrintAgentをアンインストールし、必要な機種のPrintAgentをインストールし直してください。

❶ **[コントロールパネル]フォルダーを開く。**

❷ **[アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックする。**

❸ **[PrintAgentオプション選択]ダイアログボックスを開く。**

<Windows Me/98/95/NT 4.0の場合>

① [インストールと削除]シートを開く。

② 自動的に削除できるソフトウエアの一覧から[NEC PrintAgent]を選んで、[追加と削除]をクリックする。

Windows Me/98/95

2 プリンターソフトウエアのインストール

Windows NT 4.0

＜Windows 2000の場合＞

① 左側の[機能選択]バーから[プログラムの変更と削除]をクリックする。

② [NEC PrintAgent]を選んで、[変更/削除]をクリックする。

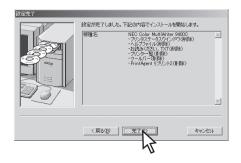
❹ 対象機種を選択してからチェックを変更し、[次へ]をクリックする。

チェックを付けると追加、チェックを外すと削除になります。
また、複数機種のチェックを付ける(外す)と複数機種のオプションを同時に追加(削除)することができます。

管理者向けカスタムインストールを行った場合は選択できるオプションが異なります。

- MultiWriter 2050など他のMulti-Writerシリーズのプリンターソフトウエアがインストールされているとそれぞれのプリンターソフトウエアのオプションが表示される場合があります。
- オプションを追加する場合、セットアップに必要な媒体を要求する画面が表示されますが、プリンターソフトウエアCD-ROMがCD-ROMドライブに挿入されている場合、セットアップに必要なファイルを自動的に参照し、インストールされます。

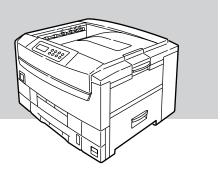
❺ [完了]をクリックする。

パスワードが設定されている場合に管理者向けのオプションを削除するには、あらかじめ設定したパスワードの入力が必要です。

❻ [OK]をクリックする。

❼ 追加・削除が終了したら[OK]をクリックする。

再起動を促すダイアログボックスが表示された場合は、画面の指示に従ってコンピューターを再起動してください。

❽ すべてのオプションを削除した場合はソフトウエアの一覧から[NEC PrintAgent]が削除されたことを確認し、[OK]をクリックする。

3章 操作の基本

この章では操作パネル、用紙のセット方法などのプリンターの操作の基本的なことについて説明しています。

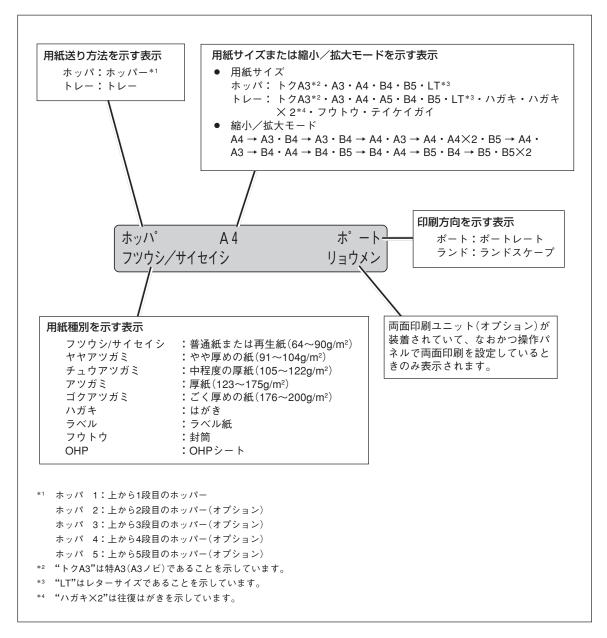
操作パネルについて

操作パネルはユーザーがプリンターの状態を見たり、設定を行ったりするためのものです。

ここでは操作パネル上の「ディスプレイ」および「ランプ」の表示の意味と、「スイッチ」の使い方について説明します。

操作パネル

ディスプレイ

24桁2行の液晶ディスプレイです。英数字とカナで、プリンターの状態や操作に関する情報を表示します。下段はセレクト状態(印刷可ランプ点灯)の時のみ表示されます。

ディスプレイの表示

その他の表示内容については本書の「アラーム表示が出ている」(205ページ)、「メニューツリー」(92〜94ページ)または、添付のプリンターソフトウェアCD-ROMに収録されているオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」の「ディスプレイ表示一覧」をご覧ください。

ランプ

印刷可

印刷可ランプ(緑)

点灯　プリンターがセレクト状態(印刷データを受信できる状態)になっています。

点滅　プリンターが印刷データを受信中です。

消灯　プリンターがディセレクト状態(印刷データを受信できない状態)になっています。

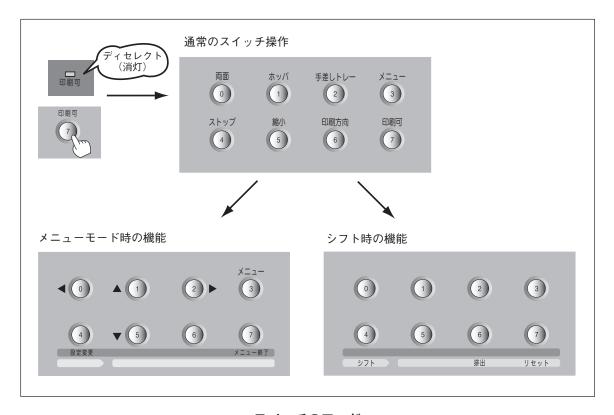
アラーム

アラームランプ(赤)

点滅　点滅を繰り返します。
カセットに用紙がない、カバーが開いているなど、プリンターにエラーが発生している状態を示します。詳細については本書の「アラーム表示が出ている」(205ページ)をご覧ください。

消灯　プリンターにエラーが発生していない状態を示します。

スイッチ

プリンターの操作パネルには8個のスイッチがあり、それぞれのスイッチは2つまたは3つの機能を持っています。ただし、プリンタードライバーを使用して印刷する場合は、ドライバーの設定の内容が優先して機能します。したがって、CD-ROMに格納されているプリンタードライバーをご利用になる場合は、スイッチ設定はほとんど必要ありません。

スイッチのモード

通常のスイッチ機能	：	[印刷可]スイッチを押し、ディセレクト状態(印刷可ランプが消灯している状態)になって初めて機能します([ストップ]スイッチを除く)。
メニューモード時のスイッチ機能	：	[メニュー]スイッチを押してメニューモードに入ると働く機能です。
シフト時のスイッチ機能	：	[シフト]スイッチを押しながら押すと働く機能です。

- アラームランプが点滅している間はどのスイッチも機能しません。アラームの詳細については「アラーム表示が出ている」(205ページ)をご覧ください。
- アプリケーションによっては、スイッチによる設定をアプリケーション側で行えるものもあります。

通常のスイッチ機能

[印刷可]スイッチ

このスイッチはプリンターが初期設定中およびテスト印刷中以外に機能します。

データを受信できる状態にする。

スイッチを押すごとにデータを受信できる状態(セレクト状態、印刷可ランプ緑点灯)と受信できない状態(ディセレクト状態、印刷可ランプ消灯)に交互に切り替わります。

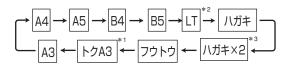
[手差しトレー]スイッチ

このスイッチは印刷可ランプとデータランプが消灯しているときに機能します。

トレー給紙にする。

ホッパーから用紙を送る状態でこのスイッチを押すと、トレーから用紙を給紙する状態に切り替わります。

トレー給紙の用紙サイズを変更する。

トレーに用紙をセットしたら、用紙サイズを設定してください。トレー給紙を選択中に、このスイッチを押すたびに用紙サイズの設定が次のように変わります。

重要

トレーに用紙をセットしたら、[トレー]スイッチで用紙サイズを変更してください。

*1 「トクA3」は特A3(A3ノビ：328×453mm)を意味します。
*2 「LT」は「レター」を意味します。
*3 「ハガキ×2」は「往復はがき」を意味します。

[両面]スイッチ

このスイッチは印刷可ランプとデータランプが消灯しているときに機能します。両面印刷オプション装着時にのみ機能します。

両面印刷モードにする(両面印刷モードを解除する)。

ディスプレイに“リョウメン”が表示されていない状態で、このスイッチを押すと、両面印刷モードになります。このスイッチを押すたびに両面印刷モードの設定と解除が切り替わります。次の場合両面印刷モードを設定していても、印刷は片面で行われます。

- 用紙種別として[普通紙/再生紙]、[やや厚紙]以外を指定した場合
- 用紙サイズとして「特A3」、「ハガキ」、[往復はがき]、[封筒]、[定形外用紙]を指定した場合

[ストップ]スイッチ

このスイッチは常に機能します。

データの受信と印刷を停止し、ディセレクト状態にする。

印刷中にこのスイッチを押すと、印刷中の用紙を排出した後、一時的に印刷を停止します。受信済みのデータは、プリンター内に残ったままになります。
印刷を再開するときは、[印刷可]スイッチを押します。

[メニュー]スイッチ

このスイッチは印刷可ランプとデータランプが消灯しているときに機能します。

メニューモードに入る。

このスイッチを押すと、メニューモードに入ります。

[ホッパ]スイッチ

このスイッチは印刷可ランプとデータランプが消灯しているときやオプションの増設ホッパーを装着しているときに機能します。

ホッパー給紙に切り替える。

トレーから用紙を送る状態でこのスイッチを押すと、ホッパーから用紙を送る状態に切り替わります。

ホッパーを選択する(ホッパーを使用しているとき)。

ホッパー給紙を選択中にこのスイッチを押すたびに給紙するホッパーの設定が変わります。(選択されたホッパーがディスプレイに表示されます。オプションの増設ホッパーを装着しているときに機能します。)

[印刷方向]スイッチ

このスイッチは印刷可ランプとデータランプが消灯しているときに機能します。

印刷方向をポートレートまたはランドスケープに選択する。

このスイッチを押すごとに、ポートレートとランドスケープを交互に切り替えます。

用紙の置き方に関係なく、縦長にした内容を印刷するときはポートレートを、横長にした内容を印刷するときはランドスケープを指定します。選択されている印刷方向は、ディスプレイに表示されています。

ポートレート
ポートレート
ポートレート
ポートレート
ポートレート
ポートレート

[縮小]スイッチ

このスイッチは印刷可ランプとデータランプが消灯しているときに機能します。
また、選択されている用紙サイズがA3、A4、B4、B5のときに機能します。

縮小／拡大モードの設定をする。

このスイッチを押すと以下のような縮小／拡大印刷ができます。
印刷する用紙サイズによって、次の順序でモード選択されます。

■ A3サイズに印刷する

[A3] ➡ [A4→A3] ➡ [B4→A3] ➡ [A3] ➡ （繰り返し）

■ A4サイズに印刷する

[A4] ➡ [B4→A4] ➡ [LP→A4] ➡ [A3→A4] ➡ [A4×2] ➡
[B5→A4] ➡ [A4] ➡ （繰り返し）

■ B4サイズに印刷する

[B4] ➡ [LP→A4] ➡ [A3→B4] ➡ [B5→B4] ➡ [A4→B4] ➡
[B4] ➡ （繰り返し）

■ B5サイズに印刷する

[B5] ➡ [A4→B5] ➡ [B4→B5] ➡ [B5×2] ➡ [B5] ➡ （繰り返し）

- A4×2はA4サイズの2ページ分のデータをA4用紙1枚に印刷します。
- B5×2はB5サイズの2ページ分のデータをB5用紙1枚に印刷します。

✔チェック

- アプリケーションによっては縮小・拡大が正しく印刷されないものがあります。
- 印刷データの前に用紙サイズの指定コマンド(FS f c1c2c3)によってA3、B4または帳票サイズが指定されており、ホッパーにA4サイズの用紙が入っている場合は自動的に縮小して印刷します。詳しくは別売の『NPDL(Level 2)リファレンスマニュアル』をご覧ください。
- 縮小を行った場合、座標などの数値の丸め誤差により、縮小しない場合と印刷結果が異なる場合があります。

メニューモード時のスイッチ機能

[メニュー終了]スイッチ

メニューモードを終了させる。

メニューモード時にこのスイッチを押すと、メニューモードを終了します。

[設定変更]スイッチ

設定変更したい項目(レベル3)を選択する。

メニューモード時でメニューツリーのレベル3の項目を選択中にこのスイッチを押すと、任意の項目の設定を変更することができます。
なお、メニューモードのレベルについては、92ページのメニューツリーを参考にしてください。

[▶]スイッチ

ディスプレイに表示されている設定項目を選択する([→]スイッチとして機能)。

メニューモード時にこのスイッチを押すと、メニューツリーの次のレベル(レベル2またはレベル3)の項目を選択することができます。

[▲]スイッチ

ディスプレイに表示されている設定項目を選択する([↑]スイッチとして機能)。

メニューモード時にこのスイッチを押すと、メニューツリーの同じレベルの項目を選択することができます。

[◀]スイッチ

ディスプレイに表示されている設定項目を選択する([←]スイッチとして機能)。

メニューモード時にこのスイッチを押すと、メニューツリーのひとつ前のレベル(レベル1またはレベル2)の項目を選択することができます。

[▼]スイッチ

ディスプレイに表示されている設定項目を選択する([↓]スイッチとして機能)。

メニューモード時にこのスイッチを押すと、メニューツリーの同じレベルの項目を選択することができます。

メニューツリーの詳細については「メニューツリー」(92〜94ページ)をご覧ください。

シフト時のスイッチ機能

[リセット]スイッチ

このスイッチは印刷可ランプが消灯しているときに機能します。アラーム中も機能します。

プリンターを初期状態にする。

[シフト]スイッチを押した状態でこのスイッチを2回続けて押すと、ディスプレイに"リセットジッコウ"と表示され、未印刷データは消失し、プリンターは初期状態(電源スイッチON直後の状態)になります。

リセットすると、スイッチを使って変更したプリンターの設定も、初期状態(電源ON直後の状態)に戻ります。ただし、メニュースイッチを使って変更したメニューモードの内容はリセットされません。詳細は添付のプリンターソフトウエアCD-ROMに収録されているオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」の「NPDLの初期状態」をご覧ください。

[排出]スイッチ

このスイッチは印刷可ランプが点灯している(ディスプレイに"データガノコッテイマス"と表示されている)ときに機能します。アラーム中、および用紙がない状態では機能しません。本スイッチは添付のWindowsドライバーを使って印刷中は機能しません。MS-DOS環境などでNPDLをお使いの場合のみ有効です。

プリンターに残っている未印刷データをすべて印刷する。

[シフト]スイッチを押した状態でこのスイッチを押すとプリンターに残っているデータをすべて印刷出力します。

プリンター内にデータを残したまま次の印刷を行うと、プリンターは残っているデータと次の印刷データを重ねて印刷する場合があります。

[シフト]スイッチ

このスイッチが押されている間、[両面]スイッチ、[印刷可]スイッチの2つは、それぞれのスイッチの下に表記された機能「排出」、「リセット」が有効となります。

このスイッチを押すと、自動的に印刷可ランプが消灯します。

メニューモード

メニューモードでは、プリンターの操作パネル上のスイッチを使ってプリンターのさまざまな設定を変更することができます。Windowsドライバーから印刷を行う場合、印刷設定に関する多くの項目をドライバーから設定できます。Windowsドライバーで設定された項目はWindowsドライバーで設定した内容が有効になります。

メニューモードで変更した設定内容は電源をOFFにしても変わりません。

設定変更の方法

❶ データが残っていないことを確認する。

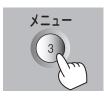
データが残っている場合は[シフト]スイッチを押しながら[排出]スイッチを押して、プリンター内部に残っている印刷データを印刷してください。

デ゛ータガ゛ノコッテイマス

❷ オンライン状態の場合には[印刷可]スイッチを押して、ディセレクト状態にする。

印刷可ランプが消灯します。

❸ [メニュー]スイッチを押す。

プリンターはメニューモードに入り、ディスプレイに"テストメニュー　　→"を表示します。

テストメニュー　　→

❹ メニューモードの設定を変更する。

メニューモードの内容は次ページの「メニューモード設定項目一覧表」、および92～94ページの「メニューツリー」を参照してください。
メニューモード中は次の5個のスイッチで項目の選択、設定の変更を行います。

[◀]、[▼]、 [▶]、[▲]スイッチ	このスイッチを押すとその方向へ進むことを示しています。
[設定変更]スイッチ	押すたびにレベル3をひとつずつ表示し、その内容が自動的に選択されます。

❺ [メニュー終了]スイッチを押して、メニューモードを終了する。

プリンターはセレクト状態になり、印刷可ランプが点灯し、ディスプレイは通常表示に戻ります。

メニューモード設定項目一覧

メニューモードで設定できる項目の一覧とそれらの簡単な説明を以下に示します。
また、これらの設定はメモリースイッチからも設定できます。各設定方法で設定できる項目の一覧も以下に示します。

詳細については、オンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」を参照してください。

メニューモード設定項目一覧

○：有効　×：無効

設定項目		説　明	メモリースイッチ
テスト印刷メニュー	ステータス印刷	ステータス印刷を行います。ステータス印刷では、オプションの接続やメモリースイッチの状態など、各プリンターの状態が印刷されます。	×
	サンプル印刷	サンプル印刷を行います。	×
	連続印刷	連続印刷（テスト印刷）を行います。	×
	16進ダンプ印刷	16進ダンプ印刷を行います。	×
	ネットワーク1	標準LANのコンフィグレーションページを印刷します。	×
	ネットワーク2	標準LANのログ印刷を行います。	×
印刷設定メニュー	コピー枚数設定	コピー枚数は“01”から“20”まで設定できます。	×
用紙メニュー	ホッパ初期設定	電源投入時およびリセット時のホッパー、トレー設定を選択します。	×
	用紙種別エラー表示	用紙種別エラーを通知するかどうかを選択します。	×
	ホッパ1用紙種別	ホッパー1で使用する用紙の種別を選択します。	×
	ホッパ2用紙種別	ホッパー2で使用する用紙の種別を選択します。	×
	ホッパ3用紙種別	ホッパー3で使用する用紙の種別を選択します。	×
	ホッパ4用紙種別	ホッパー4で使用する用紙の種別を選択します。	×
	ホッパ5用紙種別	ホッパー5で使用する用紙の種別を選択します。	×
	トレー用紙種別	トレーで使用する用紙の種別を選択します。	×
	普通紙詳細	ホッパー/トレーで使用する普通紙の種類を選択します。	×
	ホッパ1普通紙詳細	ホッパー1で使用する普通紙の種類を選択します。	×
	ホッパ2普通紙詳細	ホッパー2で使用する普通紙の種類を選択します。	×
	ホッパ3普通紙詳細	ホッパー3で使用する普通紙の種類を選択します。	×
	ホッパ4普通紙詳細	ホッパー4で使用する普通紙の種類を選択します。	×
	ホッパ5普通紙詳細	ホッパー5で使用する普通紙の種類を選択します。	×
	トレー普通紙詳細	トレーで使用する普通紙の種類を選択します。	×
	ラベル詳細	トレーで使用するラベル紙の種類を選択します。	×
	トレー定形外用紙	トレーで定形外用紙を使用するかどうかを選択します。	×
	リレー給紙設定	リレー給紙機能を使用するかどうかを選択します。	×
	排紙方法	用紙の排出先をスタッカー（フェイスダウン）にするかフェイスアップトレイにするかを設定します。	×

メニューモード設定項目一覧(続き)

設定項目		説　明	メモリースイッチ
印字位置設定メニュー	ホッパ1微調整	ホッパー、トレー、両面印刷時の表面・裏面の印刷位置を調整します。	×
	ホッパ2微調整		×
	ホッパ3微調整		×
	ホッパ4微調整		×
	ホッパ5微調整		×
	トレー微調整		×
	表面微調整		×
	裏面微調整		×
両面印刷メニュー	初期設定	電源投入時およびリセット時の印刷モードを両面印刷にするかしないかを選択します。	×
	綴じしろ	綴じしろを付加する位置を設定します。	×
	余白	綴じしろを付加する量を設定します。	×
	クリップ	印刷範囲からはみ出したデータをクリッピングするか、自動改行/改ページするかを設定します。	×
運用メニュー	節電機能	節電機能を使用するかしないかを設定します。	○
	自動排出*	自動排出の有効/無効、および設定時間を選択します。	×
フォントメニュー	1バイト系ゼロ	1バイト系ゼロの字体を切り替えます。	○
	2バイト系ゼロ	2バイト系ゼロの字体を切り替えます。	×
	ANK	1バイトコード系のフォントのANK文字を選択します。	×
	漢字	標準フォント(2バイト文字)を選択します。	×
	文字セット	2バイト系文字セットを選択します。	×
	国別	各国文字セットを選択します。	○
NPDL設定メニュー	A4ポートレート桁数	用紙がA4サイズ、ポートレート方向で使われるときの一行あたりの文字数を設定します。	○
	エミュレーション	ページプリンターモードか201PLエミュレーションモードかを選択します。	○
	136桁モード設定	136桁モードの有効・無効を選択します。有効のときは、用紙位置微調整の方向と量を選択します。	○

* コンピューターに負荷がかかっている場合やネットワークのデータ量が多い場合、自動排出までの待ち時間(最大30秒)以上にデータ送信が停止することがあります。この場合、途中で用紙が排出されるため正常な印刷結果が得られませんので、自動排出の設定を無効にする必要があります。

メニューモード設定項目一覧（続き）

設定項目		説　明	メモリースイッチ
セントロ設定メニュー[*1]		動作双方向を設定をします。（ニブルモード、ECPモード、なし）	×
LAN設定メニュー		標準装備のLAN、オプションのLANアダプターのDHCP、IPアドレス、サブネットマスクを設定します。	×
メンテナンスメニュー	トナー容量	使用中のトナーが標準トナーか大容量トナーかを設定できます。	×
	バランスチャート印刷	カラーバランス、色ずれチャートを印刷します。	×
	カラーバランス	バランスチャート印刷の結果からカラーバランスの調整ができます。	×
	色ずれ補正	色ずれチャートの印刷結果から色ずれ調整ができます。	×
設定初期化メニュー	初期化実行	メニュー項目を初期設定に戻します。	×
	LAN初期化実行	LAN設定を初期化します。	×
	初期化オール実行	メニュー項目とLAN設定を初期化します。	×
	呼び出し	設定記憶で記憶されている内容を呼び出します。	×
	記憶実行	メニューモード内の各種機能設定とトレースイッチで設定した用紙サイズをまとめて記憶します。またIPアドレス、サブネットマスクの情報は、記憶実行では記憶されません。	×
メモリースイッチメニュー		メニューモードの中で比較的変更頻度の低いものがまとめられています。	○
印刷ジョブメニュー[*2]	パスワード設定	認証印刷で設定したパスワードを選択します。	×
	ジョブ印刷	認証印刷を行う印刷ジョブを選択します。	×
	ジョブ削除	認証印刷に登録済みのジョブで削除するジョブを選択します。	×

[*1] セントロ設定を変更した場合は、プリンターの電源を再投入する必要があります。

[*2] ハードディスク（オプション）が装着されている場合に表示されます。

メモリースイッチの内容

メモリースイッチは1か0を選択することによって、他のメニューと同じように様々な機能を設定することができます。メモリースイッチは1-1から10-8まであります(未使用のスイッチもあります)。

表中の太文字は工場出荷時の設定を示しています。

メニューモードで設定できるメモリースイッチの内容

番号	機　能	0	1
1-1	各国文字の切り替え	3つのスイッチの1／0の組み合わせにより、5か国語の文字を切り替えます。（オンラインマニュアル参照）**すべて0（日本語）**	
1-2			
1-3			
1-4	（未使用）		
1-5	DC1、DC3の有効／無効の切り替え	**有効**	無効
1-6	自動復帰改行の切り替え	**復帰改行**	復帰のみ
1-7	印刷指令の切り替え	**CRのみ**	CR＋その他
1-8	CR機能の切り替え	**復帰のみ**	復帰改行
2-1	1バイトコード系のゼロの字形の切り替え	**0**	Ø
2-2	エミュレーションモードの切り替え	**201PLエミュレーション**	ページプリンタ（NPDL）
2-3	グラフィックモードの切り替え	**ネイティブモード**	コピーモード
2-4	（未使用）		
2-5			
2-6	7ビット／8ビットデータの切り替え	**8ビット**	7ビット
2-7	A4ポートレート印刷桁数の切り替え	**78桁**	80桁
2-8	B4→A4縮小時の縮小率の切り替え	**4/5倍**	2/3倍
3-1	レフトマージン量の設定 または用紙位置微調整量の設定（136桁モード）	4つのスイッチの1／0の組み合わせにより、0インチから15/10インチまでの範囲で設定します。（1/10インチ単位）（オンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」参照）**すべて0（0インチ）**	
3-2			
3-3			
3-4			
3-5	用紙位置微調整方向の設定（136桁モード）	**左**	右
3-6	用紙位置の設定（136桁モード）	**左端合わせ**	中央合わせ
3-7	136桁モードの有効／無効の切り替え	**無効**	有効
3-8	ブザー機能の有効／無効の切り替え*	有効	**無効**
4-1	（未使用）		
4-2			
4-3	ESC c1での登録データを初期化する／しないの切り替え	**初期化する**	初期化しない
4-4	FFコードのみで白紙を出力する／しないの切り替え	**出力する**	出力しない
4-5	ランドスケープ方向の切り替え	**反時計回り**	時計回り
4-6～4-8	（未使用）		

* 本装置ではブザーは鳴りません。

メニューモードで設定できるメモリースイッチの内容（続き）

番号	機　能	0	1
5-1	同期コード	**無効**	有効
5-2 ～5-8	（未使用）		
6-1	（未使用）		
6-2	FBオーバー時の動作	**エラー表示して停止**	解像度を落として印刷
6-3 ～6-6	（未使用）		
6-7	節電機能を使用する／しないの切り替え	**使用する**	使用しない
6-8	（未使用）		
7-1	データストローブのデータラッチタイミング	**前縁ラッチ**	後縁ラッチ
7-2	データストローブのデータラッチタイミング	**前縁ラッチ**	後縁ラッチ
7-3	（未使用）		
7-4	ホッパ2に装着した増設ホッパの種類	増設ホッパ（250）*	**増設ホッパ（550）**
7-5	ホッパ3に装着した増設ホッパの種類	増設ホッパ（250）*	**増設ホッパ（550）**
7-6	（未使用）		
7-7	FS fコマンドでの指定用紙サイズなしを 表示する／しないの切り替え	**表示する**	表示しない
7-8	FS fコマンドでの自動縮小をする／しない の切り替え	**自動縮小する**	自動縮小しない
8-1 8-2	ビジィアクノリッジ（BUSY－ACK）のタイミング（増設ネットワークボードインターフェース） （組み合わせとタイミングについてはオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」を参照）	2つのスイッチの1/0の組み合わせで、 BUSY－ACKのタイミングを切り替えます。 **タイミングA（8-1：0、8-2：0）**	
8-3 8-4	アクノリッジ（ACK）の幅 （増設ネットワークボードインターフェース） （組み合わせとタイミングについてはオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」を参照）	2つのスイッチの1/0の組み合わせで、 ACKの幅を切り替えます。 **1μs（8-3：0、8-4：0）**	
8-5 8-6	ビジィアクノリッジ（BUSY－ACK）のタイミング（標準のセントロインターフェース） （組み合わせとタイミングについてはオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」を参照）	2つのスイッチの1/0の組み合わせで、 BUSY－ACKのタイミングを切り替えます。 **タイミングA（8-5：0、8-6：0）**	
8-7 8-8	アクノリッジ（ACK）の幅 （標準のセントロインターフェース） （組み合わせとタイミングについてはオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」を参照）	2つのスイッチの1/0の組み合わせで、 ACKの幅を切り替えます。 **1μs（8-7：0、8-8：0）**	
9-1	同期コード無効／有効の切り替え （増設ネットワークボードインターフェース）	**無効**	有効
9-2	同期コード無効／有効の切り替え （標準のセントロニクスインターフェース）	**無効**	有効
9-3～ 9-8	（未使用）		
10-1 ～10-8	（未使用）		

* 本装置で増設ホッパーの枚数を250枚に設定することはできません。

メニューツリー

次にメニューモードを図式的に表したメニューツリーを示します（下線部分は出荷時の設定値です。）。「＊」で示す補足的な説明は94ページにあります。

A
B
C
トレーテイケイガイヨウシ
OFF／ON
リレーキュウシセッテイ
*4
ホッパ　：リレーOFF／ON
ホッパ1：リレーOFF／ON
ホッパ5：リレーOFF／ON
トレー　：リレーOFF／ON
ハイシホウホウ
フェイスダウン／フェイスアップ
インジセッテイメニュー
ホッパ　ビチョウセイ
*5
TM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm*8
LM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm
ホッパ1　ビチョウセイ
*6
TM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm*8
LM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm
ホッパ2　ビチョウセイ
*6
TM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm*8
LM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm
ホッパ3　ビチョウセイ
*6
TM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm*8
LM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm
ホッパ4　ビチョウセイ
*6
TM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm*8
LM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm
ホッパ5　ビチョウセイ
*6
TM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm*8
LM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm
トレー　ビチョウセイ
TM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm*8
LM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm
オモテメン　ビチョウセイ
*7
TM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm*8
LM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm
ウラメン　ビチョウセイ
*7
TM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm*8
LM：+3.9mm ～ 0mm ～ –3.9mm
リョウメンインサツメニュー
*7
初期設定：OFF／ON
綴じ代　：ロング1、ショート1、
ロング2、ショート2
余白　　：0mm ～ 20mm
クリップ：OFF／ON
ウンヨウメニュー
セツデンキノウ
有効／無効
セツデンキノウジカン
5分 ～ 10分 ～ 60分
ジドウハイシュツ
無効、5秒、15秒、30秒
フォントメニュー
1バイト系ゼロ：0、Ø
2バイト系ゼロ：0、Ø
ANK：標準、イタリック、クーリエ、ゴシック
漢字：明朝、ゴシック
文字セット：JIS1978、JIS1983、JIS1990
国別：日本、アメリカ、イギリス、ドイツ、
スウェーデン
NPDLセッテイメニュー
A4ポートレートケタスウ
78桁／80桁
エミュレーション
201エミュレーション／ページプリンタモード
136ケタモード　セッテイ
*9
136桁モード：無効／有効
用紙位置*10：左／中央
微調整*10：0 ～ 左15 ～ 右15

3
操作の基本

*1　設定されている用紙がA4のときのみ表示されます。

*2　装着されているホッパーのみ表示されます。“ホッパ”はホッパーが1段のときのみ表示されます。

*3　“コベツ”を選択するとホッパーからトレーまでの個別設定メニューが表示されます。

*4　“ホッパ”はホッパーが1段のときのみ表示されます。ホッパ1〜5はセカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニットが装着されているときのみ表示されます。

*5　ホッパーが1段のときのみ表示されます。

*6　ホッパ1〜5はセカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニットが装着されているときのみ表示されます。

*7　両面印刷ユニット（オプション）が装着されているときのみ表示されます。

*8　[ビチョウセイ]により印刷領域を移動させた結果、印刷領域が用紙からはみ出すような設定はできません。用紙からはみ出す設定を行っても移動量は用紙の内側で制限されます。

*9　201エミュレーションモード時のみ表示されます。

*10　136ケタモードが有効のときのみ表示されます。

*11　[ドウサソウホウコウ]の変更を有効にするためには、プリンターの電源を再投入する必要があります。

*12　DHCPがONに設定されているときのみ表示されます。

*13　DHCPがOFFに設定されているときのみ表示されます。

*14　オプションのLANアダプターが装着されているときのみ表示されます。

*15　トナーカートリッジの型番がPR-L9500-11、12、13、14の場合は「標準」を、PR-L9500C-16、17、18、19の場合は「大容量」を設定します。

*16　オプションのハードディスクが装着されているときのみ表示されます。

*17　パスワードの一致した印刷ジョブがハードディスクにある場合のみ表示されます。下段は任意の印刷ジョブ名です。

用紙に合わせた印刷方法の選択

Color MultiWriter 9400Cの印刷は用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法と排出方法が異なります。以下で説明する内容をより理解されて、お使いになる用紙に最適な印刷方法をお選びください。なおColor MultiWriter 9400Cでお使いなることができる用紙の仕様については、「使用できる用紙」(306ページ)をご覧ください。

用紙のサイズと可能な給紙・排紙方法

使用できる用紙サイズと可能な給紙方法・排出方法は以下のとおりです。

種類	サイズ	給紙方法			排紙方法	
		ホッパ1	ホッパ2～5*1	手差しトレー	フェイスアップ(表排出)	フェイスダウン(裏排出)
普通紙	A4 A5 B4 B5 A3 レター	◎	◎	◎	◎	◎
	特A3	○	○	○	○	○
	ユーザー定義サイズ 幅： 76.2～328mm 長さ：127.0～453mm	×	×	○	○	×*2
はがき		○	×	○	○	×
往復はがき		×	×	○	○	×
封筒	洋形4号	×	×	△	△	×
ラベル紙	A4 レター	×	×	△	△	×
OHPシート	A4 レター	△	×	△	△	×

◎ ：片面、自動両面印刷とも使用できます

○ ：片面印刷、手動両面印刷*3で使用できます。

△ ：片面印刷のみ使用できます

× ：使用できません

*1 ホッパ2～5、両面印刷はオプションです。

*2 送り方向がA5以上の用紙については排出可能です。

*3 手動両面印刷を行う場合には、印刷品質を確保するために片面印刷後10分程度経過してから次の面を印刷することを推奨します。

用紙の厚さと可能な給紙・排紙方法

使用できる用紙の厚さと可能な給紙方法・排紙方法は以下のとおりです。合わせて、それぞれの場合に設定すべきドライバーと操作パネル（メニューモード）の設定を示します。

用紙の厚さ		用紙種別（ドライバー）	詳細設定（メニューモード）	給紙方法			排紙方法	
				ホッパ1	ホッパ2～5*[1]	手差しトレー	フェイスアップ（表排出）	フェイスダウン（裏排出）
普通紙	坪量64g/m^2（連量55kg）	普通紙/再生紙	薄い*[2]	○	○	○	○	○
	坪量64～74g/m^2（連量55～64kg）		やや薄い*[2]	○	○	○	○	○
	坪量75～90g/m^2（連量65～75kg）		標準	○	○	○	○	○
	坪量91～104g/m^2（連量76～89kg）	やや厚紙	—	○	○	○	○	○
	坪量105～122g/m^2（連量90～105kg）	中厚紙	—	○	○	○	○	○
	坪量123～175g/m^2（連量106～150kg）	厚紙	—	○	○	○	○	○
	坪量176～200g/m^2（連量151～170kg）	ごく厚紙	—	×	×	○	○	×
はがき		はがき*[3]	—	○	×	○	○	×
封筒		封筒*[3]	—	×	×	○	○	×
ラベル紙	0.1～0.17 mm未満	ラベル	標準	×	×	○	○	×
	0.17～0.2 mm		厚い*[4]	×	×	○	○	×
OHPシート		OHPシート	—	○	×	○	○	×

○　：使用できます

×　：使用できません

*[1]　ホッパ2～5はオプションです。

*[2]　普通紙の設定でしわ、印刷不良が見られるときに、お使いの用紙の厚さに合わせて設定します。

*[3]　はがき、封筒を使用する場合は、プリンタードライバーで［サイズ］を選択すれば自動的に「はがき」、「封筒」の用紙種別が設定されます。

*[4]　厚いラベルを印刷する場合に設定します。

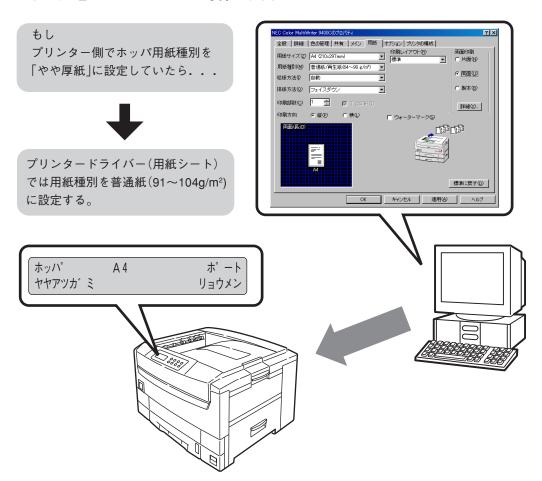
自動で両面印刷できる用紙の厚さは坪量64～105g/m^2ですが、裏写り等の印刷品質を考えた場合は坪量81.4～105g/m^2用紙の使用をお勧めします。

用紙種別の設定

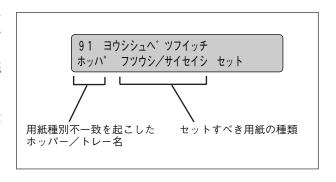
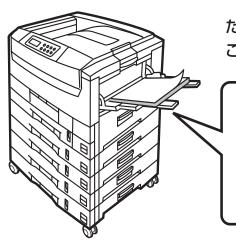
Color MultiWriter 9400Cは印刷する用紙を正しく管理する目的でパソコン側(プリンタードライバー)とプリンター側(メニューモード)両方で用紙種別を設定できるようになっています。もし両方の設定が食い違っていると、その旨アラームメッセージを表示します。

もし
プリンター側でホッパ用紙種別を
「やや厚紙」に設定していたら. . .

プリンタードライバー(用紙シート)
では用紙種別を普通紙(91～104g/m²)
に設定する。

ホッパ゚　A4　ポ゚ート
ヤヤアツガ゛ミ　リョウメン

プリンター側で用紙種別の設定はメニューモード(詳細は86ページ)で行います。初期設定ではホッパー/手差しトレー両方ともに「指定しない」になっています。プリンター側の用紙種別が「指定しない」の場合には、プリンタードライバーでの用紙種別の指定に従って印刷されます。通常はこの状態でお使いいただいて問題ありません。各ホッパー/手差しトレーに、それぞれ種類の違う用紙をセットした場合は、最適な印刷結果を得るためにも個別に用紙種別を設定することをお勧めします。またリレー給紙を使用して印刷を行う場合には、必ず各ホッパーの用紙種別を設定してください。

パソコン側の用紙種別はプリンタードライバーの[用紙]シート(詳細はオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」参照)で行います。もしプリンタードライバーで設定した用紙種別がプリンター側の用紙種別と一致しないとプリンターはディスプレイに“ヨウシシュベツフイッチ”を表示し正しい用紙をセットするよう要求します。

次ページに例を示します。

たとえばプリンター側の用紙種別がこのような設定の場合. . .

ホッパ1： A4、普通紙/再生紙、やや薄い
ホッパ2： A4、普通紙/再生紙、標準
ホッパ3： B4、普通紙/再生紙、標準
ホッパ4： A3、普通紙/再生紙、標準
ホッパ4： 特A3、普通紙/再生紙、標準
トレー： OHP

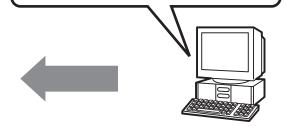
ホッパ1から給紙して正常に印刷

インサツチュウ

どのホッパ/トレーからでも構わないから（給紙方法：自動）A4サイズの普通紙/再生紙（64〜90g/m^2）に印刷したい。

同じ種別の用紙がセットされている場合、上段のホッパーから選択されます。

用紙種別の不一致（エラー）

ホッパ1にセットされているA4サイズの厚紙（123〜175g/m^2）に印刷したい。

<パソコンとプリンターが双方向通信を行っている場合>

プリンタードライバーが用紙種別の設定を認識して、パソコン上に警告メッセージを表示します。
印刷したい場合はホッパ1に厚紙をセットして[はい]をクリックします。キャンセルしたい場合は[キャンセル]をクリックします。

NEC Color MultiWriter 9400C

現在の用紙設定はプリンタにセットされている用紙と異なります。
プリンタの設定を無視してこのまま印刷を行いますか？

はい(Y)　いいえ(N)

<パソコンとプリンターが双方向通信を行っていない場合>*

ホッパ1に厚紙が設定されていないのでプリンターの操作パネルにエラーが表示されます。

91 ヨウシシュベツフイッチ
ホッパ1 アツガミ セット

印刷を行いたい場合はホッパ1に厚紙をセットして[印刷可]スイッチを押します。
キャンセルしたい場合は[シフト]スイッチを押しながら[リセット]スイッチを2回押してください。
ただし手差しトレーの場合、用紙種別が不一致でもエラーなしに印刷が行われます。

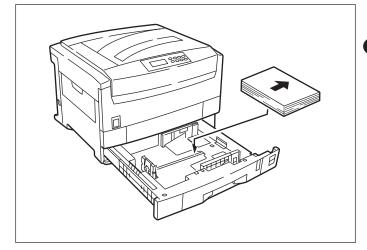
* 「プリンタの状態」シートで用紙種別を手動登録した場合は双方向通信時と同じ動作となります。

用紙のセット方向

Color MultiWriter 9400Cは用紙カセット、手差しトレー、サイズによって用紙をセットする方向(横置き、縦置き)が決まっています。横置きとは用紙の走行方向に対して垂直な置き方です。縦置きとは用紙の走行方向に対して平行な置き方です(下図で矢印の方向は用紙の上端を示しています)。

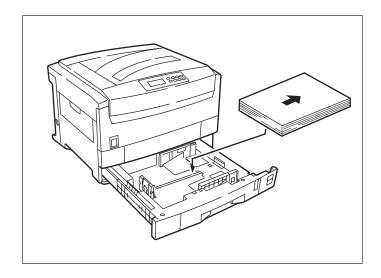
横置き

右図のように横置きにセットできる用紙サイズは次の3種類です。

- B5
- レター
- A4

縦置き

右図のように縦置きにセットできる用紙サイズは次の6種類です。

- 特A3
- A3
- B4
- A5
- 往復はがき
- はがき

✔チェック

- Color MultiWriter 9400Cが印刷できない用紙(たとえばリーガルサイズ)を用紙カセットにセットした場合、操作パネルに"コノヨウシハツカエマセン"と表示されますので用紙を入れ替えてください。
- 用紙のセット方向を間違えた場合、操作パネルに"セットホウコウガチガイマス"と表示されますので用紙を正しい方向にセットし直してください。

用紙カセットから給紙する

普通紙(64〜175g/m²、定形外サイズは除く)は用紙カセットから印刷します。はがき、OHPシートも(ホッパ1のみ)印刷できます。以下の説明はホッパ1の例ですがホッパ2〜5も同じ操作になります。

① 用紙のセット

1. 用紙カセットを引き出す。

2. 用紙ガイドと用紙ストッパーを用紙サイズに合わせる。

✔チェック

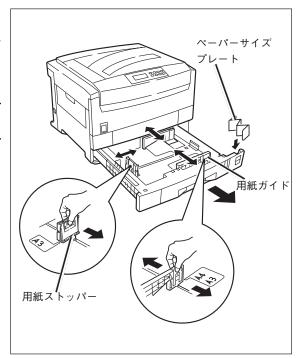
用紙は用紙トレイの右側に寄せて置きます。

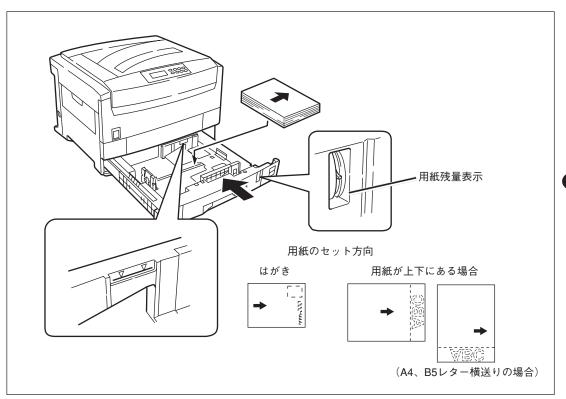
3. ペーパーサイズプレートをセットする。

カセットにセットする用紙サイズを表示させます。

4. 用紙の上下左右をそろえる。

5. 印刷面を下に向けて、用紙をセットする。

✔チェック

用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットします。坪量81.4g/m²(連量70kg)の用紙で約550枚セットできます。

6. 用紙カセットをプリンターにセットする。

7. 必要に応じて操作パネルから用紙カセットにセットした用紙の用紙種別を設定する（詳細は96ページ参照）。

✔チェック

- 適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。
- 用紙ガイドと用紙ストッパーは用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。
- 用紙ガイドの「▼」マークを越えないようにセットしてください。坪量81.4g/m²（連量70kg）の用紙で約550枚セットできます。
- サイズ、紙質、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- はがきは裏面から先に印刷を行ってください。
- はがきの反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは2mm以下に修正してください。
- 用紙カセットをプリンターにセットするときはあまり勢いよく押さないでください。
- 用紙カセットをプリンターにセットするときはカセットの取っ手を握ったままでセットしないでください。
- 印刷中の用紙カセットおよび両面印刷（オプション）時のホッパ1の用紙カセットは引き出さないでください。紙づまりの原因となります。
- 他のプリンター等で一度印刷した用紙で、裏面印刷はしないでください。

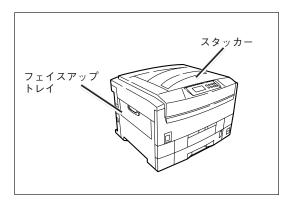
② 排出先の設定

フェイスダウン(印刷面を裏にして排出)

用紙はスタッカー上に排出され、印刷した順に重なります。
坪量81.4g/m²(連量70kg)紙で約500枚をためることができます。

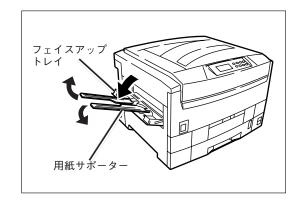
1. プリンター左側面のフェイスアップトレイが閉じていることを確認する。

チェック

- フェイスアップトレイが閉じている場合は、プリンタードライバーでの排出先の設定に関わらず、フェイスダウンで排出します。
- フェイスアップトレイからのみ排出ができるはがき、封筒、ラベル紙、OHP、ごく厚紙をフェイスアップトレイを閉じた状態で印刷すると紙づまりの原因となります。

フェイスアップ(印刷面を表にして排出)

用紙はフェイスアップトレイ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
坪量81.4g/m²(連量70kg)紙で約100枚ためることができます。

1. プリンター左側面のフェイスアップトレイを開く。

2. 用紙サポーターを開く。

チェック

- 坪量176〜200g/m²、はがき、封筒、ラベル紙、OHPシートの印刷時には、必ずフェイスアップトレイを開いてください。紙づまりの原因となります。
- フェイスアップトレイを開いた場合は、プリンタードライバーで排出先を選択してください。
- 印刷中にフェイスアップトレイを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。

手差しトレーから給紙する

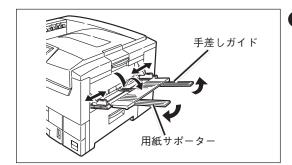
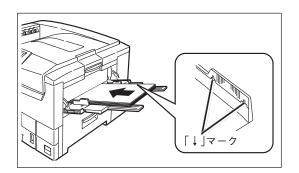
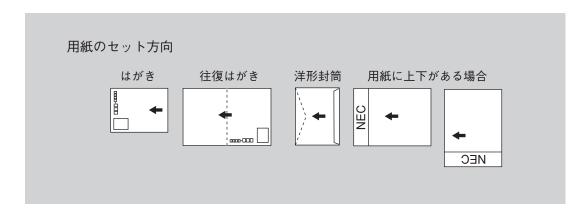
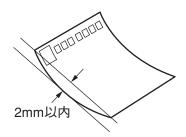
封筒、ラベル紙は手差しトレーから印刷します。普通紙、はがき、OHPシートも印刷できます。

① 用紙のセット

1. 手差しトレーを開き、用紙サポーターを開く。

2. 手差しガイドを用紙サイズに合わせる。

3. 用紙の上下左右をそろえる。

4. 印刷面を上に向けて、用紙を手差しガイドにそってまっすぐ突き当たるまで差し込む。

- 適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。
- 手差しガイドは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。
- 複数枚セットする場合は、手差しガイドの[↓]マークを越えないようにセットしてください。(坪量81.4g/m² (連量70kg)紙で約100枚)
- サイズ、紙質、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- はがき、封筒の反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは2mm以内に修正してください。

- 封筒は必ずフラップ部が必ずふくらまないように強く折り、横送りでセットしてください。

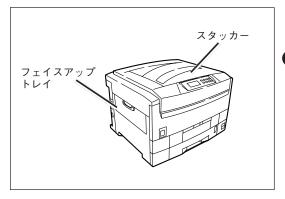
- 封筒の後端部ののり付け部が折れ曲がっているものは、吸入不良になることがあります。折れ曲がりを修正してから使用してください。
- 手差しトレーの上に印刷する用紙以外のものを置いたり、上から押したり、無理な力を加えたりしないでください。
- 坪量176g/m²(連量151kg)以上の厚紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHPシート、カスタムサイズは、紙づまりの原因になりますので、必ずフェイスアップで排出してください。

② 排出先の設定

フェイスダウン(印刷面を裏にして排出)

用紙はスタッカー上に排出され、印刷した順に重なります。
坪量81.4g/m²(連量70kg)紙で約500枚をためることができます。

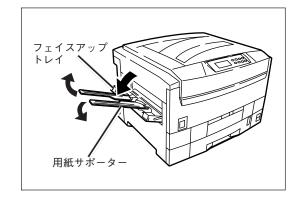
1. プリンター左側面のフェイスアップストレイが閉じていることを確認する。

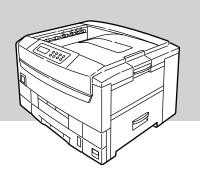
フェイスアップトレイが閉じている場合は、プリンタードライバーでの排出先の設定に関わらず、フェイスダウンで排出します。

フェイスアップ(印刷面を表にして排出)

用紙はフェイスアップトレイ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
坪量81.4g/m²(連量70kg)紙で約100枚ためることができます。

1. プリンター左側面のフェイスアップトレイを開く。

2. 用紙サポーターを開く。

✔チェック

- フェイスアップトレイを開いた場合は、プリンタードライバーで排出先を選択してください。
- 印刷中にフェイスアップトレイを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。
- 坪量176g/m²(連量151kg)以上の厚紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHPシート、カスタムサイズは、紙づまりの原因になりますので、必ずフェイスアップで排出してください。

4章
より進んだ使い方

この章では、Color MultiWriter 9400Cの便利な機能および使い方について説明しています。

高度な機能が手間をかけずに利用できるばかりでなく、印刷コストの削減も図れます。この章をよくお読みになり、Color MultiWriter 9400Cを使いこなしてください。

機能の紹介

ここでは、Color MultiWriter 9400Cの便利な機能を紹介します。各機能の設定方法については記載のページをご覧ください。

また、110ページ以降に機能の概要説明がありますので、参照してください。詳細については、オンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」またはヘルプをご覧ください。

定形外サイズの用紙に印刷する
.... 141ページ
定形外の紙に印刷

プリンターを一元管理する....... 151
便利な機能
プリンタ管理ユーティリティ
総務部のプリンターが
空いてるな、
技術部のプリンターが
印刷中か。
総務部のプリンター
技術部のプリンター
営業部のプリンター
パソコンで
一括管理する

印刷の設定を登録する
.... 142ページ
便利な機能
プリセットメニュー
いつもの設定で
お願いね。
はい!
色は明るめで、やや
コントラストを強く。
赤をおさえめに
補正して印刷します。

プリンターを自動切り替えする
.... 153ページ
プリンターAを
使いました。
C
自動的に
B
A
空いてるプリンターに

パスワードを入力して印刷する
.... 144ページ
便利な機能
認証印刷
重要書類は
パスワード
で出力ね
ジョブインサツ
X-PROJECT

保守情報をメール通知する
.... 162ページ
便利な機能
NEC e-mailメンテナンス
保守情報を
トナー切れです
メールで通知

プリンターの状態や印刷状況を見る
.... 146ページ
便利な機能
プリンタステータスウィンドウ
プリンターの状態を
印刷できます
パソコンに表示する

ブラウザでプリンターの状況を見る
.... 166ページ
便利な機能
Web PrintAgent
ブラウザーを使って
インターネット
プリンターの状態を見る

パソコンから電源を入れる
.... 149ページ
便利な機能
リモート電源
パソコンで
ON
電源を入れる

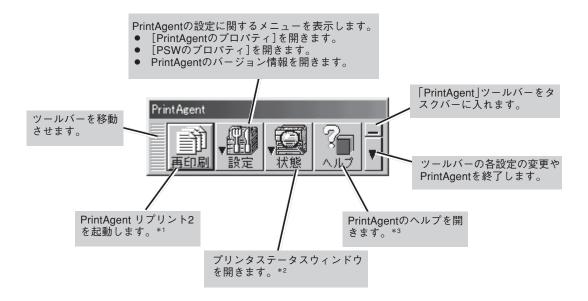
印刷履歴状況を出力する
.... 167ページ
便利な機能
印刷ログ出力
プリンター利用情報通知
プリントサーバー
2月は
Aさんが100枚
Bさんが300枚
出力しています。

「PrintAgent」ツールバー

「PrintAgent」ツールバーでは、ボタン操作ひとつで簡単にPrintAgentの機能を呼び出すことができます。このツールバーはPrintAgentオプションの「ツールバー」をインストールすれば、お使いになれます。

「PrintAgent」ツールバーを表示させるには、次のような方法があります。

- タスクバーのPrintAgentアイコンを左、または右クリックし、[ツールバーを表示]をクリックする。
- タスクバーのPrintAgentアイコンをダブルクリックする。
  前回ツールバーを表示した状態でPrintAgentを終了した場合、「PrintAgent」ツールバーはPrintAgentの起動と同時に表示されます。

「PrintAgent」ツールバーの詳しい説明は、プリンターソフトウエアCD-ROMに収録されているオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」または「PrintAgent」ツールバーのヘルプをご覧ください。

*1 PrintAgent リプリント2がインストールされていない場合、[再印刷]ボタンはご利用になれません。

*2 PrintAgent対応プリンタがない場合、状態ボタンはご利用になれません。

*3 ヘルプがインストールされていない場合、ヘルプボタンとツールバー設定ボタンメニューの[ヘルプ]はご利用になれません。

リプリント

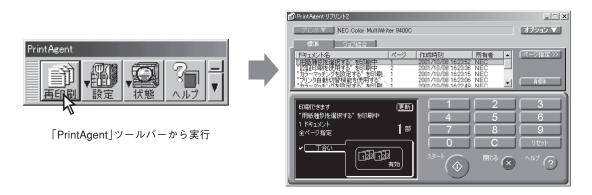
リプリント(再印刷)は、「PrintAgent リプリント2」を操作することで、一度印刷した文書を再印刷する機能です。

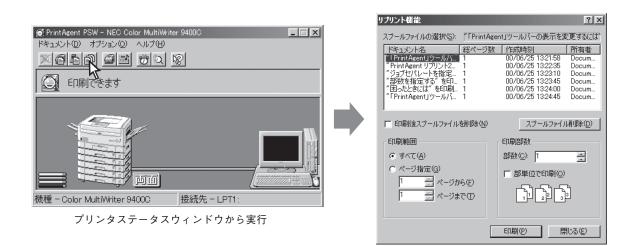
この機能をご利用になるには、あらかじめPrintAgent リプリント2がインストールされていることが必要です。(PrintAgentの追加については75ページを参照してください)。これを使えば、「PrintAgent」ツールバーからPrintAgent リプリント2を簡単に呼び出し、再印刷することができます。

PrintAgent リプリント2では以下の便利な機能を備えています。

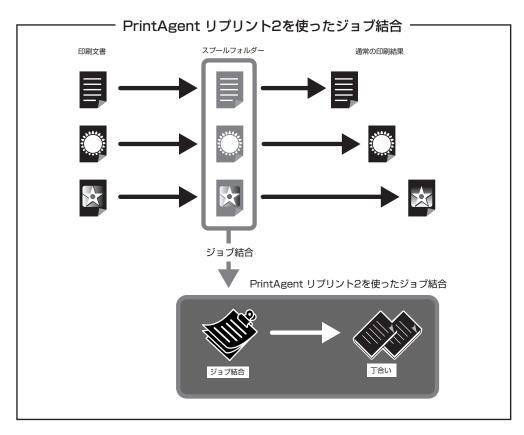
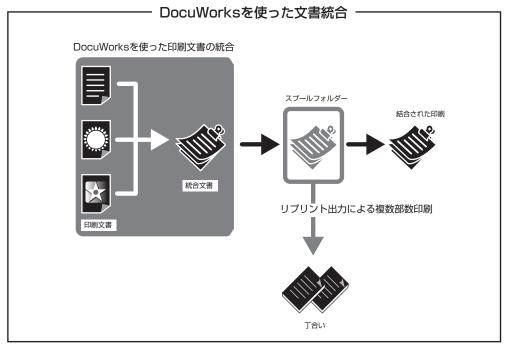
- 標準モード:　　　再印刷する文書に対して丁合い機能を選択して仕分け印刷する。
- ジョブ結合モード:一度印刷された文書を結合し、一文書として再印刷する。(ジョブ結合の概要については次ページ以降の解説をご覧ください。)

PrintAgent リプリント2を起動するには、以下のとおり「PrintAgent」ツールバーの[再印刷]ボタンをクリックします。

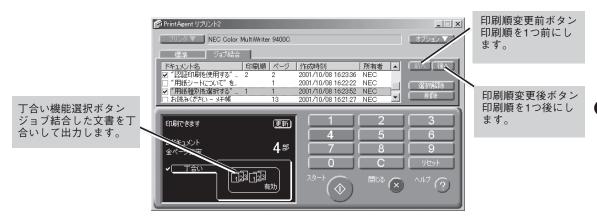
「PrintAgent」ツールバーから実行

単に再印刷するだけなら、プリンタステータスウィンドウの[リプリント]ボタンをクリックすれば、[リプリント機能]ダイアログが開き、リプリントが実行できます。

プリンタステータスウィンドウから実行

文書を結合する

次の2つの方法があります。

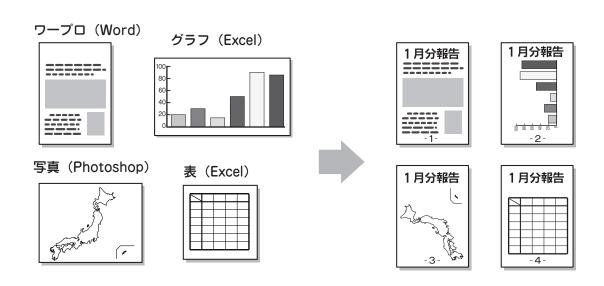
- 一度印刷した複数の文書を結合する（ジョブ結合）
- 異なるアプリケーションで作成した文書をページ単位に編集して統合する（文書統合）

ジョブ結合

PrintAgent リプリント2で実現する機能です。一度印刷した複数の文書を自由に組み合わせ、選択した順番でひとつのジョブとして再印刷することができます。さらにジョブ結合した文書に対しては丁合い出力による仕分け印刷ができます。

コピー作業のように原稿を並べ替える必要はありません。すべてパソコンのデスクトップ上で原稿は並び替えられ、しかもオリジナルでの出力(MOPYING)が可能です。
設定はPrintAgent リプリント2の[ジョブ結合]シートで行います。

文書統合(DocuWorks)

ドキュメント・ハンドリング・ソフトウエア「DocuWorks Ver.4.1」は文書作りをさらに便利にします。

PrintAgent リプリント2は一度印刷した文書を自由に組み合わせる機能ですが、DocuWorksはパソコン上の文書ファイルをページ単位で組み合わせるアプリケーションです。組み合わせる文書はアプリケーションの種類を問いません。文書の内容がわかっていれば、いちいちアプリケーションを立ち上げなくても希望のページを抜き出してページ単位で編集することができます。

4 より進んだ使い方

仕分け印刷

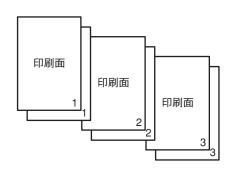
Color MultiWriter 9400Cでは印刷時の仕分け機能として、丁合い機能、電子ソート機能があります。複数部数を印刷する場合に、これらの機能を組み合わせて使うことによって簡単に仕分け印刷することができます。

丁合い機能

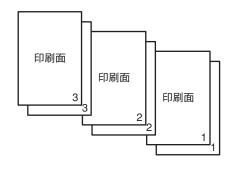
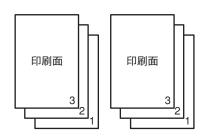
丁合い機能とは、部単位に印刷する機能です。Color MultiWriter 9400Cのプリンタードライバーは標準では丁合い機能が無効になっています。

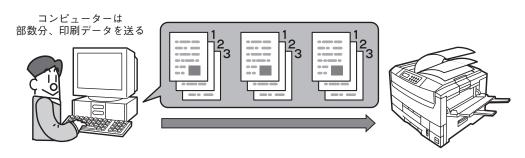
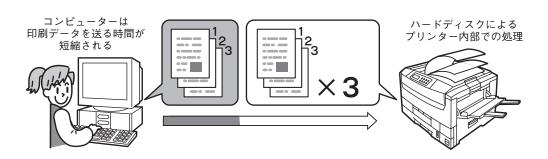
3ページからなる文書を2部印刷する場合を例にあげて説明します。

排紙方法：フェイスダウン、またはフェイスアップ(最終ページから)

- [丁合印刷]を選択しない場合
  印刷したいデータが複数ページ分ある場合には、右図のような順番で印刷された用紙が排出されます。
  最後のページが用紙に印刷されて排出されると、逆順にその上に排出され、最初のページが一番上になって排出されることになります。

- [丁合印刷]を選択した場合
  [丁合印刷]をチェックすると部数ごとに印刷を行います。印刷する部数が多い場合は、丁合印刷を選択すると便利です。ただし、通常の印刷よりも印刷時間が長くなることがあります。

排紙方法：フェイスアップ(先頭ページから)

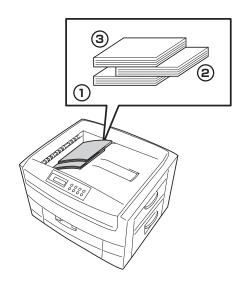
- [丁合印刷]を選択しない場合 (通常)
  印刷したいデータが複数ページ分ある場合には、右図のような順番で印刷された用紙が排出されます。
  最初のページが用紙に印刷されて排出されると、次のページが順次、その上に排出され、最後のページが一番上になって排出されることになります。

- [丁合印刷]を選択した場合
  [丁合印刷]をチェックすると部数ごとに印刷を行います。印刷する部数が多い場合は、丁合印刷を選択すると便利です。ただし、通常の印刷よりも印刷時間が長くなることがあります。

電子ソート機能

電子ソート機能は、複数部数を印刷する場合にコンピューターから1部目だけ印刷データを送り、2部目以降はプリンターで印刷データ処理を行う機能です。これにより、コンピューターはプリンターに印刷データを送る時間を短縮することができます。また2部目以降は本プリンターの最高速度で印刷できます。丁合い機能と組み合わせてお使いになると、複数部数の文書を高速に印刷することができるので、さらに便利です。オプションのハードディスクをプリンターに取り付けることにより実現できる機能です。

普通の丁合い印刷での印刷データの送り方

電子ソート機能を使った丁合い印刷での印刷データの送り方

オフセット排紙

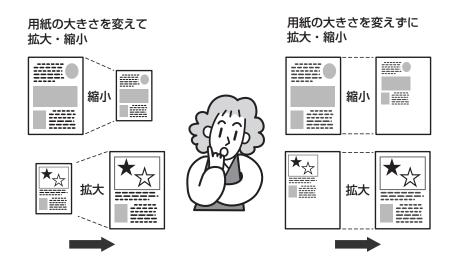
印刷ジョブごと(一つの文書)または部単位に左右に振り分けてスタッカーに排出する機能です。他の人のドキュメントと区別されてスタックされるので自分のドキュメントを簡単に見つけることができる便利な機能です。

フェイスダウン(印刷面が下)でのみご利用になれる機能です。

4 より進んだ使い方

拡大・縮小印刷

用紙の大きさを変えて拡大・縮小する方法と、用紙の大きさを変えないで拡大・縮小するという方法があります。

用紙の大きさを変えて拡大・縮小

- 拡大・縮小印刷に対応した用紙サイズを指定する 135ページ

  アプリケーションの用紙サイズを拡大・縮小対応サイズ(「A4×2→A4」など)に指定します。この設定はプリンターの機能を利用して印刷を行います。

- 出力用紙サイズを指定する 136ページ

  アプリケーションであらかじめ設定されている論理上の用紙サイズに対して、原稿を実際に印刷する出力用紙サイズを設定することにより、印刷データの拡大・縮小を行います。

用紙の大きさを変えないで拡大・縮小

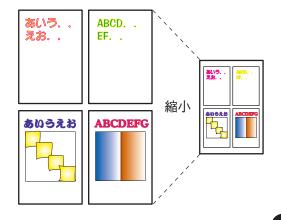
- 拡大・縮小率を指定する 136ページ

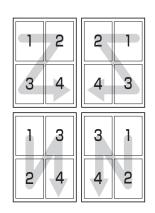
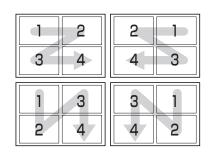
  任意の倍率を指定することで、印刷データの拡大・縮小を行います。拡大・縮小率は25%〜200%の範囲で設定可能です。

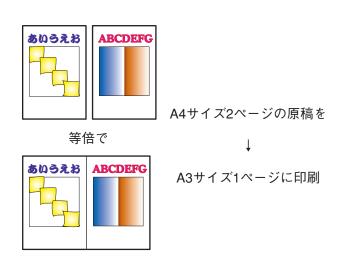
  前述の「出力用紙サイズを指定する」と組み合わせると希望の出力用紙に任意の倍率で拡大・縮小して印刷データを出力することができます。

複数ページレイアウト

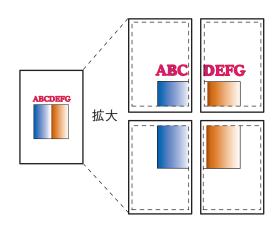
[複数ページレイアウト]を選択すると連続した複数ページのデータを1枚の用紙に縮小配置して印刷します。

[2ページ]、[4ページ]、[8ページ]が選べます。右のイラストは[4ページ]を選択したときの例です。

ページ配置・ページレイアウト

以下のようなページレイアウトの順序や境界線の印刷が選択できます。

等倍配置

[原稿サイズで配置する]を選択すると自動的に大きな出力用紙サイズが選ばれ、原寸の原稿サイズのまま配置された形で印刷することができます。

分割拡大印刷

[分割拡大印刷]を選択すると1枚の印刷データを何枚かの用紙に拡大配置して印刷します。[2×2]、[3×3]、[4×4]が選べます。以下のイラストは[2×2]を選択したときの例です。

また、さらに印刷ページの指定や境界線の印刷も選択できます。

ウォーターマーク印刷

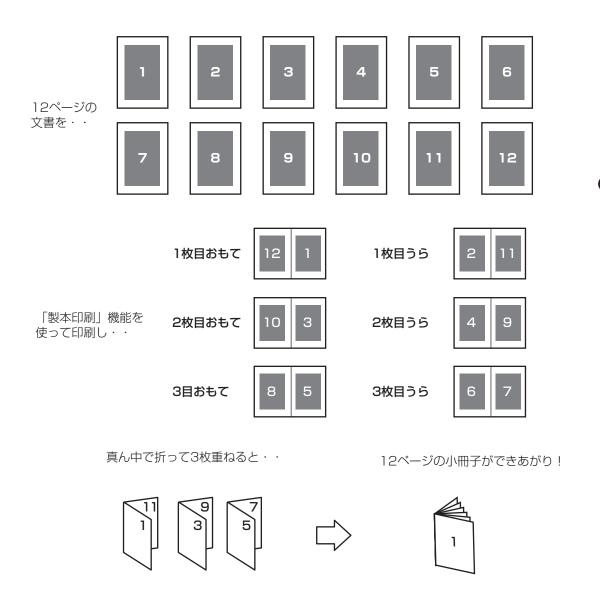
用紙のある部分に透かしのようなマークの形を印刷する機能です。
マークの種類、位置、角度、サイズ、色が細かく設定できます。

標準で登録されているウォーターマーク：
マル秘、お知らせ、コピー禁止、マル仮、回覧、至急、持出禁止、社外秘、取扱注意、重要、CONFIDENTIAL、SECRET

この他、自分でマークを登録することができます。

- ウォーターマークに使用できるビットマップファイルは1bpp(bits per pixel)、4bpp、8bpp、24bppの非圧縮Windows DIB形式(拡張子：BMP)のファイルだけです。
- 登録できるウォーターマークは標準のウォーターマークを含めて50種類までです。またウォーターマーク名と印刷する文字列の長さは半角で32文字、全角で16文字までです。

製本印刷

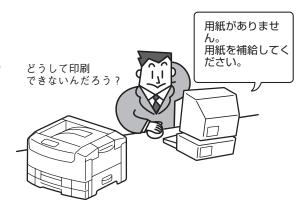
2つ折りの本になるようにページを振り分けて印刷する機能です。2ページ分のデータを1ページに配置し、両面に印刷します。以下は12ページの文書を印刷したときの例です。

等倍配置

［原稿サイズで配置する］を選択すると自動的に大きな出力用紙サイズが選ばれ、原寸の原稿サイズのまま配置された形で製本印刷することができます。

4 より進んだ使い方

プリンタステータスウィンドウ

プリンタステータスウィンドウは印刷の進行状況やプリンターの状態を画面と音声*によるメッセージで通知します。

* 音声は標準ではインストールされません。

通常プリンターが印刷を開始したり印刷中にエラーが発生したりするとプリンタステータスウィンドウが自動的に起動します。設定により画面上にアイコンや下のようなウィンドウを表示することができます。起動する方法は次の3種類です。

- 「PrintAgent」ツールバーから起動する
- スタートメニューから起動する
- タスクバーのアイコンから起動する

また、印刷の中止などの指示もこのウィンドウから行うことができます。

メニュー＆ツールバー
送信中ドキュメントを中止したり、リプリント機能、ウォームアップ開始機能が利用できます。ツールバーのボタンはメニューの項目をアイコン化したものです。

プリンター名
プリンターに付けられた名前が表示されます。ここに表示されるのは「プリンタ」フォルダーで設定した名前です。

バルーンメッセージ
プリンターの状態やエラー時の対処方法をより詳細に表示します。

PrintAgent PSW - NEC Color MultiWriter 9400C
ドキュメント(D)　オプション
プリンタは節電状態になっています
印刷を行うと自動的にウォームアップを開始します。印刷前にウォームアップさせておくと、印刷の開始が早くなります。
Zzz...
両面
機種 – Color MultiWriter 9400C　接続先 – LPT1:

ステータス情報エリア
アイコンとメッセージでプリンターの状態などを表示します。

ビジュアル情報エリア
プリンターの構成、接続状態、印刷状況、障害の状況などを表示します。

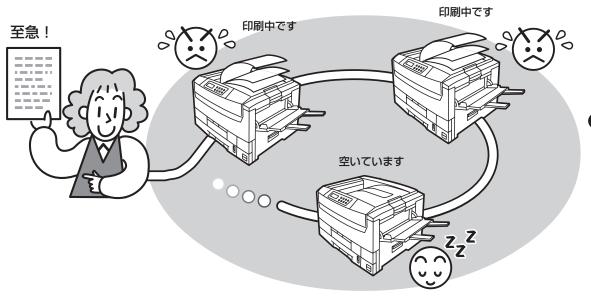
ステータスバー
プリンターの機種名とそのプリンターが接続されているポート名またはネットワークパス名を表示します。メニューを選択しているときはメニューの情報が表示されます。

［ツールバー］

印刷中止ボタン
印刷詳細ボタン
送信詳細ボタン
リプリントボタン
構成情報ボタン
通知形式ボタン
ウォームアップボタン
リモート電源ONボタン
最新のステータスに更新ボタン*
ヘルプボタン

* 初期設定では印刷中以外はプリンターの状態を監視しないことになっています。プリンターの最新の状態を知るためには［最新のステータスに更新］ボタンをクリックしてください。常にプリンターの状態を取得するようにするには147ページ「通知形式を変更する」をご覧ください。

プリンターの自動切替

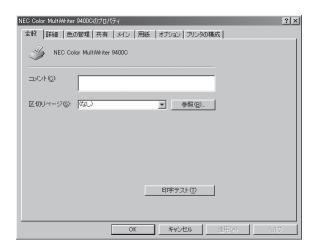
複数のColor MultiWriter 9400Cをグループ化することにより、自動的に空いているプリンターへ出力する機能です。ネットワーク共有プリンターとして設定することにより、ネットワーク内のクライアントも利用することができます。使用条件は以下のとおりです。

使用条件

- プリンター管理者が複数のColor MultiWriter 9400Cをグループプリンタとして登録することが必要です。
- Windows Me/98/95、Windows 2000、Windows NT 4.0でご利用できます。
- プリンタードライバーのみをインストールしている場合は利用できません。
- グループプリンタに設定するには、管理者向けインストールで「プリンタ自動切替」オプションを選択してインストールする必要があります。
- Color MultiWriter 9400Cをプリントサーバーコンピューター上で複数台接続しているネットワーク環境でのみ利用できます。
- Windows Me/98/95をお使いの場合、プリントサーバーコンピューター上でグループプリンタとして登録できるプリンターは2台までです。

プロパティダイアログボックス

Color MultiWriter 9400Cでは[プロパティダイアログボックス]と呼ばれる画面を使って印刷の詳細な設定を行います。ここではプロパティダイアログボックスの開き方を各OSに分けて説明します。

Windows Me/98/95の場合

Windows Me/98/95では、印刷の詳細設定はプロパティダイアログボックスで行います。
各シートの詳細については添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」または、ヘルプをご覧ください。

プロパティダイアログボックスを開く方法は次の2通りあります。

- **アプリケーションのメニューから開く方法**

  一般的にダイアログボックスの設定は、そのアプリケーションでのみ有効となります。また用紙の設定の項目などが表示できないことがあります。

- **[プリンタ]フォルダーのメニューから開く方法**

  ダイアログボックスの設定は、すべてのアプリケーションでの基本設定になります。

Windows 2000の場合

Windows 2000では、印刷の詳細設定は以下の2つのダイアログボックスで行います。
各シートの詳細については添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」または、ヘルプをご覧ください。

[プロパティ]ダイアログボックス

[プロパティ]ダイアログボックスはプリンターのポートや共有などに関する設定を行うものです。左図の7枚のプロパティシートで構成されています。このダイアログボックスはアプリケーションのメニューからは開くことができません。

[印刷設定]ダイアログボックス

[印刷設定]ダイアログボックスは印刷の詳細な設定を行うものです。左図の4枚のプロパティシートで構成されています。

プロパティダイアログボックスを開く方法は次の2通りあります。

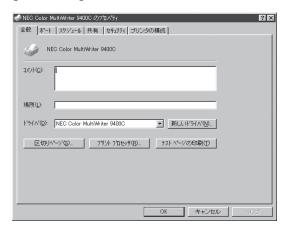
- **アプリケーションのメニューから開く方法**

  一般的にダイアログボックスの設定は、そのアプリケーションでのみ有効となります。また用紙の設定の項目などが表示できないことがあります。アプリケーションから開けるのは[印刷設定]ダイアログボックスだけです。

- **[プリンタ]フォルダーのメニューから開く方法**

  ダイアログボックスの設定は[印刷設定]、[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスともに、すべてのアプリケーションでの基本設定になります。

Windows NT 4.0の場合

Windows NT 4.0では、印刷の詳細設定は以下の2つのプロパティダイアログボックスで行います。
各シートの詳細については添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」または、ヘルプをご覧ください。

[プロパティ]ダイアログボックス

[プロパティ]ダイアログボックスはプリンターのポートや共有などに関する設定を行うものです。左図の6枚のプロパティシートで構成されています。このダイアログボックスはアプリケーションのメニューからは表示させることができません。

[ドキュメントの既定値]ダイアログボックス

[ドキュメントの既定値]ダイアログボックスは印刷の詳細な設定を行うものです。左図の4枚のプロパティシートで構成されています。

プロパティダイアログボックスを開く方法は次の2通りあります。

- **アプリケーションのメニューから開く方法**

  一般的にダイアログボックスの設定は、そのアプリケーションでのみ有効となります。また用紙の設定の項目などが表示できないことがあります。アプリケーションから開けるのは印刷の設定を行う[ドキュメントの既定値]ダイアログボックスのみです。設定を変更するにはAdministratorの権限が必要です。

- **[プリンタ]フォルダーのメニューから開く方法**

  ダイアログボックスの設定は、[ドキュメントの既定値]、[プロパティ]ともにすべてのアプリケーションでの基本設定になります。設定を変更するにはAdministratorの権限が必要です。

機能の設定方法

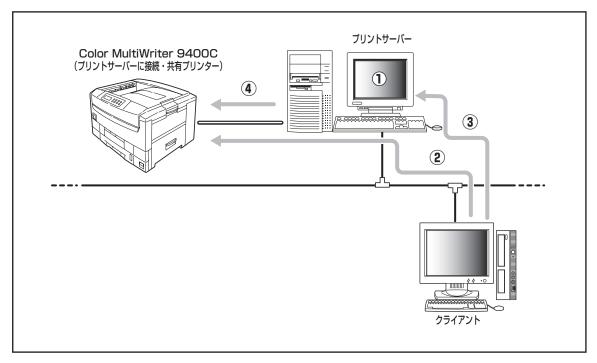
ここでは、それぞれの機能の設定方法について説明します。

リプリント機能

リプリント機能を使うには次のステップが必要です。

Step 1　リプリント機能を設定する（リプリント機能の提供）
Step 2　印刷する（リプリント用ファイルのスプール）
Step 3　リプリントしたい文書を選ぶ（スプールファイルの選択）
Step 4　リプリントする（スプールファイルの出力）

このイラストはクライアントからリプリントを実行する場合のステップを説明したものです。

4　より進んだ使い方

Step 1　リプリント機能を設定する

ローカル接続されているコンピューター、またはプリントサーバーの「PrintAgent」ツールバーの設定ボタンメニューからPrintAgentのプロパティを開くか、あるいは[PrintAgentのシステムメニュー]からPrintAgentのプロパティを開き、[リプリント機能を提供する]をチェックする。

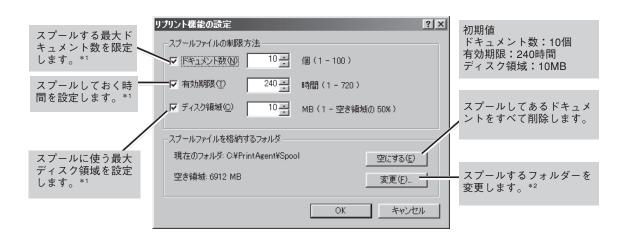
重要

プリントサーバーがWindows 2000/NT 4.0の場合、Administratorsの権限がないと、この設定はできません。

[リプリント機能を提供する]

リプリントを行う場合には、本項目をチェックしておきます。チェックすると、一度印刷したデータをコンピューター上でプライベートスプールします。プライベートスプールするときの設定を行うには[リプリント機能の設定]ボタンをクリックします。プライベートスプールとは、リプリントを行うためにPrintAgentがドキュメントを保有することです。プリントサーバーのハードディスクに印刷ドキュメントが保存されます。

[リプリント機能の設定]ボタン

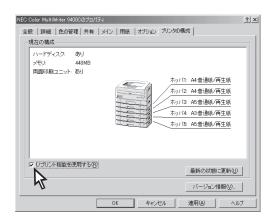
このボタンをクリックすると、下図に示すダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスでリプリント機能に関する詳細な設定を行います。

*1　ここで設定した値のうちのいずれかを超えると、すでにスプールしているドキュメントの中から最も古いファイルの順に消去されます。

*2　空き容量が不足した場合など、このボタンからスプール先のフォルダーを変更できます。ネットワークで接続されたフォルダーやリムーバブルディスクはスプールするフォルダーとして指定できません。

Step 2　印刷する

❶ **リプリント機能を利用するコンピューターのダイアログボックスを開き、[リプリント機能を使用する]をチェックする。**

リプリント機能は標準で無効になっています。

プリンタのプロパティの[プリンタの構成]シート

❷ **アプリケーションでドキュメントを印刷する。**

Step 3　リプリントしたい文書を選ぶ

❶ **「PrintAgent」ツールバーの[再印刷]ボタンをクリックする。**

❷ **[標準]シートを開く。**

❸ **PrintAgent リプリント2でリプリントしたいドキュメントを選ぶ。**

標準ではリプリントできるドキュメント数は「10」に設定されています。変更するときは126ページを参照してください。

Step 4　リプリントする

再印刷するドキュメントの印刷部数、丁合いを設定し、印刷する。

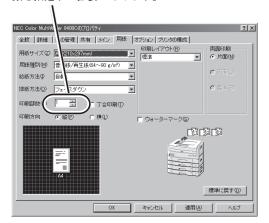
次ページの「リプリント機能を使用するときの注意事項」を参考にして設定してください。

リプリント機能を使用するときの注意事項

リプリント機能を利用するにあたって以下の内容を参考にしてください。

- **リプリントされるページは最初に印刷したときのプロパティダイアログボックスの設定をそのまま使って印刷されます。**

  たとえば給紙方法や縮小・拡大率の設定、印刷位置の調整などはそのままの設定で印刷されます。ただし部数、丁合いの設定はクリアされますので、リプリントするときに再設定することになります。

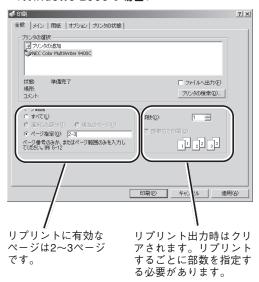
リプリント出力時はクリアされます。リプリントするごとに部数を指定する必要があります。

- **リプリント機能で印刷できるページはアプリケーションで実際に印刷したページのみです。**

  たとえば10ページある文書の中から次の[印刷]ダイアログボックスのように2〜3ページを印刷した場合、1ページと4〜10ページをリプリントすることはできません。

<Windows 2000の場合>

リプリントに有効なページは2〜3ページです。

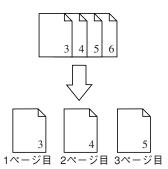
リプリント出力時はクリアされます。リプリントすることに部数を指定する必要があります。

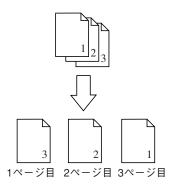
<Windows Me/98/95/NT 4.0の場合>

- **リプリント機能で印刷するページを指定する場合、最初にアプリケーションで印刷したときの開始ページが「1ページ目」として設定されます。**

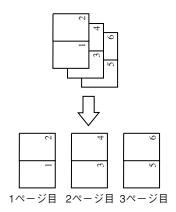
  たとえばアプリケーションで文書の3〜6ページを印刷して、リプリント機能で3ページのみを印刷するときのページ指定は「1」です。また、4、5ページを印刷するときの開始ページは「2」、終了ページは「3」です。

PrintAgent リプリント2の場合

リプリント機能での印刷：[1]ページから
[3]ページまで

プリンタステータスウィンドウの[リプリント]ボタンの場合

逆順印刷をサポートしているアプリケーションから逆順に印刷した場合や排紙方法としてフェイスアップ(最終ページから)を選択していた場合、末尾ページが「1ページ目」として設定されます。

排紙方法　フェイスアップ(最終ページから)の場合

この他、複数ページレイアウトや分割拡大印刷を選択していた場合など、すべてプリンターの印刷した順番通りに1ページ、2ページと設定されるため、アプリケーション上のページ数とは異なっています。

複数ページレイアウト(フェイスダウン)の場合

文書内で用紙サイズ、レイアウト、両面印刷の設定が変わるような文書の場合、ページ指定がうまくいかないことがあります。この場合は、すべてのページをリプリントするようにしてください。

- **ネットワーク環境での印刷ファイルはプリントサーバーにスプールされます。**

スプールされたファイルは[リプリント機能の設定]ダイアログボックスで設定された制限に従って古いものから消去されます。

ジョブ結合

ジョブ結合の使い方はPrintAgent リプリント2でリプリントする場合と最初の手順は同じです。

❶ PrintAgentでリプリント機能の設定をする。

PrintAgent リプリント2を使用するために、PrintAgentのプロパティでリプリント機能の設定をします。（詳細は126ページ）

❷ アプリケーションから印刷する。

リプリント機能を使用する設定でアプリケーションからドキュメントを印刷します。（詳細は127ページ）

❸ 「PrintAgent」ツールバーの[再印刷]ボタンをクリックする。

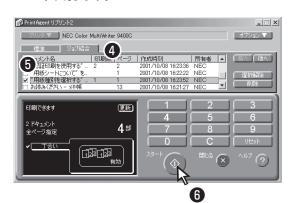
PrintAgent リプリント2が起動します。

❹ [ジョブ結合]シートを開く。

❺ ジョブ結合したいドキュメントを選択する。

チェックした順に印刷順が指定されます。印刷順を変えたい場合は[前へ]ボタンまたは[後へ]ボタンを押して変更してください。

❻ 再印刷するドキュメントの印刷部数を設定し[スタート]ボタンをクリックする。

丁合い印刷をしたい場合は、丁合い機能を有効にして印刷します。

丁合いの設定

丁合い機能とは、部単位(1ページ・2ページ・3ページ、1ページ・2ページ・3ページ)に印刷する機能です。オプションのハードディスクを取り付けて、この機能を使用することにより、電子ソート機能を使用して高速丁合い印刷を行うことができます。オプションのハードディスクを取り付けなくても丁合い印刷を行うことができますが、印刷速度は低下することがあります。

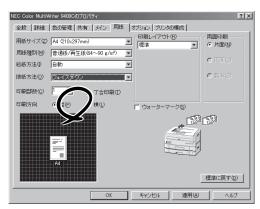
双方向通信に設定していて、PrintAgentをインストールしている場合、ハードディスクは自動的に検出されます。オプションのハードディスクを取り付けていて、双方向通信の設定をしていない場合には、[プリンタの構成]シートでハードディスク「あり」を選択してください。Windows 2000/NT 4.0の場合は、設定に管理者権限が必要です。

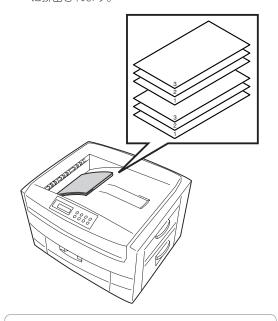
アプリケーションによっては、プリンターのプロパティから「丁合印刷」を選択しただけでは丁合い印刷が有効にならない場合があります。アプリケーションの印刷設定で「丁合い」、もしくは「部単位で印刷」などの指定ができる場合は、アプリケーションの方で丁合印刷を指定してください。

また、一部のアプリケーションにおいてはアプリケーション自身が丁合い処理を行うため、丁合い印刷を高速に行う「電子ソート」の機能が有効にならない場合があります。

❶ プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスの[用紙]シートを開く。

❷ 丁合い機能を有効にする。

[プロパティ]ダイアログボックスの[用紙]シートを開き、[丁合印刷]をチェックします。

❸ [印刷]ダイアログボックスで印刷範囲、印刷部数を指定して[OK]をクリックする。

部単位(1ページ・2ページ・3ページ、1ページ・2ページ・3ページ)に仕分けされながらスタッカー上に排出されます。

排出方法について

排出方法を変えると、それに合わせて丁合い印刷のアイコンが変化します。

4 より進んだ使い方

両面印刷の設定

Color MultiWriter 9400Cはオプションの両面印刷ユニット(型番 PR-L9500C-DL)を装着することにより、両面印刷が可能になります。この機能は特A3、ユーザー定義、はがき、往復はがき、封筒以外の「普通紙/再生紙」または「やや厚紙」を選択しているときに可能です。(用紙に関しては「付録　用紙の規格の両面印刷時」をご覧ください。)

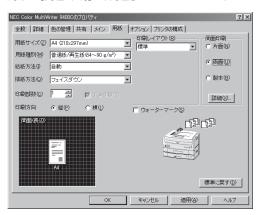
ただし、増設メモリー、印刷品質、片面印刷／両面印刷の条件によっては印刷できない場合があります。詳細については、7章(オプション)の「増設メモリー」をご覧ください。

重要

- 指定以外の用紙を使わないでください。また、両面印刷をする際は両面とも印刷されていない用紙をお使いください。指定以外の用紙や、すでに印刷されている用紙をセットして両面印刷をすると紙づまりやプリンターの故障の原因となります。
- 両面印刷を行う場合には、標準ホッパーの用紙カセットを引き抜かないでください。紙づまりの原因となります。

両面印刷設定

❶ **両面印刷機能を有効にする。**

[プロパティ]ダイアログボックスの[用紙]シートを開き、[両面印刷]で「両面」をチェックします。

❷ **[詳細]をクリックする。**

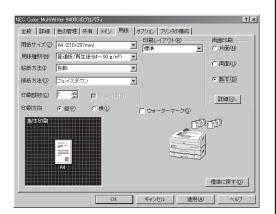
❸ **プレビューを見ながら必要に応じて、綴じ方向、印刷位置を設定する。**

❹ **[印刷]ダイアログボックスで印刷範囲、印刷部数を指定して[OK]をクリックする。**

PSWの「両面インジケーター」が点灯して両面印刷を始めます。

製本印刷設定

❶ **製本印刷機能を有効にする。**

［プロパティ］ダイアログボックスの［用紙］シートを開き、［両面印刷］で「製本」をチェックします。

❷ **［詳細］をクリックする。**

❸ **プレビューを見ながら必要に応じて製本したときの印刷面、印刷の順序を設定する。**

［右から左］をチェックするとページの送り方が右から左になり和書の製本形式に仕上がります。

［原稿サイズで配置する］をチェックすると自動的に大きい出力用紙サイズに配置・印刷されて原稿と同じサイズの本が仕上がります。

❹ **［印刷］ダイアログボックスで印刷範囲、印刷部数を指定して［OK］をクリックする。**

リレー給紙の設定

リレー給紙機能を使うには次のステップが必要です。

Step 1　リレー給紙を有効にする
Step 2　給紙方法を設定する

Step1のリレー給紙の設定方法は次のとおりで、メニューモードから設定します。

Step 1　リレー給紙を有効にする

リレー給紙を有効にするために、プリンターの設定を行います。

❶ **メニューモードに入る。**

[印刷可]スイッチを押してプリンターをディセレクト状態にし、[メニュー]スイッチを押して“テストメニュー　→”を表示させせます。

❷ **操作パネルの[▼]スイッチ、[▶]スイッチ、[設定変更]スイッチを押して、“リレーキュウシ”をONにする。**

詳しくは、「メニューツリー」(111ページ)をご覧ください。

リレーさせるホッパーまたはトレーのすべてを“リレーキュウシ”ONにしてください。

❸ **リレーするホッパー/トレーどうしの用紙種別を同じに設定する。**

リレー給紙は用紙サイズ、用紙種別の両方が同じでないと行われません。また「指定しない」が選択されているとリレー給紙はしません。

❹ **[メニュー終了]スイッチを押す。**

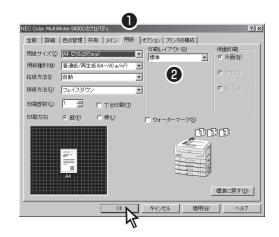
❺ **設定が終わったら、テスト印刷でリレー給紙を有効にしたホッパー/トレーの用紙サイズ、用紙種別が同じになっているか確認する。**

Step 2　給紙方法を設定する

印刷を開始するときに[給紙方法]で[自動]を選択します。

❶ **プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスの[用紙]シートを開く。**

❷ **ホッパーの給紙方法が[自動]になっていることを確認する。**

[プロパティ]ダイアログボックスの[用紙]シート

❸ **[印刷]ダイアログボックスで印刷範囲、印刷部数を指定し、[OK]をクリックして印刷する。**

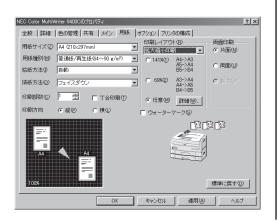
拡大・縮小印刷

拡大・縮小印刷に対応した用紙サイズを指定する

定形の用紙どうしの拡大または縮小を行いたいときに簡単に指定できます。よく使われる以下の組み合わせが用意されています。

- 141%　A4→A3、A5→A4、B5→B4
- 122%　A4→B4、A5→B5
- 115%　B5→A4、B4→A3
- 100%　等倍
- 86%　A4→B5、A3→B4
- 81%　B4→A4、B5→A5
- 69%　A3→A4、A4→A5、B4→B5
- 49%　A3→A5

❶ ［プロパティ］ダイアログボックスの［用紙］シートを開く。

❷ ［印刷レイアウト］のリストボックスから［拡大縮小印刷］を選ぶ。

❸ 表示されている拡大・縮小率以外の設定を行いたい場合は［詳細］ボタンをクリックし、［クイック設定］で希望の用紙サイズ組み合わせのボタンをクリックして［OK］ボタンをクリックする。

❹ 用紙プレビューを確認して［OK］をクリックする。

出力用紙サイズを指定する

❶ ［プロパティ］ダイアログボックスの［用紙］シートを開く。

❷ ［印刷レイアウト］のリストボックスから［拡大縮小印刷］を選択する。

❸ ［詳細］をクリックする。

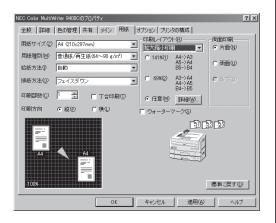
［拡大縮小印刷］ダイアログボックスが開きます。

❹ 印刷したい出力用紙サイズを選択し、［OK］をクリックする。

❺ 用紙プレビューを確認して［OK］をクリックする。

拡大・縮小率を指定する

❶ ［プロパティ］ダイアログボックスの［用紙］シートを開く。

❷ ［印刷レイアウト］のリストボックスから［拡大縮小印刷］を選択する。

❸ ［詳細］をクリックする。

［拡大縮小印刷］ダイアログボックスが開きます。

❹ スピンボックスに希望の拡大・縮小率を設定して［OK］をクリックする。

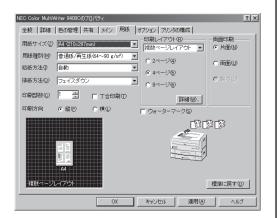
❺ 用紙プレビューを確認して［OK］をクリックする。

複数ページ印刷

複数ページ印刷では縮小されて印刷されるため、ドラフト印刷、カタログ印刷などに有効な機能です。

❶ **[プロパティ]ダイアログボックスの[用紙]シートを開く。**

❷ **[印刷レイアウト]のリストボックスから[複数ページレイアウト]を選ぶ。**

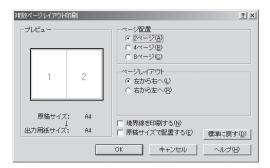
❸ **1ページに配置したいページ数をクリックする。**

左上から横方向レイアウトしたい場合(Z型)はこのまま[OK]をクリックします。別のレイアウトをしたい場合は❹に進みます。

❹ **[詳細]をクリックする。**

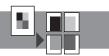
❺ **[ページ配置]のページ数を確認(選択)する。**

❻ **[ページレイアウト]から配置方法を選択する。**

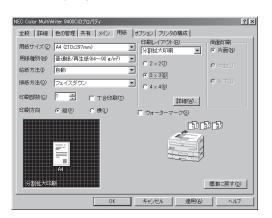
❼ **必要に応じてオプション機能をチェックする。**

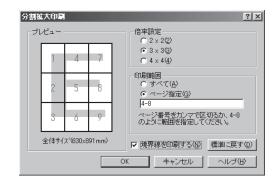
[原稿サイズで配置する]をチェックすると自動的に大きい出力用紙サイズに配置・印刷されて原稿と同じサイズに仕上がります。

❽ **[OK]をクリックする。**

❾ **用紙プレビューを確認して[OK]をクリックする。**

分割拡大印刷

❶ [プロパティ]ダイアログボックスの[用紙]シートを開く。

❷ [印刷レイアウト]のリストボックスから[分割拡大印刷]を選ぶ。

❸ 分割したい倍率設定をチェックし、[詳細]をクリックする。

❹ 倍率を設定後プレビューを確認して印刷範囲を指定する。

❺ 必要に応じて[境界線を印刷する]をチェックする。

❻ [OK]をクリックする。

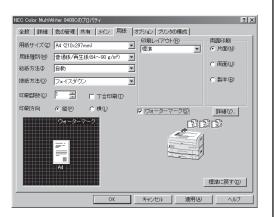
ウォーターマーク印刷

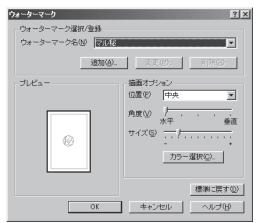
ウォーターマークの印刷

❶ ［プロパティ］ダイアログボックスの［用紙］シートを開く。

❷ ［ウォーターマーク］をチェックする。

❸ ［詳細］をクリックする。

［ウォーターマーク］ダイアログボックスが開きます。

❹ ［ウォーターマーク名］リストボックスから希望のウォーターマークを選ぶ。

❺ プレビューを見ながら描画オプションを設定する。

❻ ［OK］をクリックする。

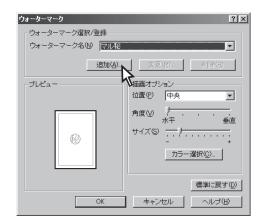
ウォーターマークの登録

❶ ［プロパティ］ダイアログボックスの［用紙］シートを開く。

❷ ［ウォーターマーク］をチェックする。

❸ ［詳細］をクリックする。

［ウォーターマーク］ダイアログボックスが開きます。

❹ ［追加］をクリックする。

❺ **ウォーターマーク名を入力する。**

❻ **ウォーターマークの種類を選ぶ。**

＜文字を選んだ場合＞

[ウォーターマーク名]に入力した文字のフォントを指定し、[OK]をクリックする。

＜ビットマップを選んだ場合＞

ウォーターマークにするビットマップファイルを指定し[OK]をクリックする。

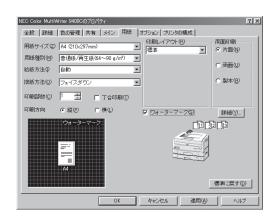
❼ **[OK]をクリックする。**

ウォーターマークの削除

❶ **[プロパティ]ダイアログボックスの[用紙]シートを開く。**

❷ **[ウォーターマーク]をチェックする。**

❸ **[詳細]をクリックする。**

[ウォーターマーク]ダイアログボックスが開きます。

❹ **[ウォーターマーク名]リストボックスから削除したいウォーターマークを選ぶ。**

❺ **[削除]をクリックする。**

❻ **[はい]をクリックする。**

❼ **[OK]をクリックする。**

削除できるのはユーザーの登録したウォーターマークだけです。最初から定義されているウォーターマークは削除できません。

またウォーターマークの登録/削除を行うには次の制限があります。

- Windows NT 4.0ではプリンターのアクセス権がフルコントロールであること。
- Windows 2000ではプリンターの管理がアクセス許可になっていること。

定形外用紙サイズの設定

手差しトレーからの印刷にのみ対応しており、定形外用紙サイズの用紙に出力するにはユーザー定義サイズを設定してから印刷します。

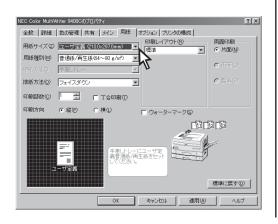
手差しトレーに定形外の用紙をセットする場合はあらかじめ使用できる用紙の種類、用紙サイズを確認しておいてください。（用紙については「付録」を参照してください。）

次の手順で定形外用紙に印刷します。

❶ **［プロパティ］ダイアログボックスの［用紙］シートを開く。**

❷ **［給紙方法］リストボックスで手差しトレーを設定する。**

❸ **［用紙サイズ］リストボックスから［ユーザ定義］を選ぶ。**

- ご使用の用紙の厚さに応じて用紙種別を確定してください。
- 設定されたサイズによってはフェイスダウン排紙ができず、フェイスアップ排紙のみになります。

❹ **用紙の［幅］と［長さ］、［用紙のセット方向］を入力し、［OK］をクリックする。**

❺ **用紙プレビューを確認して［OK］をクリックする。**

プリセットメニュー

「プリセットメニュー」は設定内容を登録できる機能です。ここではプリセットの登録と削除方法について説明します。詳細については、オンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」をご覧ください。

あらかじめ登録されているプリセットの内容は以下のとおりです。設定されている内容は右下の設定情報表示エリアに表示されます。

- 文書　標準　　一般的なイラストや写真を含んだ文書を高速に印刷する場合に適した設定です。
- 文書　高品位　一般的なイラストや写真を含んだ文書を高品質で印刷する場合に適した設定です。
- 高速　　　　　ドラフト印刷など、文書を高速に印刷する場合に適した設定です。
- 写真　標準　　写真画像を多く含んだ文書を高速に印刷する場合に適した設定です。
- 写真　高品位　写真画像を多く含んだ文書を高品質で印刷する場合に適した設定です。
- OHP　　　　　プレゼンテーション資料などイラストを含んだデータをOHPに印刷する場合の設定です。

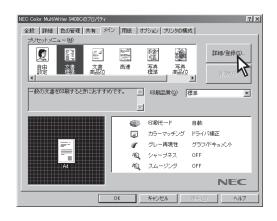
初期設定では[文書　標準]が選択されています。写真画像が混在した文章を印刷する際に、写真の印刷品質を優先したい場合には、[写真　標準]や[写真　高品位]を選択してください。

プリセットの登録

❶ **[プロパティ]ダイアログボックスの[メイン]シートを開く。**

ベースにしたいプリセットがあればそのアイコンをクリックします。

❷ **[詳細/登録]をクリックする。**

[プリセット詳細/登録]ダイアログボックスが表示されます。

❸ **ダイアログボックス内の設定を変更し[プリセットへ登録]をクリックします。**

[プリセット登録]ダイアログボックスが開きます。

設定内容の詳細についてはオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」の「2 プリンタードライバー」を参照してください。

❹ **タイトルを入力し、任意のアイコンを選択します。**

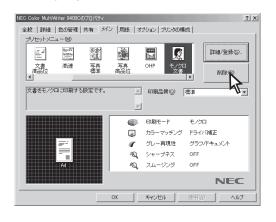
タイトルは必ず入力してください。名前の入力文字は半角の16文字までです。また、登録する設定の簡単な説明を半角で128文字まで[コメント]ボックスに入力することができます。

❺ **[OK]をクリックする。**

❻ **リストビューにユーザー設定のアイコンが追加されたことを確認する。**

ユーザー設定の削除

❶ **「プロパティ」ダイアログボックスの[メイン]シートを開く。**

❷ **削除したいアイコンを選択し、[削除]をクリックする。**

あらかじめ登録されているアイコンは削除できません。

❸ **[はい]をクリックする。**

❹ **リストビューからユーザー設定のアイコンが削除されたことを確認する。**

認証印刷

認証印刷機能を使用することで機密文書や重要文書の印刷時に、文書を誤って第三者に閲覧されることを防ぐことができます。この機能を使ってプリンターに送信されたデータは送信者しかわらないパスワードを操作パネルに入力しないかぎり印刷されません。

この機能はオプションのハードディスクを装着すると利用になれる機能です。

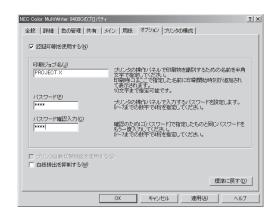
プリンターに保存された認証印刷の文書データは印刷が行われた時点でクリアされます。また印刷が行われなくてもプリンターの電源をOFFにするとデータはクリアされます。

認証文書の作成

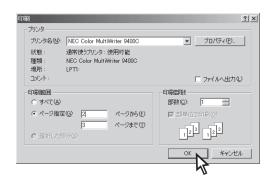
❶ [プロパティ]ダイアログボックスの[オプション]シートを開く。

❷ [認証印刷を使用する]をチェックする。

❸ 印刷ジョブ名、パスワードを入力する。

チェック

「印刷ジョブ名」はプリンターの操作パネルで印刷物を識別するための名前です。パスワードとともに控えておいてください。

設定可能な文字の条件についてはダイアログボックスの説明をお読みください。

❹ [OK]をクリックし、通常の印刷動作を行う。

❺ 印刷ジョブ名を確認して[OK]をクリックする。

あらかじめ印刷ダイアログボックスの[オプション]シートで登録した印刷ジョブ名と時刻が表示されますが、ここで変更することもできます。

このあとプリンターに印刷データが送られますが実際、印刷は行われません。

印刷時に認証印刷ダイアログボックスが表示されるまでに時間がかかる場合があります。ダイアログボックスが表示されるまでお待ちください。

認証文書の印刷

❶ **[印刷可]スイッチを押す。**

印刷可ランプが消灯します。

❷ **[メニュー]スイッチを押す。**

ディスプレイには、“テストメニュー　→”と表示されます。

テストメニュー　→

❸ **“インサツジョブメニュー　→”と表示されるまで[▼]スイッチを押す。**

インサツジ゛ョブ゛メニュー　→

❹ **[▶]スイッチを押す。**

ディスプレイには、“パスワードセッテイ”と表示されます。

インサツジ゛ョブ゛メニュー　→
←ハ゜スワード゛セッテイ　→

❺ **[▶]スイッチを押す。**

パスワードを入力する表示になるので操作パネルのボタンの数字を使用して4桁のパスワードを入力します。

ハ゜スワード゛セッテイ
＊＊＊

❻ **印刷するジョブ名を確認して[▶]スイッチを押す。**

←ショフ゛インサツ　→
PROJECT X153203

ディスプレイの表示は“ジョブインサツチュウ”の表示に変わり認証印刷を開始します。

複数の認証文書がある場合、ディスプレイは以下の表示になります。[▼]スイッチを押すと、印刷可能なジョブを選択できます。

←ショフ゛インサツ　→
スヘ゛テノデ゛ータ

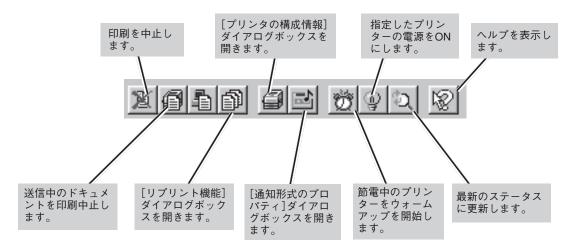
プリンターが保存している認証文書を削除したい場合は[▼]スイッチを押して以下の表示にし、[▶]スイッチを押します。

←ショフ゛サクジ゛ョ　→
PROJECT X153203

プリンタステータスウィンドウ

プリンタステータスウィンドウには、次のような機能があります。それぞれの機能はツールバーのボタンをクリックして設定、または実行します。
また、常に情報取得をするか、ウィンドウ表示するかどうかなどを選択できます。

使用条件

プリンタードライバーのみをインストールしている方は利用できません。ご利用になるにはPrintAgentのインストールが必要です。

送信中のドキュメントの印刷を中止する

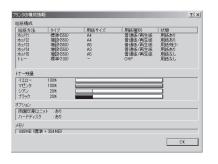
「送信中ドキュメント情報」に表示されているドキュメントを中止する機能です。
[印刷中止]ボタンをクリックします。

リプリント機能を使う

リプリント機能を利用すると一度印刷したデータはアプリケーションから再び印刷を実行することなく、プリンタステータスウィンドウのダイアログボックスから直接再印刷(リプリント)できるようになります。リプリント機能の使用方法については、「リプリント機能」(125ページ)をご覧ください。

リプリントは左の[リプリント機能]ダイアログボックスを使って行います。このダイアログボックスは[リプリント]ボタンをクリックするか、[ドキュメント]メニューの[リプリント機能]を選択すると表示されます。
詳細についてはプリンターソフトウエアCD-ROMのオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」をご覧ください。

リプリント機能についてはPrintAgent リプリント2をご利用になると、より豊富な機能を利用することができます。 PrintAgent リプリント2をお使いになることをお勧めします。

プリンターの構成情報を見る

プリンターの構成情報(給紙構成、トナー残量オプション、メモリー)を確認するダイアログボックスです。

このダイアログボックスを表示させるには[構成情報]ボタンをクリックするか、[オプション]メニューの[プリンタの構成情報]を選択します。ただし、常に最新の情報を取得する設定になっていないと、このダイアログボックスの構成情報と実際の構成情報が一致しない場合があります。

最新の情報に更新するにはツールバーの[最新のステータスに更新]ボタンをクリックするか、[オプション]メニューの[最新のステータスに更新]を選択してください。
常に最新の情報を取得したい場合は[通知形式のプロパティ]ダイアログボックスで[常にステータスを取得する]をチェックしてください。[通知形式のプロパティ]ダイアログボックスの開き方については次項「通知形式を変更する」を参照してください。

トナー残量を正しく表示させるためには、プリンターの操作パネルのメニューにて「トナー残量」を正しく設定する必要があります。トナーカートリッジを新しいものと取り替える際に「標準」か「大容量」かを選択してください(94ページ参照)。

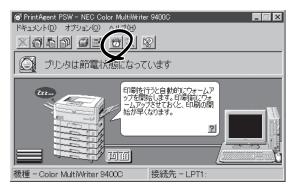
通知形式を変更する

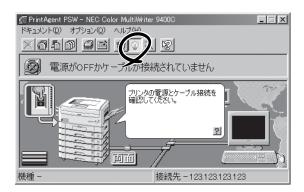
プリンタステータスウィンドウの表示内容を選択します。必要とする項目だけを表示させることで、ウィンドウをコンパクトにすることができます。また、常にステータスを取得するかどうかなどの設定ができます。
通知形式は[通知形式のプロパティ]ダイアログボックスで変更します。このダイアログボックスを表示するためには、[通知形式]ボタンをクリックするか、[オプション]メニューの[通知形式]を選択します。

[常にステータスを取得]について

- [常にステータスを取得]をチェックすると印刷中以外でもプリンターの状態を常に監視します。
- ネットワーク共有プリンターの場合は、サーバーで設定してください。
- Windows 2000/NT 4.0の場合、Administrators権限のユーザーのみが設定を変更できます。

ウォームアップを行う

[ウォームアップ開始]ボタンをクリックするか、[オプション]メニューの[ウォームアップ開始]を選択すると節電状態のプリンタのウォームアップを開始します。通常はデータ受信とともにウォームアップを開始しますが、印刷前にあらかじめウォームアップを開始させておくと印刷までの時間が早くなります。さらに、通常状態で[ウォームアップ]ボタンをクリックすると節電状態に入るまでの時間をリセットすることができます。なお、節電機能のON/OFFと節電状態に入るまでの時間はプリンターの操作パネルによるメニューモードで設定できます。

プリンターの電源をONにする

[リモート電源制御]ボタンをクリックするか、[オプション]メニューの[電源をONにする]を選択すると指定したプリンターの電源をONにすることができます。リモート電源制御機能を有効にするためには次ページの「リモート電源制御」をご覧ください。

プリンターがリモート電源制御対応LANアダプタ(型番 PR-NP-03TR2)に接続されている場合のみ有効な機能です。

最新のステータスに更新する

初期設定では印刷しているとき以外は、プリンターの状態を監視していません。最新のステータスを取得するには[最新のステータスに更新]ボタンをクリックするか、[オプション]メニューの[最新のステータスに更新]を選択してください。

リモート電源制御

この機能を利用するためには次のステップが必要です。
また、プリンターがリモート電源制御対応LANアダプター（型番 PR-NP-03TR2）に接続されている場合のみ有効な機能です。

Step1　電源制御の設定をする
Step2　プリンターの電源をONにする

Step 1　電源制御の設定をする

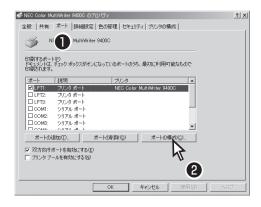
Step1ではOSごとに次の手順で設定します。

LANアダプターの設定が正しく行われていることを確認してください。（設定方法はLANアダプターの取扱説明書かLANアダプター添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルをご覧ください。）

＜Windows 2000/NT 4.0の場合＞

Administrators権限のユーザーが設定してください。

❶ **［プリンタのプロパティ］ダイアログボックスの［ポート］シートを開く。**

❷ **［ポートの構成］をクリックする。**

Windows 2000の場合

Windows NT 4.0の場合

［NEC Network Port］ダイアログボックスが表示されます。

❸ **[電源制御する]をチェックする。**

❹ **[MACアドレス]の欄にLANアダプターのMACアドレスを入力し[OK]をクリックする。**

プリンター、LANアダプターの電源がONの場合は、[検索]ボタンをクリックすると自動的にMACアドレスを検索することができます。

❺ **[OK]をクリックして、プロパティを閉じる。**

<Windows Me/98/95の場合>

❶ **[プロパティ]ダイアログボックスの[詳細]シートを開く。**

❷ **[ポートの設定]をクリックする。**

[NEC TCP/IP Printing System]ダイアログボックスが表示されます。

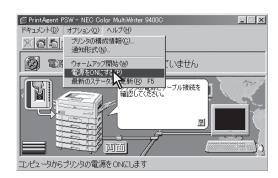
❸ **[電源制御する]をチェックする。**

❹ **[MACアドレス]の欄にLANアダプターのMACアドレスを入力し[OK]をクリックする。**

プリンター、LANアダプターの電源がONの場合は、[検索]をクリックすると自動的にMACアドレスを検索することができます。

❺ **[OK]をクリックして、プロパティを閉じる。**

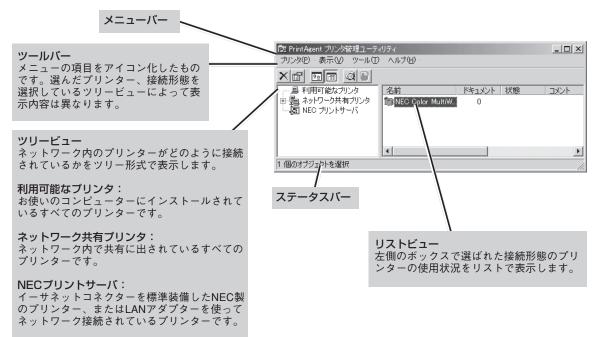
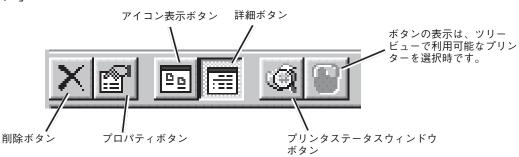
Step 2　プリンターの電源をONにする

プリンタステータスウィンドウの[リモート電源ON]ボタンをクリックするか、[オプション]メニューの[電源をONにする]を選択します。

プリンタステータスウィンドウからプリンターの電源をOFFすることはできません。プリンターの電源OFFはプリンター管理者のみがプリンタ管理ユーティリティを利用して行える機能です。詳しくは添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアル「ネットワークセットアップガイド」をご覧ください。

プリンタ管理ユーティリティ

「プリンタ管理ユーティリティ」は管理者用としてソフトウエアをインストールした方のみご利用になれるユーティリティーです。このユーティリティーは、ローカル接続も含めネットワーク内に接続されているプリンターであれば管理者ご自身が実際に使用している、いないにかかわらず以下の機能を使ってプリンターを設定・管理することができます。

- プリンターの使用状況の確認
- 印刷ジョブの制御
- 保守情報のメール通知(NEC e-mailメンテナンス)の設定
- ネットワーク関連の設定
  詳しくはプリンターに添付されているCD-ROM収録のオンラインマニュアル「ネットワークセットアップガイド」をご覧ください。
- プリンタステータスウィンドウの起動

プリンタ管理ユーティリティは以下のウィンドウを使って設定・管理します。

［ツールバー］

次の手順でプリンターを設定・管理します。

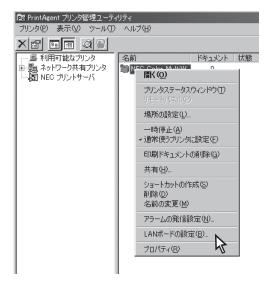
❶ **プリンタ管理ユーティリティを起動する。**

❷ **パスワードを入力する。**

❸ **対象のプリンターの接続形態を選ぶ。**

❹ **対象のプリンターを選ぶ。**

❺ **設定・管理項目を選んで実行する。**

対象のプリンターを右クリックするかウィンドウ上部のメニューバーをクリックしてメニューを表示させ、希望の項目をクリックします。

✔チェック

- [NECプリントサーバ]の設定に関しては、オンラインマニュアル「ネットワークセットアップガイド」をご覧ください。
- メール通知の設定は、ご利用のコンピューターで[利用可能なプリンタ]としてインストールされたプリンターに対して設定できます。ネットワーク共有プリンターには設定できません。

プリンターの自動切り替え

プリントサーバーで管理する複数台のColor MultiWriter 9400Cをグループプリンターとしてグループ化することで、印刷ジョブを自動的に切替えて印刷する「プリンタ自動切替」機能を利用することができます。また、グループプリンターを共有化することで、ネットワーク上のクライアントコンピューターからも利用することができます。（プリントサーバーのOSがWindows Me/98/95の場合、グループ化できるプリンターは2台までです。）

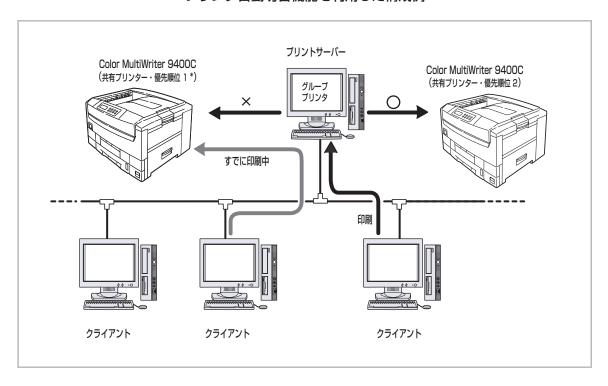
プリンターの切替は、プリンターの状態（印刷中など）、用紙サイズ、両面印刷機能の有無、優先順位（プリンター管理者が設定します）の要素から決定し、印刷を行います。次ページの図はプリンタ自動切替機能を利用した構成例を表したものです。また、設定は次の手順で行ってください。

1 グループプリンタの設定
2 グループプリンタを共有プリンタにする
3 共有されたグループプリンタに接続する
4 グループプリンタへ出力する

重要

2、3を行う場合、プリントサーバーに以下のことが必要です。

- ネットワーク環境で共有プリンターをお使いになるためには、コンピューターにあらかじめ以下のネットワークコンポーネントをインストールしておく必要があります。詳しくは各OSのヘルプをご覧ください。
  - Windows Me/98/95の場合：「Microsoft ネットワーク共有サービス」
  - Windows 2000の場合：「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」
  - Windows NT 4.0の場合：「サーバー」
- ネットワーク環境でLANプリンターとしてお使いになるためには、あらかじめコンピューターのネットワーク設定にTCP/IPプロトコルをインストールしておく必要があります。詳しくは各OSのヘルプをご覧ください。

プリンタ自動切替機能を利用した構成例

1　グループプリンタの設定

ここでは、グループプリンタの作成・編集方法を説明します。グループプリンタへの印刷方法とグループプリンタ使用時のプリンタステータスウィンドウについては、「グループプリンタ用プリンタステータスウィンドウ」(161ページ)をご覧ください。

グループプリンタを作成するには、次の手順が必要です。

1. グループプリンタの条件を確認する
2. 場所を設定する
3. グループプリンタを作成する
4. グループプリンタを編集する

① グループプリンタの条件を確認する

グループプリンタを作成する前に、以下の点を確認してください。

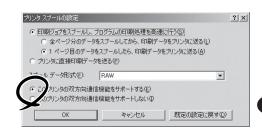
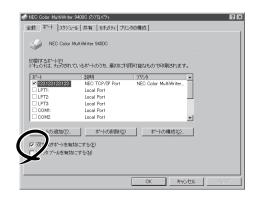
グループを構成できるプリンターについて

グループを構成できるプリンターは次の条件をすべて満たしているプリンターです。

● 双方向通信していること

【Windows Me/98/95の場合】
プリンターの[プロパティ]ダイアログボックスの[詳細]シートで[プリンタスプールの設定]ダイアログボックスを表示させ、以下の項目がチェックされていることを確認します。

Windows Meの場合　　：[このプリンタの双方向通信機能をサポートする]
Windows 98/95の場合：[このプリンタで双方向通信機能をサポートする]

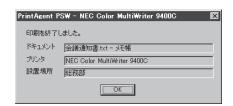
【Windows 2000の場合】
[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスの[ポート]シートで[双方向サポートを有効にする]がチェックされていることを確認します。

【Windows NT 4.0】
[デバイスプロパティ]ダイアログボックスの[ポート]シートで[双方向サポートを有効にする]がチェックされていることを確認します。

● 双方向通信が可能なポートに接続していること
それぞれの接続形態において双方向通信が可能な以下のポートを使っていることを確認してください。

接続先がプリントサーバーの共有プリンターの場合はグループを構成できません。

OS	プリンターケーブル接続	LANプリンター接続	USBケーブル
Windows Me/98/95	LPTx	NEC TCP/IP Printing System	USBxxx
Windows 2000	LPTx	NEC Network Port	USBxxx:
Windows NT 4.0	LPTx	NEC Network Port	―

［設置場所の表示について］

グループプリンタの印刷が終了すると利用者には、印刷の終了を通知するダイアログボックスが表示されます。

このダイアログボックスに[設置場所]が設定されていると、どこのどのプリンターで印刷されているのかが利用者に表示されるので設定しておくと便利です。

Windows Me/98/95の場合、[PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ]を使って[利用可能なプリンタ]に[設置場所]を設定することができます。入力方法については、次ページをご覧ください。Windows 2000/NT 4.0の場合、Administratorsの権限で[設置場所]を設定することができます。詳しくは、それぞれのOSのヘルプをご覧ください。

2 場所を設定する

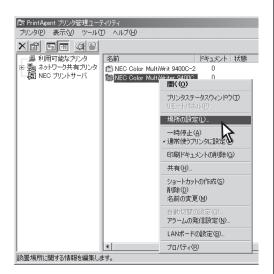
プリンターの設置場所を設定しておくと、PrintAgentの機能を使ってプリンターの状況を確認するときや印刷終了通知を受け取ったときにプリンターの場所が参照できて便利です。Windows Me/98/95の場合、以下の手順でプリンターの場所を設定します。

❶ **PrintAgentプリンタ管理ユーティリティを起動する。**

❷ **パスワードを入力する。**

❸ **ツリービューから[利用可能なプリンタ]を選ぶ。**

❹ **リストビューから対象のプリンターを右クリックし[場所の設定]を選ぶ。**

[場所の設定]ダイアログボックスが表示されます。

❺ **場所を設定する。**

Windows 2000/NT 4.0の場合はプロパティーダイアログボックスで、場所の設定をすることができます。詳しくはそれぞれのOSのヘルプをご覧ください。

3 グループプリンタを作成する

以下の手順でグループプリンタを作成します。

❶ **[PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ]を起動する。**

❷ **パスワードを入力する。**

❸ **ツリービューから[利用可能なプリンタ]を選ぶ。**

❹ **[自動切替プリンタの作成]ウィザードを起動する。**

[プリンタ]メニューの[新規作成]をポイントし、[自動切替プリンタ]をクリックします。

グループプリンタを設定するためには、あらかじめ管理者インストールで、自動切替オプションがインストールされている必要があります。(PrintAgentの追加については75ページを参照してください。)

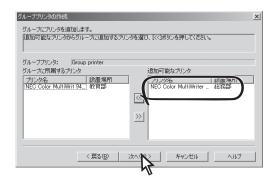
4 より進んだ使い方

❺ **[グループプリンタ名]を入力し、基本となる[プリンタドライバ]を選択し、[次へ]をクリックする。**

基本となるプリンタードライバーによって、選択できる構成プリンターが異なります。詳細な組み合わせは「グループプリンタとして設定可能なプリンター」を参照してください。

❻ **グループを構成するプリンターを選び、[次へ]をクリックする。**

[追加可能なプリンタ]ボックスから希望のプリンターを選び[<<]をクリックします。

Windows Me/98/95をプリントサーバーのOSとしてご使用になる場合、追加可能なプリンターは2台までです。

❼ **印刷の優先順位を設定し、[完了]をクリックする。**

希望のプリンター名を選び、[▲]か[▼]をクリックして順位を変更します。また、ここでグループプリンタ用プリンタステータスウィンドウの[印刷ドキュメント一覧]で表示できる最大ドキュメント数も設定できます。(設定可能範囲は1〜100)

4 グループプリンタを編集する

以下の手順でグループプリンタを編集します。

❶ **[PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ]を起動する。**

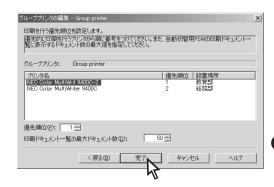
❷ **パスワードを入力する。**

❸ **ツリービューから[利用可能なプリンタ]を選ぶ。**

❹ **リストビューから希望のグループプリンタを右クリックし、[自動切替の設定]をクリックする。**

❺ **必要に応じてプリンターを追加・削除し、[次へ]をクリックする。**

❻ **必要に応じて印刷の優先順位を変更し[OK]をクリックする。**

グループプリンタ用プリンタステータスウィンドウの[印刷ドキュメント一覧]で表示できる最大ドキュメント数も変更できます。（設定可能範囲は1～100）

2 グループプリンタを共有プリンタにする

❶ [PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ]を起動する。

❷ パスワードを入力する。

❸ ツリービューから[利用可能なプリンタ]を選ぶ。

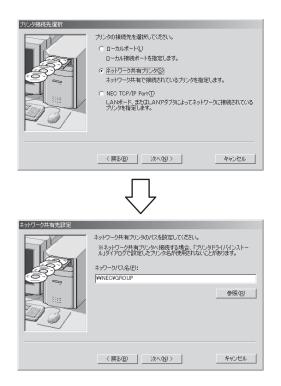
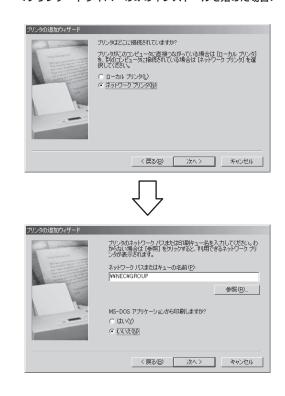
❹ [プリンタ]メニューの[共有]をクリックする。

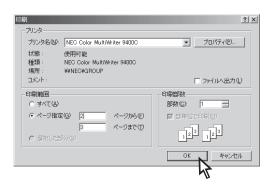
共有設定については、各OSのヘルプをご覧ください。

3　共有されたグループプリンタに接続する

クライアントコンピューターから共有されたグループプリンタに対してプリンターソフトウエアをインストールします。「CD-ROMからインストールする」(46ページ)または「プリンタードライバーのみのインストール」(62ページ)を参照してインストールください。

プリンターの接続先は、それぞれ以下の手順で共有されたグループプリンタを指定してください。

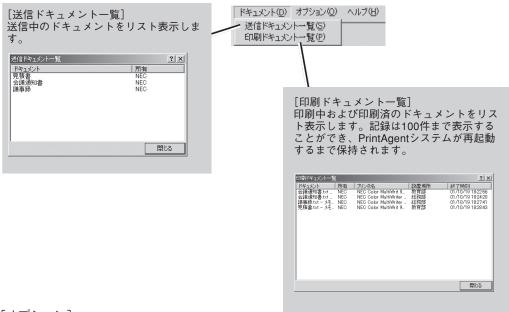
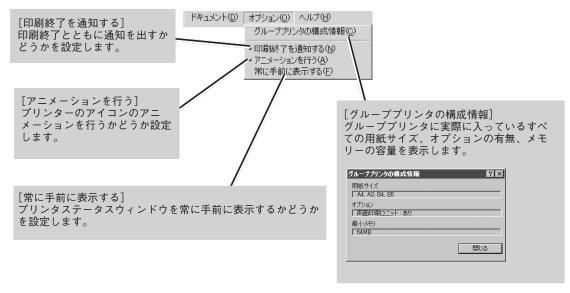
＜CD-ROMからインストールを始めた場合＞

＜プリンタードライバーのみのインストールを始めた場合＞

4　グループプリンタへ出力する

❶ **共有プリンタを接続先としてインストールしたプリンターを指定して、アプリケーションから印刷する。**

❷ **[印刷]ダイアログボックスで印刷範囲、印刷部数を指定して[OK]をクリックする。**

印刷が終了すると、このような「印刷終了通知」が表示されます。

グループプリンタ用プリンタステータスウィンドウ

グループプリンタ使用時に表示されるプリンタステータスウィンドウは、通常のプリンター用のプリンタステータスウィンドウを簡略したものが表示されます。このプリンタステータスウィンドウは複数台のプリンターステータスを扱うので、印刷ジョブの削除などプリンター個別の処理は[PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ]か[プリンタ一覧]で行ってください。

● [ドキュメント]

● [オプション]

保守情報のメール通知

保守情報(アラームステータス)のメール通知の設定は、ご利用のコンピューターで[利用可能なプリンタ]としてインストールされたプリンターのみに対し設定できます。ネットワーク共有プリンターとグループプリンタには設定できません。

通知できるアラームステータスは以下のとおりです。

- 消耗品確認
- 消耗品寿命
- 定期交換

To：xxxx, ####
From：日電太郎<nichitaro>
Reply-To：日電太郎<nichitaro>
Cc：yyyy, zzzz
Subject：[PA Report]保守情報の自動通知

NEC Color MultiWriter PrintAgent　メール通知

通知概要：　消耗品確認(YMトナー)
プリンター名：　NEC Color MultiWriter 9400C
通知アラーム：　76 ショウモウヒンカクニン(イエロートナー,マゼンタトナー)
通知アラーム検出：　2001/03/17

入り口近くの柱の脇にあるプリンターです。

****
NEC　☆※部
日電太郎
東京都○×区△1丁目2番3号
□■ビル　1F
03-XXXX-XXXX
****

保守情報の通知例

メール通知の自動設定

❶ [プリンタ管理ユーティリティ]を起動する。

❷ パスワードを入力する。

❸ 左側のツリービューから[利用可能なプリンタ]を選ぶ。

❹ 対象のプリンターを選ぶ。

❺ **[ツール]メニューの[メール通知の設定]をクリックする。**

[メール通知の設定]ダイアログボックスが表示されます。

❻ **メール送信情報とユーザー情報を入力する。**

メール送信元情報の項目は必須です。管理者名、メールアドレス、メールサーバー名のいずれかが入力されていないと設定が終了できません。

このダイアログボックスの設定は共通の設定となります。一度入力してしまえば他のプリンターでメール通知の設定をする場合、ここの項目は改めて入力する必要はありません。

メール通知の設定
メール送信情報 | ユーザ情報
メール送信元情報(必須)
管理者名(N):
メールアドレス(A):
メールサーバ名(M):
メール送信先情報
Subject(S): [PA Report]
デフォルトの送信先(T):
デフォルトの写し(C):
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ(H)

[メール送信情報]シート

[ユーザ情報]シート

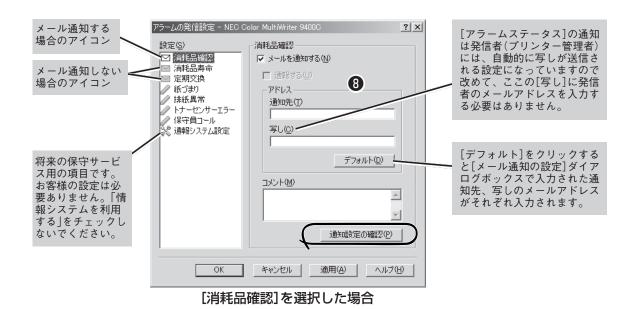
❼ **右側のリストビューから希望のプリンターを右クリックし、メニューの[アラームの発信設定]をクリックする。**

[アラームの発信設定]ダイアログボックスが表示されます。

❽ **必要に応じてアラームステータスの通知先情報を入力する。**

通知先のメールアドレスが入力されていないと設定が終了できません。

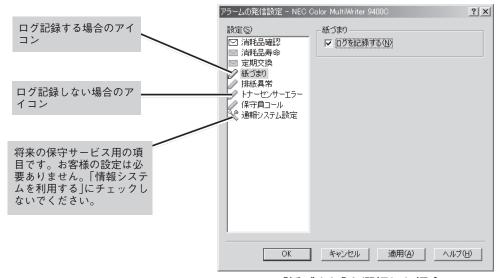
[通知設定の確認]をクリックして送信されるメールのイメージを確認してください。

[消耗品確認]を選択した場合

メール通知ログファイルの出力

Color MultiWriter 9400Cには保守情報のメール通知(NEC e-mailメンテナンス)で通知したメールの履歴をログ情報としてプリントサーバーの[PrintAgent]フォルダーに出力し、記録させることができます。

メール通知が行われるとPrintAgentをインストールしたフォルダーに「LOG」というサブフォルダーが作成されます。また、そのサブフォルダー内に「PAMail.log」というログファイルが作成され、メール通知履歴情報が記録されます。

ログファイルとして出力できるステータスは以下のとおりです。

- 消耗品確認
- 消耗品寿命
- 定期交換
- 排紙異常
- 保守員コール
- 紙づまり
- トナーセンサーエラー

[紙づまり]を選択した場合

Cドライブ上にPrintAgentをインストールし、メール通知を行ったときログファイルは以下のフォルダーに作成されます。

ログファイル：C:¥PrintAgent¥LOG¥PAMail.log

メールを通知するたびにログファイルには次のような情報が記録されます。

通知アラーム検出日時：通知先：写し：プリンター名：通知概要

エラーが検出されメール通知が行われなかった場合には次のような情報が記録されます。

通知アラーム検出日時 ：通知先：写し：プリンター名：通知概要：エラー情報

（例） ログファイルの内容

```
==================================
通知アラーム検出：2001/04/01　12：03
To: xxx@xxxxx.xxx
Cc: yyy@yyyyy.yyy
プリンタ名：NEC Color MultiWriter 9400C
通知概要：消耗品確認（YKトナー）
==================================
==================================
通知アラーム検出：2001/04/02　08：10
プリンタ名：NEC Color MultiWriter 9400C
通知概要：紙づまり（排紙カバー，トランスポート）
==================================
==================================
通知アラーム検出：2001/10/22　10：31
プリンタ名：NEC Color MultiWriter 9400C
通知概要：保守員コール11
==================================
==================================
通知アラーム検出：2001/12/01　20：58
To: xxx@xxxxx.xxx
Cc: yyy@yyyyy.yyy
プリンタ名：NEC Color MultiWriter 9400C
通知概要：消耗品寿命（YKトナー）
==================================
```

Web PrintAgent

次の手順でWeb PrintAgentの準備をします。

❶ **プリントサーバーのコンピューターにWebサーバーをインストールする。**

Webサーバーはマイクロソフト社のWebページからダウンロードするかOSに添付のものを使用してください。

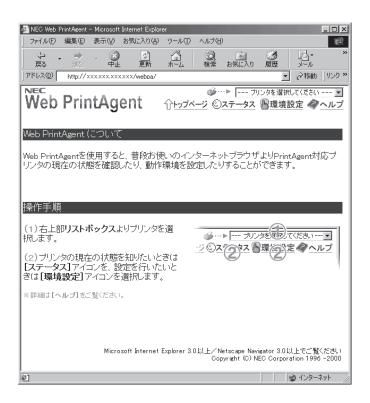
❷ **クライアントのコンピューターにブラウザーソフトウエアをインストールする。**

❸ **プリントサーバーのコンピューターにWeb PrintAgentをインストールする。**

プリンターソフトウエアを管理者としてインストールします(55ページ参照)。またプリンターを「共有プリンタ」にする必要があります。

お使いのブラウザーで次の場所を指定して開くと以下のトップページ画面が表示されます。詳細なWeb PrintAgentの使い方についてはWeb PrintAgentの「ヘルプ」を参照ください。

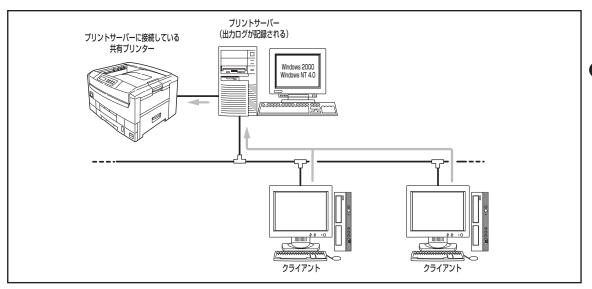
http://xxx.xxx.xxx.xxx/webpa/

(下線部はWebサーバーをインストールしたコンピューターのIPアドレスか、IPアドレスと対応させたコンピューター名です。)

上記の画面はMicrosoft Internet Explorer 5.0 日本語版で表示したときの例です。お使いのブラウザーの種類、バージョンによって画面の表示が多少異なります。また画面のデザインはソフトウエアの改版によって変更されることがあります。

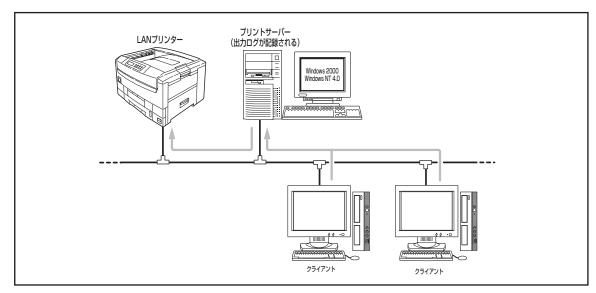
印刷ログの出力

この機能を利用するにはプリントサーバー(Windows 2000/NT 4.0)とColor MultiWriter 9400Cが以下のいずれかの形態で接続されている必要があります。

ローカル接続

プリントサーバーがローカル接続されているColor MultiWriter 9400Cを共有プリンターに設定している形態です。

ローカル接続されたプリンターの共有

ネットワーク接続

プリントサーバーがネットワーク接続されているColor MultiWriter 9400Cを共有プリンターに設定している形態です。

ネットワークで接続されたプリンターの共有

印刷ログ出力機能を利用するためには、プリントサーバーで次のステップを行う必要があります。
各設定を行うにはAdministratorsの権限が必要です。

Step1　印刷ログ出力機能を設定する
Step2　印刷ログファイルを出力する

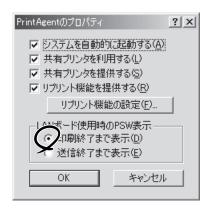
Step1　印刷ログ出力機能を設定する

❶ **「PrintAgent」ツールバーの設定メニュー、または[Color MultiWriter 9400C]の[PrintAgentシステムメニュー]からPrintAgentのプロパティを開く。**

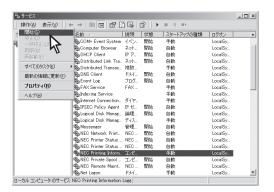
❷ **[LANボード使用時のPSW表示]を[印刷終了まで表示]を選び、[OK]をクリックする。**

LANボード接続されているプリンターを共有している場合のみ、[PrintAgentのプロパティ]ダイアログボックスで設定してください。

この後の手順❸以降はOSごとに説明します。

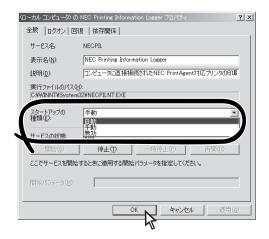
<Windows 2000の場合>

❸ **[コントロールパネル]の[管理ツール]アイコンをダブルクリックする。**

❹ **[サービス]アイコンをダブルクリックする。**

❺ リストビューから[NEC Printing Information Logger]を選んで、[操作]メニューの[開始]をクリックする。

❻ OSを再起動したときにも自動的にサービスを起動する場合は、下記の手順でサービスの設定をする。

1 [操作]メニューから[プロパティ]を開きます。

2 [全般]シートの[スタートアップの種類]で[自動]を選び、[OK]をクリックします。

<Windows NT 4.0の場合>

❸ [コントロールパネル]の[サービス]アイコンをダブルクリックする。

❹ リストボックスから[NEC Printing Information Logger]を選んで、[開始]をクリックする。

❺ OSを再起動したときにも自動的にサービスを起動する場合は、下記の手順でサービスの設定をする。

1 [スタートアップ]をクリックする。

2 [サービス]ダイアログボックスの[スタートアップの種類]で[自動]を選び、[OK]をクリックする。

4 より進んだ使い方

Step2　印刷ログファイルを出力する

印刷ログ出力機能を有効にする設定をして、サービスが起動すると、PrintAgentをインストールしたフォルダーに「LOG」というフォルダーが作成されます。

また印刷が行われると、そのフォルダー内に「NEC Color MultiWriter 9400C.log」というログファイルが作成され、印刷履歴情報が記録されます。

CドライブにPrintAgentをインストールし、NEC Color MultiWriter 9400Cで印刷を行ったとき、ログファイルは以下のフォルダーに作成されます。
なお、ログファイルのファイルネームは[プリンタ]フォルダーに登録した名前になります。

ログファイル：C:¥PrintAgent¥LOG¥NEC Color MultiWriter 9400C.log

印刷するたびにログファイルには次のような情報が記録されます。

“プリンタ名”,“ドキュメント名”,“ドキュメント所有者名”, 印刷開始日, 印刷開始時刻, 印刷終了日, 印刷終了時刻, 総印刷枚数, モノクロ印刷枚数, カラー印刷枚数, Yカバレッジ, Mカバレッジ, Cカバレッジ, Kカバレッジ

（例）　ログファイルの内容

"NEC Color MultiWriter 9400C", "アドレス一覧 - メモ帳", "武井", 2000/02/20, 13:28:46,2001/02/20, 13:28:58, 10, 2, 8, 5, 5, 5, 10
"NEC Color MultiWriter 9400C", "「PrintAgent」ツールバーとは？", "森", 2001/02/20, 13:29:11, 2000/02/20, 13:29:15, 3, 3, 0, 0, 0, 0, 5
"NEC Color MultiWriter 9400C", "W2Kprlog", "白井", 2000/02/20, 13:30:09, 2001/02/20, 13:30:18, 20, 4, 16, 10, 5, 10, 5
"NEC Color MultiWriter 9400C", "会議資料", "西川", 2000/02/20, 13:30:38, 2001/02/20, 13:30:54, 12, 0, 12, 5, 10, 5, 5

ログファイルについて

- ログファイルはCSV形式で記録されます。このファイル形式は表計算ソフトやデータベースソフトなどで読み込むことができます。
- ログファイルのサイズが1MB を超えると自動的にバックアップされます。バックアップファイルの拡張子は".log"から".001", ".002"...のようになります。
- OSによっては、日付け、時間の記録形式が上記の例とは異なる場合があります。
- 印刷モードで自動、もしくはカラーを選択している場合、また両面印刷を行う場合は、モノクロのページでもカラーモードで印刷される場合があります。この場合は、カラー印刷枚数として記録されます。

印刷ログに記録されるカバレッジについて

本機能により、印刷したドキュメントにおけるYMCK各色のカバレッジ*を知ることができ、トナーの消費量の管理ができます。

* A4フルサイズを100%とした場合のトナーの消費量を5%刻みで記録します。カバレッジは、印刷ドキュメントのページ数で平均をとったものです。したがって、カバレッジが非常に少ないと0%と表示されることがあります。

（例） 本機能を使用して、トナーカートリッジの交換時期を予測する。

印刷ログからの抜粋

日付	ドキュメント名	総印刷枚数	モノクロ枚数	カラー枚数	Y	M	C	K
2/20	アドレス一覧	10	2	8	5	5	5	10
2/20	「PrintAgent」ツールバーとは？	3	3	0	0	0	0	5
2/20	W2Kprlog	20	4	16	10	5	10	5
2/20	会議資料	12	0	12	5	10	5	5
2/21	プレゼンテーション	1	0	1	20	15	20	10
2/21	論文資料	30	5	25	10	10	5	10
2/22	2月分勤務管理表	10	0	10	15	15	20	5
2/22	パーティーポスター	20	5	15	10	15	10	5

このような印刷ログとなった場合には、3日間の印刷ログの統計を取ることにより、トナーカートリッジの交換時期を予測することができます。

Yトナーカートリッジについて

Yトナーのカバレッジにカラー枚数を掛け合わせることにより、そのドキュメントのYトナーの消費量が計算されます。これを上記8つのドキュメントで行い、足し合わせると以下のようになります。

$$8 \times 5 + 0 \times 0 + 16 \times 10 + 12 \times 5 + 1 \times 20 + 25 \times 10 + 10 \times 15 + 15 \times 10 = 830\%$$

トナーカートリッジ(標準)の寿命はカラーで約7500枚ですが、これは5%印刷を行った場合の枚数です。したがって、以下のように計算できます。

$$7500 \times 5 = 37{,}500\%$$

よって37,500/830≒45となり、現在は約1/45のトナーを消費したことになります。3日間で1/45のトナーカートリッジを消費したことになるので以下の数式より、Yトナーの交換周期の予測は約135日ということになります。

$$3 \times 45 = 135$$

Mトナーカートリッジについて

同様に以下の数式により、Mトナーの交換周期の予測は128日となります。

（（7500 × 5 ）/ （8 × 5 + 0 × 0 + 16 × 5 + 12 × 10 + 1 × 15 + 25 × 10 + 10 × 15 + 15 × 15））× 3
≒ 128

Cトナーカートリッジについて

同様に以下の数式により、Yトナーの交換周期の予測は149日となります。

（（7500 × 5）/（8 × 5 + 0 × 0 + 16 × 10 + 12 × 5 + 1 × 20 + 25 × 5 + 10 × 20 + 15 × 10））× 3
≒ 149

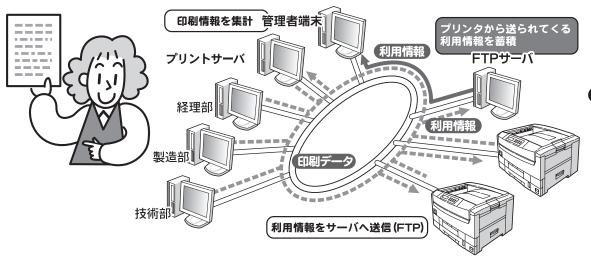
Kトナーカートリッジについて

Y、M、Cトナーと基本的には同様ですが、Kトナーの場合は総印刷枚数を使用してトナー消費量を計算します。以下の数式により、Kトナーの交換周期の予測は153日となります。

（（7500 × 5）/（10 × 10 + 3 × 5 + 20 × 5 + 12 × 5 + 1 × 10 + 30 × 10 + 10 × 5 + 20 × 5））× 3
≒ 153

本機能の印刷カバレッジはあくまでも目安です。実際のトナー交換においては、プリンターの操作パネルの指示に従ってください。

プリンタ利用情報通知

プリンタ利用情報通知とは、プリンターを使用したユーザーや部門の印刷枚数・使用用紙サイズなどの情報をプリンターが蓄積し、一定の条件が揃うとFTPサーバーへ送信する機能です。管理者(部門)が各部門や個人の印刷量を集計するのに役立てられます。

この利用情報を集計するには、FTPサーバーに蓄積された各プリンターからの利用情報を集計し、条件に合わせて印刷量を算出するため「印刷ログユーティリティー」が必要です。

印刷ログユーティリティーとは

印刷ログユーティリティーとは、以下の2つで構成されいる利用情報集計ツールで、プリンターソフトウエアCD-ROMに収録されています。

- 合成サービス
- 集計サービス

合成サービス

プリンタ利用情報通知機能に対応した各プリンターからFTPサーバーに送信されたログをひとつのログファイル(マスターログ)に合成するサービスです。Windows NT 4.0/2000で動作します。

集計サービス

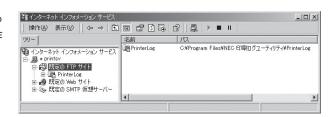
Microsoft Excelのマクロで作成されたユーティリティーです。合成サービスが作成したマスターログを利用者ごとに分類して一覧表示したり、用紙サイズ毎に印刷枚数の集計が可能です。これらの表示/集計結果はMicrosoft Excelのブック形式で保存することができ、グラフ作成などの編集にも利用可能です。

印刷ログユーティリティーで利用できること

合成サービス

合成サービスをインストールすると、

- タスクスケジュラーに「合成サービス」のタスクが追加され、一定時間ごとにマスターログを生成/更新されます。

- FTPサーバーにはプリンターログを保存するための仮想ディレクトリ“/PrinterLog”が作成されます。

集計サービス

部署ごとに集計、利用者別に集計、プリンター別に集計することができます。

部署別の例

Microsoft Excel

実行メニュー

集計結果（区分：所属部門別，期間：2001/01/23 ～ 2001/01/26）

所属部門	印刷枚数	A3枚数	A4枚数	A5枚数	B4枚数	B5枚数
技術部	83	0	83	0	0	0
経理部	358	0	358	0	0	0
製造部	46	0	46	0	0	0

集計サービス

利用者別の例

Microsoft Excel

実行メニュー

集計結果（区分：利用者別，期間：2001/01/23 ～ 2001/01/26）

所属部門	利用者名	社員番号	印刷枚数	A3枚数	A4枚数	A5枚数
技術部	寺沢主任	1000013	29	0	29	0
技術部	豊嶋課長	1000014	54	0	54	0
経理部	若林主任	1000011	91	0	91	0
経理部	出田課長	1000010	128	0	128	0
経理部	中原担当	1000012	139	0	139	0
製造部	三重堀課長	1000015	17	0	17	0
製造部	田村主任	1000016	27	0	27	0
製造部	鷲津担当	1000017	2	0	2	0

集計サービス

プリンタ別の例

Microsoft Excel - editserv.xls

実行メニュー

集計結果（区分：プリンタ別，期間：2001/1/23 ～ 2001/1/24）

プリンタ名	設置場所	印刷枚数	A3枚数	A4枚数	A5枚数	B4枚数	B5枚数
MW2300N	製造部	46	0	46	0	0	0
MW2800	技術部	83	0	83	0	0	0
MW2800N	経理部	358	0	358	0	0	0

集計サービス

設定方法

以下の設定をしてください。設定は、一度実行すれば保持されます。詳細はプリンターソフトウエアCD-ROMに収録されている[印刷ログユーティリティー集計サービスについて][edreadme.txt]を参照してください。

1. 印刷ログユーティリティーのサーバー設定
2. 印刷ログユーティリティープリンターの設定

1 印刷ログユーティリティーのサーバー設定

❶ Windows 2000またはNT 4.0でFTPサーバーを起動する。

詳しくはOSのマニュアルを参照してください。

❷ 印刷ログユーティリティー合成サービスをインストールする。

プリンターソフトウエアCD-ROMから「印刷ログユーティリティー合成サービス」をインストールします。インストールを行うと、FTPサーバーに"/PrinterLog"仮想ディレクトリが自動的に作成されます。

タスクスケジュラーには「合成サービス」のタスクが追加され、一定時間ごとにマスターログを生成/更新します。

❸ [プリンタ名テーブル]シートを開いて、プリンタを登録する。

[スタート]ー[プログラム]ー[NEC印刷ログユーティリティー]ー[合成サービスのプロパティ]を開くと以下の設定が可能です。

[プリンタ名テーブル]シート

- プリンタ名テーブルの追加/変更/削除

プリンタ名テーブルについて

プリンターに装着されているLANボードのMACアドレスとプリンタ名、設置場所を関連付けるテーブルです。この情報を設定しておくと、マスタログにプリンタ名、設置場所の情報が追加されます。

プリンタ名には、同じ名前は使用できません。

- プリンタ名テーブルのインポート

  あらかじめ用意したCSVファイルをプリンタ名テーブルとしてインポート可能です。

  データ順序：
  MACアドレス、プリンタ名、設置場所(設置場所は省略可能)

例)
00:00:4C:AA:BB:CC,Color MultiWriter9400C,技術部

[全般]シート
必要に応じて、以下のフォルダーおよびファイル名を変更します。通常は標準設定でご利用ください。

- プリンタログの保存先フォルダー
- マスタログの保存先フォルダおよびファイル名

2 印刷ログユーティリティープリンターの設定

❶ プリンター(LANボード)の設定をする。

プリンターのIPアドレス等の設定を行います。

❷ 利用情報機能の設定をする。

Webブラウザのアドレスに、❶で設定したIPアドレスを指定し、「LANボードの管理者設定画面」を呼び出して、「利用情報」の設定を行います。

印刷を行うと利用情報がプリンタのメモリに記録され、一定の条件が揃うとプリンタがFTPサーバーに利用情報を送信します。

利用情報記録：
[使用する]/[使用しない]を選択する

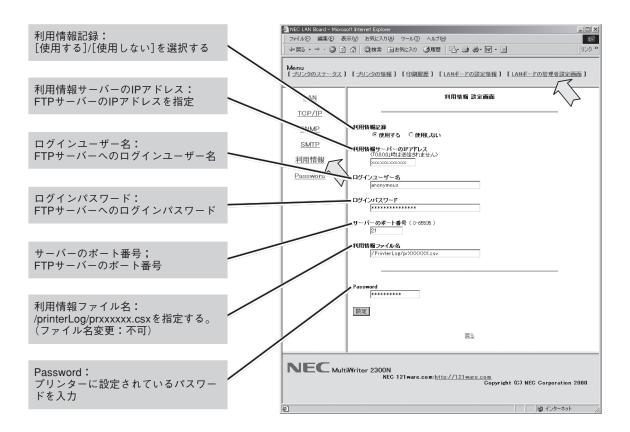
利用情報サーバーのIPアドレス：
FTPサーバーのIPアドレスを指定

ログインユーザー名：
FTPサーバーへのログインユーザー名

ログインパスワード：
FTPサーバーへのログインパスワード

サーバーのポート番号；
FTPサーバーのポート番号

利用情報ファイル名：
/printerLog/prxxxxxx.csxを指定する。
（ファイル名変更：不可）

Password：
プリンターに設定されているパスワードを入力

利用情報の集計方法

❶ **印刷ログユーティリティー集計サービスのインストールをする。**

プリンターソフトウエアCD-ROMから印刷ログユーティリティ集計サービスをインストールします。

❷ **集計サービスを起動する。**

[スタート]ー[プログラム]ー[NEC印刷ログユーティリティー]ー[集計サービス]を開きます。

❸ **ユーザー情報テーブルの設定をする。**

集計サービスの[実行メニュー]ー[環境設定]ー[ユーザー情報設定]を選択し、ユーザー名、IPアドレス、利用者名、社員番号、所属部門で分類し集計を行います。

	A	B	C	D	E
1	ユーザ名	IPアドレス	利用者名	社員番号	所属部門
2	sato	192.168.10.10	佐藤一郎	abc12345	技術部
3	suzuki	192.168.10.11	鈴木次郎	def67890	総務部
4	kimura	192.168.10.12	木村三郎	ghi13579	人事部
5					

❹ **マスターログの指定をする。**

集計サービスの[実行メニュー]ー[環境設定]ー[マスタログ指定]を選択し、合成サービスで設定したマスターログを指定します。

❺ **利用情報の集計**

- 印刷ログの一覧表示
  - ー 集計サービスの[実行メニュー]ー[ログ一覧]を選択します。
  - ー [取り込み]ボタンを押すと印刷ログを一覧表示します。
  - ー 必要に応じて[保存]ボタンを押して別名保存します。

- 印刷ログの集計
  - ー 集計サービスの[実行メニュー]ー[集計]を選択します。
  - ー [集計]ダイアログボックスで、集計期間を設定し、集計区分を選択します。
    集計区分：所属部門別・利用者別・プリンター別・所属部門/プリンター別・利用者/プリンター別
  - ー [開始]ボタンを押すと、設定した条件で収集を行います。
  - ー 必要に応じて、[保存]ボタンを押して別名保存します。

必要な環境

FTPサーバー

次のコマンドをサポートしたFTPサーバー：　USER/PASS/QUIT/PORT/TYPE/APPEND

印刷ログユーティリティー

利用者情報集計ツールとして以下の「印刷ログユーティリティー」が添付のプリンターソフトウエアCD-ROMに収録されています。

	印刷ログユーティリティー合成サービス	印刷ログユーティリティー集計サービス
動作可能OS	● Windows NT Workstation/Server 4.0 ● WIndows 2000 Proffesional/Server 日本語版	Windows Me/98/95/2000/NT 4.0
必要ソフトウエア	Microsoft社製FTPサーバー、 タスクスケジュラーサービス	Microsoft Excel 97 以降のWIndows版 Excel

その他

プリンタ(LANボード)の設定：プリンタの利用情報通知機能を設定するにはInternetExploere 3.02以降またはNetscapeNavigator/Communicator 3,02以降が動作するコンピューターが必要です。

利用情報詳細

記憶順	情報名称	説明	備考
1	プリンタ名	印刷出力したプリンターの名称	装置内に定義されている名称
2			
3	ユーザ名	印刷データを送信したユーザー名	NECプリンタードライバー（Windows用）使用時に有効。最大8バイト。
4	印刷開始日	印刷データを生成した日	NECプリンタードライバー（Windows用）使用時に有効。
5	印刷開始時刻	印刷データを生成した時刻	NECプリンタードライバー（Windows用）使用時に有効。
6	印刷終了日	印刷出力が終了した日	未設定（合成サービスを使用している場合は合成サービスが付加）
7	印刷終了時刻	印刷出力が終了した時刻	未設定（合成サービスを使用している場合は合成サービスが付加）
8	印刷枚数*[1]	印刷出力した用紙の枚数	
9	ポート識別情報	印刷データを受信したポートの識別情報	Network/Parallel/Other
10	IPアドレス	印刷データを送信した装置のIPアドレス	プリントサーバー経由の場合はサーバーのアドレスとなる。
11	A3サイズの印刷枚数	印刷出力したA3サイズの用紙の枚数	
12	A4サイズの印刷枚数	印刷出力したA4サイズの用紙の枚数	
13	A5サイズの印刷枚数	印刷出力したA5サイズの用紙の枚数	
14	B4サイズの印刷枚数	印刷出力したB4サイズの用紙の枚数	
15	B5サイズの印刷枚数	印刷出力したB5サイズの用紙の枚数	
16	レターサイズの印刷枚数	印刷出力したレターサイズの用紙の枚数	
17	その他のサイズの印刷枚数	印刷出力したその他のサイズの用紙の枚数	
18	総印刷枚数*[2]	印刷出力した面数	
19	モノクロ印刷枚数*[3]	モノクロモードで印刷した面数	
20	カラー印刷枚数*[3]	カラーモードで印刷した面数	
21	Yカバレッジ	Yトナーのカバレッジ	Yトナーの消費量（詳細は171ページ参照）
22	Mカバレッジ	Mトナーのカバレッジ	Mトナーの消費量（詳細は172ページ参照）
23	Cカバレッジ	Cトナーのカバレッジ	Cトナーの消費量（詳細は172ページ参照）
24	Kカバレッジ	Kトナーのカバレッジ	Kトナーの消費量（詳細は172ページ参照）

*[1] 両面印刷で2ページ分のデータを1枚の紙に印刷した場合　印刷枚数=1、総印刷枚数=2

*[2] 2アップで2ページ分のデータを1枚の紙に印刷した場合　印刷枚数=1、総印刷枚数=2

*[3] 印刷モードが“自動”の場合には印刷速度を優先するためにもモノクロのページであってもカラーの面数に加算されることがあります。

利用情報例

- 利用情報記録ファイルはCSV 形式です。
- FTPサーバーにすでにファイルが存在する場合は、そのファイルに追加してください。ない場合は、ファイルを作成します。

TCP/IPを使用したネットワーク印刷

¨NEC Color MultiWriter 9400C¨,,“AAA”,2001/08/21,19:52:01,,,21,¨Network¨,,192.168.0.131,21,0,0,0,0,0,0,0,21,,,,,,,,[CR][LR]

TCP/IPを使用しないネットワーク印刷

¨NEC Color MultiWriter 9400C¨,,“BBB”,2001/08/21,20:00:12,,,10¨Network¨,,0,10,0,0,0,0,0,0,10,,,,,,,,[CR][LR]

セントロによる印刷

¨NEC Color MultiWriter 9400C¨,,“CCC”,2001/01/01,10:00:00,,,1¨Parallel¨,,0,0,1,0,0,0,0.1,,,,,,,,[CR][LR]

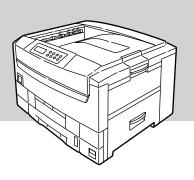
ステータス/サンプルによるポートを使用しない印刷

¨NEC Color MultiWriter 9400C¨,,“,,,,,,,,2,¨Other¨,,2,0,0,0,0,0,0,2.2,,,,,,,,[CR][LR]

プリンターがFTPサーバーへ利用情報を送信するタイミング

- 一定時間経過時
  10分間(固定)経過したとき
- 利用情報格納エリアニアフル
  FTPサーバーへ利用情報を送信する間に生成される利用情報を格納するエリアを除いて、保存エリアがフルになったとき
- オペレータパネルリセット時
  ユーザーが操作パネルでリセット操作をしたとき

- FTPサーバーへの送信に失敗した場合は、印刷出力します。
- 利用情報がない場合は送信されません。

5章
日常の保守

トナーカートリッジの交換

トナーカートリッジの交換の目安

トナーが少なくなると操作パネルに“76　ショウモウヒンカクニン＊＊＊トナー”（＊＊＊は各色を表します）のメッセージが表示され、一度印刷が停止します。[印刷可]スイッチを押すことにより印刷を続けることができますが、お早めに新しいトナーカートリッジに交換してください。そのまま印刷を続けると“85　ショウモウヒンジュミョウ＊＊＊トナー”を表示して印刷が完全に停止します。

お使いの環境によっては、メッセージが表示される前に印刷が薄くなることもあります。このようなときは、トナーカートリッジを外して、カートリッジ内のトナーを確認し、空の場合は新しいトナーカートリッジに交換してください。

トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印刷密度の場合（1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合）、A4サイズの用紙で約7,500枚（大容量トナーカートリッジは約15,000枚）です。ただし、新しいイメージドラムカートリッジに1本目のトナーカートリッジを取りつけたときは約半分の枚数になります。

```
76　ショウモウヒンカクニン
イエロートナー
```

```
85　ショウモウヒンジ゛ュミョウ
イエロートナー
```

チェック

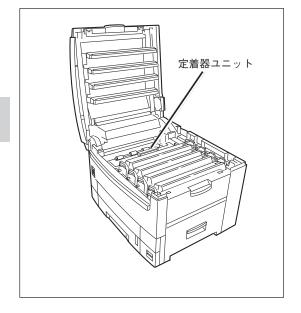
- 開封後1年以上経過すると印刷品質が劣化しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。
- 必ずNEC純正品を使用してください。NEC純正品以外を使用するとプリンターが故障するおそれがあります。

トナーカートリッジの交換

スタッカカバーを長時間開けたまま放置しないでください。

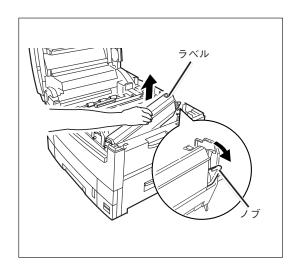
1. プリンターの電源をOFFにし、スタッカーを開ける。

⚠ 注意

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。やけどのおそれがあります。

2. 交換するトナーカートリッジをラベルの色で確認する。

3. トナーカートリッジのノブを矢印の方向に止まるまで回す。

4. トナーカートリッジを取り出す。

使用済みのトナーカートリッジは回収を行っています。

5. **新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出す。**

新しいトナーカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

6. **縦と横に数回振る。**

7. **トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがす。**

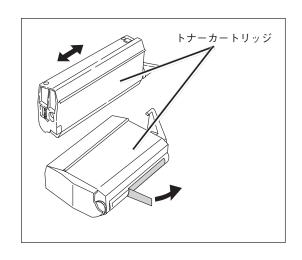
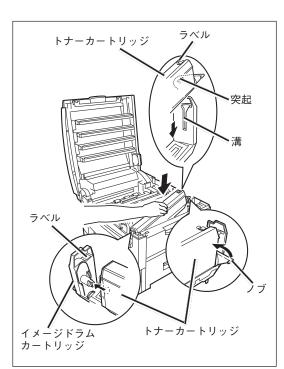
8. **トナーカートリッジのラベルの色とイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っていることを確認する。**

9. **テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をイメージドラムカートリッジのポストに差し込む。**

10. **トナーカートリッジの突起をイメージドラムカートリッジの溝に合わせしっかり押し込む。**

11. **トナーカートリッジのノブを矢印の方向に止まるまで回す。**

チェック

- トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らないときは、トナーカートリッジとイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っているか確認してください。ラベルの色が一致しないとトナーカートリッジは取り付けられないようになっています。
- トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。
- トナーカートリッジのノブは、ドラムカートリッジに取り付けるまでは動かさないでください。ノブを動かすとトナーのシャッターが開き、トナーがこぼれます。

12. LEDレンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッド全体を軽く拭く。

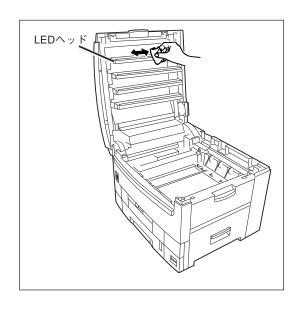
チェック

- メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。
- LEDレンズクリーナーは、別売の交換用トナーカートリッジにも添付されています。

13. スタッカーを閉じる。

トナーカートリッジの交換後に、操作パネルの"ショウモウヒンカクニン"または"ショウモウヒンジュミョウ"表示がいつまでも消えないときは、トナーカートリッジをセットし直してください。

14. メニューモード(メンテナンスメニュー)で、交換したトナーの容量を設定する。

トナーカートリッジの型番がPR-L9500C-11、12、13、14の場合は「標準」をPR-L9500C-16、17、18、19の場合は「大容量」を設定します(94ページ参照)。

```
トナーヨウリョウ
←イエロー          ヒョウジ゛ュントナー  *
```

標準トナーの場合

```
トナーヨウリョウ
←イエロー          ダ゛イヨウリョウトナー*
```

大容量トナーの場合

イメージドラムカートリッジの交換

イメージドラムカートリッジ交換の目安

イメージドラムカートリッジが寿命残量が少なくなると操作パネルに“76　ショウモウヒンカクニン＊＊＊ドラム”(＊＊＊は各色を表わします)のメッセージが表示され、一度印刷が停止します。[印刷可]スイッチを押すことにより印刷を続けることができますが、お早めに新しイメージドラムカートリッジに交換してください。そのまま印刷を続けると“85　ショウモウヒンジュミョウ＊＊＊ドラム”を表示して印刷を停止します。イメージドラムカートリッジの交換と同時に、トナーカートリッジを交換し、LEDヘッドの清掃を行います。

イメージドラムカートリッジ交換の目安は、A4サイズの用紙で約39,000枚です。ただし、これは連続で印刷した場合の枚数です。一度印刷するとイメージドラムカートリッジは空回転をするため、1枚ずつ印刷する場合には、ドラム寿命は半分になります(参考：一般的な使用状況(一度に3枚ずつ)で印刷した場合は、約26,000枚です)。また、A4より大きな用紙で印刷した場合もドラムの寿命は短くなります。

```
76　ｼｮｳﾓｳﾋﾝｶｸﾆﾝ
ｲｴﾛｰﾄﾞﾗﾑ
```

```
85　ｼｮｳﾓｳﾋﾝｼﾞｭﾐｮｳ
ｲｴﾛｰﾄﾞﾗﾑ
```

- 開封後1年以上経過すると印刷品質が劣化しますので、新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
- 必ずNEC純正品をお使いください。NEC純正品以外を使用すると、プリンターが故障するおそれがあります。
- イメージドラムカートリッジの交換と同時にトナーカートリッジの交換をすることをお勧めします。
  ただしトナーカートリッジ内にトナーが大量に残っている場合、新しいイメージドラムカートリッジに取り付けてください。

イメージドラムカートリッジの交換

スタッカーを長時間開けたまま放置しないでください。

1. **プリンターの電源をOFFにし、スタッカーを開ける。**

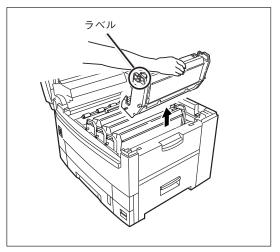
⚠ 注意

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。やけどのおそれがあります。

2. **交換するイメージドラムカートリッジをラベルの色で確認する。**

3. **イメージドラムカートリッジを取り出す。**

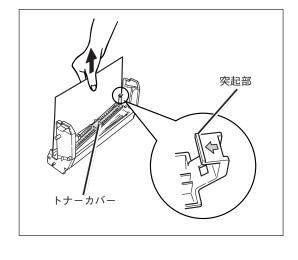
イメージドラムカートリッジを取り出すと、トナーカートリッジも一緒に取り出されます。

使用済みのイメージドラムカートリッジは回収を行っています。

4. 新しいイメージドラムカートリッジを包装袋から取り出す。

新しいイメージドラムカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

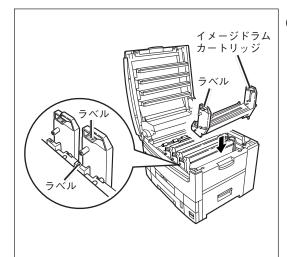
5. 保護シートを留めているテープをはがし、イメージドラムカートリッジから保護シートを引き抜く。

6. トナーカバーを固定しているテープをはがし、突起部を内側に押しながらトナーカバーを取り外す。

トナーカバーは不燃物として処理してください。

7. イメージドラムカートリッジのラベルの色とプリンターのラベルの色が合っていることを確認する。

8. イメージドラムカートリッジを静かにセットする。

✔チェック

- イメージドラム(緑の筒の部分)は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。印刷品質が低下することがあります。

9. 新しいトナーカートリッジをセットする。

詳細は「トナーカートリッジの交換」(181ページ)をご覧ください。

10. スタッカーを閉じる。

ベルトユニットの交換

ベルトユニット交換の目安

ベルトユニットの交換時期になると、操作パネルに“77　テイキコウカン　ベルトユニット”のメッセージが表示されますので、新しい転写ベルトユニットに交換します。

ベルトユニット交換の目安は、A4サイズの用紙で約80,000枚です。ただし、これは一般的な使用状況で印刷した場合(一度に3枚ずつ)枚数です。1枚ずつ印刷する場合には、約半分でベルトユニットの寿命になります。また、A4より大きな用紙で印刷した場合もベルトユニットの寿命は短くなります。

```
77　テイキコウカン
ベ゛ルトユニット
```

ベルトユニットの交換

1. プリンターの電源をOFFにし、スタッカーを開ける。

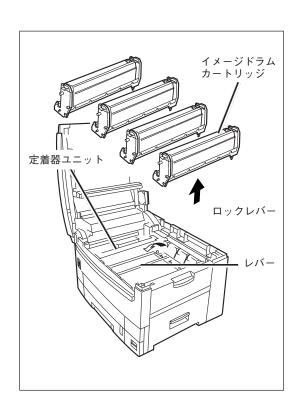
⚠注意 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。やけどのおそれがあります。

2. イメージドラムカートリッジ(4個)を取り出す。

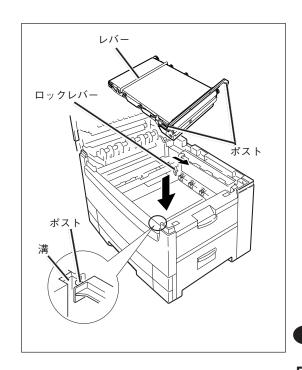
3. 取り出したイメージドラムカートリッジに黒いビニール袋をかぶせる。

4. ロックレバー(青色)を矢印の方向に倒し、レバー(青色)を持ち、ベルトユニットを取り外す。

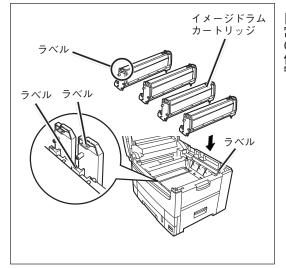
✔チェック

- 使用済みのベルトユニットは回収を行っています。
- イメージドラム(緑の筒の部分)は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。印刷品質が低下することがあります。

5. 新しいベルトユニットを包装袋から取り出す。

6. ベルトユニットのレバー(青色)を持ち、ポストをプリンターの溝に合わせ、ベルトユニットをセットする。

7. ロックレバー(青色)が矢印の方向に倒れ、ベルトユニットが固定されたことを確認する。

8. イメージドラムカートリッジの色とプリンターのラベルの色を合わせる。

9. イメージドラムカートリッジ(4個)を静かにセットする。

10. スタッカーを閉じる。

定着器ユニットの交換

定着器ユニット交換の目安

定着器ユニットの交換時期になると、操作パネルに“77　テイキコウカン　テイチャクキユニット”のメッセージが表示されますので、新しい定着器ユニットに交換します。定着器ユニット交換の目安は、A4サイズの用紙で約80,000枚です。

```
77　テイキコウカン
テイチャクキユニット
```

定着器ユニットの交換

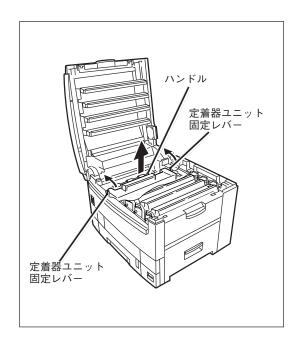
1. プリンターの電源をOFFにし、スタッカーを開ける。

⚠ 注意　定着器ユニットは高温になっています。手を触れないよう十分注意をしてください。やけどのおそれがあります。熱いときは無理をせず、冷めるまで待ってから作業を行ってください。

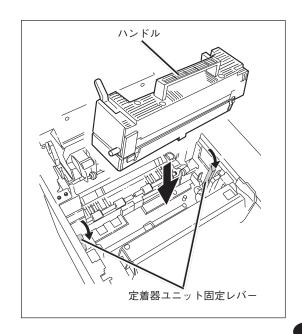
2. 定着器ユニット固定レバー(青色2か所)を矢印の方向へ倒す。

3. 定着器ユニットのハンドルを持ち、取り出す。

使用済みの定着器ユニットは回収を行っています。

4. 新しい定着器ユニットを包装袋から取り出す。

5. 定着器ユニットのハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンターの中へ静かに入れる。

6. 定着器ユニット固定レバー(青色2か所)で固定されるまで、しっかりと押し込む。

7. スタッカーを閉じる。

LEDヘッドの清掃

印刷時にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじんだりする場合に行ってください。

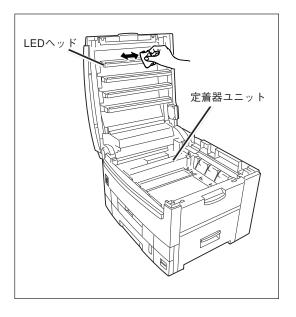
1. プリンターの電源をOFFにし、スタッカーを開く。

⚠注意 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。やけどのおそれがあります。

2. LEDレンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパでLEDヘッド全体を軽く拭く（4か所）。

✔チェック

- メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。
- LEDレンズクリーナは、別売の交換用トナーカートリッジに添付されています。

3. スタッカーを閉じる。

色ずれ/カラーバランスの調整

Color MultiWriter 9400Cはメニューを使った色ずれ/カラーバランスの調整が可能です。バランスチャートと呼ばれるテストパターンを印刷して設定結果を確認しながら調整します。

バランスチャートの印刷

バランスチャートは色ずれやカラーバランスの調整結果を確認するためのテストパターンです。常に正確なカラーバランスを保つためにも定期的にバランスチャートを印刷して確認することをお勧めします。

1. ホッパー1にA4用紙をセットする。

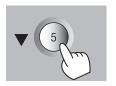
2. [印刷可]スイッチを押し、ディセレクト状態にする。

印刷可ランプが消灯します。

3. [メニュー]スイッチを押す。

プリンターはメニューモードに入り、ディスプレイに“テストメニュー　→”が表示されます。

テストメニュー →

4. [▼]スイッチを数回押して“メンテナンスメニュー　→”を表示させる。

メンテナンスメニュー →

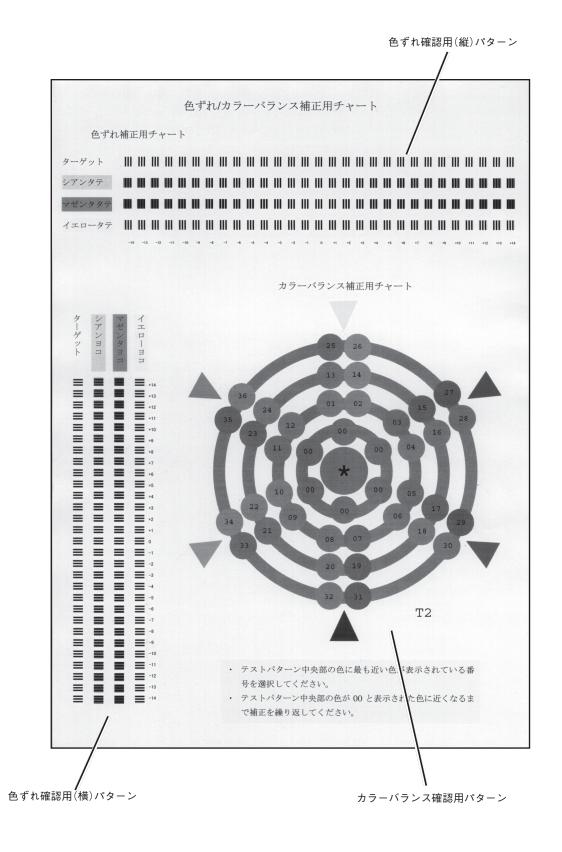
5. [▶]スイッチを1回、[▼]スイッチを1回押す。

“←バランスチャートインサツ　→”が表示されます。

6. [▶]スイッチを2回押す。

次ページのようなテストパターンが印刷されます。

メンテナンスメニュー
←バ゛ランスチャートインサツ →

テストパターンは色ずれ確認用（縦）、色ずれ確認用（横）、カラーバランス確認用の3パターンからなります。

色ずれ補正

Color MultiWriter 9400Cは自動的に色ずれ補正を行っていますので、通常は色ずれの補正は必要ありません。任意に微調整を行いたい場合は以下の手順に従ってください。

1. **バランスチャートを印刷させる(192ページ参照)。**

2. **ターゲットのラインに最も近いラインの数字を記録する。**

下の図はタテの色ずれ補正用チャートです。

最もマイナス側にずれた場合

色ずれがない場合

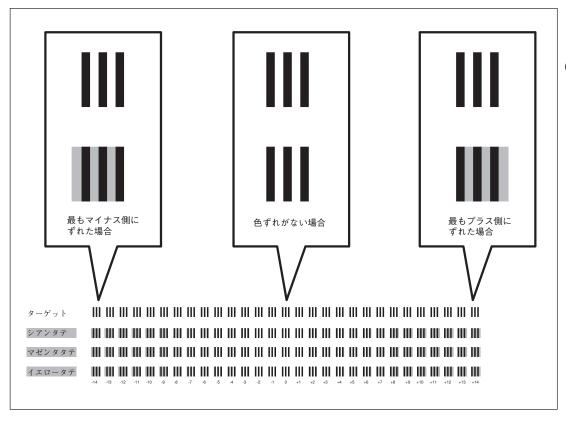
最もプラス側にずれた場合

ターゲット

シアンタテ

マゼンタタテ

イエロータテ

-14 -13 -12 -11 -10 -9 -8 -7 -6 -5 -4 -3 -2 -1 0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +10 +11 +12 +13 +14

選択した数字が“0”であれば色ずれ補正の必要はありません。“0”以外の場合は以下の手順で色ずれを補正してください。

3. **[印刷可]スイッチを押し、ディセレクト状態にする。**

印刷可ランプが消灯します。

4. **[メニュー]スイッチを押す。**

プリンターはメニューモードに入り、ディスプレイに“テストメニュー　→”が表示されます。

テストメニュー　→

5. **[▼]スイッチを数回押して“メンテナンスメニュー　→”を表示させる。**

メンテナンスメニュー　→

6. **[▶]スイッチを1回、[▼]スイッチを3回押す。**

“←イロズレホセイ　→”が表示されます。

メンテナンスメニュー
←イロズ゛レホセイ　→

7. **[▶]スイッチを2回押す。**

“イエロー　タテ　0＊”が表示されます。

イロズ゛レホセイ
←イエロータテ　0＊

8. **[設定変更]スイッチを押して記録した番号を表示させた後、[印刷可]スイッチを押す。**

色ずれが補正されたされたテストパターンが印刷されます。“0”のラインが“ターゲット”のラインと一致すれば色ずれの補正は終了です。

一致しなければ手順3〜8を繰り返します。

9. **同様に他の色のタテ、ヨコに関する補正を行う。**

カラーバランス調整

プリンター出荷時にはカラーバランス調整が行われていますが、使用中にずれてしまうことがあります。ドラムカートリッジの交換時など定期的にカーバランスの調整を行うことをお勧めします。

各色の濃度は相互に依存しているため、正確なカラーバランス調整を完了するまでに、数回繰り返す必要があります。

1. **バランスチャートを印刷させる（192ページ参照）。**

2. **テストパターンの00～36の色で“＊”に最も近い色の番号を記録する。**

選択した色が“00”であればカラーバランスは正常です。調整の必要はありません。“00”以外の場合は以下の手順でカラーバランスを調整します。

イエロー調整用
テストパターン

グリーン調整用
テストパターン

レッド調整用
テストパターン

シアン調整用
テストパターン

マゼンタ調整用
テストパターン

ブルー調整用
テストパターン

3. **［印刷可］スイッチを押し、ディセレクト状態にする。**

印刷可ランプが消灯します。

5 日常の保守

4. [メニュー]スイッチを押す。

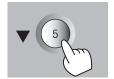
プリンターはメニューモードに入り、ディスプレイに“テストメニュー　→”が表示されます。

テストメニュー　→

5. [▼]スイッチを数回押して“メンテナンスメニュー　→”を表示させる。

メンテナンスメニュー　→

6. [▶]スイッチを1回、[▼]スイッチを2回押す。

“←カラーバランス　→”が表示されます。

メンテナンスメニュー
←カラーバ゛ランス　→

7. [▶]スイッチを押して“←カラーバランス　ソノママ＊”を表示させる。

カラーバ゛ランス
←　ソノママ＊

8. [設定変更]スイッチを押して記録した番号を表示させた後、[印刷可]スイッチを押す。

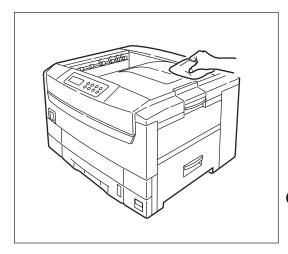
カラーバランスの調整されたテストパターンが印刷されます。“＊”の色が“00”の色一致すればカラーバランス調整は終了です。

一致しなければ手順3～8を繰り返します。

プリンターの清掃・点検

プリンターを良好な状態に保ち、いつもきれいな印刷ができるように約1か月に1回、清掃および点検を行ってください。

1. プリンターの電源をOFFにする。
2. プリンターの表面を水または中性洗剤を含ませて、かたく絞った布で拭く。
3. 柔らかい乾いた布で拭く。

- 水または中性洗剤以外は使用しないでください。
- 本プリンターは油をさす必要はありません。注油しないでください。

4. 以下の点検を行う。

- 電源プラグに異常な発熱、サビ、および曲がりなどはありませんか？
- 電源プラグやコンセントに細かいほこりがついていませんか？
- 電源コードに亀裂や擦り傷などがありませんか？
- 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？

点検を行って異常がある場合は、お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧」に記載のサービス窓口までご連絡ください。

プリンターを輸送するとき

プリンターは精密機器ですので、梱包方法によっては輸送中に破損することがあります。次の手順で輸送してください。

1. プリンターの電源をOFFにし、次の部品を取り外す。

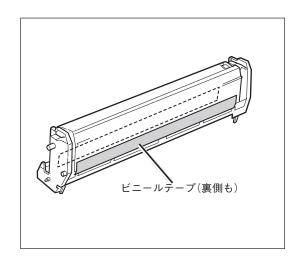
- 電源コード、アース線
- プリンターケーブル
- 用紙カセットに入っている用紙

オプションを取り付けている場合は、「7章 オプション」を参照して取り外してください。

2. スタッカーを開け、イメージドラムカートリッジ(4個)を取り出す。

⚠注意　定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。やけどのおそれがあります。

3. イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの接合部分をビニールテープで固定してプリンターに戻す。

プリンターにイメージドラムカートリッジを同梱して輸送します。トナーカートリッジがこぼれないようにビニールテープで密封してください。

4. 定着器ユニットにストッパーリリースを取り付ける。

プリンター購入時についているストッパーリリースを使用してください。

5. 緩衝材でプリンターを保護し、梱包箱に入れる。

梱包箱や緩衝材がない場合は、プリンターに衝撃を与えないよう柔らかいもので保護し、静かに運搬してください。

プリンターの質量は約72kgです。4人以上で運んでください。一人で運ぶと腰を痛めるおそれがあります。

6章
故障かな？と思ったら

この章では、「故障かな？」と思ったときの原因と処置方法を説明します。「故障かな？」と思わせる症状ごとに分けて説明しています。また、ユーザーサポートについても説明しています。

印刷できない

次の表に、印刷できないときの症状、および原因と処理方法を示します。それぞれの方法に従って原因の確認、処理を行ってください。

症 状	原因と処理方法
電源ランプが点灯しない	**電源スイッチがOFFになっている。** → 電源スイッチをONにしてください。 **電源コードがきちんと差し込まれていない。** → プリンター側とコンセント側の両方を確認してください。 **コンセントに電気が供給されていない。** → 配電盤などの状態を調べてください。
頻繁に電源が切れる	**プリンターが故障している。** → 電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載されているサービス窓口までご連絡ください。

症 状	原因と処理方法
データを送り終わったのに印刷ができない、または長い間印刷を開始しない	**印刷可ランプが消灯している。** →　[印刷可]スイッチを押して、印刷可ランプを点灯させてください。 **プリンターケーブルが正しく選択されていない、または正しく接続されていない（データランプ消灯）。** →　オンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」の5章を参照して、プリンターケーブルの種類を確認後、接続してください。 **改ページ、または排出コードがない（データランプ点灯）。** →　[シフト]スイッチを押しながら[排出]スイッチを押して、プリンター内に残っている未印刷データを印刷してください。また、この状態が多く発生するソフトウエアをお使いの場合は、メニューモードで自動排出を選択することをお勧めします。 **用紙がなくなった、または指定されたサイズの用紙がない（アラームランプ（赤）点灯）。プリンターの規格に合っていない。** →　「用紙のセット」（100または103ページ）を参照して、用紙を補給してください。 **アラームランプ（赤）が点灯している。** →　「アラーム表示が出ている」（205ページ）をご覧ください。 **「通常使うプリンタ」として選択されていない。** →　「通常使うプリンタ」として選択してください。 **データ送信中** →　プリンターはページ単位で処理するプリンターなので、1ページ分のデータがそろわないと印刷を開始しません。もう少しお待ちください。さらに、多量のデータを送る場合などは、データ転送に時間がかかります。 また他のインターフェースからのデータを処理しているため、その処理が終了するまで待たされることがあります。 **イメージドラムカートリッジがクリーニング動作を行っている。** →　印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。 **定着器ユニットの温度を調整している。** →　印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。 **プリンターが節電モードになっている。** →　ウォームアップには最大で約150秒必要です。もうしばらくお待ちください。節電モードが不要の場合には、操作パネルで節電モードの設定を変更してください。 **印刷途中でメモリーやハードディスクの容量の不足を知らせるメッセージが表示され、印刷が中止される。また、何もメッセージが表示されないで印刷されずに終わってしまう。** →　お使いのコンピューター上で動いているアプリケーションが使用しているメモリーの状況や印刷データが大きい場合など、プリンタードライバーが必要とするメモリーやハードディスク容量が得られない場合があります。このような場合、不要なアプリケーションを終了してください。 また、仮想メモリーサイズの変更やハードディスクの空き容量を増やすことで改善される場合があります。仮想メモリーのサイズを変更する場合は、お使いのWindowsのヘルプを参照してください。

症 状	原因と処理方法
手差しトレーから印刷ができない	**給紙方法が自動またはホッパになっている。** → プリンタードライバーの給紙方法をトレーに設定し直してください。 **トレーにセットした用紙サイズが正しく設定されてない。** → トレースイッチで用紙サイズを設定してください。(オンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」の2章を参照)
給紙方法をトレーとし、印刷したのに「トレー　XX　セット」が表示される	**用紙をセットし直してください。** → 「手差しトレーに用紙をセットする」(118ページ)を参照して用紙をセットし直してください。 **トレーにセットした用紙サイズが正しく設定されてない。** → トレースイッチで用紙サイズを設定してください。(オンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」の2章を参照)
異常音がする	**プリンターが傾いています。** → 安定した水平な場所に設置してください。 **プリンター内部に用紙くずや異物があります。** → プリンター内部を点検し、取り除いてください。 **スタッカーが開いています。** → スタッカーの左右を押して閉じてください。

用紙送りがおかしい

症状	原因と処理方法
紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。	
プリンターが傾いています。	安定した水平な場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	プリンターに適した用紙を使用してください。
用紙が湿気が含んでいたり、静電気を帯びています。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙に折り目やしわや反りがあります。	プリンターに適した用紙を使用してください。反りがある場合は修正してください。
裏面が印刷された用紙を使用しています。	一度印刷した用紙は用紙カセットからは印刷できません。手差しトレーから印刷してください。ただし本プリンター以外で印刷された用紙は使用できません。
用紙がそろっていません。	用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙を1枚だけセットしています。	用紙は複数枚でセットしてください。
用紙カセット、手差しカセットに用紙が入ったまま追加しています。	先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙がまっすぐにセットされていません。	用紙カセットの用紙ストッパーと用紙ガイドを用紙に合わせてください。手差しトレーの手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	正しくセットしてください。
封筒、ラベル紙を用紙カセットにセットできません。	封筒、ラベル紙は用紙カセットから印刷できません。手差しトレーにセットし、フェイスアップトレイへ排出してください。
用紙が送られない	
プリンタードライバーの[給紙方法]の選択が間違っています。	用紙をセットしてある給紙方法を選択してください。
つまった用紙を取り除いても復旧しない	
用紙を取り除くだけでは復旧しません。	スタッカーを開閉してください。
用紙がまるまってしまう	
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	適切な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
薄い用紙を使用しています。	操作パネルの「普通紙詳細」メニューで「やや薄い」または「薄い」を選択してください（92ページ参照）。

アラーム表示が出ている

保守が必要な時期になったりエラーが発生したりすると、赤色のランプが点滅または点灯し、ディスプレイにその内容が表示(アラーム表示)されます。

次の表に、アラーム表示とその内容、および処理方法を示します。それぞれの方法に従って処理してください。

ディスプレイ表示	アラームの内容と処理方法
ホッパ゜1 A4ヨコ ホキュウ フツウシ/サイセイシ トレー A4ヨコ セット フツウシ/サイセイシ	**用紙がなくなった。または印刷フォーマットで指定されたサイズの用紙がない。** → 表示されているサイズの用紙を用紙カセットまたはトレーに補給してください。
72 カバ゛ーオープ゜ン スタッカ	**カバーが開いている。** → 下段に表示されているカバーをきちんと閉じてください。
73 ミソウチャク イエロートナー	**消耗品または定期交換部品が取り付けられていない。** → 下段に表示されている消耗品を取り付けてください。
74 カミヅ゛マリ ハイシカバ゛ー	**紙づまりが発生している。** → 下段に表示されている箇所から、つまった用紙を取り除いてください(222ページ参照)。
74 カミヅ゛マリヨウシサイズ゛エラー ハイシカバ゛ー ホッパ゜	**指定サイズと異なる用紙がセットされている。** → 下段左側の箇所から用紙を取り除いてください。下段右側に表示されているホッパー、またはトレーに指定サイズの用紙をセットして、[印刷可]スイッチを押してください。
76 ショウモウヒンカクニン イエロートナー	**消耗品の残量があとわずかです。** → [印刷可]スイッチを押してプリンターをセレクト状態にすれば、少しの間は印刷を続けることができます。目的の印刷が終了したら、下段に表示されている消耗品をすみやかに交換してください。また、この状態のままプリンターの電源をOFFにし、再び電源をONにしても、この表示は解除できません。
77 テイキコウカン テイチャクキユニット	**定期保守(定着ユニットまたはベルトユニットの交換)の必要な時期です。** → 販売店にお問い合わせください。 このアラームが発生してもただちに印刷できなくなるわけではありませんので、[印刷可]スイッチを押してプリンターをセレクト状態にすれば、印刷を続けることはできます。しかし、なるべく早く定期保守を行ってください。"77テイキコウカン"アラームは、電源をOFFにしても、次にONにしたときに再発生します。
78 ハイシスタッカフル	**スタッカーに許容量以上の用紙が入っています。** → スタッカーの用紙を取り除いて、[印刷可]スイッチを押してください。

ディスプレイ表示	アラームの内容と処理方法
80 ハイシイジ゛ョウ	**オフセット排紙機能が使えません。** → 印刷は継続できますがオフセット印刷を行うためには修理が必要です。販売店にご連絡ください。
82 メモリオーバ゛ー メモリヲゾ゛ウセツシテクダ゛サイ	**印刷データを蓄えるメモリーが不足している（メモリースイッチ6-2 OFF、NPDL時の場合のみ表示する）。** → [印刷可]スイッチを押してください。そのページのみ解像度を下げて印刷を行うか、“83　インサツフカ”のアラーム表示をします。 メモリーを増設してください。
83 インサツフカ メモリヲゾ゛ウセツシテクダ゛サイ	**メモリーオーバーでNPDL時に解像度を落として印刷しようとしたが、それでもメモリーが不足している。** → [印刷可]スイッチを押してください。解像度を落として印刷を行おうとしたページのデータを廃棄します（NPDL時）。 メモリーを増設してください。 Windowsからお使いの場合でもメモリーが不足していることを示します。
84 フォーム オーバ゛ー	**フォーム登録に必要なメモリーが不足しています。** → [印刷可]スイッチを押してください。のフォームデータが読み捨てられます。 メモリーの増設により、フォーム登録用メモリーが増加します。
85 ショウモウヒンジ゛ュミョウ イエロートナー	**消耗品が寿命に達した。** → 下段に表示されている消耗品を交換してください。
89 ヨウシザ゛ンリョウカクニン ホッパ゜XX ヨウシザ゛ンリョウ	**用紙が残り少なくなりました。** → 下段に表示されているホッパーに用紙を補給してください。
90 トナーセンサーエラー イエロートナー	**トナーセンサーが異常です。** → 下段に表示されている色のイメージドラムカートリッジをセットし直してください。それでも直らない場合にはトナーカートリッジを交換してください。それでもなお、アラーム表示が出る場合はプリンターの故障が考えられますので、保守サービス窓口に修理をお申し付けください。
91 ヨウシシュベ゛ツフイッチ ホッパ゜ フツウシ/サイセイシ セット	**プリンタードライバーで指定された用紙種別とメニューで設定されている用紙種別が一致していません。** → 下段に表示されているホッパーに表示されている用紙をセットし、印刷可スイッチを押してください。 詳細については「用紙種別の設定」（97ページ）を参照してください。

ディスプレイ表示	アラームの内容と処理方法
コノヨウシハツカエマセン	**このプリンターではサポートされていない用紙がセットされました。** → 下段に表示されているホッパーまたはトレーから用紙を取り除いてください。
セットホウコウカ゛チカ゛イマス	**用紙のセット方向(縦/横)が間違っています。** → 下段に表示されているホッパーに表示されている用紙を取り除いて正しい方向に再セットしてください。
51　　　コール51	**両面印刷ユニットの接続不良です。** → 両面印刷ユニットをセットし直してください。それでもアラームが表示する場合はプリンターの故障が考えられます。保守サービス窓口に修理をお申し付けください。
52　　　コール52 ⟆ 55　　　コール55	**セカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニットの接続不良です。** → セカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニットを設置し直してください。それでもアラームが表示される場合はプリンターの故障が考えられます。保守サービス窓口に修理をお申し付けください。
上記以外の表示	**障害が発生しています。** → 電源をOFFにして、もう一度ONにしてください。それでもアラームが発生する場合は、プリンターの故障が考えられます。保守サービス窓口に修理をお申し付けください。 → ネットワークに接続されたプリンターに印刷しているときにプリンターフォルダーの画面から「印刷中止」や「印刷ドキュメントの削除」を行った場合、ネットワーク環境によっては印刷が中断されたことがプリンターに伝わらない場合があります。この場合はプリンター内に印刷データが残ったままとなり次の印刷データと混じることにより、上記以外のアラームが表示されたり誤印字したりすることがあります。そのような環境でお使いの場合はPrintAgentのジョブキャンセル機能を使って印刷を中止するようにしてください。

印刷に異常が見られる

印刷にカスレや汚れなど異常が発生する場合は、次の表を参照して異常原因を取り除いてください。

症状		原因と処理方法
縦方向に白いスジが入る		
	LEDヘッドが汚れています。	LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	トナーカートリッジを交換してください。
	異物がつまっています。	イメージドラムカートリッジを交換してください。
縦方向にかすれる		
	LEDヘッドが汚れています。	LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	トナーカートリッジを交換してください。
	用紙がプリンターに適していません。	推奨紙を使用してください。
印刷が薄い		
	トナーカートリッジが正しくセットされていません。	トナーカートリッジを取り付け直してください。
	トナーが残り少なくなっています。	トナーカートリッジを交換してください。
	用紙が湿気を含んでいます。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	用紙がプリンターに適していません。	推奨紙を使用してください。

症状		原因と処理方法
部分的にかすれる		
	用紙が湿気を含んでいます。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	手動で両面印刷を行った。	Color MultiWriter 9400Cで印刷した用紙を裏返して印刷を行う場合、印刷直後の用紙は印刷品質が安定しません。10分程度経過した用紙をお使いください。
ベタを印刷すると白い点や線が現れる		
	用紙が乾燥しています。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	手動で両面印刷を行った。	Color MultiWriter 9400Cで印刷した用紙を裏返して印刷を行う場合、印刷直後の用紙は印刷品質が安定しません。10分程度経過した用紙をお使いください。
縦方向にスジが入る		
	イメージドラムカートリッジに傷がついています。	イメージドラムカートリッジを交換してください。
	トナーが残り少なくなっています。	トナーカートリッジを交換してください。
横方向にスジや点が周期的に入る		
	約94mm周期の場合は、イメージドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムカートリッジを交換してください。
	約44mm周期の場合は、イメージドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。	スタッカーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。
	約88mm周期の場合は、定着器に傷がついています。	販売店または添付の「NECサービス網一覧」に記載のサービス窓口までお問い合わせください。
	イメージドラムカートリッジが光にさらされました。	イメージドラムカートリッジをプリンターの内部に戻し、数時間プリンターを使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムカートリッジを交換してください。

症状		原因と処理方法
白地の部分が薄く汚れる		
	用紙が静電気を帯びています。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	用紙が厚すぎます。	プリンターに合った用紙を使用してください。
	トナーが残り少なくなっています。	トナーカートリッジを交換してください。
文字の周辺がにじむ		
	LEDヘッドが汚れています。	LEDレンズクリーナまた柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
はがき、封筒を印刷すると全体的に薄く汚れる。こすると文字の周辺が汚れる。		
	はがき、封筒に印刷すると、全体的にトナーが付着（かぶり）することがあります。	プリンターの故障ではありません。
文字の太さが均一でない、かすれる。		
	カラーの文字がかすれたように印刷されることがあります。	色を表現するためにハーフトーン処理を行っているためです。プリンターの故障ではありません。濃い目の色を選択して印刷してください。
印刷の色がはげ落ちている。		
	トナーがはげ落ちることがあります。	使用している用紙が厚い紙の場合に「普通紙/再生紙」モードのままで印刷すると発生することがあります。プリンタードライバーの［用紙種別］を正しく設定してください。
		薄い用紙またはB5サイズ幅以下の用紙を使用する場合に発生することがあります。操作パネルのメニューモードで「普通紙/再生紙」の設定を「やや薄い」または「薄い」に設定してください。

思うように印刷できない

思うように印刷ができないとき、次にあげるような症状なら、プリンターまたはアプリケーションの設定を変えれば、ほとんどの場合は改善できます。

症　状	原因と処理方法
正常に印刷できない	**他のプリンタードライバーが同一のポートを使用している。** → プリンタードライバーによっては利用先のポート（LPT1:、COM1:など）に対し常に通信を行おうとするため、同一ポートに接続されているプリンターに悪影響を与えることがあります。Windowsのヘルプを参照して、他のプリンタードライバーのポートを本プリンタードライバーと違うポートに変更するか、他のプリンタードライバーを削除してください。 **お使いのコンピューターのプリンタポート設定とプリンターのセントロ設定が異なる。** → お使いのコンピューターのプリンタポート設定とプリンターのセントロ設定の動作モードを同じ設定にしてください。詳しくはお使いのコンピューターの取扱説明書をご覧ください。
斜線の太さが均一でない（線の角度によって線の太さが違っている） 写真などの絵やグラデーションがおかしい	**トナー節約機能がONになっている。** → プリンタードライバーでトナー節約機能をOFFにしてください。トナー節約機能はトナーの使用を節約する試し印刷用の機能です。この機能を使うと細い線、濃度の薄い印刷、網かけ、グラデーションが不鮮明になることがあります。
印刷位置が以前使用していたプリンターと合わない	**アプリケーションの用紙・印刷に関する設定が間違っている。** → アプリケーションのマニュアルを見て正しく設定してください。ソフトウエアによっては、わずかでも異なる設定項目があると、印刷位置がずれる場合があります。 **プリンターのA4ポートレートの印刷桁数が80桁に設定されている。** → メニューモードでA4ポートレート桁数を78桁にしてください。 A4ポートレートの印刷桁数が80桁に設定されている場合には、本来の印刷位置よりわずかに左にずれて印刷されます。したがって、80桁に設定されているプリンターとそうでないプリンターとでは印刷位置が異なります。 **使用している用紙がプリンターの規格に合っていない。** → 「使用できる用紙」（306ページ）を参照して、確認してください。 Color MultiWriter 9400Cのようなページプリンターは、用紙送りをローラーの摩擦によって行っています。そのため、他のページプリンターと同様に縦方向、横方向とも多少の誤差が発生します。この誤差は用紙によっても異なります。 **以前使用していたプリンターとColor MultiWriter 9400Cとの間に印刷位置の互換性がない。** → プリンターの印刷位置は、PC-PR2000/6W等のNPDLまたはNPDL（Level2）対応のプリンターおよびPC-PR601、PC-PR602、PC-PR602Rに対して互換性があります。その他のプリンターに対しては印刷位置の互換性はありません。

症　状	原因と処理方法
“データガノコッテイマス”を表示したまま印刷を開始しない	**改ページコードまたは排出コードがありません(NPDL時)。** →　[印刷可]スイッチを押して印刷可ランプを消灯させてから、[シフト]スイッチを押しながら[排出]スイッチを押してください。 本プリンターはページ単位で処理するプリンターなので、1ページ分のデータがそろわないと印刷を開始しません。また、アプリケーションの中には、ページの最後に排出コードなどのページの終わりを示す制御コードをプリンターに送らないものがあります。このような場合は上記の方法で処理してください。 なお、メニューモードで自動排出を有効にしておくと設定した時間内に印刷データが来ない場合、自動的に印刷･排出されます。ただしコンピューターからのデータ送信が長い時間途切れるような場合には、この機能を使用しないでください。 **アプリケーションのプリンター設定が｢シリアルプリンター｣になっている(NPDL時)。** →　ページプリンターまたはレーザープリンターを選択してください。 ソフトウエアのプリンター設定がシリアルプリンターになっていると、排出コードをプリンターに送らないためにこのような症状が起こります。 また、新たにソフトウエアを作成する場合には、このような症状を防ぐため、各ページの最後に排出コード (0Ch) を付加するようにしてください。 **コンピューターからのデータ送信が途切れている。** →　プリンターへのデータ送信について、プリンタードライバーの｢タイムアウト設定｣の設定時間を長くしてください。複雑なデータやアプリケーションによっては、設定時間が短いとデータ送信を中止することがあります。
ページの途中までしか印刷されない または1ページ分のデータが2ページにわたって印刷されてしまう	**自動排出機能が有効になっている(NPDL時)。** →　メニューモードで自動排出を無効にしてください。 プリンターには自動排出機能(コンピューターからのデータの送信が一定時間途切れると、そこまでのデータが自動的に印刷･排出する機能)があります。このとき、コンピューターからのデータ送信が設定した自動排出時間以上に途切れた場合には、ページの途中でもそれまでのデータを印刷･排出してしまいます。 また、各OSでプリンターへのデータ送信についてタイムアウト時間を設定できます。このタイムアウト設定の時間が短いと、複雑なデータなどでプリンターのビジー時間が長くなった場合、コンピューターが印刷データの送信を中止する場合があります。その場合にはプリンターの自動排出を無効にするだけでなく、タイムアウト設定の時間を長くしてください。タイムアウト設定の時間変更は各OSのマニュアルを参照してください。
用紙の左側が空白になる (印刷文字が用紙の右側にかたよって印刷される)	**綴じしろが合っていない。** →　印刷範囲を確認してください。両面印刷のときにはクリップ機能を使うと印刷範囲を超えた分のデータを次のページに印刷しないようになります。 **一部のソフトウエアでは、用紙位置が異なる場合があります。** →　メニューモードで136桁モードを有効にし、用紙位置を調整してください。
縮小すると、縮小前と印刷結果が異なる	**印刷データによっては、縮小すると印刷結果が異なる場合があります(NPDL時)。** →　プリンターでは、座標値などを縮小することにより縮小印刷を行っています。このときに、数値の丸め誤差が生じ、図形と図形の重なりなどが変わることにより、印刷結果が異なってしまう場合があります。

症　状	原因と処理方法
改行量(行の間隔)が2倍になる 1 2 3 4 5 6 A B C D E F a b c d e f 1行が2行にわたる 1 2 3 4 5 6 A B C D E F a b c d e f 各行の文字が重なって印刷されてしまう 5̶1 2̶6 3 4 E̶A F̶B C D e̶a f̶b c d 用紙の途中から印刷が始まってしまう 1 2 3 A B C a b c	**アプリケーションで設定した用紙サイズと、使用する用紙サイズが異なってる。** →　ソフトウエアの用紙サイズ設定と使用する用紙のサイズを合わせてください。 →　他の用紙サイズに印刷するか、メニューモードを使ってA4ポートレート桁数を80桁にしてください。 A4ポートレートの用紙に80桁分の印刷(パーソナルコンピューターの画面コピーなど)を行うと、このような症状になることがあります。 **アプリケーションのプリンター設定が「シリアルプリンター」になっている。** →　ページプリンター、またはレーザープリンターを選択してください。 →　メニューモードを使ってプリンターの136桁モードを有効にしてください。 アプリケーションがシリアルプリンター専用に作られている場合には、136桁モードを有効にすることでこれらの症状は改善されます。特に、「用紙の途中から印刷が始まってしまう」場合には、136桁モードの用紙位置設定を中央合わせにすることで正しい印刷結果が得られるようになります。
改行量がおかしくなり、徐々にずれてしまう	**一部のソフトウエアには、ソフトウエアの指定によって改行で用紙を排出するものがあります。** →　ソフトウエアの設定をシートフィーダー付きにするか、1ページの長さを67行(A4サイズの用紙の場合)に設定してください。
画面の文字と異なる文字が印刷された	**ご使用のコンピューター環境に最も適した方法でプリンターを指定していない。** →　「2章　プリンターソフトウエアのインストール」を参照してください。 **プリンターケーブルがきちんと接続されていない。** →　プリンター側とコンピューター側の接続状態を確認してください。 **プリンターバッファーや切替器を使用している。** →　プリンターバッファーや切替器を使用しない接続方法に変更してください。
白紙が出る	**ソフトウエアのプリンター設定がシートフィーダー付きになっている。** →　シートフィーダー付きになっている場合は、メニューモード、またはメモリースイッチの設定で「136桁モード」を有効にしてください。
両面印刷が正しく機能しない	**メニューモード、メモリースイッチが合っていない。** →　設定し直してください。 **セットされている用紙サイズが合っていない。** →　自動両面印刷は「普通紙/再生紙」、「やや厚紙」のA3、A4、B4、B5、A5、レターでしか機能しません。セットされている用紙を確認してください。 **トレーの用紙種別を「普通紙/再生紙」、「やや厚紙」以外に設定している。** →　トレーから両面印刷を行う場合、用紙種別を「普通紙/再生紙」、「やや厚紙」に設定してください。 **トレーの定形外用紙がONになっている。** →　メニューモードで定形外用紙をOFFにしてください。

症　状	原因と処理方法
両面印刷が正しく機能しない（続き）	**メモリーが足りない。** →　A3、B4サイズの用紙に両面印刷を行う場合、メモリーの増設が必要な場合があります。7章オプションの「増設メモリー」（263ページ）をご覧になり、メモリーを増設してください。 **両面印刷ユニットが正しく取り付けられていない。** →　両面印刷ユニットの取り付けが正しく行われているか確認してください。
正しく印刷できずに文字が化ける	**プリンター切り替え器などを介して印刷している。** →　切り替え器などを介さずにプリンターを接続してください。 →　イーサネットコネクター接続に変更してください。
思ったような色で印刷されない	**トナーが残り少なくなっている。** →　トナーカートリッジを交換してください。 **用紙が規格に合っていない。** →　「使用できる用紙」（306ページ）を参照して正しい用紙をセットしてください。 **用紙種別が正しく設定されていない。** →　「メニューモード」（86ページ）を参照して、用紙種別を正しく設定してください。 **カラーの調整が適切でない。** →　[プリセット詳細/登録]ダイアログボックスの設定を見直してください。詳細はオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」の2章の「カラー印刷の調整」を参照してください。
ウォーターマークがきれいに印刷できない	**ウォーターマークの色と文書の色が混合されて印刷される。** →　ウォーターマークと文書の色が重ならないようウォーターマークのサイズ、位置を調整してください。
「リレー給紙」設定をONにしてもリレー給紙されない。	**用紙種別の設定が正しくない。** →　「メニューモード」（86ページ）を参照して、用紙種別の設定を行ってください。リレー給紙は用紙サイズ、用紙種別両方の設定が同じホッパー/トレーでのみ動作します。ただし用紙種別が「指定しない」の設定ではリレー給紙は行われません。
プリンターの構成が自動取得されない	**[プリンタの構成]シートでプリンターの情報が自動取得されない。** →　[プリンタの構成]シートでプリンターの状態を自動取得するにはPrintAgentがインストールされている必要があります。また、ネットワーク共有プリンターを使用する場合は、サーバー・クライアントの両方にPrintAgentがインストールされている必要があります。[プリンタの構成]シートに情報が表示されていない場合、[最新の状態に更新]をクリックすると、情報が表示される場合があります。

症　状	原因と処理方法
印刷速度が遅い	**プリンターバッファーなどを取り付けている。** → コンピューター本体とプリンターを市販のプリンターバッファー、プリンター切り替え器、プリンター共有器、コピープロテクターなどで接続している場合には、プリンタードライバーの双方向通信機能を無効にする必要があります。本章の「PrintAgentの機能を十分に発揮させるために」(233ページ)を参照して、双方向通信機能を無効にしてください。 **プリンターと双方向通信ができない。** → 本章の「PrintAgentの機能を十分に発揮させるために」(233ページ)を参照してください。 **OSがMicrosoft Windowsのターミナルサービスのコンピューターで印刷している。** → 本章の「その他の注意事項」(225ページ)を参照してください。
製本印刷ができない フェイスアップ(最終ページから)を指定すると印刷できない 丁合い印刷ができない	**Windows NT 4.0を使用し、ハードディスクをNTFS形式でフォーマットしている。** → WindowsディレクトリーのあるハードディスクドライブをNTFS形式でフォーマットしている場合で、Windowsディレクトリにアクセス制限が掛けられている場合、添付CD-ROMの¥TEMPSetディレクトリに格納されているTEMPSetユーティリティーによる設定を行う必要があります。 特に、Windows NT Server 4.0, Terminal Server EditionをNTFSでご使用になられている場合、デフォルトでWindowsディレクトリにアクセス制限が掛けられているため、TEMPSetユーティリティーによる設定が必須となります。詳細については、添付CD-ROMに収録されているオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」の「片方向用プリンタードライバーについて」(115ページ)をご参照ください。 **コンピューターのハードディスクの空き容量が少ない** → プリンタードライバーは文書データを一時的にコンピューターのハードディスクに書き出す場合があり、ハードディスクの空き容量が少ないと、印刷できないことがあります。Windowsディレクトリのあるハードディスクドライブの空き容量を増やして印刷を行ってください。

PrintAgentシステムが立ち上がらない/機能の一部が使用できない

症　状	原因と処理方法
タスクバーのトレイに［PrintAgent］アイコンが表示されていない	**PrintAgentシステムが自動的に起動する設定になっていない。** →　［PrintAgentのプロパティ］ダイアログボックスで［システムを自動的に起動する］をチェックしてください。Windows Me/98/95の場合は次回起動時から、Windows 2000/NT 4.0は次回ログオン時から自動的に起動します。
	PrintAgentシステムを終了している。 →　［スタート］-［プログラム］-［Color MultiWriter 9400C］-［PrintAgentシステム起動］を実行してください。
	PrintAgentをアンインストールした、またはPrintAgentのインストールに失敗した。 →　［PrintAgentの追加・削除］（75ページ）を参照してPrintAgentをインストールしてください。
PrintAgentの機能が一部使用できない	**MultiWriter 2000X/2200XのPrintAgentをアンインストールした。** →　PrintAgent対応機種が複数インストールしている場合、MultiWriter 2000XのPrintAgentをアンインストールすると他のPrintAgent対応機種のPrintAgentが使用できなくなります。次の手順を行ってください。 （1）他の機種のPrintAgentをアンインストールする。 （2）MultiWriter 2000X/2200XのPrintAgentをアンインストールする。 （3）必要な機種のPrintAgentをインストールする。
	PrintAgentをアンインストールせずにOSをWindows 2000にアップグレードした。 →　PrintAgentをそのままにしてOSをアップデートしてもPrintAgentが正しく動作しないことがあります。すでにOSをWindows 2000にアップグレードしてしまった場合は「PrintAgent Eraser」を使用して、いったんプリンターソフトウエアを削除してから再インストールしてください。詳細は「PrintAgentを正しく動作させるために」（231ページ）を参照してください。
	双方向通信機能が無効になっている。 →　双方向通信機能が無効になっているとプリンタステータスウィンドウなどの機能が使用できません。各OSのプロパティダイアログボックスで設定を有効にしてください。 <Windows Me/98/95> ［詳細］シートの［スプールの設定］-［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］を選択する <Windows 2000> ［プリンタのプロパティ］ダイアログボックスの［ポート］シートにある［双方向サポートを有効にする］をチェックする <Windows NT 4.0> ［デバイスプロパティ］ダイアログボックスの［ポート］シートにある［双方向サポートを有効にする］をチェックする

症　状	原因と処理方法
PrintAgentの機能が一部使用できない（続き）	**ネットワークの設定を変更した。** →　PrintAgentがサポートしているネットワークプロトコルはTCP/IPのみです。またネットワーク環境でColor MultiWriter 9400Cを共有プリンターとしてお使いになる場合は次のソフトウエアを組み込んでおく必要があります。 各OSのマニュアルまたはヘルプを参照してネットワークの環境を設定してください。 ＜Windows Me/98/95＞ ［Microsoft ネットワーク共有サービス］ ＜Windows 2000＞ ［Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有］ ＜Windows NT 4.0＞ ［サーバ］
	プリンターとコンピューターとの接続が適切でない。 →　プリンターとコンピューターとの接続は当社指定のケーブルをご利用ください（詳細はオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」の5章を参照）。 指定以外のケーブルを使ったり市販のプリンターバッファー、プリンター切り替え器、プリンター共有器などを使用するとPrintAgentの機能が正常に動作しないことがあります。
	コンピューターの処理能力が十分でない →　コンピューターの性能があまり高くないとPrintAgentのご利用により他の作業の処理速度に影響することがあります。その場合はコンピューターのメモリーを増設するかプリンターをローカルに接続してご利用になることをお勧めします。
Web PrintAgentがうまく動作しない	**適切なブラウザーソフトウエアで表示していない** →　Web PrintAgentの動作を保証しているのはMicrosoft Internet Explorer 3.0以上またはNetscape Navigator 3.0以上です。
	プリントサーバーのコンピューターにWeb PrintAgentがインストールされていない →　Web PrintAgentをインストールできるのはプリンター管理者だけです。 ［プリンター管理者向けインストール］（55ページ）を参照してWeb PrintAgentをインストールしてください。
印刷ログ出力ができない	**PrintAgentのプロパティが正しく設定されていない。** →　［PrintAgentのプロパティ］の［LANボード使用時のPSW表示］で［印刷終了まで表示］をチェックしてください。
	プリントサーバーが印刷ログ機能を利用できない。 →　印刷ログ機能を利用できるのはWindows 2000とWindows NT 4.0のみです。

プリンタステータスウィンドウが正しく動作しない

次の表にプリンタステータスウィンドウが正しく動作しないときの症状とその原因、処理方法を示します。それぞれの方法に従って対処してください。

症　状	原因と処理方法
プリンタステータスウィンドウが［スタート］メニューに登録されていない	**カスタムインストールによって、インストール対象とされなかった。** →　システムの管理者にご相談ください。
	必要なファイルが削除されている。 →　PrintAgentを再インストールしてください。
使用したいプリンターのプリンタステータスウィンドウが選択できない	**プリンタフォルダーに「NEC Color MultiWriter 9400C」のプリンターが登録されていない。** →　PrintAgentおよび、プリンタードライバーをインストールしてください。
	プリンタードライバーが変更されている。 →　プリンタードライバーを変更すると、誤動作の原因となります。プリンタードライバーを削除し、再度プリンタードライバーをインストールしてください。
プリンタステータスウィンドウが起動しない	**プリンターのアクセス権がない。** →　権限を確認してください。
	必要なファイルが削除されている。 →　PrintAgentを再インストールしてください。
	コンピューターのメモリーが不足している。 →　必要のないアプリケーションを終了してください。
	パラレルポートの設定が正しくない。 →　コンピューターのパラレルポートの設定を変更してください。
	プリンターポートを直接アクセスしてプリンターの状態を監視するユーティリティーが使用されている。 →　コンピューターで使用されているユーティリティーに応じて、プリンターの監視を行わないように設定してください。
プリンタステータスウィンドウがプリンターの状態を正しく表示しない	**印刷データを直接プリンターに送信している。** →　印刷データ（ジョブ）をスプールするように設定してください。
	最新のステータスを取得していない。 →　プリンタステータスウインドウの［最新のステータスに更新］ボタンをクリックしてください。
	14ピンパラレルインターフェースでプリンターを接続している。 →　このインターフェースではプリンターの情報を取得することができずプリンタステータスウィンドウの機能が大幅に制限されます。プリンタ増設インタフェースボード（PC-9801-94）をお使いになることをお勧めします。

症　状	原因と処理方法
プリンタステータスウィンドウがプリンターの状態を正しく表示しない（続き）	**プリンターが直接つながっているコンピューターで双方向通信ができない設定になっている。** → Windows Me/98/95: プリンターのプロパティの[詳細]-[スプールの設定]-[このプリンタで双方向通信機能をサポートする]を選んでください。 → Windows 2000/NT 4.0: プリンターのプロパティの[ポート]-[双方向サポートを有効にする]をチェックしてください。
	プリンターが直接つながっているコンピューターがWindows 2000/NT 4.0でプリンタープールを使用している。 → Windows 2000/NT 4.0上のすべてのプリンターの［プリンタのプロパティ］-［ポート］-［プリンタプールを有効にする］のチェックを外してください。
	お使いのコンピューターのプリンターポート（パラレルポート）の設定とプリンターのセントロ設定が異なっている。 → 双方の動作設定を合わせてください。「PrintAgentの制限事項」（235ページ）を参照してください。
プリンタステータスウィンドウの音声メッセージが通知されない	**音声がインストールされていない。** → 標準設定では音声はインストールされません。アプリケーションの追加と削除で音声を選択してインストールしてください。
	音声を通知しない設定となっている。 → ［通知形式のプロパティ］の設定を確認してください。
	[PSWのプロパティ]の[自分のドキュメントを印刷していないときの設定]が「自動起動する」になっていない。 → 自分のドキュメントを印刷していないときの音声メッセージは「自動起動しない」と設定されているときは通知されません。「エラー発生時にウィンドウで自動起動する」と設定されているときはエラー時のみ通知されます。
	ボリューム、Windowsのサウンドの設定が変更されている。 → 設定を確認してください。
プリンタステータスウィンドウ上から印刷ドキュメントの削除ができない	**印刷ドキュメントがすでにプリンターへ送られてしまった。** → すでにプリンターへ送信済みのドキュメントに対して、削除はできません。
	プリンターのアクセス権がない。 → ネットワーク管理者に権限を確認してください。
	印刷先がネットワーク共有プリンターである。 → ネットワーク共有プリンターのサーバーのOSがWindows NT 4.0の場合は、クライアントでプリンターをインストール（作成）した直後は削除できません。いったんクライアント側のOSをログオフ→ログオンしてください。
プリンタステータスウィンドウが自動起動しない／自動起動してしまう	**[PSWのプロパティ]の設定が変更されている。** → 設定を確認してください。
	LANプリンターに直接接続して使用している。 → LANプリンターをサーバーを介さずに使用している場合は［PSWのプロパティ］で［自分のドキュメントを印刷していないとき］の起動条件として［印刷中にアイコンで自動起動する］を設定しても、他の人の印刷時には自動起動しません。ただしこの場合でもエラー発生時には自動起動を行います。

症　状	原因と処理方法
プリンターの構成情報の表示が実際の構成と食い違っている	**プリンターが、双方向通信できないインターフェースで接続されている。もしくはプリンターがバッファー等を経由して接続されている。** →　プリンターの現在の設定は読み込むことができません。双方向通信できない時は、初期状態として、最大構成が入っています。この場合の構成は、プリンタードライバーから設定が可能です。 詳しくは、プリンタードライバーのヘルプをご確認ください。
	プリンターの情報をうまく取得できていない。 →　ネットワークのトラフィックの状況や上位ホストの処理状況により正しくプリンターの情報がとれなかったと思われます。プリンターの電源を入れ直してください。情報の更新を行ってください。

E-mailメンテナンスができない

E-mailメンテナンスがうまくいかなかった場合、ここで説明する項目を参照して原因の確認と処置を行ってください。

症　状	原因と処理方法
メール送信されない	**メールサーバー名が間違っている。** →　［メール通知の設定］ダイアログボックスでメールサーバー名が正しく入力されているかを確認してください。
紙づまり、保守員コールが記録されない。	**監視を行っているコンピューターから印刷していないときに紙づまりや保守員コールが発生した。** →　通常の設定では印刷時のみ監視を行っているため、他ポートやLAN接続で他のコンピューターからの印刷時に発生した紙づまりや保守員コールは記録されません。常に監視したい場合は、プリンタステータスウィンドウの［通知形式のプロパティ］ダイアログボックスで［常にステータスを取得］をチェックしてください。

リプリントできない

リプリントがうまくいかなかった場合、ここで説明する項目を参照して原因の確認と処置を行ってください。

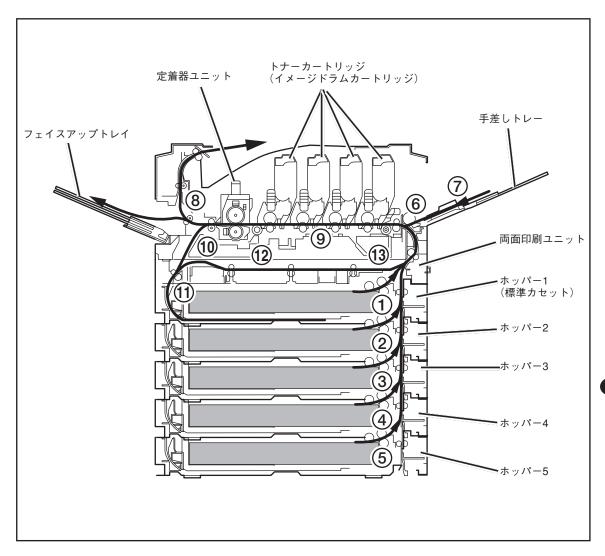
症　状	原因と処理方法
リプリント機能が使用できない	**［リプリント機能を提供する］が無効になっている。** →　［PrintAgentのプロパティ］ダイアログボックスで［リプリント機能を提供する］をチェックしてください。
	［リプリント機能を使用する］が無効になっている。 →　＜Windows Me/98/95＞ ［プリンタのプロパティ］ダイアログボックスの［プリンタの構成］シートの［リプリント機能を使用する］をチェックする ＜Windows 2000＞ ［印刷設定］ダイアログボックスの［プリンタの状態］シートの［リプリント］を選び、［リプリント機能を使用する］をチェックする ＜Windows NT 4.0＞ ［ドキュメントプロパティ］ダイアログボックスの［プリンタの状態］シートの［リプリント機能を使用する］をチェックする
	双方向通信機能が無効になっている。 →　双方向通信機能が無効になっているとプリンタステータスウィンドウなどの機能が使用できません。各OSのプロパティダイアログボックスで設定を有効にしてください。 ＜Windows Me/98/95＞ ［詳細］シートの［スプールの設定］-［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］を選択する ＜Windows 2000＞ ［プリンタのプロパティ］ダイアログボックスの［ポート］シートにある［双方向サポートを有効にする］をチェックする ＜Windows NT 4.0＞ ［プリンタのプロパティ］ダイアログボックスの［ポート］シートにある［双方向サポートを有効にする］をチェックする
	プリンターとコンピューターとの接続が適切でない。 →　プリンターとコンピューターとの接続は当社指定のケーブルをご利用ください（詳細はオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」の付録を参照）。指定　以外のケーブルを使ったり市販のプリンターバッファー、プリンター切り　替え器、プリンター共有器などを使用するとPrintAgentの機能が正常に　動作しないことがあります。
PrintAgent リプリント2が使用できない	**PrintAgent リプリント2がインストールされていない** →　［PrintAgentの追加・削除］（75ページ）を参照して「PrintAgent リプリント2」を追加インストールしてください。
リプリントするファイルが見当たらない	**スプールファイルの制限（ドキュメント数、有効期限、ディスク領域）を越えている** →　スプールされているファイルは古い順から消去されます。［リプリント機能の設定］ダイアログボックスで設定を確認してください。詳細は「リプリント機能」（126ページ）を参照してください。 →　接続先をFILEに変更した場合、リプリント用に保存されていた印刷データは削除されます。

紙づまりのときは

紙づまりが発生すると操作パネルのアラームランプが点灯し、ディスプレイ上段に“74　カミヅマリ”が表示されます。ディスプレイ下段につまった箇所が箇所が表示されますので、それぞれつまった箇所に応じた手順で用紙を取り除いてください。

ディスプレイ表示	紙づまり発生箇所	処置方法
74　カミヅ゛マリ ホッパ゜1　キュウシ	①	「1　給紙部での紙づまり」の「右カバー部」または「用紙カセット部」（224ページ）を参照。
74　カミヅ゛マリ ホッパ゜2　キュウシ	②	「1　給紙部での紙づまり」の「右カバー部」または「用紙カセット部」（224ページ）を参照。
74　カミヅ゛マリ ホッパ゜3　キュウシ	③	「1　給紙部での紙づまり」の「右カバー部」または「用紙カセット部」（224ページ）を参照。
74　カミヅ゛マリ ホッパ゜4　キュウシ	④	「1　給紙部での紙づまり」の「右カバー部」または「用紙カセット部」（224ページ）を参照。
74　カミヅ゛マリ ホッパ゜5　キュウシ	⑤	「1　給紙部での紙づまり」の「右カバー部」または「用紙カセット部」（224ページ）を参照。
74　カミヅ゛マリ ミキ゛カバ゛ー	⑥	「1　給紙部での紙づまり」の「右カバー部」または「用紙カセット部」（224ページ）を参照。
74　カミヅ゛マリ テサシ　キュウシ	⑦	「1　給紙部での紙づまり」の「手差しトレー部」（225ページ）を参照。
74　カミヅ゛マリ ハイシカバ゛ー	⑧	「2　用紙排出部での紙づまり」（225ページ）または「3　定着器ユニット部での紙づまり」（226ページ）を参照。
74　カミヅ゛マリ トランスホ゜ート	⑨	「4　スタッカー内部での紙づまり」（228ページ）または「3　定着器ユニット部での紙づまり」（226ページ）を参照。
74　カミヅ゛マリ リョウメン　ＥＮＴＲＹ	⑩	「5　両面印刷ユニットでの紙づまり」の手順1（230ページ）を参照。
74　カミヅ゛マリ リョウメン　ＲＥＶＥＲＳＥ	⑪	「5　両面印刷ユニットでの紙づまり」*（230ページ）を参照。
74　カミヅ゛マリ リョウメン　ＩＮＰＵＴ	⑫	「5　両面印刷ユニットでの紙づまり」*（230ページ）を参照。
74　カミヅ゛マリ リョウメン　ＭＩＳＦＥＥＤ	⑬	「5　両面印刷ユニットでの紙づまり」*（230ページ）を参照。
74　カミヅ゛マリ　　ヨウシサイズ゛エラー ＸＸＸ　　　　　　　ホッパ゜ＸＸ	ーー	ディスプレイ下段左に表示されている箇所の手順に従う。

* 必ず手順1から順番に従って処理を行ってください。

トナーカートリッジ
（イメージドラムカートリッジ）
定着器ユニット
手差しトレー
フェイスアップトレイ
⑦
⑧
⑥
両面印刷ユニット
⑨
⑩
⑬
⑫
ホッパー1
（標準カセット）
⑪
①
ホッパー2
②
ホッパー3
③
④
ホッパー4
⑤
ホッパー5

連続印刷中に紙づまりが発生した場合は、操作パネルに表示されている場所以外にも紙が残っている場合があります。操作パネルに表示されている箇所の用紙を取り除きカバーを閉めると、自動的に用紙を排出するか改めて残っている紙づまりの箇所を表示します。再度操作パネルの表示に従って用紙を取り除いてください。

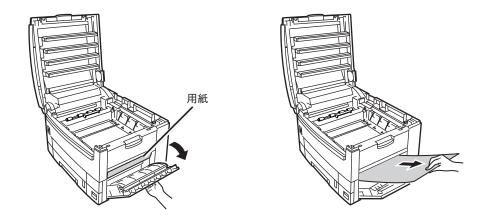
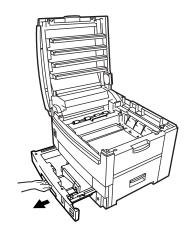
何度も用紙を取り除くのが面倒な場合には①～⑬の紙づまりの処理を順番に行っていただくと、用紙の取り忘れ・紙づまりの再発がなく確実に処理が行えます。

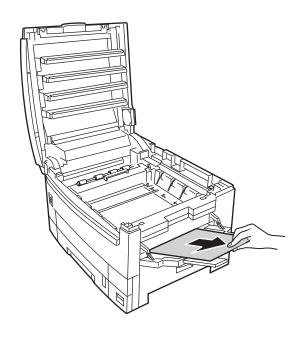
1　給紙部での紙づまり

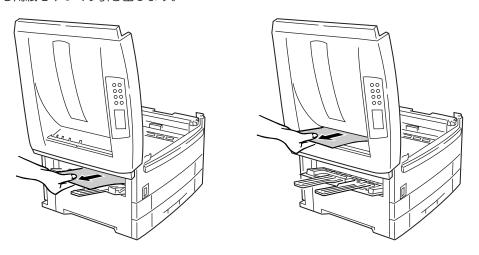
給紙部で紙づまりが発生した場合の処理方法を説明します。以下はホッパー1で説明していますが他のホッパー(2〜5)についても同様の手順です。対応する用紙カセットあるいは右カバーを開けてください。

右カバー部

右カバーを開け、用紙の後端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

用紙カセット部

用紙カセットをゆっくり引き出し、つまっている用紙を取り除きます。

手差しトレー部

つまっている用紙をゆっくり引き出します。用紙が半分以上装置に入っている場合は無理して引き出さず「4 スタッカー内部での紙づまり」の手順に従ってください。

2 用紙排出部での紙づまり

排出口から用紙をゆっくり引き出します。

用紙排出部でつまった場合でも、スタッカー内部に用紙が見えている場合は、プリンター内側に用紙を引き出してください。無理に後ろに引き出すと定着器ユニットを傷めるおそれがあります。

3 定着器ユニット部での紙づまり

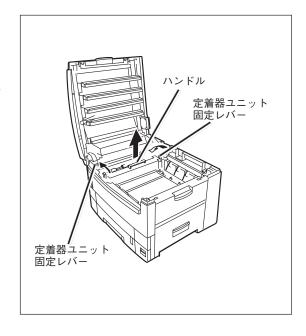
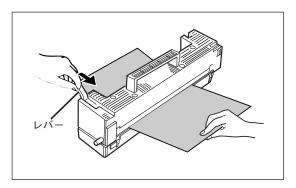
定着器ユニット部で紙づまりが発生した場合の処理方法を説明します。

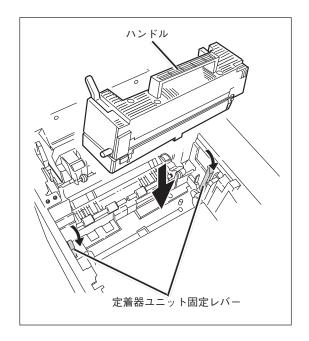
⚠ 注意

定着器ユニットは高温になっています。手を触れないように十分注意してください。やけどのおそれがあります。

熱いときは無理をせず、少し冷めるまで待ってから用紙を取ってください。

1. 定着器ユニット固定レバー(青色2か所)を矢印の方向へ倒す。

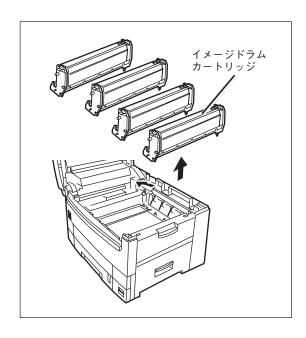
2. ハンドルを持ち定着器ユニットを取り出し、平らなテーブルの上におく。

3. 定着器ユニットのレバーを矢印の方向に倒し、つまった用紙をゆっくり引き出す。

4. ハンドルを持ち定着器ユニットをプリンターの中へ静かに戻す。

5. 定着器ユニット固定レバー(青色2か所)で固定されるまで、しっかりと押し込む。

4 スタッカー内部での紙づまり

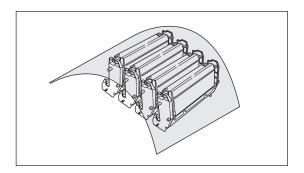
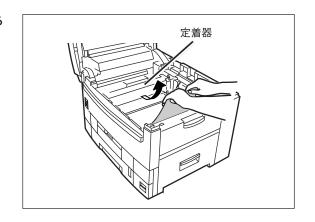
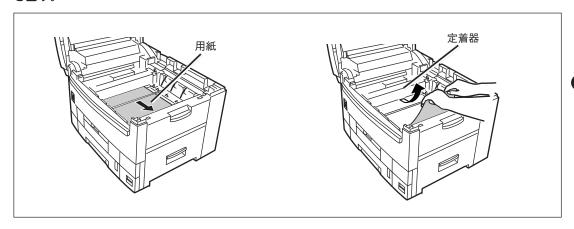
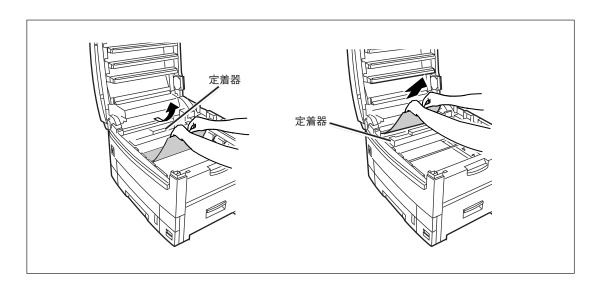
スタッカー内部で紙づまりが発生した場合の処理方法を説明します。

1. スタッカーを開く。

⚠注意 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。やけどのおそれがあります。

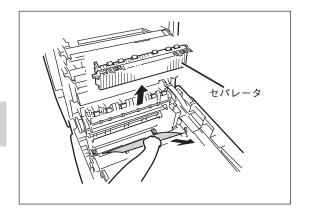
2. イメージドラムカートリッジ(4個)を取り出す。

3. 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせる。

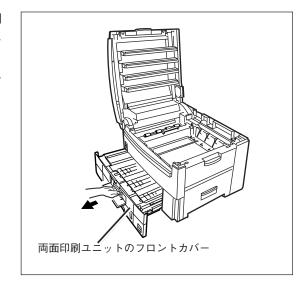
✔チェック

- イメージドラム(緑の筒の部分)は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当てないでください。室内の照明の下でも、5分間以上は放置しないでください。印刷品質が低下することがあります。

4. 用紙の先端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出す。

5. 用紙の先端も後端も見えない場合は、つまっている用紙を矢印方向にずらしてからゆっくり引き出す。

6. 用紙の後端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出す。

5 両面印刷ユニット部(オプション)での紙づまり

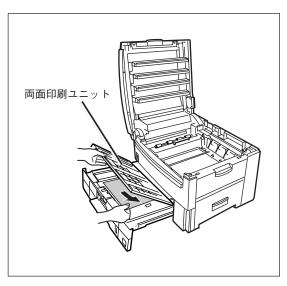
1. スタッカーを開き、セパレーターを取り外し、用紙があれば取り出す。

⚠ 注意

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。やけどのおそれがあります。

2. 両面印刷ユニットのフロントカバーを開き、用紙カセットと両面印刷ユニットを一緒に完全に引き出す。

両面印刷ユニットを押さえて、いったんロックレバー(青)だけ引いてロックを外してから、両面印刷ユニット全体を引き出します。

3. 両面印刷ユニットを開き、つまっている用紙を取り出す。

4. 両面印刷ユニットを戻し、フロントカバーを閉じる。

セカンド/サードトレイユニット(オプション)、大容量トレイユニット(オプション)から給紙したときに紙づまりが発生した場合は、それぞれの用紙走行部に用紙が残っていないかチェックしてください。また、スタッカーをいったん開閉しないとアラーム表示を解除できません。

プリンター内の用紙を取り除いたら、イメージドラムカートリッジを戻し、スタッカーを閉じます。

PrintAgentを正しく動作させるために

PrintAgentはネットワーク環境で使用することで、より効果を発揮します。以下はPrintAgentを正常に機能させるための注意事項についてネットワーク関連の設定を中心に説明します。

PrintAgentを動作させる前に

共有プリンターの利用/提供について

Windows 2000/NT 4.0で、共有プリンターの提供の設定はAdministrators権限のある方が変更できます。[共有プリンタを利用する]、[共有プリンタを提供する]は、通常はONのままで支障ありませんが、次の場合はOFFにすることをお勧めします。

- **ネットワークの回線速度が遅い**

  低速回線を経由する共有プリンターに対して、PrintAgentを使用すると、通信速度の関係でプリンタステータスウィンドウなどの操作がしにくかったり、状態の表示が遅れたりすることがあります。この場合は、[PrintAgentのプロパティ]で[共有プリンタを利用する]のチェックを外してください。ネットワーク共有プリンターについてのPrintAgentの双方向通信機能を無効にすることができます。

- **転送データ量に応じて課金されるネットワーク環境**

  転送データ量に応じて課金される従量課金制のネットワークを経由してPrintAgentを使用している場合に、PrintAgentの双方向通信によってデータ転送が発生し、課金されることがあります。
  考慮すべきネットワーク環境の例としては以下のケースがあります。

  － ネットワークプリンターが、公衆回線を経由した別のネットワーク上に存在する場合
  － プリントサーバー、DNSサーバー、WINSサーバーが公衆回線を経由した別のネットワーク上に存在する場合
  － ローカルネットワークの通信自体が課金ネットワークの場合

  これを避けたい場合にも、上記操作によってネットワーク共有プリンターについてのPrintAgentの双方向通信機能を無効にしてください。

- **コンピューターの処理能力が十分でない**

  コンピューターの性能があまり高くない場合、PrintAgentのご利用により、他の作業の処理速度に影響する可能性があります。この設定を外してもローカルに接続しているプリンターでは、引き続きPrintAgentがご利用になれます。

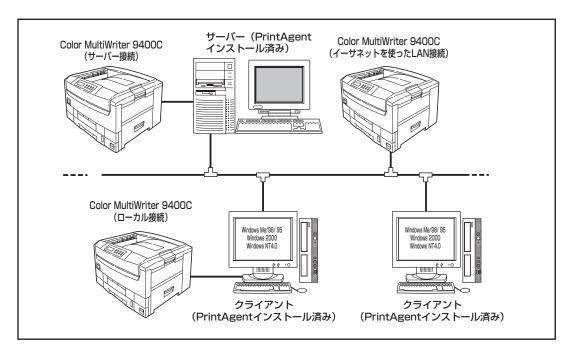
従量課金回線での課金を最小限(印刷時のみ)とするためには

- クライアントコンピューター側で[PrintAgentのプロパティ]の[共有プリンタを利用する]のチェックを外します。
- サーバーコンピューター側で[PrintAgentのプロパティ]の[共有プリンタを提供する]のチェックを外します。
- サーバーコンピューターがWindows Me/98/95の場合はプリンターの[プロパティ]の[詳細]-[スプールの設定]-[このプリンタの双方向通信機能をサポートしない]を選択してご利用ください。

  サーバーコンピューターがWindows 2000の場合は[プリンタのプロパティ]、Windows NT 4.0の場合は[デバイスプロパティ]の[ポート]-[双方向サポートを有効にする]のチェックを外してご利用ください。

クライアント・サーバーシステムでお使いの場合

PrintAgentをクライアント・サーバーシステムでお使いの場合、以下のことに注意してください

- PrintAgentはローカルプリンターに対してもネットワーク上の共有プリンターに対しても使用できます。ただし、ネットワーク上で使われる場合PrintAgentソフトウエアはサーバー、クライアント両者にインストールされている必要があります。

- 1台のサーバーに接続されたクライアントの中でPrintAgentを使用するクライアントは30台以下を推奨します。サーバーの性能やネットワークトラフィックによっては、印刷時にプリンターの状態情報が取得できなくなる、クライアントでオフライン作業になる、またはネットワークプリンターの状態が不明になる場合があります。このような場合、印刷時以外は[PrintAgentのプロパティ]の設定の[共有プリンタを利用する]のチェックを外してPrintAgentを動作させないようにするか、PrintAgentを終了させて運用してください。

- プリントサーバーには64Mバイト以上のメモリーを搭載し、運用することを推奨します。(Windows 2000 日本語版をプリントサーバーとしてご利用の場合には、256Mバイト以上を推奨します。)

PrintAgentの機能を十分に発揮させるために

PrintAgentの機能を十分に発揮させるために、双方向通信でお使いになることをお勧めします。

● 双方向通信が可能なポートに接続してください。

OS	パラレルインターフェース接続	LAN接続	USBケーブル*
Windows Me/98/95	LPTx	NEC TCP/IP Printing System	USBxxx
Windows 2000	LPTx	NEC Network Port	USBxxx:
Windows NT 4.0	LPTx	NEC Network Port	―――

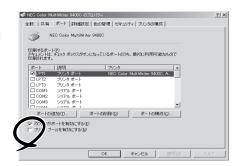
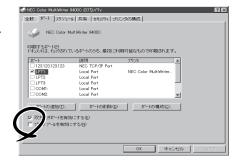
* Windows 95は対応していません。

上記の表以外のポートでご利用の場合には双方向通信を無効に設定してください。PrintAgentの機能はご利用になれません。

● 双方向通信を有効にしてください。

<Windows Meの場合>
[プロパティ]ダイアログボックスの[詳細]-[スプールの設定]-[このプリンタの双方向通信機能をサポートする]を選択する。

<Windows 98/95の場合>
[プロパティ]ダイアログボックスの[詳細]-[スプールの設定]-[このプリンタで双方向通信機能をサポートする]を選択する。

<Windows 2000の場合>
[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスの[ポート]シートで[双方向サポートを有効にする]をチェックする。

<Windows NT 4.0の場合>
[デバイスプロパティ]ダイアログボックスで[ポート]シートの[双方向サポートを有効にする]をチェックする。

その他の注意事項

PrintAgentを動作させせる前に、以下のことに注意してください。

- ネットワーク共有プリンターが直接つながっているコンピューターのOSがWindows 2000/NT 4.0の場合、プリンタープールはサポートしていません。サーバーコンピューター上ですべてのプリンターのプリンタープールを無効にする必要があります。サーバーコンピューターがWindows 2000の場合は[プリンタのプロパティ]、Windows NT 4.0の場合は[デバイスプロパティ]の[ポート]-[プリンタプールを有効にする]のチェックを外してください。[プリンタプールを有効にする]をチェックした場合、プリンターの状態が正しく表示されません。権限がない場合は管理者に連絡してください。

- PrintAgentがサポートしているネットワークプロトコルはTCP/IPです。また、LANボード／LANアダプターを装着したプリンターと接続する場合、サポートしているネットワークプロトコルもTCP/IPのみです。

- PrintAgentはWindows 2000 Advanced Server、Windows 2000 Datacenter Server、Windows NT Server, Enterprise Edition 4.0のクラスタ機能を使ったクラスタリングシステム、あるいはWindows NT Server 4.0, Terminal Server Edition、Windows 2000のTerminal Serviceを実装したシステムには対応していません。これらのシステムでは、PrintAgentが正常に動作しない場合がありますので、PrintAgentをインストールしないでご利用ください。またこれらのシステムでご使用の際には、双方向通信に対応していないプリンタードライバーをお使いください。双方向通信に対応していないプリンタードライバーは添付のプリンターソフトウエアCD-ROMの以下に収録しています。

  - Windows 2000対応ドライバー　：¥CMW9400C¥W2CUSTOM
  - Windows NT 4.0対応ドライバー　：¥CMW9400C¥N4CUSTOM

  プリンタードライバーのインストール方法については添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアル「プリンターの設定と技術情報」の「片方向用プリンタードライバーについて」(115ページ)を参照してください。

- PrintAgentをインストール時に指定するPrintAgentモジュールのフォルダー名(指定しなければ「PrintAgent」になります)はインストール終了後に変更しないでください。フォルダー名を変更するとアンインストールが正常に行えません。また、PrintAgentが正しく動作しません。Windows 3.1やDOS上でフォルダーの移動などを行うと、フォルダーの名前が「PRINTA~1」などに変わってしまう場合があります。

- プリンターソフトウエアをインストールする際に指定する出力ポート(インターフェースコネクター)に、プリンターインターフェース変換アダプターやプリンターバッファーを使用している場合、PrintAgentはご利用になれません。PrintAgentをインストールしないでご利用ください。また、PrintAgentを利用する場合は、出力ポート(インターフェースコネクター)からプリンターインターフェース変換アダプターやプリンターバッファーなどを取り外してお使いください。

- コンピューターのOSがWindows Me/98/95の場合でネットワークアダプターが他のインターフェースなどと同一の割り込み要求(IRQ)に設定されていると、Windows起動時にエラーが発生することがあります。このような場合は、使用していないインターフェースの割り込み要求(IRQ)を解放し、ネットワークアダプターで使用する割り込み要求(IRQ)と競合しないように設定を変更してください。割り込み要求(IRQ)の解放、変更についてはお使いのコンピューター、ネットワークアダプターの取扱説明書または各OSのヘルプ等を参照してください。

PrintAgentの動作中は

コンピューターにPrintAgent対応プリンターが複数インストールされている場合、プリンタステータスウィンドウを表示させるとき、ダイアログボックスで「プリンタの選択」を要求されることがあります。

PrintAgentの制限事項

- PrintAgentとプリンターポートを直接アクセスしてプリンターの状態を監視するユーティリティー(DMITOOLなど)を同時に使用すると正しく動作しない場合があります。このような場合は、お使いのユーティリティーに応じて、プリンターの監視を行わないように設定してください。

- プリンターとお使いのコンピューターのプリンターポート(パラレルポート)の設定が異なる場合、PrintAgentの動作に不具合が生じることがあります。(例えば、コンピューターはECPモード、プリンターはニブルモードといった場合です。)双方の設定を合わせてご使用ください。設定を変更する場合、お使いのコンピューターの取扱説明書を参照して、プリンターポート(パラレルポート)の設定を変更するか、プリンターの設定を変更してください。プリンターの設定を変更するには「メニューモード」(86ページ)を参照してください。

OSをアップグレードする場合

お使いのコンピューターのOSをアップグレードする場合、以下のことに注意してください。

- Windows Me/98/95、Windows NT 4.0用のプリンターソフトウエア(プリンタードライバーおよびPrintAgent)はWindows 2000では使用できません。

- OSをアップグレードする前に、2章の「プリンタードライバーの削除」(72ページ)、「PrintAgentの追加・削除」(75ページ)の手順に従ってプリンタードライバー、およびPrintAgentを削除してください。OSをアップグレードした後に、再度プリンターソフトウエアをインストールしてください。

ユーザーサポートについて

NECはColor MultiWriter 9400Cの「お客様登録」された方々にさまざまなユーザーサービスを用意しています。ユーザーサポートをお受けになる前に、ここで説明している保証およびサービスの内容について確認してください。

ユーザーサポートの内容

お客様登録申込書について

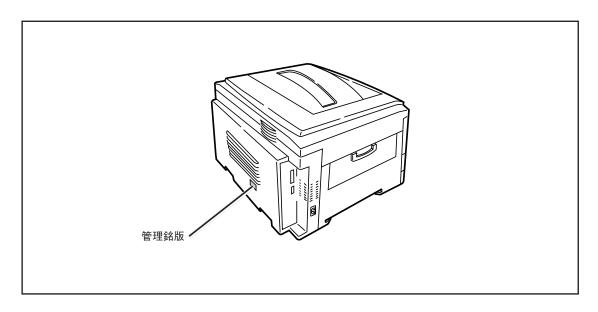
添付の「お客様登録申込書」に所定事項をご記入の上、投函してください。

保証について

プリンターには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理いたします。詳細については「保証書」、および次ページの「保守サービスについて」をご覧ください。また、プリンターに添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口へお問い合わせください。

✔チェック

本体の背面に、製品の型式、SERIAL No.(製造番号)、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼ってあります(下図参照)。販売店またはサービス窓口にお問い合わせする際にこの内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していませんと、万一プリンターが保証期間内に故障した場合でも、保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。

管理銘板の位置

修理に出される前に

「故障かな？」と思ったら、修理に出される前に以下の手順を実行してください。

❶ 電源コード、およびプリンターケーブルが正しく接続されているかどうかを確認する。

❷ 定期的な清掃を行っていたか、またトナーカートリッジおよびイメージドラムカートリッジの交換は確実に行われていたかを確認する。

❸ 本章の201～221ページを参照して、該当する症状があれば、記載されている処理を行う。

以上の処理を行ってもなお異常があるときは、無理な操作をせず、お近くのサービス窓口にご連絡ください。その際に操作パネルのアラーム表示の内容や、不具合印刷のサンプルがあればお知らせください。故障時の操作パネルによるアラーム表示は修理の際の有用な情報となることがあります。サービス窓口の電話番号、受付時間については「NECサービス網一覧表」をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、『保証書』を添えてお申し込みください。

本プリンターは出張修理対象品ですので、プリンターをお買い上げの販売店、または添付の「NECサービス網一覧」に記載のサービス窓口にご連絡いただければ修理に伺います。

海外でのご使用について

このプリンターは日本国内仕様のため、海外でご使用になる場合NECの海外拠点で修理することはできません。また、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

保守サービスについて

保守サービスはNECが指定した保守サービス会社によってのみ実施されます。部品交換は純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心いただけます。しかもお客様のご都合に合わせてご利用いただけるように次の3種類を用意しております。

なお、お客様が保守サービスをお受けになる際のご相談は、お買い上げの販売店または、添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口へお問い合わせください。

- 契約保守　年間一定料金で契約を結び、サービス担当者を派遣するシステムです。
- 出張修理　サービス担当者がお客様のところに伺い、修理をするシステムです。料金は修理の程度、内容に応じて異なります。
- 持込修理　お客様に修理品をサービス窓口にお持ち込みいただくシステムです。

種　類	概　要	修理料金		お支払い方法	受付窓口*1
		保証期間内	保証期間外		
契約保守	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引き取りして修理する場合もありますのでご了承ください。）保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。	機器構成、契約期間に応じた年間一定料金		契約期間に応じて一括前払い	NECフィールディング(株)
出張修理	修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、引き取りさせていただいて修理する場合もありますのでご了承ください。）ご契約は不要です。	無料*2	修理料 ＋ 出張料	そのつど清算	
持込修理	修理を経済的に済ませたい場合の保守サービスです。お客様がご自身で、最寄りの修理受付窓口に修理品をお持ち込みください。修理後、修理完了品をお持ち帰りいただきます。	無料	修理料のみ		

＊1　受付窓口の所在地、連絡先などは、添付のサービス網一覧表をご覧いただくか、インターネットのホームページアドレス http://www.fielding.co.jp/per/index.htmをご参照ください。

＊2　プリンターは出張修理対象品ですので、保証期間内の出張修理は無料です。出張修理品の対象になっていない製品は出張料のみ有料となります。

プリンターの寿命について

Color MultiWriter 9400Cの製品寿命は、印刷枚数が100万枚、または使用年数5年のいずれか早い方です。

補修用部品について

本製品の補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後7年です。

ユーザーズマニュアルの再購入について

もしユーザーズマニュアルを紛失されたときは、下記のPCマニュアルセンターにプリンターの品名を次のように指定してお申し込みください。ユーザーズマニュアル(コピー版)を実費で再度購入することができます。

品名　Color MultiWriter 9400C

なお、ユーザーズマニュアルの紛失に備えて、品名をメモしておくようにしてください。

PCマニュアルセンター
URL：http://pcm.mepros.com
電話：03-5476-1900
受付時間　月曜から金曜　10：00〜12：00/13：00〜16：00
(土曜、日曜、祭日は、ご利用になれません)
FAX：03-5476-1967
受付時間　24時間(いただいたFAXに対するご回答は翌営業日以降となります。)

情報サービスについて

プリンター製品に関する情報を下記で提供しています。

インターネット「121ware.com」　アドレス http://121ware.com

プリンターに関する技術的なご質問、ご相談は下記で電話にて承ります。

NECコンタクトセンター
(電話番号、受け付け時間などについては「NECサービス網一覧表」をご覧ください。)

プリンターソフトウエアをフロッピーディスクで必要な場合

通常プリンターソフトウエアのインストールは添付のCD-ROMから行いますが、フロッピーディスクを使ってインストールしたい場合は、いったんCD-ROMに収録されているプリンターソフトウエアをフロッピーディスクにコピーしてからインストールします。フロッピーディスクの作成手順については59ページの「FD作成(インストール媒体の作成)」をご覧ください。

もし「CD-ROMドライブを持っていない」などでフロッピーディスクにコピーできない場合は、あらかじめ以下の必要事項を調べていただいた上で、最寄りのPCクリーンスポットまでご連絡ください。PCクリーンスポットの連絡先は、添付の「NECサービス網一覧表」をご覧ください。無償で、ご希望のフロッピーディスクをお送りします。

必要事項

① プリンターの名称　Color MultiWriter 9400C
② プリンターの製造番号　保証書をご覧ください。9桁の英数字です。
③ フロッピーディスクタイプ　3.5インチ型の1.44MBタイプ*1、または3.5インチ型の1.2MBタイプ*2
④ ご住所
⑤ ご氏名
⑥ ご連絡先　昼間ご連絡がとれる電話番号をお知らせください。また自宅か勤務先かも明記してください。

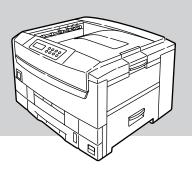
*1 PC98-NXシリーズを含むIBM PC/AT互換機(DOS/V対応機)に対応
*2 PC-9800シリーズに対応

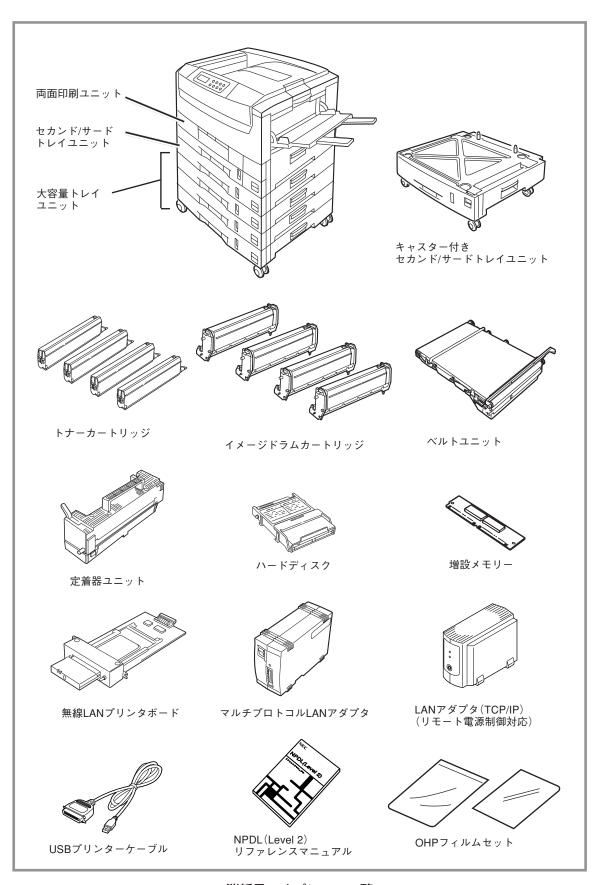
プリンター・消耗品を廃棄するときは

- プリンターの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。また、廃棄の際はトナーカートリッジおよびイメージドラムカートリッジを取り外してお出しください。

- トナーカートリッジおよびイメージドラムカートリッジは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しています。ご使用済みのトナーカートリッジおよびイメージドラムカートリッジは捨てずに、回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載されているサービス施設まで、お持ち寄りください。なお、その際はカートリッジの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。

- 本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要となった際には、資源回収・リサイクルにお出しください。

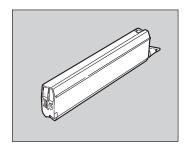
7章
消耗品・オプション

この章では、Color MultiWriter 9400C用として提供される別売品(消耗品・オプション)を紹介し、以下の取り付け、取り外し、テスト印刷の方法などについて説明します。

両面印刷ユニット
セカンド/サード
トレイユニット
大容量トレイ
ユニット
キャスター付き
セカンド/サードトレイユニット
トナーカートリッジ
イメージドラムカートリッジ
ベルトユニット
定着器ユニット
ハードディスク
増設メモリー
無線LANプリンタボード
マルチプロトコルLANアダプタ
LANアダプタ（TCP/IP）
（リモート電源制御対応）
NEC
NPDL(Level 2)
USBプリンターケーブル
NPDL（Level 2）
リファレンスマニュアル
OHPフィルムセット

消耗品・オプション一覧

消耗品・オプションの紹介

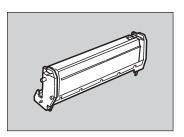
消耗品・オプション品のご購入については、お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載されているサービス窓口などにお問い合わせください。

消耗品

トナーカートリッジ

トナーカートリッジには、ブラック、イエロー、シアン、マゼンタの4種類があります。標準のトナーカートリッジ1本でA4サイズの画像(印刷比率5%)を約7500枚、大容量のトナーカートリッジでは約15,000枚に印刷することができます。

それぞれのカートリッジにはLEDレンズクリーナーとクリーニングペーパーが添付されます。

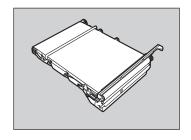
品名	型番
トナーカートリッジ(イエロー)	PR-L9500C-11
トナーカートリッジ(マゼンタ)	PR-L9500C-12
トナーカートリッジ(シアン)	PR-L9500C-13
トナーカートリッジ(ブラック)	PR-L9500C-14
大容量トナーカートリッジ(イエロー)	PR-L9500C-16
大容量トナーカートリッジ(マゼンタ)	PR-L9500C-17
大容量トナーカートリッジ(シアン)	PR-L9500C-18
大容量トナーカートリッジ(ブラック)	PR-L9500C-19

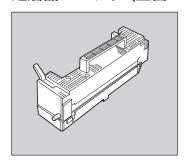
イメージドラムカートリッジ

イメージドラムカートリッジには、ブラック、イエロー、シアン、マゼンタの4種類があります。それぞれのイメージドラムカートリッジはA4サイズの画像(印刷比率5%)を連続印刷で約39,000枚に印刷することができます。

ただし、これは一般的な使用状況で印刷した場合(一度に3枚ずつ)です。1枚ずつ印刷する場合は約半分の交換時期になります。また、A4より大きい用紙に印刷した場合も寿命が短かくなります。

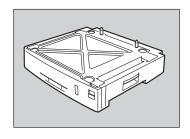
品名	型番
イメージドラムカートリッジ(イエロー)	PR-L9500C-31Y
イメージドラムカートリッジ(マゼンタ)	PR-L9500C-31M
イメージドラムカートリッジ(シアン)	PR-L9500C-31C
イメージドラムカートリッジ(ブラック)	PR-L9500C-31K

メンテナンスユニット

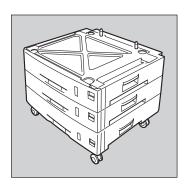
ベルトユニット（型番 PR-L9500C-BL)

印刷枚数約80,000枚で交換するメンテナンスユニットです。ただし、これは一般的な使用状況で印刷した場合（一度に3枚ずつ）です。1枚ずつ印刷する場合は約半分の交換時期になります。

定着器ユニット (型番 PR-L9500C-FU)

印刷枚数約80,000枚で交換するメンテナンスユニットです。

給紙オプション

セカンド/サードトレイユニット（型番 PR-L9500C-02)

プリンターにセットできる用紙量を増やすトレイユニットで、2段まで増設できます（大容量トレイユニットと併設する場合は1段のみ）。坪量81.4g/m^2（連量70kg）紙の場合約550枚セットでき、標準用紙カセット、手差しトレーと合わせて約1,750枚*（坪量81.4g/m^2（連量70kg））紙を連続して使用できるようになります。

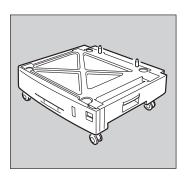
サイズ　：　666（W）×620（D）×129（H）mm
質量　：　約18kg

大容量トレイユニット (型番 PR-L9500C-03)

プリンターにセットできる用紙量を増やすトレイユニットです。大容量トレイユニットには3段の用紙カセットがあります。坪量81.4g/m²(連量70kg)紙の場合、各トレイに約550枚セットでき、標準カセット、手差しトレーと合わせて約2,300枚(坪量81.4g/m²(連量70kg)紙)を連続して使用できるようになります。

また、セカンド/サードトレイユニット1段とも併用できます。この場合約2,850枚(坪量81.4g/m²(連量70kg)紙)を連続して使用できます。

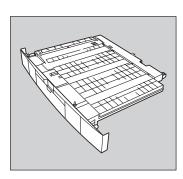
サイズ　：　674(W)×600(D)×530(H)mm

質量　：　約58kg

キャスター付きセカンド/サードトレイユニット (型番 PR-L9500C-04)

プリンターにセットできる用紙量を増やすトレイユニットで、2段まで増設できます(大容量トレイユニットと併設する場合は1段のみ)。坪量81.4g/m²(連量70kg)紙の場合約550枚セットでき、標準用紙カセット、手差しトレーと合わせて約1,750枚*(坪量81.4g/m²(連量70kg))紙を連続して使用できるようになります。

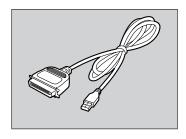
サイズ　：　674(W)×600(D)×280(H)mm

質量　：　約22kg

両面印刷ユニット (型番 PR-L9500C-DL)

Color MultiWriter 9400Cに取り付けることで両面印刷を行うことができます。印刷できる用紙については、付録「使用できる用紙」(306ページ)をご覧ください。

両面印刷時のメモリー不足を解消するため、メモリーの増設をお勧めします。

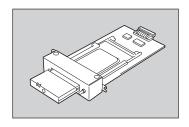
インターフェースオプション

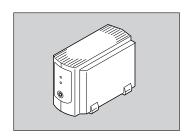
USBプリンターケーブル(型番 PR-CA-U02)

このUSBプリンターケーブルは、PC98-NXシリーズでご使用いただけます。

USBプリンターケーブルをご使用になる場合、コンピューターにUSBプリンターケーブルドライバーをインストールする必要があります。すでにコンピューターにケーブルドライバーがインストールされている場合、ケーブルドライバーのアップデートが必要になる場合があります。

USBプリンターケーブルに関する最新情報は情報サービス窓口(239ページ参照)より提供していますので、ご利用ください。(情報サービスの問い合わせ先は、USBプリンターケーブルのマニュアルを参照してください。)

ネットワークオプション

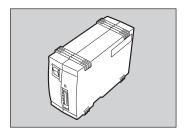
無線LANプリンタボード(型番 PR-WL-11)

IEEE 802.11b規格に準拠し、転送速度最大11Mbpsの無線LAN環境にプリンターを接続する内蔵型LANボードです。従来の有線LANシステムのようにネットワークケーブルが散乱することなく、ネットワークケーブル敷設工事の必要がないため、安価に、また手軽にLAN環境が構築できます。さらに、Color MultiWriter 9400Cと組み合わせることで世界標準のPrinter-MIBに対応し、このMIBを監視するネットワーク管理ソフトウエアによって、プリンターの管理が行えます。

LANアダプタ(TCP/IP)(型番 PR-NP-03TR2)

100BASE-TX、10BASE-Tインターフェースを装備し、SNMP(ネットワーク管理プロトコル)に対応している外置き型LANアダプターです。

さらに、Color MultiWriter 9400Cと組み合わせることで、世界標準のPrinter-MIBに対応し、このMIBを監視するネットワーク管理ソフトウエアによってプリンターの管理が行えます。

PrintAgent(プリンタ管理ユーティリティ)のリモート電源制御機能を使って、コンピューターからプリンターの電源のON/OFFができます。(詳細は4章をご覧ください。)

無線LANプリンタボード(型番PR-WL-11)およびLANアダプタ(型番PR-NP-03TR2)が対応しているPrinter-MIB、操作パネルによるIPアドレス設定などの機能を有効にするためには、メニューモードを使ってプリンターの動作双方向をECPモードにする必要があります。詳しくは、92ページを参照してください。

マルチプロトコルLANアダプタ（型番 PC-PR-L04）

10BASE-T、10BASE-2インターフェースを装備し、マルチプロトコルに対応している外置き型LANアダプターです。

チェック

- PC-PR-L04を使用した場合には、PrintAgentの機能をご利用いただけません。
- PC-PR-L04を使用した場合には、プリンターソフトウエアのインストール時にIPアドレスの自動検索ができません。手動で設定を行ってください。詳細はLANアダプタの取扱説明書を参照してください。

LANボード/LANアダプターのOSサポート状況

ネットワークOS	プロトコル	PR-NP-03TR2	PC-PR-L04	PR-WL-11
NetWare 3.11J、3.12J、4.1J、4.11J	IPX/SPX	X	○*	X
InttranetWare 4.11J	IPX/SPX	X	○*	X
Windows NT 4.0	TCP/IP	○	○	○
	DLC	X	○	X
Windows 2000	TCP/IP	○	○	○
Windows Me/98/95 （NEC TCP/IP Printting Systemにより対応）	TCP/IP	○	○	○
UNIX	TCP/IP （ftp, lpr）	○	○	○

* NDSには対応していません。

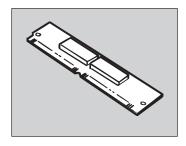
LANアダプターのネットワーク対応環境

タイプ/ネットワーク環境	PR-NP-03TR2	PC-PR-L04
内蔵型/外置き型	外置き	外置き
マルチプロトコル対応	X	○
TCP/IPプロトコル対応	○	○
リモート電源制御対応	○	X
100BASE-TX	○	X
10BASE-T	○	○
10BASE-2	X	○

ネットワーク関連オプションを装着した場合の印刷条件について

Color MultiWriter 9400Cでは複数のネットワークポートを同時に使用することはできません。以下のような条件でご使用ください。

インターフェースコネクター	標準状態	無線LANボード装着時	LANアダプタ装着時
セントロニクスインターフェース	使用可	使用可	使用不可
イーサネットコネクター	使用可	無線LANボードのイーサネットコネクターと標準のイーサーネットコネクターを同時に使用することはできません。	LANアダプタのイーサネットコネクターと標準のイーサーネットコネクターを同時に使用することはできません。

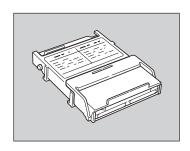
メモリー関連オプション

増設メモリー

MultiWriter 9400Cには2枚まで(最大448MB)取り付けることができます。
取り付けることにより次の効果があります。

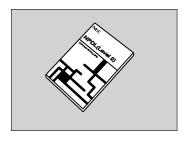
- 複雑な印刷データの印刷性能向上
- メモリー不足で印刷できない両面印刷などの解消
- フォーム登録数の増加
- 受信バッファの拡大

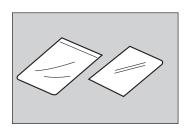
増設メモリーが対応しているメモリー容量は以下のとおりです。

品名	型番	メモリー容量
増設メモリ（64MB）	PR-MW-M002	64MB
増設メモリ（128MB）	PR-MW-M003	128MB
増設メモリ（256MB）	PR-MW-M004	256MB

ハードディスク(型番 PR-L9400C-HD)

装備することにより電子ソート印刷、認証印刷を利用することができます。複数部数の印刷をする場合、コンピューターから1部目だけ印刷データを送れば2部目以降はハードディスクに蓄えられたデータを使って処理されるので、トータルの処理時間が短縮できます。

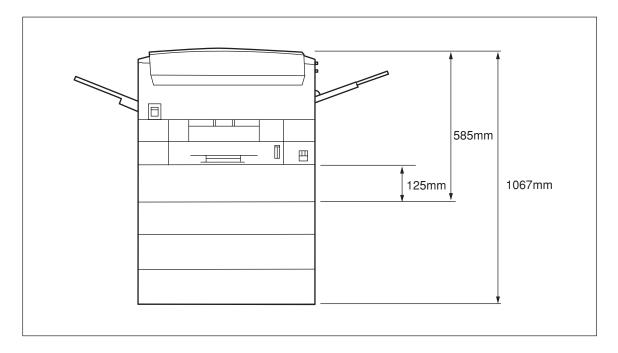
その他オプション

日本語ページプリンタ言語NPDL(Level 2)リファレンスマニュアル
(型番 PC-PRNPDL2-RM)

ページプリンターの様々な動作を制御する命令およびプログラミングについての詳しい解説書です。

OHPフィルムセット(A4)(型番 PR-L9500C-TP01)

Color MultiWriter 9400Cでお使いいただけるOHPフィルムの50枚セットです。

トレイユニット

設置に必要な高さ

トレイユニットを増設するために必要な高さを示します。プリンターの周囲に必要なスペースについては16ページをご覧ください。

セカンド/サードトレイユニットの取り付け

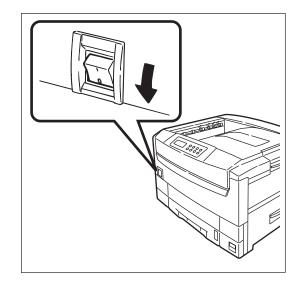
次の事項に注意し、手順に従ってセカンド/サードトレイユニット(キャスター付きを含む)を取り付けます。

- セカンド/サードトレイユニットを取り付ける前に、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となるおそれがあります。
- プリンター約72kgです。必ず4人以上で持ち運んでください。

チェック

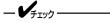
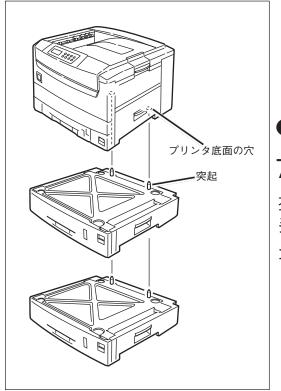
- セカンド/サードトレイユニットの金属部分に手を触れる場合には十分に注意してください。手を傷つけるおそれがあります。
- セカンド/サードトレイユニットを取り付けたプリンターを移動する場合は、プリンターを10度以上に傾けないでください。転倒などによりケガをするおそれがあります。
- キャスター付きセカンド/サードトレイユニットを取り付ける場合は、キャスターに付いている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。ストッパーをロックしないと、装置が思わぬ方向に動き、ケガをするおそれがあります。

1. プリンター の電源をOFFにし、電源コード、プリンターケーブルを取り外す。

電源をONのまま取り付けると、プリンターが故障するおそれがあります。

2. プリンター底面の穴とセカンド/サードトレイユニットの突起を合わせる。

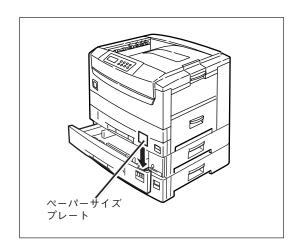
⚠注意

プリンターは約72kgあります。4人以上で持ち上げてください。

3. プリンターをセカンド/サードトレイユニットの上に静かに載せる。

- 2段増設する場合は、下段になるセカンド/サードトレイユニットの上に、上段になるセカンド/サードトレイユニットを静かに載せ、その上にプリンターを載せます。
- キャスター付きセカンド/サードトレイユニットは最下段にのみ設置できます。

4. 各カセットにペーパーサイズプレートをセットする。

5. プリンターに電源コード、プリンターケーブルを取り付け、電源をONにする。

6. テスト印刷（ステータス印刷）をする。

7. 「給紙構成」に「ホッパ2」または「ホッパ3」が表示されていることを確認する。

```
＊＊　プリンタ環境設定　＊＊

Ｖｅｒｓｉｏｎ
  エンジン　　：００．００．００　　00000000
  コントローラ：００．００

オプション
  両面印刷ユニット
  ハードディスク

給紙構成
  ホッパ1：Ａ４　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター、はがき）
  ホッパ2：Ａ４　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
  ホッパ3：Ａ３　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
  トレー　：はがき（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター、はがき、封筒、往復はがき）

動作モード
  サポート言語：ＮＰＤＬ　ＮＭＰＳ－Ｃ
  後部インタフェース：ＮＰＤＬ
  ネットワークインタフェース：ＮＰＤＬ

メモリ
  メモリ容量　　：４４８ＭＢ
```

（以下省略）

セカンド/サードトレイユニットの取り外し

セカンド/サードトレイユニットを取り外すときは、取り付けの手順を逆に行ってください。

大容量トレイユニットの取り付け

次の事項に注意し、手順に従って大容量トレイユニットを取り付けます。

- セ大容量トレイユニットを取り付ける前に、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となるおそれがあります。
- プリンター約72kgです。必ず4人以上で持ち運んでください。

- 大容量トレイユニットの金属部分に手を触れる場合には十分に注意してください。手を傷つけるおそれがあります。
- 大容量トレイユニットを取り付ける場合は、大容量トレイユニットのキャスターに付いている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。ストッパーをロックしないと、装置が思わぬ方向に動き、ケガをするおそれがあります。

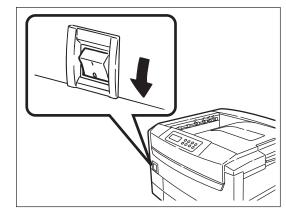
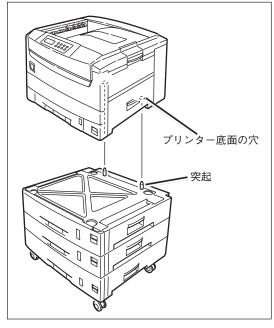
1. プリンターの電源をOFFにし、電源コード、プリンターケーブルを取り外す。

電源をONのまま取り付けると、プリンターが故障するおそれがあります。

2. プリンター底面の穴と大容量トレイユニットの突起を合わせる。

プリンターは約72kgあります。4人以上で持ち上げてください。

3. 大容量トレイユニットの上に静かに載せる。

- 大容量トレイユニットとセカンド/サードトレイユニットを増設する場合は、大容量トレイユニットの上にセカンド/サードトレイユニットを静かに載せ、その上にプリンターを載せます。
- キャスター付きセカンド/サードトレイユニットと大容量トレイユニットを同時に使用することはできません。

4. 各カセットにペーパーサイズプレートをセットする。

5. プリンターに電源コード、プリンターケーブルを取り付け、電源をONにする。

6. テスト印刷（ステータス印刷）をする。

7. 「給紙構成」に「ホッパ2」、「ホッパ3」、「ホッパ4」または「ホッパ5」（セカンド/サードトレイユニットを併設した場合）が表示されていることを確認する。

＊＊　プリンタ環境設定　＊＊

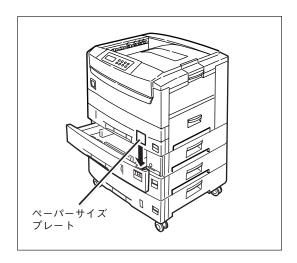
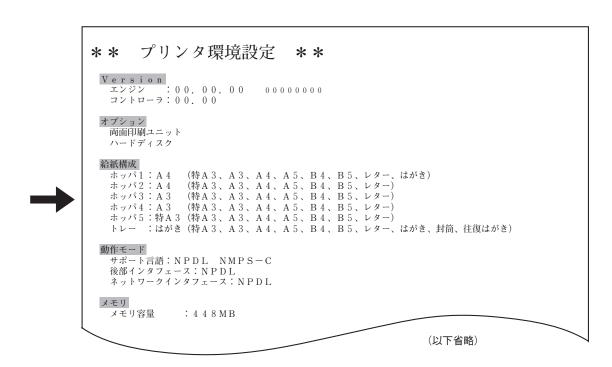
Ｖｅｒｓｉｏｎ
エンジン　　：００．００．００　００００００００
コントローラ：００．００

オプション
両面印刷ユニット
ハードディスク

給紙構成
ホッパ１：Ａ４　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター、はがき）
ホッパ２：Ａ４　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
ホッパ３：Ａ３　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
ホッパ４：Ａ３　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
ホッパ５：特Ａ３（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
トレー　：はがき（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター、はがき、封筒、往復はがき）

動作モード
サポート言語：ＮＰＤＬ　ＮＭＰＳ－Ｃ
後部インタフェース：ＮＰＤＬ
ネットワークインタフェース：ＮＰＤＬ

メモリ
メモリ容量　　：４４８ＭＢ

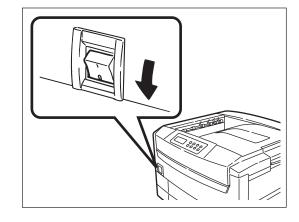
（以下省略）

大容量トレイユニットの取り外し

大容量トレイユニットを取り外すときは、取り付けの手順を逆に行ってください。

両面印刷ユニット

両面印刷ユニットの取り付け

1. **プリンターの電源をOFFにする。**

電源をONのまま取り付けると、プリンターが故障するおそれがあります。

2. **用紙カセットを引き出す。**

3. **フロントカバーの左右を持ち上げて取り外す。**

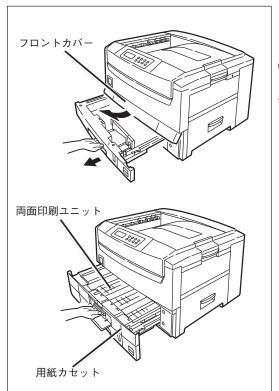
4. **用紙カセットを完全に引き出し、両面印刷ユニットを用紙カセット上に合わせて載せる。**

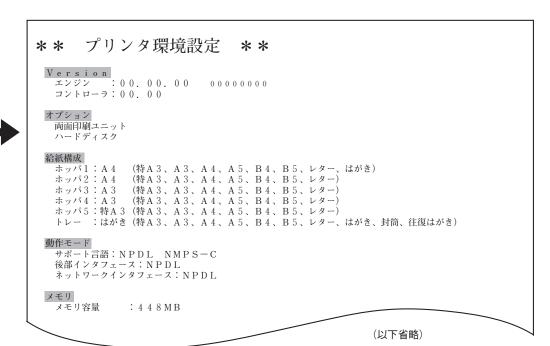
フロントカバーは使用しませんので保管してください。

5. **両面印刷ユニットのフロントカバーを開き、青いレバーを引く。**

両面印刷ユニットと用紙カセットが固定されていることを確認してください。

6. **用紙カセットごと両面印刷ユニットをプリンターに戻す。**

7. **プリンターの電源をONにする。**

8. テスト印刷（ステータス印刷）をする。

9. 「オプション」に「両面印刷ユニット」が表示されていることを確認する。

＊＊　プリンタ環境設定　＊＊

Version
エンジン　　：００．００．００　　00000000
コントローラ：００．００

オプション
両面印刷ユニット
ハードディスク

給紙構成
ホッパ1：Ａ４　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター、はがき）
ホッパ2：Ａ４　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
ホッパ3：Ａ３　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
ホッパ4：Ａ３　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
ホッパ5：特Ａ３（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
トレー　：はがき（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター、はがき、封筒、往復はがき）

動作モード
サポート言語：ＮＰＤＬ　ＮＭＰＳ－Ｃ
後部インタフェース：ＮＰＤＬ
ネットワークインタフェース：ＮＰＤＬ

メモリ
メモリ容量　　：４４８ＭＢ

（以下省略）

両面印刷ユニットの取り外し

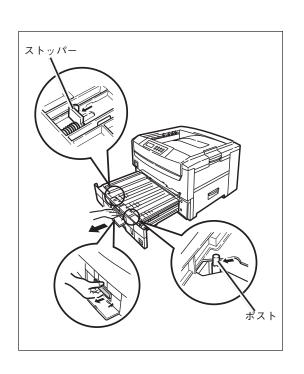
1. 両面印刷ユニットのフロントカバーを開き、用紙カセットと両面印刷ユニットを一緒に完全に引き出す。

両面印刷ユニットを押さえて、いったんロックレバー（青）だけ引いてロックを外してから、両面印刷ユニット全体を引き出します。

2. ポストを手前に引く。

3. ストッパーを手前に引く。

4. 両面印刷ユニットを取り外す。

青いレバーを一段階引き出してから全体を引き抜くと、抜けやすくなります。

無線LANプリンタボード

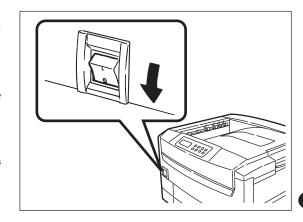
LANボードの取り付け

重要

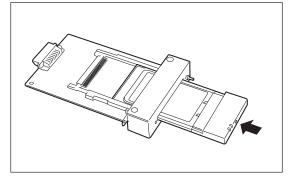
LANボードは大変デリケートな電子部品です。ボードを取り扱うときは、プリンター後面のセントロニクスインターフェースコネクターが付いているフレームなどに触れて身体の静電気を逃がしてから行ってください。また、ボードは端の部分を持って取り扱い、表面の部品には触れないようにしてください。

1. **プリンターの電源をOFFにし、電源コードとインターフェースケーブル(前面・背面とも)をプリンターから取り外す。**

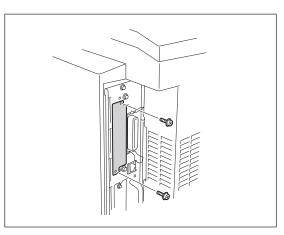
重要

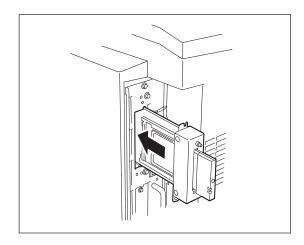
電源は確実にOFFにしてください。ONにしたまま取り付けると、故障の原因となることがあります。

2. **無線LANカードを無線LANボードのスロットに差し込む。**

重要

MACアドレスが記載されているラベルが貼られている面を下にして、カードをスロットに差し込んでください。向きを間違うと故障や発火の原因となります。

3. **LANボード用スロットのプレートをネジ2か所を回して取り外す。**

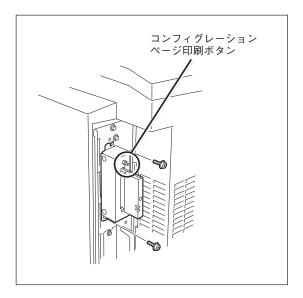
チェック

LANボード用スロットのプレートはボードを取り外しプリンターを元に戻すときに必要です。大切に保管しておいてください。

4. **LANカードのラベル面を左側にして、ガイドレールに沿ってLANボードを差し込む。**

カチッと手ごたえがあるまで押し込みます。

5. **ネジ2本でボードを固定する。**

6. **電源コードを取り付け、プリンターの電源をONにする。**

7. **コンフィグレーションページ印刷ボタンを押して、コンフィグレーションページを印刷する。**

次ページにコンフィグレーションページの印刷例(工場出荷時の設定)と表記項目の内容を示します。

LANボードの取り外し

LANボードを取り外すときは、上記の手順6から逆に行ってください。

```
NEC NIC Configuration Page [100-01]

<LAN Card information>

        ROM Version                 :  02.00 00037.0010022315
        ID Number                   :  NWL-290001
        Printer Name                :  NWL-290001
        MAC Address                 :  00:02:2D:11:22:33
        H/W Description             :  NEC WirelessLAN000000
        Network Type                :  "Peer to peer"
        Network Name                :  NECPRWRGRP
        Link Quality                :  No Connection
        Access Point Name           :  ?
        Channel                     :  01
        Encryption                  :  "Off"
        Medium Reservation          :  "Off"
        Interference Robustness     :  "Off"
        Distance Between APs        :  "Off"

<TCP/IP parameters>

        IP Address                  :     11.  22.  33.   44
        Subnet Mask                 :    255.   0.   0.    0
        Geteway Adress              :      0.   0.   0.    0
        Auto IP Address             :    "On"
        Max. Number of Session      :  64
        Session Timeout             :  120
        Keep Alive                  :  "Off"
        FTP Timeout                 :  10
        DHCP                        :  "Off"
        e-Mail Service              :  "Off"

        <TCP/IP network connection>

        Current Active Session      :  0

        <Print Status Information>

        Printing Log                :  "Off"
        Status Monitor              :  "50"

        <Self-Diagnosis>

        Link Test                   :  "No Connection"
        LAN Card Status             :  "OK"
```

- LAN Card information

ROM Version	F/Wバージョン
ID Number	LAN固有ID
Printer Name	プリンター名称
MAC Address	MACアドレス
H/W Description	H/Wタイプの説明
Network Type	ネットワークタイプ
Network Name	ネットワーク名
Link Quality	無線通信品質
Access Point Name	アクセスポイント名
Channel	無線チャンネル
Encryption	データの保護
Medium Reservation	RTS/CTS媒体予約
Interference Robustness	干渉に対する強化
Distance Between APs	アクセスポイントN間の距離

- TCP/IP parameters

IP Address	IPアドレス
Subnet Mask	サブネットマスク
Geteway Adress	ゲートウェイアドレス
Auto IP Address	pingによるアドレス設定可否
Max. Number of Session	セッション数
Session Timeout	セッションタイムアウト時間
Keep Alive	キープアライブ時間
FTP Timeout	FTPタイムアウト時間
DHCP	DHCP設定
e-Mail Service	e-Mail配信サービス設定

- TCP/IP network connection

Current Active Session	現在のTCP/IPセッション数

- Print Status Information

Printing Log	印刷ログ設定
Status Monitor	デバイスID確認周期

- Self-Diagnosis

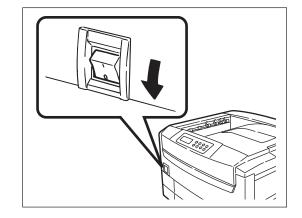
Link Test	リンク接続確認
LAN Card Status	H/W診断テスト

LANアダプター

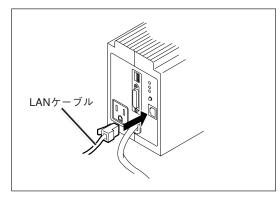
ここでは、LANアダプターを設置する手順を説明します。

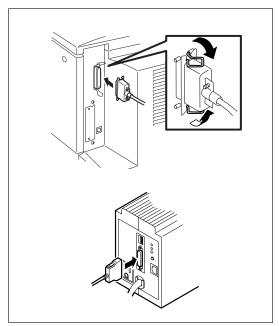
1. プリンターの電源をOFFにし、電源コードをプリンターから取り外す。

✔チェック

電源は確実にOFFにしてください。ONにしたまま取り付けると、故障の原因となることがあります。

2. LANケーブルのコネクターをLANアダプターのイーサネット用コネクターに差し込む。

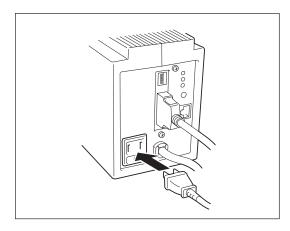
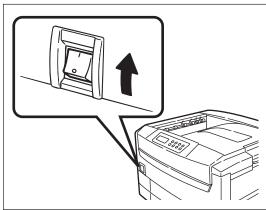
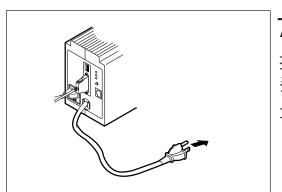
✔チェック

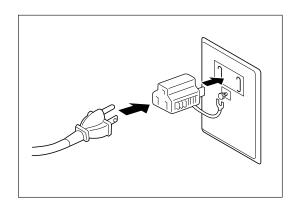
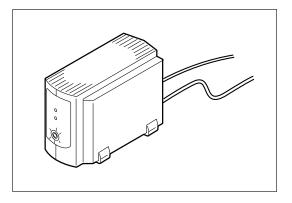
LANアダプターの電源コードは、まだコンセントに差し込まず抜いておいてください。

3. LANアダプターとプリンターを添付のインターフェースケーブルで接続する。

PR-NP-03TR2の場合は手順4に、PC-PR-L04の場合は手順5に進んでください。

4. **プリンターの電源コードのプラグをLANアダプター背面のACコンセントに差し込む。**

プリンターの電源コードをLANアダプターのACコンセントに差し込むことにより、リモート電源制御機能が使えます。

リモート電源制御機能を使わない場合は必ずしもLANアダプターのACコンセントに差し込む必要はありません。

5. **電源コードをプリンターに接続してプリンターの電源をONにする。**

6. **LANアダプターの電源コードをコンセントに差し込む。**

LANアダプターの電源コードは3極プラグです。2極の壁付きACコンセント(AC100V、電源容量15A以上)に差し込む場合は付属の3極/2極変換プラグをご使用ください。

3極/2極変換プラグのアースリード線で接地してください。接地を行わない場合、LANアダプターの特性に悪影響を及ぼしたり、漏電があった場合に感電するおそれがあります。

7. 前面のローカルON/OFFを押して、LANアダプター前面のランプが緑色に点灯することを確認する(PR-NP-30TR2の場合)。

8. LANアダプター背面の[コンフィグレーションページ印刷]スイッチを押し、コンフィグレーションページが印刷されることを確認する。

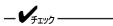
ユーティリティーのインストール方法等は、LANアダプターに添付の取扱説明書をご覧ください。

コンフィグレーションページの印刷例(工場出荷時)

```
NEC NIC Configuration Page [400]

<LAN Card information>

ROM Version              :      01.00
ID Number                :      NFE-291001
Printer Name             :      NFE-291001
MAC Address              :      00:00:4C:29:00:01
H/W Description          :      NEC FastEthernet000000
10Base/100Base           :      "Auto(?)"
Half/Full Duplex         :      "Auto(?)"


<TCP/IP parameters>

IP Address               :        11.    22. 33.  44
Subnet Mask              :       255.     0.  0.   0
Geteway Adress           :         0.     0.  0.   0
Auto IP Address          :       "On"
Max.Number of Session    :      64
Session Timeout          :      120
Keep Alive               :      "Off"
FTP Timeout              :      10


<TCP/IP network connection>

Current Active Session   :      0


<Print Status Information>

Printing Log             :      "OFF"
Status Monitor           :      50


<Self-Diagnosis>

Link Test                :      "No connection"
LAN Card Status          :       "OK"
```

増設メモリー

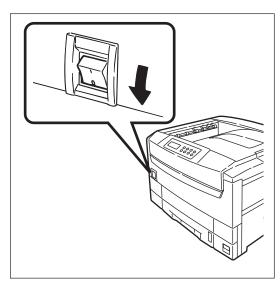
増設メモリーの取り付け

ここでは、増設メモリーを使ってメモリーを増設する手順を説明します。

「オプション品の紹介」で紹介した純正以外のメモリーを使用された場合のトラブルは保証いたしかねます。

以下の表に増設メモリーの容量と印刷保証範囲を示します。

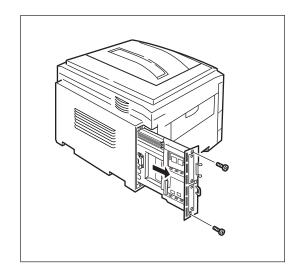
用紙サイズと印刷品質		64MB（標準）	128MB（+64MB）
A4片面	標準	◎	◎
	品質優先	◎	◎
A4両面	標準	◎	◎
	品質優先	◎	◎
A3片面	標準	◎	◎
	品質優先	◎	◎
A3両面	標準	◎	◎
	品質優先	○	◎

◎： 印刷保証
○： ほとんどのデータで印刷可能（印刷データによっては、メモリーの増設を必要とする場合があります。）

1. **プリンターの電源をOFFにする。**

2. **ネジ(2か所)を外してコントローラーユニットを引き出す。**

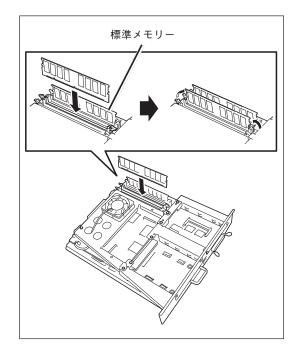
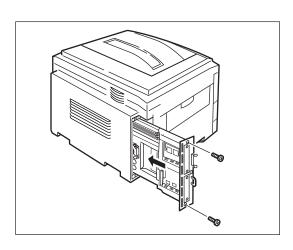
3. **コントローラーユニットを平らなテーブルの上に置く。**

✔チェック

電子部品やコネクタ端子部はさわらないでください。

4. **増設メモリーを取り付ける。**

スロットの凸部と増設メモリーの切り欠きが一致していることを確認して、回路部分などに手を触れないように端を持ち、スロットに差し込みます。しっかり差し込んでロックします。

重要

標準のメモリーは交換しないでください。違うメモリーを取り付けると装置が正常に動作しなくなります。

5. **コントローラーユニットを戻しネジ(2か所)で固定する。**

6. プリンターの電源をONにする。

7. テスト印刷(ステータス印刷)をする。

8. 「メモリ容量」の表示が増えていることを確認する。

```
＊＊　プリンタ環境設定　＊＊

Ｖｅｒｓｉｏｎ
  エンジン　　：００．００．００　　00000000
  コントローラ：００．００

オプション
  両面印刷ユニット
  ハードディスク

給紙構成
  ホッパ１：Ａ４　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター、はがき）
  ホッパ２：Ａ４　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
  ホッパ３：Ａ３　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
  ホッパ４：Ａ３　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
  ホッパ５：特Ａ３（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
  トレー　：はがき（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター、はがき、封筒、往復はがき）

動作モード
  サポート言語：ＮＰＤＬ　ＮＭＰＳ－Ｃ
  後部インタフェース：ＮＰＤＬ
  ネットワークインタフェース：ＮＰＤＬ

メモリ
  メモリ容量　　　：４４８ＭＢ
```

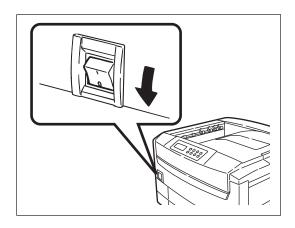
（以下省略）

ハードディスク

次の手順に従って、ハードディスクを取り付けます。

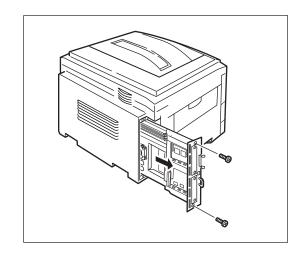
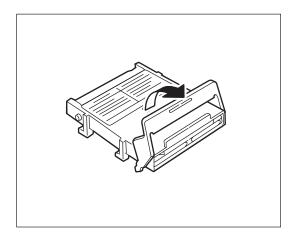
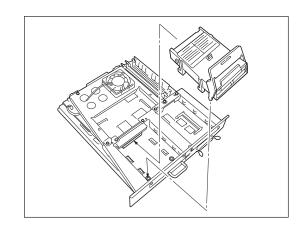
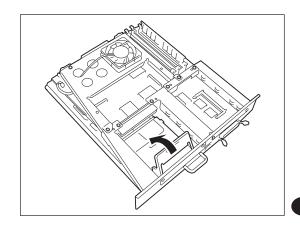
⚠注意

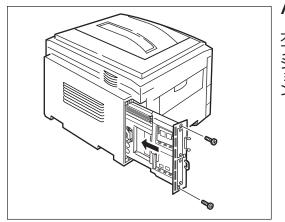
ハードディスクを取り付ける際は必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となるおそれがあります。

1. プリンターの電源をOFFにする。

2. ネジ(2か所)を外してコントローラユニットを引き出す。

3. コントローラーユニットを平らなテーブルの上に置く。

✔チェック

電子部品やコネクタ端子部はさわらないでください。

4. ハードディスクのロックレバーを引き起こす。

5. コントローラーユニットの表示のラインに合わせてハードディスクをセットする。このときロックレバー部の突起部を基板の丸穴に入れる。

6. ロックレバーをカチッと音がするまで倒してロックする。

7. コントローラーユニットを戻しネジ(2か所)で固定する。

8. プリンターの電源をONにする。

9. テスト印刷（ステータス印刷）をする。

10. 「オプション」に「ハードディスク」が表示されていることを確認する。

＊＊　プリンタ環境設定　＊＊

Ｖｅｒｓｉｏｎ
　エンジン　　：００．００．００　　00000000
　コントローラ：００．００

オプション
　両面印刷ユニット
　ハードディスク

給紙構成
　ホッパ１：Ａ４　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター、はがき）
　ホッパ２：Ａ４　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
　ホッパ３：Ａ３　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
　ホッパ４：Ａ３　（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
　ホッパ５：特Ａ３（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター）
　トレー　：はがき（特Ａ３、Ａ３、Ａ４、Ａ５、Ｂ４、Ｂ５、レター、はがき、封筒、往復はがき）

動作モード
　サポート言語：ＮＰＤＬ　ＮＭＰＳ－Ｃ
　後部インタフェース：ＮＰＤＬ
　ネットワークインタフェース：ＮＰＤＬ

メモリ
　メモリ容量　　：４４８ＭＢ

（以下省略）

第2部

IPP・LPR印刷の設定

MOPYING
Color
MultiWriter
PrintAgent
iPrinting
High-speed Printing
Ecology & Economy
Advanced Network

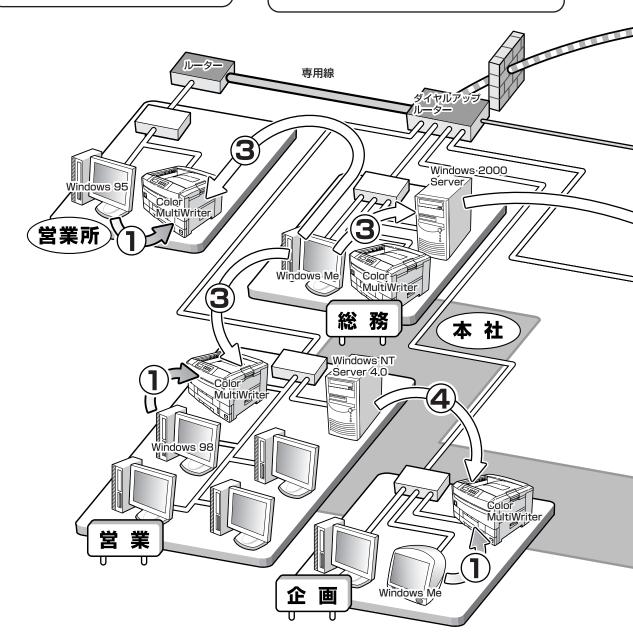
Color MultiWriterを使ったネットワーク印刷

以下にColor MultiWriterをネットワークプリンターとして使用する場合の印刷の流れを示します。

① PrintAgent

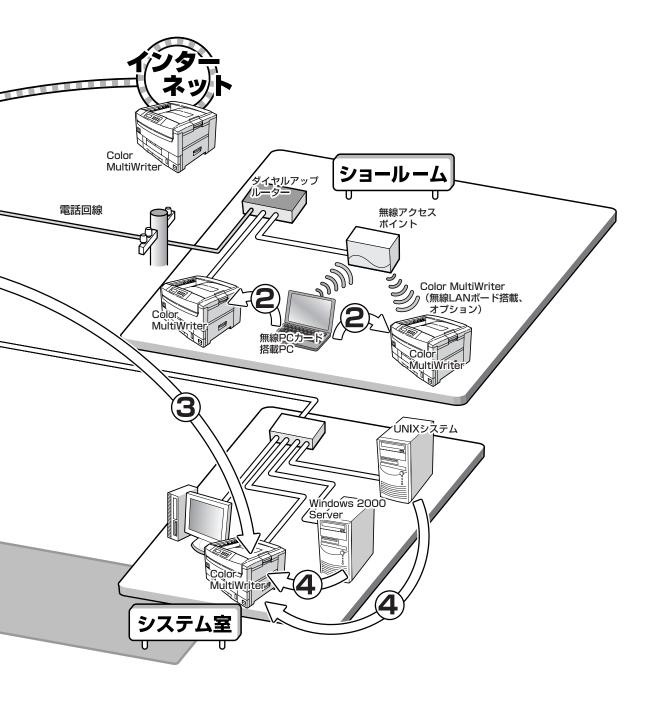
PrintAgentは部門内、ワークグループでの使用に適した印刷管理ソフトウエアです。丁合い、リプリント、ジョブセパレート機能などの機能によりMOPYINGが快適に利用できます。

② NEC TCP/IP Printing System
（NEC Network Port）

NEC製のプリンター、ネットワークオプションが使用できるプリンターに共通に使用できる印刷方式です。PrintAgentソフトウエアと共に使用することでプリンターと双方向通信を実現します。

③ IPP（Internet Printing Protocol）

Windows 2000、Windows Meで標準サポートされたインターネット印刷プロトコルです。印刷先をURLで指定することでインターネットに接続されている遠隔地のプリンターまたはWindows 2000のIPPサーバーを経由して印刷することができます。Windows 98/95、Windows NT 4.0用にはNEC Internet Printing Systemを使うことで利用できま

④ LPR

UNIXシステムネットワークで標準の1つとして利用されている印刷プロトコルです。Windows 2000、Windows NT 4.0/3.51に標準で搭載されています。

第2部の概要

第2部の各章に記載されている内容は以下のとおりです。

1章　IPアドレスの設定

プリンターをネットワーク環境で利用する前にIPアドレスを設定します。ここでは、2つの設定方法を説明しています。

2章　各OSの設定

IPP、LPR(TCP/IP)プロトコルを使用して印刷する場合などのOSの設定について説明しています。また、ネットワークに接続したプリンターでうまく印刷できなかった場合の症状や対処方法を説明しています。

以下の項目については、それぞれのページまたはマニュアルを参照してください。

- **ネットワークインターフェースの初期化**

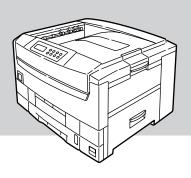
  ネットワークインターフェース(Color MultiWriter 9400C)の初期化は、プリンターの操作パネル「設定初期化メニュー」で行います。(89、94ページを参照してください。)

- **コンフィグレーションページの印刷**

  Color MultiWriter 9400Cのコンフィグレーションページ(LANステータス)の印刷は、プリンターの操作パネル「テスト印刷メニュー」で行います。詳しくは、第1部の「コンフィグレーションページの印刷」(35ページ)を参照してください。

- **ユーティリティ**

  PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ、WWWブラウザー、Telnetなど、ユーティリティーの機能の説明は、添付のプリンターソフトウエアCD-ROMに収録されているオンラインマニュアル「ネットワークセットアップガイド」を参照してください。

1章
IPアドレスの設定

この章では、代表的なIPアドレスの設定方法について説明します。ここでは、EASY設定ユーティリティ、PrintAgentプリンタ管理ユーティリティの設定方法を説明します。UNIXコマンド、DHCPの設定方法については、添付のプリンターソフトウエアCD-ROMに収録されているオンラインマニュアル「ネットワークセットアップガイド」を参照してください。

IPアドレスの設定方法

IPアドレスの設定は以下の方法で行うことができます。

- プリンターの操作パネル……….第1部の「1章 9ネットワークに接続する」(33ページ)を参照してください。Macintosh環境でオプションの拡張プリンタドライバ(PR-SW-DR01)を使用する場合は、この方法でIPアドレスを設定してください。
- EASY設定ユーティリティ…….添付のプリンターソフトウエアCD-ROMに収録されています。
- PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ……………………添付のプリンターソフトウエアCD-ROMに収録のプリンターソフトウエアで管理者向けとしてインストールすると使用できます。ユーティリティーの詳細については、オンラインマニュアル「ネットワークセットアップガイド」を参照してください。
- UNIXコマンド……………………UNIXコマンド「arp、ping」を使用して設定します。
- DHCP………………………………DHCPを使って設定します。工場出荷時の設定ではDHCP機能は無効になっています。ネットワークインターフェースのDHCP機能は、EASY設定ユーティリティまたはPrintAgentプリンタ管理ユーティリティで有効にできます。

EASY設定ユーティリティ

添付のプリンターソフトウエアCD-ROMに収録されているユーティリティー「EASY設定ユーティリティ」を使用してIPアドレス、サブネットマスクなどを設定します。このユーティリティーはWindows Me/98/95、Windows 2000、またはWindows NT 4.0/3.51で使用できます。詳細については、添付のプリンターソフトウエアCD-ROMの[EASY]フォルダー内に収録されている「README.TXT」をご覧ください。

重要

- Windows 2000またはWindows NT 4.0/3.51でご使用になる場合は、Administratorsの権限を持ったユーザーでOSにログオンしてください。Administratorsの権限を持たないユーザーでログオンした場合には設定を行えません。
- プリンターにIPアドレスを設定する場合は、プリンターにIPアドレスを設定するために使うコンピューターとプリンターがIPルーター等を介さない(同一ネットワーク内)で接続された環境で行ってください。

Windows Me上での手順を例にとって説明します。

❶ Windows Meを起動する。

❷ プリンターソフトウエアCD-ROMをセットする。

[プリンタソフトウエアCD-ROMメニュー]ダイアログボックスが表示されます。

お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュープログラムが立ち上がらない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「MWSETUP.exe」を実行してください。

❸ [ユーティリティ]をクリックする。

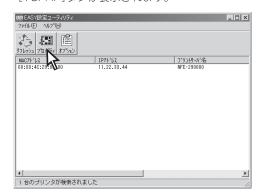
❹ [EASY設定ユーティリティ]を選択し、[フォルダを開く]をクリックする。

CD-ROM内の[EASY]フォルダーが開きます。

❺ [NICSET.EXE]アイコンをダブルクリックする。

[EASY設定ユーティリティ]ウィンドウが表示されます。

❻ 一覧からプリンターのMACアドレスを選択し、[プロパティ]ボタンをクリックする。

[TCP/IP]タブが表示されます。

一覧にプリンターが表示されない場合は、[リフレッシュ]ボタンをクリックし、再検索を行ってください。

❼ プリントサーバー名を確認する。

ネットワーク上から見たプリンターの名前が[プリントサーバー名]ボックスに表示されます。プリントサーバー名の変更もできます。

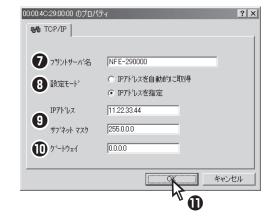
❽ [設定モード]で[IPアドレスを指定]を選択する。

❾ IPアドレス、サブネットマスクを入力する。

❿ ゲートウェイアドレスを設定する。

ゲートウェイ(ルーター)を使用しないネットワーク環境では、設定の必要はありません。

e-mail通知、SNMPトラップを送信するときに参照されます。

⓫ [OK]をクリックする。

以上で設定は完了です。

PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ

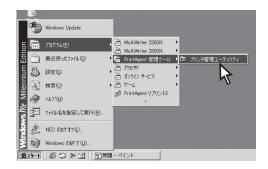
添付のプリンターソフトウエアCD-ROMに収録されているユーティリティー「PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ」を使用してIPアドレス、サブネットマスクなどを設定します。このユーティリティーは、IPアドレスの設定以外にネットワークに接続されたプリンターの状態を監視したり、ネットワーク接続、監視に必要な各種パラメーターを設定するためのソフトウエアです。

操作方法などの詳細については、添付のプリンターソフトウエアCD-ROMに収録されているオンラインマニュアル「ネットワークセットアップガイド」をご覧ください。

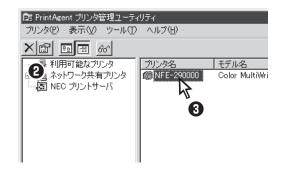
重要

- Windows 2000、またはWindows NT環境でご使用になる場合は、Administratorsの権限を持ったユーザーでOSにログオンしてください。Administratorsの権限を持たないユーザーでログオンした場合には設定を行えません。
- [マニュアルで設定する]を選択するとUNIXコマンドによる設定ができなくなります。UNIXコマンドでIPアドレスを再設定する場合は、[UNIXコマンドで設定する]を選んでください。

❶ **プリンタ管理ユーティリティを起動する。**

［スタート］をクリックし、［プログラム］、［PrintAgent管理ツール］をポイントします。次に［プリンタ管理ユーティリティ］をクリックします。

❷ **左側のツリービューから［NECプリントサーバ］を選択する。**

プリンターがまだ登録されていないときは、［プリンタ］メニューから［プリンタの登録］をクリックしてプリンターを登録してください。

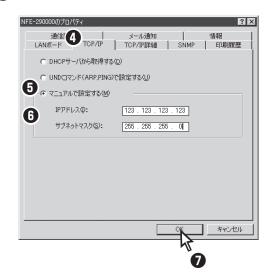
❸ **右側のリストビューから対象のプリンターを右クリックし、［プロパティ］をクリックする。**

❹ **［TCP/IP］タブをクリックする。**

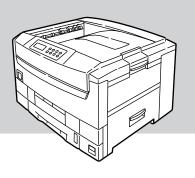
❺ **［マニュアルで設定する］を選択する。**

重要

［マニュアルで設定する］を選択するとUNIXコマンドによる設定ができなくなります。UNIXコマンドでIPアドレスを再設定する場合は、［UNIXコマンドで設定する］を選んでください。

❻ **IPアドレスとサブネットマスクを入力する。**

❼ **［OK］をクリックして終了する。**

以上で設定は完了です。

2章
各OSの設定

この章では、Windows Me/98/95 日本語版、Windows 2000 日本語版、Windows NT 4.0 日本語版環境にインターネット印刷プロトコル(IPP)、LPRプロトコルを使用して印刷する場合の設定について説明しています。PrintAgentを使用した設定については、第1部の「2章 プリンターソフトウエアのインストール」(41ページ)を参照してください。

上記以外のOSの設定については、添付のプリンターソフトウエアCD-ROMに収録されているオンラインマニュアル「ネットワークセットアップガイド」を参照してください。

✔チェック

- PrintAgentは、インターネット印刷プロトコル(IPP)やLPRプロトコルに対応しておりません。プリンタードライバーの双方向通信機能を無効にする必要があります。詳しくは、第1部の「6章 PrintAgentの機能を十分に発揮させるために」(233ページ)を参照してください。
- インターネット印刷プロトコル(IPP)を使用した印刷の設定を行う場合には、プリンターの電源をONにする必要があります。

ご使用になる印刷方法のページを参照してください。

インターネット印刷プロトコル(IPP)を使用して印刷を行うには

LPRプロトコルを使用して印刷を行うには

Windows Me 日本語版

Windows Me 日本語版の環境でIPPを使用して印刷する手順を説明します。

1 IPPクライアントソフトウエアのインストール

IPPクライアントソフトウエアのインストール方法を説明します。次の手順に従ってください。

❶ **「Windows Me」のCD-ROMをセットする。**

❷ **[スタート]ー[ファイル名を指定して実行]をクリックする。**

❸ **「Q:¥add-ons¥ipp¥wpnpins.exe」と入力し、[OK]をクリックする。**

「Q」は、CD-ROMを挿入したドライブ名です。

重要

[¥add-ons¥ipp]フォルダーにある[ipp.txt]を必ずお読みください。

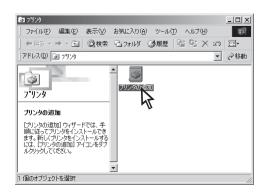
2 プリンターの作成

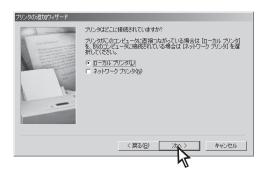
プリンターを作成します。次の手順に従ってください。

❶ **プリンターソフトウエアCD-ROMをセットする。**

❷ **[終了]をクリックする。**

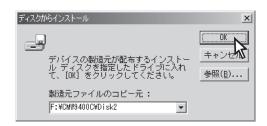
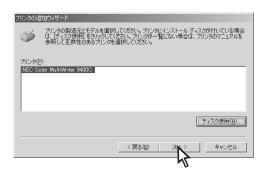
❸ **[プリンタ]フォルダーを開く。**

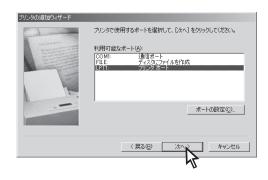
❹ **[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。**

❺ **[次へ]をクリックする。**

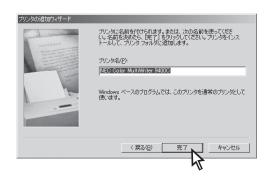
❻ [ローカルプリンタ]を選び、[次へ]をクリックする。

❼ [ディスク使用]をクリックする。

❽ [製造元ファイルのコピー元]を入力して、[OK]をクリックする。

[製造元ファイルのコピー元]に、CD-ROMを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「CMW9400C¥DISK2」と入力します。

❾ 使用するプリンターを選択して、[次へ]をクリックする。

❿ [LPT1:]を選び、[次へ]をクリックする。

次の「3 印刷先の変更」でIPPポートを作成します。

⓫ プリンターの名前を確認して、[完了]をクリックする。

プリンタードライバーがインストールされます。

⓬ [キャンセル]をクリックする。

プリンタードライバーの双方向通信機能を無効にする必要があります。詳しくは、第1部の「6章 PrintAgentの機能を十分に発揮させるために」(233ページ)を参照してください。

3 印刷先の変更

印刷先を変更します。次の手順に従ってください。

❶ **[Color MultiWriter 9400Cのプロパティ]ダイアログボックスを表示させる。**

[プリンタ]フォルダーの[NEC Color MultiWriter 9400C]アイコンをクリックし、[ファイル]メニューの[プロパティ]をクリックします。

❷ **[詳細]タブをクリックする。**

❸ **[ポートの追加]をクリックする。**

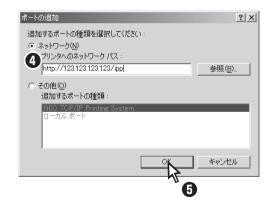
❹ **[プリンタへのネットワーク パス]ボックスにプリンターのアドレスを入力する。**

重要

入力可能な形式は「http://」に限られます。

（入力例）

IPアドレスが「123.123.123.123」の場合
http://123.123.123.123/ipp

❺ **[OK]をクリックする。**

この後、テストページを印刷する場合は、[Color MultiWriter 9400Cのプロパティ]ダイアログボックスの[全般]シートで[印字テスト]をクリックしてください。テストページが印刷されます。

以上で設定は完了です。

Windows 98/95 日本語版

Windows 98/95 日本語版の環境でIPPを使用して印刷する手順を説明します。NEC Internet Printing Systemを使用します。

重要

- NEC Internet Printing Systemは、プロキシーサーバーには対応していません。IPP対応プリンターへのアクセスにプロキシーサーバーの設定が必要な場合は印刷できません。
- NEC Internet Printing Systemは[プリンタ]フォルダーを開くと、プリンターの状態を確認します。ダイヤルアップルーターを使用してインターネットに接続している環境では、通信による課金が発生することがあります。

以下の手順は、Windows 98 日本語版で説明しています。Windows 95 日本語版の場合も同じ手順になります。

1 NEC Internet Printing Systemのインストール

NEC Internet Printing Systemのインストール方法について説明します。次の手順に従ってください。

❶ プリンターソフトウエアCD-ROMをセットする。

[プリンタソフトウエアCD-ROMメニュー]ダイアログボックスが表示されます。

お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュープログラムが立ち上がらない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「MWSETUP.exe」を実行してください。

❷ [ユーティリティ]をクリックする。

❸ 「NEC Internet Printing System for Windows 98/95]を選択し、[フォルダを開く]をクリックする。

重要

[¥NECIPS¥WIN98]フォルダーにある[Readme.txt]を必ずお読みください。

❹ [Setup.exe]アイコンをダブルクリックする。

❺ [次へ]をクリックする。

❻ [登録ポートのプリンタURI]ボックスに登録するプリンターのアドレスを入力する。

ここで、[登録]を行わなくても、インストール終了後に「印刷先の変更」で印刷先のポートを追加できます。

(入力例)

IPアドレスが「123.123.123.123(printer1.sample.nec.co.jp)」の場合

http://123.123.123.123/ipp
ipp://123.123.123.123/ipp
printer1.sample.nec.co.jp/ipp

IPアドレスの代わりにドメインネームを使用することができます。ドメインネームとして入力可能な文字の長さは、最大127文字(127バイト)です。

❼ [登録]をクリックする。

❽ [次へ]をクリックする。

❾ [開始]をクリックする。

❿ [OK]をクリックする。

2 プリンターの作成

プリンターを作成します。次の手順に従ってください。

❶ プリンターソフトウエアCD-ROMをセットする。

❷ [終了]をクリックする。

❸ [プリンタ]フォルダーを開く。

❹ [プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。

❺ [次へ]をクリックする。

❻ [ローカルプリンタ]を選び、[次へ]をクリックする。

❼ [ディスク使用]をクリックする。

❽ [配付ファイルのコピー元]を入力して、[OK]をクリックする。

[配付ファイルのコピー元]に、CD-ROMを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「CMW9400C¥DISK2」と入力します。

❾ 使用するプリンターを選択して、[次へ]をクリックする。

❿ 使用するポートを選び、[次へ]をクリックする。

⓫ プリンターの名前を確認して、[完了]をクリックする。

プリンタードライバーがインストールされます。

⓬ [キャンセル]をクリックする。

この後、テストページを印刷する場合は、[Color MultiWriter 9400Cのプロパティ]ダイアログボックスの[全般]シートで[印字テスト]をクリックしてください。テストページが印刷されます。

プリンタードライバーの双方向通信機能を無効にする必要があります。詳しくは、第1部の「6章　PrintAgentの機能を十分に発揮させるために」(233ページ)を参照してください。

以上で設定は完了です。

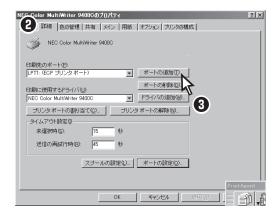
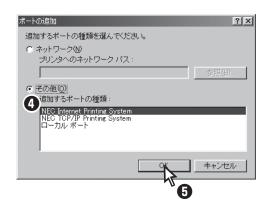
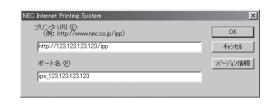
印刷先の変更

NEC Internet Printing Systemをインストールした後に印刷ポートを追加する場合の手順について説明します。

❶ **[Color MultiWriter 9400Cのプロパティ]ダイアログボックスを表示させる。**

[プリンタ]フォルダーの[NEC Color MultiWriter 9400C]アイコンをクリックし、[ファイル]メニューの[プロパティ]をクリックします。

❷ **[詳細]タブをクリックする。**

❸ **[ポートの追加]をクリックする。**

❹ **[その他]、[追加するポートの種類]で[NEC Internet Printing System]を選択する。**

❺ **[OK]をクリックする。**

❻ **[プリンタURI]ボックスにプリンターのURIを入力する。**

（入力例）

IPアドレスが「123.123.123.123(printer1.sample.nec.co.jp)」の場合

http://123.123.123.123/ipp
ipp://123.123.123.123/ipp
printer1.sample.nec.co.jp/ipp

IPアドレスの代わりにドメインネームを使用することができます。ドメインネームとして入力可能な文字の長さは、最大127文字（127バイト）です。

❼ **[OK]をクリックする。**

[Color MultiWriter 9400Cのプロパティ]ダイアログボックスを閉じます。

以上で設定は完了です。

Windows 2000 日本語版

Windows 2000 日本語版からネットワークプリンターへのプリントサーバーを使用せず、直接印刷するための設定について説明します。

IPP(Internet Printing Protocol)

Windows 2000 日本語版の環境でIPPを使用して印刷するまでの手順を説明します。

❶ プリンターソフトウエアCD-ROMをセットする。

❷ [終了]をクリックする。

❸ [プリンタ]フォルダーを開く。

❹ [プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。

❺ [次へ]をクリックする。

❻ [ネットワークプリンタ]を選択して、[次へ]をクリックする。

❼ [インターネットまたはイントラネット上のプリンタに接続します]を選択し、[URL]ボックスに登録するプリンターのIPアドレスを含むアドレスを入力する。

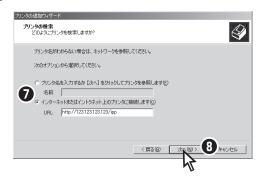
重要

入力可能な形式は「http://」に限られます。

（入力例）

IPアドレスが「123.123.123.123」の場合

http://123.123.123.123/ipp

❽ [次へ]をクリックする。

該当するプリンターの電源が入っていないまたはIPアドレスが正しくない場合は、以下のエラーメッセージが表示されます。

❾ [OK]をクリックする。

❿ [ディスク使用]をクリックする。

⓫ [製造元のファイルのコピー元]を入力し、[OK]をクリックする。

[製造元のファイルのコピー元]に、CD-ROMを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「CMW9400C¥DISK4」と入力します。

⓬ 使用するプリンターを選び、[OK]をクリックする。

⓭ [通常使うプリンタ]に設定するか、しないかを選び、[次へ]をクリックする。

⓮ [完了]をクリックする。

✔チェック

- [デジタル署名が見つかりませんでした]とメッセージダイアログボックスが表示される場合があります。添付のプリンターソフトウエアCD-ROMに収録されているプリンターソフトウエアは、弊社により動作を確認しております。[はい]をクリックし、インストールを続行します。[いいえ]をクリックした場合は、インストールが中止されます。

- プリンタードライバーの双方向通信機能を無効にする必要があります。詳しくは、第1部の「6章　PrintAgentの機能を十分に発揮させるために」(233ページ)を参照してください。

以上で設定は完了です。

UNIX用印刷サービス(LPR)

LPRには、UNIX用印刷サービスによる印刷方法とStandard TCP/IP Portによる印刷方法の2種類あります。はじめに、UNIX用印刷サービス(LPR)を使用した印刷を行うための方法を説明します。

重要

UNIX用印刷サービス(LPR)を使用する場合、[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスの[ポート]シートで[双方向サポートを有効にする]のチェックを外して、無効にしてください。

まず、使用するコンピューターにUNIX用印刷サービスをインストールします。すでに、インストールされている場合は、「プリンターの追加」へ進んでください。

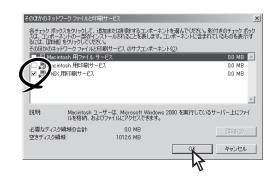
UNIX用印刷サービスのインストール

UNIX用印刷サービスを使用するには、TCP/IPプロトコルがインストールされていて、設定が完了している必要があります。TCP/IPプロトコルのインストールについては、Windows 2000 日本語版のヘルプ「TCP/IPプロトコルをインストールするには」を参照してください。UNIX用印刷サービスのインストール方法について説明します。

❶ コントロールパネルの[ネットワークとダイアルアップ接続]ダイアログボックスを開く。

❷ [詳細設定]メニューの[オプション ネットワーク コンポーネント]をクリックする。

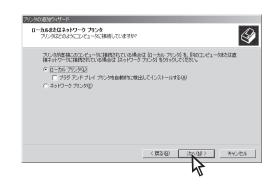
❸ [そのほかのネットワーク ファイルと印刷サービス]を選択し、[詳細]をクリックする。

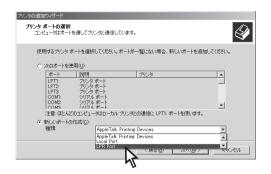
❹ [UNIX用印刷サービス]をチェックして、[OK]をクリックする。

次に「プリンターの追加」を行ってください。

プリンターの追加

❶ [プリンタ]フォルダーを開く。

❷ [プリンタの追加]アイコンをダブルクリックし、[次へ]をクリックする。

❸ [ローカル プリンタ]を選択し、[プラグ アンド プレイ プリンタを自動的に検出してインストールする]のチェックを外して[次へ]をクリックする。

❹ [新しいポートの作成]、[LPR Port]を選択する。

[LPR Port]が表示されない場合は、[UNIX用印刷サービス]をインストールしてください。

❺ [次へ]をクリックする。

❻ [LPDを提供しているサーバーの名前またはアドレス]ボックスに、追加するプリンターのIPアドレスまたはドメインネームを入力し、[OK]をクリックする。

❼ 画面に表示される指示に従って、プリンターのインストールを完了する。

以上で設定は完了です。

Standard TCP/IP Port (LPR)

Windows 2000 日本語版の環境でStandard TCP/IP Port(LPR)を使用して印刷するまでの設定方法について説明します。

Standard TCP/IP Port(LPR)を使用する場合、[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスの[ポート]シートで[双方向サポートを有効にする]のチェックを外して、無効にしてください。

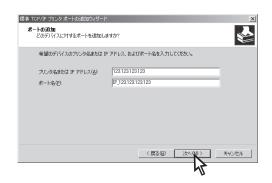
❶ [プリンタ]フォルダーを開く。

❷ [プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。

❸ [ローカルプリンタ]を選択し、[プラグ アンド プレイ プリンタを自動的に検出してインストールする]のチェックを外して[次へ]をクリックする。

❹ [新しいポートの作成]、[Standard TCP/IP Port]を選択する。

❺ [次へ]をクリックする。

❻ [プリンタ名またはIPアドレス]ボックスに追加するプリンターのIPアドレスを入力し、[次へ]をクリックする。

DNSサーバーが存在し、プリンターが登録されている場合には、DNS名を指定することもできます。

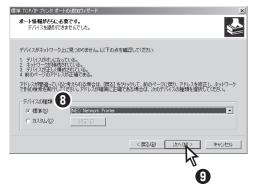
ネットワーク上にネットワークプリンターが存在する場合は、ネットワークプリンターが検出され、自動的に設定が完了します。手順❼へ進んでください。

ネットワーク上にネットワークプリンターが存在しない場合は、手順❽へ進んでください。

❼ 内容を確認し、[完了]をクリックする。

画面に表示される指示に従って、プリンターのインストールを完了してください。続いて「LPRバイトカウント機能」へ進んでください。

❽ [デバイスの種類]の[標準]をクリックし、[NEC Network Printer]を選ぶ。

❾ [次へ]をクリックする。

❿ 画面に表示される指示に従って、プリンターのインストールを完了する。

プリンターのドライバー選択画面では、対応するプリンターを選択して、ドライバーのインストールを完了してください。

続いて「LPRバイトカウント機能」へ進んでください。

LPRバイトカウント機能

LPRプロトコルには、印刷データを送信する前に印刷データの容量を測定し、プリンターに送信する機能があります。これを「LPRバイトカウント機能」といいます。

この「LPRバイトカウント機能」を有効にすると、印刷が途中で中断されたときに、プリンターは処理されずに残っている印刷データを消去します。この機能を使用することで次の印刷データが送られてきたときにプリンター内に残っているデータと混在することを防ぐことができます。LPRバイトカウント機能を有効にするには、次の手順で設定してください。

❶ [プリンタ]フォルダー内に作成されたプリンターの[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスを表示させる。

❷ [ポート]タブをクリックする。

❸ [ポートの構成]をクリックする。

❹ [LPRバイトカウントを有効にする]をチェックして、[OK]をクリックする。

❺ [双方向サポートを有効にする]のチェックを外して、[OK]をクリックする。

以上で設定は完了です。

Windows NT 4.0 日本語版

Windows NT 4.0 日本語版からプリントサーバーを使用せずに、ネットワークプリンターへ直接印刷するための設定について説明します。

NEC Internet Printing System(IPP)

Windows NT 4.0 日本語版の環境でIPPを使用して印刷します。NEC Internet Printing Systemを使用します。

重要

- NEC Internet Printing Systemは、プロキシーサーバーには対応していません。IPP対応プリンターへのアクセスにプロキシーサーバーの設定が必要な場合は印刷できません。
- NEC Internet Printing Systemは[プリンタ]フォルダーを開くと、プリンターの状態を確認します。ダイヤルアップルーターを使用してインターネットに接続している環境では、通信による課金が発生することがあります。

1 NEC Internet Printing Systemのインストール

NEC Internet Printing Systemのインストール方法について説明します。次の手順に従ってください。

❶ **プリンターソフトウエアCD-ROMをセットする。**

[プリンタソフトウエアCD-ROMメニュー]ダイアログボックスが表示されます。

お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュープログラムが立ち上がらない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「MWSETUP.exe」を実行してください。

❷ **[ユーティリティ]をクリックする。**

❸ **[NEC Internet Printing System for Windows NT 4.0]を選択し、[フォルダを開く]をクリックする。**

重要

[¥NECIPS¥WINNT40]フォルダーにある[Readme.txt]を必ずお読みください。

❹ [Setup]アイコンをダブルクリックする。

❺ [次へ]をクリックする。

❻ [登録ポートのプリンタURI]ボックスに登録するプリンターのアドレスを入力する。

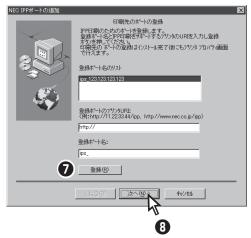
ここで、[登録]を行わなくても、インストール終了後に「印刷先の変更」で印刷先のポートを追加できます。

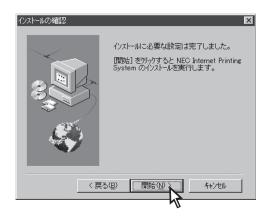
（入力例）

IPアドレスが「123.123.123.123(printer1.sample.nec.co.jp)」の場合

http://123.123.123.123/ipp
ipp://123.123.123.123/ipp
printer1.sample.nec.co.jp/ipp

IPアドレスの代わりにドメインネームを使用することができます。ドメインネームとして入力可能な文字の長さは、最大127文字(127バイト)です。

❼ [登録]をクリックする。

❽ [次へ]をクリックする。

❾ [開始]をクリックする。

❿ [OK]をクリックする。

2 プリンターの作成

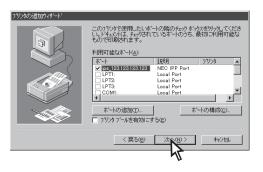
プリンターを作成します。次の手順に従ってください。

❶ **プリンターソフトウエアCD-ROMをセットする。**

❷ **[終了]をクリックする。**

❸ **[プリンタ]フォルダーを開く。**

❹ **[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。**

❺ **[このコンピュータ]を選択して、[次へ]をクリックする。**

❻ **使用するポートを選び、[次へ]をクリックする。**

❼ **[ディスク使用]をクリックする。**

❽ **[配付ファイルのコピー元]を入力して、[OK]をクリックする。**

[配付ファイルのコピー元]に、CD-ROMを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「CMW9400C¥DISK3」と入力します。

❾ **使用するプリンターを選択して、[次へ]をクリックする。**

❿ **[次へ]をクリックする。**

⓫ **必要に応じて共有設定をして、[次へ]をクリックする。**

⓬ **[完了]をクリックして、終了する。**

✔チェック

プリンタードライバーの双方向通信機能を無効にする必要があります。詳しくは、第1部の「6章　PrintAgentの機能を十分に発揮させるために」(233ページ)を参照してください。

以上で設定は完了です。

印刷先の変更

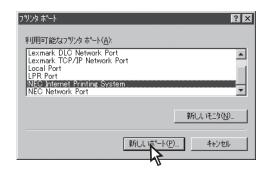
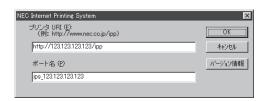
NEC Internet Printing Systemをインストールした後に印刷ポートを追加する場合の手順について説明します。

❶ **[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスを表示させる。**

[プリンタ]フォルダーの[NEC Color MultiWriter 9400C]アイコンをクリックし、[ファイル]メニューの[プロパティ]をクリックします。

❷ **[ポート]タブをクリックする。**

❸ **[ポートの追加]をクリックする。**

❹ [利用可能なプリンタポート]で[NEC Internet Printing System]を選択し、[新しいポート]をクリックする。

❺ [プリンタ URI]ボックスにプリンターのURIを入力する。

(入力例)

IPアドレスが「123.123.123.123(printer1.sample.nec.co.jp)」の場合

http://123.123.123.123/ipp
ipp://123.123.123.123/ipp
printer1.sample.nec.co.jp/ipp

IPアドレスの代わりにドメインネームを使用することができます。ドメインネームとして入力可能な文字の長さは、最大127文字(127バイト)です。

❻ [OK]をクリックする。

[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスを閉じます。

以上で設定は完了です。

Microsoft TCP/IP印刷(LPR)

Microsoft TCP/IP印刷(LPR)を使用した印刷を行うための方法を説明します。

重要

- Microsoft TCP/IP印刷(LPR)を使用した印刷を行うためには、プリンターに印刷データを送るWindows NT 4.0 日本語版にLPR(OS添付のMicrosoft TCP/IP印刷サービス)をインストールする必要があります。
- LPRで印刷する場合、[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスの[ポート]シートで[双方向サポートを有効にする]のチェックを外して、無効にしてください。

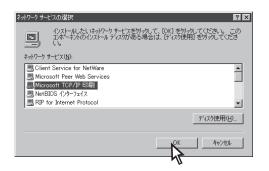
使用するコンピューターにMicrosoft TCP/IP印刷をインストールします。インストールされている場合は、「プリンターの追加」へ進んでください。

Microsoft TCP/IP印刷サービスのインストール

Microsoft TCP/IP印刷を使用するには、TCP/IPプロトコルがインストールされていて設定が完了している必要があります。TCP/IPプロトコルのインストールについては、Windows NT 4.0 日本語版のヘルプ「ネットワークプロトコルをインストールするには」を参照してください。Microsoft TCP/IP印刷サービスのインストール方法について説明します。

❶ **コントロールパネルの[ネットワーク]ダイアログボックスを開く。**

❷ **[サービス]を選択し、[追加]をクリックする。**

❸ **[ネットワークサービス]の一覧から[Microsoft TCP/IP 印刷]をクリックし、[OK]をクリックする。**

❹ **画面に表示される指示に従って、インストールを完了する。**

次に「プリンターの追加」へ進んでください。

プリンターの追加

❶ **[プリンタ]フォルダーを開く。**

❷ **[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。**

❸ **[このコンピュータ]を選択し、[次へ]をクリックする。**

❹ **[ポートの追加]をクリックする。**

❺ **[LPR Port]を選択し、[新しいポート]をクリックする。**

[LPR Port]が表示されない場合は、[Microsoft TCP/IP 印刷]サービスをインストールしてください。

❻ **[lpdを提供しているサーバの名前またはアドレス]ボックスに、追加するプリンターのIPアドレスまたはドメインネームを入力する。**

❼ **画面に表示される指示に従って、プリンターのインストールを完了する。**

以上で設定は完了です。

ネットワークで思うように印刷できないときは

ネットワーク接続上の疑問およびネットワークを介しての印刷がうまくできないときは、プリンターの故障を疑う前にこのページを参照してください。

症状	原因と対処方法
	すべてのOSに共通
プリンターに印刷できない。 プリンターがネットワーク上のホストコンピューターから見えない。	**1. コンフィグレーションページを印刷して以下の項目を確認してください。** → ネットワークケーブルは正しく接続されていますか？ 「Link Test」の結果が「OK」であることを確認してください。 → プリンターおよびハブのリンクランプは点灯していますか？ ネットワークケーブルが抜けていないか、ハブの電源がONになっているか確認してください。 → リンクランプ（緑色）は点灯していますか？ 「?」と表示されているときはHUBの通信設定を固定にするか、WWWブラウザーまたはPrintAgentプリンタ管理ユーティリティを用いてプリンターの通信速度を固定してください。 → ネットワーク通信速度は正しく設定されていますか？ 「10BASE/100BASE」の設定が、接続されているハブの通信速度と一致しているか、「Auto」になっていることを確認してください。 → IPアドレス、サブネットマスクが正しく設定されていますか？ IPアドレス、サブネットマスクを確認してください。 **2. PCからPingコマンドを実行し、PCとプリンターが通信できるか、以下の手順に従って確認してください。** → ＜Windows Me 日本語版の場合＞ ① ［スタート］－［プログラム］－［アクセサリ］－［MS-DOSプロンプト］を選択する。 ② ping 123.123.123.123（「123.123.123.123」はプリンターのIPアドレス）。 （例） C:¥WINDOWS> ping 123.123.123.123 [return] Pinging 123.123.123.123 with 32 bytes of data: Reply from 123.123.123.123: bytes=32 time<10ms TTL=255 Reply from 123.123.123.123: bytes=32 time<10ms TTL=255 Reply from 123.123.123.123: bytes=32 time<10ms TTL=255 Reply from 123.123.123.123: bytes=32 time<10ms TTL=255 Ping statistics for 123.123.123.123: Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss), Approximate round trip times in milli-seconds: Minimum = 0ms, Maximum = 0ms, Average = 0ms 応答がある場合は、PC上プリンターのプロパティを開いて［印刷先］を再度、確認してください。またプリンターの電源をOFFにして応答がないことを確認してください。 プリンターの電源を入れた状態で応答がない場合は、プリンター以外の機器（PC）と通信できるか確認してください。また、IPアドレスが適切な値かどうか確認してください。

症状	原因と対処方法
（続き）	IPアドレスは、PCのIPアドレスが「192.168.0.1」のとき、プリンターのIPアドレスは「192.168.0.2」のようにネットワークの番号帯が一致している必要があります。プリンターのIPアドレスが「11.22.33.44」のように番号帯が異なる場合は、一致させるようにしてください。
コンフィグレーションページが印刷されない。	→ LANボードは動作していますか？ ボードステータスランプが点灯または点滅している場合は、再度プリンターの電源を入れ直してください。
プリンターに印刷はできるが、正しく印刷されない。 印刷の途中で操作パネルに「データが残っています」と表示される。 データの最後の部分が欠けて印刷される。	→ IPアドレスが他の機器と重なっていないか確認してください。 → プリンターのWWWブラウザー画面を開き、[印刷履歴]を設定し、不具合発生時にログにエラーが無いか確認してください。
丁合い印刷、多部数印刷ができない。 ジョブセパレートができない。	プリンターと双方向通信が有効でない。 → PrintAgentは、IPP印刷、LPR印刷に対応していません。プリンタードライバーの双方向通信機能を無効にしてください。詳しくは、第1部6章「PrintAgentの機能を十分に発揮させるために」(233ページ)を参照してください。
	→ 丁合い印刷には、ハードディスク(オプション)増設による電子ソート機能を利用することをお勧めします。詳しくは第1部の「5章　電子ソート機能」(115ページ)を参照してください。 → 丁合い印刷または部数印刷はアプリケーションの設定を行ってください。
SNMP Trapがホストコンピューターに送信されない。	→ ルーターを越えた環境にSNMPマネージャのコンピューターが存在する場合は、ゲートウェイアドレスの設定が必要になります。
SNMPに応答がない。	→ ホストコンピューターに設定されたコミュニティ名と同じコミュニティ名を設定してください。
Windows Me/98/95をご使用の場合	
プリンターに印刷はできるが、正しく印刷されない。印刷の途中で操作パネルに「データガノコッテイマス」と表示される。データの最後の部分がかけて印刷される。	→ IPアドレスが他の機器と重なっていないか確認してください。 → プリンターのWWWブラウザー画面を開き、[印刷履歴]を設定し、不具合発生時にログにエラーが無いか確認してください。 → プリンターのプロパティを開いて、スプールの設定を「全ページ文のデータをスプールしてからプリンターに送る」設定にしてください。 → パラレルインターフェース、USBインターフェースから正しく印刷できるか確認してください。
Windows 2000をご使用の場合	
プリンターに印刷はできるが、正しく印刷されない。印刷の途中で操作パネルに「データガノコッテイマス」と表示される。データの最後の部分が欠けて印刷される。 白紙が印刷される。	→ IPアドレスが他の機器と重なっていないか確認してください。 → プリンターのWWWブラウザー画面を開き、[印刷履歴]を設定し、不具合発生時にログにエラーが無いか確認してください。また「LPRバイトカウントを有効にする」設定を有効にしてください。 → プリンターのプロパティを開いて、スプールの設定を「全ページ文のデータをスプールしてからプリンターに送る」設定にしてください。 → Standard TCP/IP Portの設定を確認してRAW(9100)になっている場合はLPRに変更してください。 → Standard TCP/IP PortのLPRを用いて印刷している場合は「LPRバイトカウントを有効にする」設定を有効にしてください。

症状	原因と対処方法
（続き）	→ パラレルインターフェース、USBインターフェースから正しく印刷できるか確認してください。
Windows NTをご使用の場合	
印刷を実行するとしばらくしてプリントマネージャーに「プリンタエラー」と表示される。	→ 他のジョブを印刷している場合に起こることがあります。プリンターが使用中であれば、しばらく待ってからデータを送り直してください。
印刷中にキャンセルされる。 「エラー」と表示した状態で停止する。	→ 印刷するページを少なくして、もう一度印刷してみてください。印刷できた場合は、Windows NTのSystemディレクトリーの空き容量が少ないことが考えられます。十分な空き容量を確保してください。
LPRで大量の印刷を行うと途中で印刷が止まる場合がある。	→ 12ジョブ以上の印刷で止まる場合はWindows NTシステムの設定による可能性が考えられます。マイクロソフト社から提供されている「サポート技術情報」を参考に設定を確認してください。
UNIXをご使用の場合	
lprコマンドでデータを転送したが、文字が正しく印刷されない。	→ プリンター側のエミュレーションの設定が誤っている場合があります。エミュレーションの設定を確認してください。 → プリンターのコードに変換されていない場合があります。eucコードのフィルター設定を確認してください。フィルターの機能については、添付のプリンターソフトウエアCD-ROMに収録されているオンラインマニュアル「ネットワークセットアップガイド」の「UNIX」を参照してください。
putコマンドでデータを転送したが、最後のページが排出されない。	→ テキストファイル等の転送の場合、FFコードが付いていないことがあります。プリンター側で自動排出を設定してください。

付録　技術情報

MOPYING

Color MultiWriter

PrintAgent

iPrinting

High-speed Printing
Ecology & Economy
Advanced Network

付録の概要

付録に記載されている内容は以下のとおりです。

仕様

印刷速度、消費電力、外形寸法などの仕様を記載しています。

用紙の規格

Color MultiWriter 9400Cで通常印刷(片面印刷)時、両面印刷時にお使いになれる用紙の種類と規格について記載しています。

印刷範囲

定形用紙の印刷範囲をお使いのコンピューターの環境ごとに記載しています。

文字コード表

Color MultiWriter 9400Cでの1バイト系および2バイト系コード表を掲載しています。

用語解説

本書中で使われている略語、用語の説明をしています。

仕　様

項目	仕様
印刷方式	電子写真記録方式 露光方式：LED（発光ダイオード） 現像方式：1成分乾式
印刷速度*	カラー　：　約22ページ/分（A4用紙、ホッパー1給紙片面印刷時） 約21ページ/分（A4用紙、ホッパー2～5給紙片面印刷時） モノクロ：　約26ページ/分（A4用紙、ホッパー給紙片面印刷時） * 印刷速度は連続印刷の場合の最大値です。最初のページ、また印刷データの内容あるいはコンピューターからのデータの送り方などによって異なります。また、はがき、封筒、厚紙、OHPシート、ラベル紙等へ印刷する場合には印刷品質確保のため印刷速度が低下します。
ウォームアップの待ち時間	電源投入時：約150秒以内（室温25℃）
ファーストプリントタイム	モノクロ：　約20秒（A4、フェイスダウン排出時） カラー：　約20秒（A4、フェイスダウン排出時）
給紙容量	用紙カセット：　普通紙550枚ー坪量81.4g/m²の普通紙（連量70kg相当）の場合、または総厚55mm以下（用紙ニアエンド検出機能あり） 手差しトレー：　100枚ー坪量81.4g/m²の普通紙（連量70kg相当）の場合、はがき40枚、封筒10枚ー坪量85.0g/m²、または総厚10mm以下
排出容量	フェイスアップ：約100枚ー坪量81.4g/m²の普通紙（連量70kg相当）の場合 フェイスダウン：約500枚ー坪量81.4g/m²の普通紙（連量70kg相当）の場合（スタッカーフル検出機能あり）
ドット間隔	0.0423×0.0423mm（1/600×1/600インチ）
CPU	QED R7000A（300MHz）
メモリー	標準64MB、最大448MB（オプション増設時）
オプションRAMソケット	2ソケット（DIMM用）
インターフェース	IEEE1284規格準拠双方向パラレルインターフェース イーサネットインターフェース（10Base-T/100Base-TX）
言語	Windows専門言語および、NPDL Level 2（201PLエミュレーション含む）

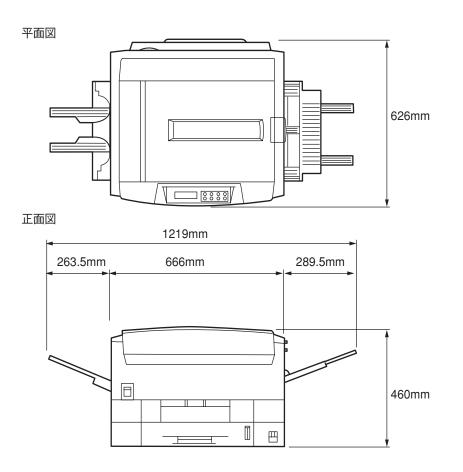
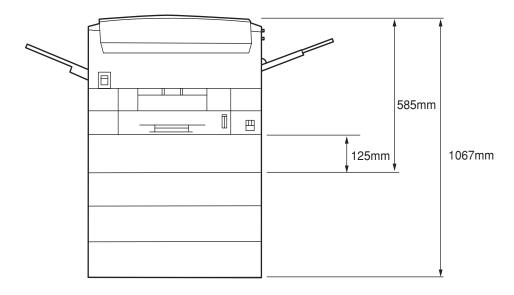
環境	動作時： 10～32.5℃/20～80% （最高湿球温度25℃　最高乾球湿球温度差2℃） 停止時： 0～43℃/10～90% （最高湿球温度26.8℃　最高乾球湿球温度差2℃）
騒音（音圧レベル、A補正）	動作時： 54dB 待機時： 45dB
電源	電圧： AC 100V±10% 周波数： 50/60Hz±1Hz
消費電力	動作時： 最大1400W、平均600W（25℃） 待機時： 最大1300W、平均200W（25℃） 節電モード時： 最大60W （最大値は瞬間的なピーク値を除いた値です。同系列の電源に入力条件が厳しい機器を接続する場合にはサービス窓口にご相談ください。）
質量	約72kg
製品寿命	印刷枚数100万枚、または使用年数5年のいずれか早い方 （定期交換部品の交換が必要です。）
消耗品寿命	トナーカートリッジ： 約7500枚*1 大容量トナーカートリッジ： 約15,000枚*1 ドラムカートリッジ： 約39,000枚*2
内蔵フォント	アウトラインフォント　2種類（明朝体、ゴシック体）*3
対応OS	Microsoft Windows Millennium Edition日本語版、Microsoft Windows 98 日本語版、Microsoft Windows 98 Second Edition 日本語版、Microsoft Windows 95 日本語版、Microsoft Windows 2000 日本語版、Microsoft Windows NT 4.0 日本語版 ● PC-PTOS Ver.1.0以上 PC-PTOS Ver.10.～2.3でお使いの場合は、「PTOS IVプリンターOS支援パッケージPS」が必要です。 ● 日本語MS-DOS（Ver 3.3以上）

*1 A4用紙、画像面積比5%印刷時

*2 A4用紙で連続印刷の場合。用紙サイズ、使用条件によっては寿命が短かくなります。

*3 NPDLモード時に使用

外形寸法

平面図

オプション装着例

使用できる用紙

高品質な印刷を行うためには、用紙の材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満足する用紙を使用する必要があります。弊社推奨紙以外で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。

用紙の種類、サイズ、厚さについて

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法や排出方法に制限があったり、プリンタードライバーで設定する内容が異なります。詳しくは「3章　操作の基本」をご覧ください。

種類	サイズ　単位：mm		厚さ
普通紙	A4	210 x 297	坪量64〜200g/m^2（連量55〜170kg） 両面印刷（オプション）の場合 坪量64〜105g/m^2（連量55〜90kg）
	A5	148 x 210	
	B4	257 x 364	
	B5	182 x 257	
	A3	297 x 420	
	特A3	328 x 453	
	レター	215.9 x 279.4	
	ユーザー定義サイズ	幅　76.2〜328 長さ127.0〜453	坪量64〜200g/m^2(連量55〜170kg)
はがき	はがき	100 x 148	官製はがき
	往復はがき	148 x 200	
封筒	封筒(洋形4号)	105 x 235	85g/m^{2}の紙を使用したもので、フラップ部がきちんと折れているもの
ラベル紙	A4	210 x 297	0.1〜0.2mm
	レター	215.9 x 279.4	
OHPシート	A4	210 x 297	0.1〜0.11mm
	レター	215.9 x 279.4	
部分印刷用紙	−	−	坪量64〜200g/m^2(連量55〜170kg)
カラー用紙	−	−	坪量64〜200g/m^2(連量55〜170kg)

普通紙

次の条件に合った用紙を使用してください。

- 推奨紙：J紙(富士ゼロックス)(両面印刷の場合はJD紙(富士ゼロックス))
- 用紙の厚さが坪量64～200g/m²(連量55～170kg)の用紙
- 電子写真プリンター用紙(トナーを用いるプリンターで使用する用紙です)
- 電子写真コピー用紙(トナーを用いる一般の複写機などで使用する用紙です)
  カラー電子写真プリンター用紙、カラー電子写真コピー紙を推奨します。

推奨再生紙

電子写真プリンター再生紙(トナーを用いるプリンターで使用する再生紙です)

銘柄名： REFOREST 100(大昭和製紙製)

再生紙では、用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。再生紙には、印刷品質を低下させる添加物が含まれているものもあります。必ず電子写真プリンター再生紙であることを確認の上、使用してください。

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑(すべすべ)すぎる用紙や、粗い(ザラ紙、繊維質)用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 濡れている(湿っている)用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工(シボ)、浮き出し加工(エンボス)、コーティング加工をした用紙
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性(210度)の無い特殊加工をした用紙
- バインダー用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸や、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙や、裁断角度が直角でない用紙
- しわ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンター用紙、湿式PPC用紙、和紙など
- 複写紙
- インクジェット用の用紙

✔チェック

- 厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- 用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと、紙づまりを起こすことがあります。
- 電子写真プリンター、熱転写プリンター、インクジェットプリンター等で一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。

はがき

官製はがき、および折っていない官製往復はがきを使用してください。

以下のはがきは使用しないでください。

- インクジェット用官製はがき
- 2mm以上反りがあるはがき
- 切手の貼ってあるはがき
- 写真加工してあるはがき

✔チェック

- 印刷後は反りが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。

封筒

次の条件に合った封筒を使用してください。

- クラフト紙、電子写真プリンター用紙、または乾式PPC用紙で作られた封筒
- 坪量85g/m^{2}の紙でフラップ部がきちんと折れている封筒

以下の封筒は使用しないでください。

- 厚すぎる封筒やプラスチックでできた封筒
- 内袋のある二重封筒
- とめ金、ボタン、窓のある封筒
- フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- しわや反りのある封筒
- 切手の貼ってある封筒
- 表面に絹目加工(シボ)や浮き出し加工(エンボス)のある封筒

✔チェック

- 印刷後は反りやしわが発生する場合があります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 封筒の貼り合わせ部分(厚さに段差のある部分)のまわり約5mmは印刷品位が低下することがあります。
- 封筒が薄いとシワが発生することがあります。

ラベル紙

次の条件に合ったラベル紙を使用してください。

- 推奨紙：LBP-A6XX（コクヨ製）
- 用紙サイズはA4、レターのみ
- 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しない、電子写真プリンター用または乾式PPC用のラベル紙
- プリンターの熱定着工程で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 用紙の走行で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 表面紙と台紙を合せた用紙の厚さが0.1～0.2mmのラベル紙
- 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出していないラベル紙

チェック

- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。

OHPシート

次の条件に合ったOHPシートを使用してください。

- 推奨紙 ： PR-L9500C-TP01
- 用紙サイズはA4、レターのみ
- 電子写真プリンター用または乾式PPC用に作られたOHPシート
- プリンターの熱定着工程で、融けたり、変質したり、反りが起きないOHPシート
- 用紙の厚さが0.10～0.11mmのOHPシート

チェック

- 印刷後はうねりが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 表面に滑りやすいコーティングをしたOHPシートは滑って吸入できないことがあります。
- OHPシートは透明なプラスチックでできているため、印刷品質が低下することがあります。
- 推奨紙以外のOHPシートを使用すると、プリンターが故障するおそれがあります。特に推奨紙ではないカラー用のOHPシートで印刷するとプリンターの故障の原因となります。

部分印刷用紙

部分印刷に使用したインクが耐熱性で230℃に耐えるものを使用してください。

印刷枠を設ける場合、以下の印刷位置のバラツキを十分考慮に入れて設計してください。

書き出し位置精度：±2mm、用紙の斜行：±1mm/100mm、画像伸縮：±1mm/100mm(坪量81g/m²(連量70kg)の場合)

カラー用紙

次の条件に合ったカラー用紙を使用してください。

- 用紙を着色した顔料またはインクが耐熱性で230℃に耐えるもの
- 用紙特性が白色紙と同じで、電子写真プリンター用の用紙

用紙の保管方法

用紙の保管が悪いと、湿気を吸収したり、変色、反りが発生します。このような用紙で印刷すると印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えますので注意が必要です。また実際にお使いになるまで包装紙は開けないでください。

用紙の保管に適した場所

- 暗く、湿気の少ない書棚の中のような場所
- 平らな台の上
- 温度20℃、湿度50%の環境

用紙の保管に適さない場所

- 床の上に直接置く
- 直射日光が当たる場所
- 外壁の内側の近く
- 段差や曲がりのある場所
- 静電気が発生する場所
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のある場所
- 複写機、空調機、ヒーター、ダクトのそば

長期間放置した用紙を使用した場合、正常に印刷できないことがあります。

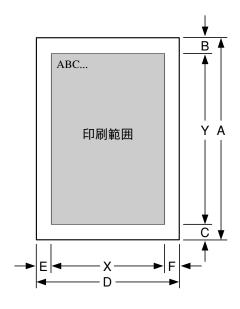
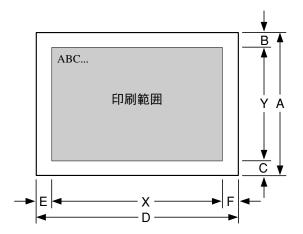
印刷範囲

定形用紙

以下に示す印刷範囲は、理論印刷範囲を表しています。実際の印刷範囲と使用環境、プリンター設定により多少異なる場合があります。添付ドライバーを使用した場合、ドライバーの機能により余白量をすべて約5mmにできます。

● ポートレート

● ランドスケープ

付録

印刷範囲

本印刷範囲はMS-DOS環境などでお使いになる場合のNPDLの印刷範囲です。
Windowsドライバーから印刷を行う場合は、Windowsドライバーの印刷範囲に従い、余白5 mmで印刷を行います。

● ポートレート（PC-PR）

データ	用紙	A (用紙長)	B (上余白)	C (下余白)	Y (印刷範囲)		D (用紙幅)	E (左余白)	F (右余白)	X (印刷範囲)		
		mm	mm	mm	ドット[*1]	行[*2]	mm	mm	mm	ドット[*1]	文字[*3]	文字[*4]
特A3[*5]	A3ノビ	453	5.00	5.00[*5]	10463	104	328	5.00[*5]	5.00	7510	125	83
A3	A3	420	5.00	6.06	9660	96	297	5.00	4.98	6780	113	75
	B4	364	17.28	5.94	9660	96	257	10.12	7.70	6780	113	75
	A4	297	19.39	4.98	9660	96	210	14.42	4.23	6780	113	75
B4	A3	420	10.29	6.17	8340	83	297	13.47	7.73	5700	95	63
	B4	364	5.00	5.94	8340	83	257	8.00	7.70	5700	95	63
	A4(2/3)	297	30.82	30.80	8340	83	210	26.84	22.30	5700	95	63
	A4(4/5)	297	9.55	4.98	8340	83	210	10.75	6.21	5700	95	63
	B5	257	10.50	11.12	8340	83	182	12.66	8.48	5700	95	63
A4	A3	420	5.00	13.15	6780	67	297	7.12	12.49	4680	78	52
	A3(80)	420	5.00	13.15	6780	67	297	7.12	5.40	4800	78	53
	B4	364	5.00	14.51	6780	67	257	8.11	11.09	4680	78	52
	B4(80)	364	5.00	14.51	6780	67	257	8.11	5.05	4800	78	53
	A4	297	5.00	4.98	6780	67	210	7.65	4.23	4680	78	52
	B5	257	8.60	9.22	6780	67	182	10.54	6.36	4680	78	52
	B5(80)	257	8.60	9.22	6780	67	182	8.44	4.23	4800	78	52
A4(80)	A4(80)	297	5.00	4.98	6780	67	210	4.23	2.57	4800	80	53
A4×2	A4	297	21.93	4.98	9570	-	210	14.42	4.23	6780	-	-
	A4(80)	297	21.93	4.98	9570	-	210	14.42	4.23	6780	-	-
B5	B4	364	11.35	7.63	5820	58	257	13.29	5.37	4020	67	44
	A4	297	9.23	6.14	5820	58	210	10.12	5.36	4020	67	44
	B5	257	5.00	5.62	5820	58	182	7.59	4.23	4020	67	44
B5×2	B5	257	19.39	5.62	8220	-	182	13.52	4.23	5820	-	-
A5	A5	210	5.00	4.34	4740	47	148	7.88	4.23	3210	53	35
帳票	B4	364	35.90	51.66	8160	81	257	25.78	7.70	6600	110	73
	A4	297	30.82	35.88	8160	81	210	19.50	4.23	6600	110	73
ハガキ	ハガキ	148	4.50	3.80	3300	33	100	8.00	5.64	2040	34	22
レター	レター	279.4	5.00	5.00	6360	63	215.9	8.00	4.80	4800	80	53
往復ハガキ	往復ハガキ	200	5.00	5.00	3258	32	148	5.00	5.00	4490	74	49
封筒	封筒	235	5.00	5.00	5315	53	105	5.00	5.00	2245	37	24

*1 解像度600dpiの場合。
*2 改行ピッチが6LPIの場合。
*3 文字ピッチが10CPIの場合（7.2ポイントのフォント使用時）。
*4 10.8ポイントのフォント使用時。
*5 特A3の用紙をホッパー、またはトレーにセットした状態で用紙サイズを指定しないで印刷した場合の印刷範囲を参考値として記載しています。

● ランドスケープ（PC-PR）

データ	用紙	A (用紙長)	B (上余白)	C (下余白)	Y (印刷範囲)		D (用紙幅)	E (左余白)	F (右余白)	X (印刷範囲)		
		mm	mm	mm	ドット*1	行*2	mm	mm	mm	ドット*1	文字*3	文字*4
特A3*5	A3ノビ	328	5.00	5.00	7510	75	453	5.00	5.00	10463	174	116
A3	A3	297	4.98	5.00	6780	67	420	5.00	6.06	9660	161	107
	B4	257	9.82	8.00	6780	67	364	9.66	13.56	9660	161	107
	A4	210	10.65	8.00	6780	67	297	19.39	4.98	9660	161	107
B4	A3	297	16.20	5.00	5700	57	420	10.29	14.84	8160	136	90
	B4	257	7.70	8.00	5700	57	364	5.00	13.56	8160	136	90
	A4(2/3)	210	26.74	22.39	5700	57	297	30.82	35.88	8160	136	90
	A4(4/5)	210	8.75	8.21	5700	57	297	9.55	11.01	8160	136	90
	B5	182	8.48	12.66	5700	57	257	13.04	13.66	8160	136	90
A4	A3	297	12.49	7.12	4680	46	420	5.00	13.15	6780	113	75
	A3(80)	297	12.49	7.12	4680	46	420	5.00	13.15	6780	113	75
	B4	257	7.91	11.28	4680	46	364	5.00	14.51	6780	113	75
	B4(80)	257	7.91	11.28	4680	46	364	5.00	14.51	6780	113	75
	A4	210	4.23	7.65	4680	46	297	5.00	4.98	6780	113	75
	B5	182	6.36	10.54	4680	46	257	8.60	9.22	6780	113	75
	B5(80)	182	6.36	10.54	4680	46	257	8.60	9.22	6780	113	75
A4(80)	A4(80)	210	4.23	7.65	4680	-	297	5.00	4.98	6780	113	75
A4×2	A4	210	10.65	8.00	6780	-	297	18.55	8.37	9570	-	-
	A4(80)	210	10.65	8.00	6780	-	297	15.16	4.98	9810	-	-
B5	B4	257	10.66	8.00	4020	40	364	11.35	7.63	5820	97	64
	A4	210	7.48	8.00	4020	40	297	9.23	6.14	5820	97	64
	B5	182	4.23	7.59	4020	40	257	5.00	5.62	5820	97	64
B5×2	B5	182	9.75	8.00	5820	-	257	12.20	12.82	8220	-	-
A5	A5	148	4.23	7.88	3210	32	210	5.00	4.34	4740	79	52
帳票	B4	257	25.48	8.00	6600	66	364	35.90	51.66	8160	136	90
	A4	210	15.73	8.00	6600	66	297	30.82	35.88	8160	136	90
ハガキ	ハガキ	100	5.64	8.00	2040	20	148	5.00	5.84	3240	54	36
レター	レター	215.9	4.80	8.00	4800	48	279.4	5.00	5.76	6360	106	70
往復ハガキ	往復ハガキ	148	5.00	5.00	4490	21	200	5.00	5.00	3258	54	36
封筒	封筒	105	5.00	5.00	2245	22	235	5.00	5.00	5315	88	59

*1 解像度が600dpiの場合。
*2 改行ピッチが6LPIの場合。
*3 文字ピッチが10CPIの場合（7.2ポイントのフォント使用時）。
*4 10.8ポイントのフォント使用時。
*5 特A3の用紙をホッパー、またはトレーにセットした状態で用紙サイズを指定しないで印刷した場合の印刷範囲を参考値として記載しています。

● ポートレート(PC-PTOS)

データ	用紙	A (用紙長)	B (上余白)	C (下余白)	Y (印刷範囲)		D (用紙幅)	E (左余白)	F (右余白)	X (印刷範囲)		
		mm	mm	mm	ドット*1	行*2	mm	mm	mm	ドット*1	文字*3	文字*4
特A3*5	A3ノビ	453	5.0	5.0	10463	104	328	5.0	5.0	7510	125	83
A3	A3	420	5.00	6.06	9660	96	297	5.00	4.98	6780	113	75
	B4	364	15.58	7.63	9660	96	257	10.12	7.70	6780	113	75
	A4	297	16.01	8.37	9660	96	210	14.42	4.23	6780	113	75
B4	A3	420	10.29	8.07	8300	83	297	13.47	7.73	5700	95	63
	B4	364	5.00	7.63	8300	83	257	8.00	7.70	5700	95	63
	A4(2/3)	297	30.82	31.86	8300	83	210	26.84	22.30	5700	95	63
	A4(4/5)	297	7.54	8.37	8300	83	210	10.75	6.21	5700	95	63
	B5	257	10.50	12.18	8300	83	182	12.66	8.48	5700	95	63
A4	A3	420	5.00	17.91	6700	67	297	5.00	14.61	4680	78	52
	A3(80)	420	5.00	13.15	6780	67	297	5.00	7.52	4800	78	52
	B4	364	8.60	15.04	6700	67	257	10.54	8.65	4680	78	52
	B4(80)	364	5.00	14.51	6780	67	257	8.00	5.16	4800	78	52
	A4	297	5.00	8.37	6700	67	210	7.65	4.23	4680	78	52
	B5	257	8.60	11.97	6700	67	182	10.54	6.36	4680	78	52
	B5(80)	257	8.60	9.22	6780	67	182	8.44	4.23	4800	78	52
A4(80)	A480	297	5.00	4.98	6780	67	210	4,23	2.57	4800	78	52
A4×2	A4	297	21.93	9.43	9410	-	210	16.12	4.23	6720	-	-
	A4(80)	297	21.93	9.43	9410	-	210	16.12	4.23	6720	-	-
B5	B4	364	11.35	8.90	5800	58	257	13.29	5.37	4020	67	44
	A4	297	9.23	7.10	5800	58	210	10.12	5.36	4020	67	44
	B5	257	5.00	6.47	5800	58	182	7.59	4.23	4020	67	44
B5×2	B5	257	19.39	6.68	8180	-	182	13.52	4.23	5820	-	-
A5	A5	210	5.00	4.34	4740	47	148	7.88	4.23	3210	53	35
帳票	B4	364	35.90	51.66	8160	81	257	25.78	7.70	6600	110	73
	A4	297	30.82	35.88	8160	81	210	19.50	4.23	6600	110	73
ハガキ	ハガキ	148	4.50	3.80	3300	33	100	8.00	3.10	2100	35	23
レター	レター	279.4	5.00	5.76	6360	63	215.9	8.00	4.80	4800	80	53
往復ハガキ	往復ハガキ	200	5.00	5.00	3258	32	148	5.00	5.00	4490	74	49
封筒	封筒	235	5.00	5.00	5315	53	105	5.00	5.00	2245	37	24

*1 解像度600dpiの場合。
*2 改行ピッチが6LPIの場合。
*3 文字ピッチが10CPIの場合（7.2ポイントのフォント使用時）。
*4 10.8ポイントのフォント使用時。
*5 特A3の用紙をホッパー、またはトレーにセットした状態で用紙サイズを指定しないで印刷した場合の印刷範囲を参考値として記載しています。

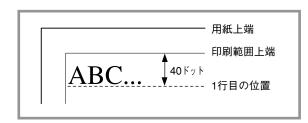
● ランドスケープ（PC-PTOS）

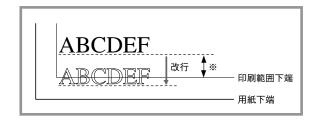
データ	用紙	A (用紙長)	B (上余白)	C (下余白)	Y (印刷範囲)		D (用紙幅)	E (左余白)	F (右余白)	X (印刷範囲)		
		mm	mm	mm	ドット*1	行*2	mm	mm	mm	ドット*1	文字*3	文字*4
特A3*5	A3ノビ	328	5.00	5.00	7510	75	453	5.00	5.00	10463	174	116
A3	A3	297	4.98	5.00	6780	67	420	5.00	6.06	9660	161	107
	B4	257	9.82	8.00	6780	67	364	9.66	13.56	9660	161	107
	A4	210	7.27	11.39	6780	67	297	16.85	7.52	9660	161	107
B4	A3	297	16.20	5.00	5700	57	420	10.29	6.17	8340	139	92
	B4	257	7.70	8.00	5700	57	364	5.00	5.94	8340	139	92
	A4(2/3)	210	26.74	22.39	5700	57	297	30.82	30.80	8340	139	92
	A4(4/5)	210	5.57	11.39	5700	57	297	7.01	7.52	8340	139	92
	B5	182	8.48	12.66	5700	57	257	13.04	8.58	8340	139	92
A4	A3	297	14.61	9.76	4600	46	420	5.00	16.64	6720	112	74
	A3(80)	297	14.61	9.76	4600	46	420	5.00	16.64	6720	112	74
	B4	257	5.37	17.95	4600	46	364	5.00	17.58	6720	112	74
	B4(80)	257	5.37	17.95	4600	46	364	5.00	17.58	6720	112	74
	A4	210	4.23	11.04	4600	46	297	5.00	7.52	6720	112	74
	B5	182	6.36	13.29	4600	46	257	8.60	11.34	6720	112	74
	B5(80)	182	6.36	13.29	4600	46	257	8.60	11.34	6720	112	74
A4(80)	A4(80)	210	4.23	11.04	4600	46	297	5.00	7.52	6720	112	74
A4✕2	A4	210	9.49	11.39	6700	-	297	18.55	8.37	9570	-	-
	A4(80)	210	7.27	11.39	6780	-	297	12.62	7.52	9810	-	-
B5	B4	257	10.66	9.27	4000	40	364	11.35	7.63	5820	97	64
	A4	210	7.48	8.95	4000	40	297	9.23	6.14	5820	97	64
	B5	182	4.23	8.44	4000	40	257	5.00	5.62	5820	97	64
B5✕2	B5	182	9.43	8.85	5800	-	257	12.20	12.82	8220	-	-
A5	A5	148	4.23	7.88	3210	32	210	5.00	4.34	4740	79	52
帳票	B4	257	25.48	8.00	6600	66	364	35.90	45.63	8340	139	92
	A4	210	12.35	11.39	6600	66	297	30.82	30.80	8340	139	92
ハガキ	ハガキ	100	5.64	5.46	2100	21	148	5.00	3.30	3300	55	36
レター	レター	215.9	4.80	8.00	4800	48	279.4	5.00	5.76	6360	106	70
往復ハガキ	往復ハガキ	148	5.00	5.00	4490	21	200	5.00	5.00	3258	54	36
封筒	封筒	105	5.00	5.00	2245	22	235	5.00	5.00	5315	88	59

*1 解像度が600dpiの場合。
*2 改行ピッチが6LPIの場合。
*3 文字ピッチが10CPIの場合（7.2ポイントのフォント使用時）。
*4 10.8ポイントのフォント使用時。
*5 特A3の用紙をホッパー、またはトレーにセットした状態で用紙サイズを指定しないで印刷した場合の印刷範囲を参考値として記載しています。

補足説明

- 余白量(印刷不可領域)は、使用する用紙の寸法差、プリンター個々の用紙走行の精度などの条件により前後する場合があります。
- 印刷範囲(印刷可能ドット数)は、すべて9.45ドット/mm(240dpi)の解像度で規定されています。23.6ドット/mm(600dpi)での印刷可能ドット数は9.45ドット/mmのドット数を5/2倍にした値、47.2ドット/mm(1200dpi)での印刷可能ドット数は9.45ドット/mmのドット数を5倍にした値になります。
- 行桁モードでは、1行目の位置は9.45ドット/mm(240dpi)相当で印刷範囲の上から40ドット目(約4.2mm)となります。したがって、40ドットより小さい文字を印刷した場合、上端の余白は上記値よりも大きくなります。

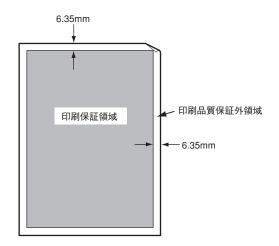
  - 1行目の第一印刷位置に文字を印刷したときは、全点アドレス印刷モードで座標値として(0, 39) (9.45ドット/mm) を指定したのと同じ位置に印刷されます。
  - 文字が小さい場合などでは見かけ上の余白が大きくなります。

- 行桁モードでは、ページの下端付近での改行の結果、次の印刷位置が上記印刷範囲をはみ出ししてしまう場合には改ページされます。このため改行ピッチの設定によっては印刷範囲下端付近には印刷できない場合があり、その場合の下端余白は上記値よりも大きくなります。

  最終行が下にはみ出してしまうので、実際には改ページ後に印刷されます。その結果、※の部分には印刷できなくなるので見かけ上の余白が大きくなります。

- 印刷可能桁数、行数は、上記印刷範囲のドット数を文字ピッチあるいは行ピッチで割ることによって算出したものです。

  計算に用いる値は右のとおりです。

種　別			ドット数
文字数	1バイト系	パイカ	24ドット
		エリート	20ドット
		コンデンス	14ドット
	2バイト系	7ポイント(1/10インチ)	24ドット
		10.5ポイント(3/20インチ)	36ドット
		12ポイント(1/6インチ)	40ドット
行数	6LPI(1/6インチ)		40ドット
	8LPI(1/8インチ)		30ドット

  - 値はすべて9.45ドット/mm(240dpi)でのドット数です。文字数、行数とも、計算はすべて9.45ドット/mmで行います。
  - 2バイト系文字については、カッコ内に示した文字ピッチを使用している場合のドット数を示しています。文字ピッチを変えることにより、印刷可能桁数も変わります。
  - 1バイト系、2バイト系文字とも、文字間にスペースを挿入することが可能ですが、この場合も印刷可能桁数は減少します。

印刷保証領域

文字コード表

Color MultiWriter 9400Cは、1バイト系コードと2バイト系コードを使用することができます。
1バイト系コードは、メモリースイッチ1-1〜1-3を切り替えることによりアメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン、日本の各国特殊文字が入ったコードにすることができます。工場設定は「日本」になっています。

2バイト系コードは、半角文字、JIS第一水準の漢字や記号など、およびJIS第二水準の漢字を印刷するときに使用できます。半角文字とは全角(普通の漢字)の半分の横幅の文字で、英字、数字、記号、カナなどがあります。ただし、Windowsドライバーから印刷する場合は、Windows上のTrueTypeフォントを利用して印刷されます。

付録

1バイト系コード表

カタカナモード

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
00										HT	LF	VT	FF	CR		
10										EM		ESC	FS	GS	RS	US
20	SP	!	"	注1	注2	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	注3	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	注4	注5	注6	注7	_
60	注8	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	注9	注10	注11	注12	
80	▁	▂	▃	▄	▅	▆	▇	█	▏	▎	▍	▌	▋	▊	▉	┼
90	┴	┬	┤	├	▔	─	│	▕	┌	┐	└	┘	╭	╮	╰	╯
A0		。	「	」	、	・	ヲ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	ャ	ュ	ョ	ッ
B0	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
C0	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ
D0	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	゛	゜
E0	═	╞	╪	╡	◢	◣	◥	◤	♠	♥	♦	♣	●	○	╱	╲
F0	╳	円	年	月	日	時	分	秒								

注 15（00〜10）
注 17（30）
注 13（80〜90）
注 14（A0〜D0）
注 13（E0〜F0）
注 16（00〜F0）

ひらがなモード

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	
00										HT	LF	VT	FF	CR			注 15
10										EM		ESC	FS	GS	RS	US	注 15
20	SP	!	”	注1	注2	%	&	’	(	)	*	+	,	−	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?	注 17
40	注3	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	注4	注5	注6	注7	_	
60	注8	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	注9	注10	注11	注12		
80	▁	▂	▃	▄	▅	▆	▇	█	▏	▎	▍	▌	▋	▊	▉	┼	注 13
90	┴	┬	┤	├	▔	─	│	▕	┌	┐	└	┘	╭	╮	╰	╯	注 13
A0		。	「	」	、	・	を	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	ゃ	ゅ	ょ	っ	注 14
B0	ー	あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ	さ	し	す	せ	そ	注 14
C0	た	ち	つ	て	と	な	に	ぬ	ね	の	は	ひ	ふ	へ	ほ	ま	注 14
D0	み	む	め	も	や	ゆ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	ん	゛	゜	注 14
E0	═	╞	╪	╡	◢	◣	◥	◤	♠	♥	♦	♣	●	○	╱	╲	注 13
F0	╳	円	年	月	日	時	分	秒									注 13

注 16（00〜F0行全体）

国別相違点

注 No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
コード	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
日本	#	$	@	[	¥	]	^	`	{	¦	}	~
アメリカ	#	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
イギリス	£	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
ドイツ	#	$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü

注1〜12　各国特殊文字が入ります（メモリースイッチ1-1〜1-3で切り替えます。）

注13　8、9、E、F行はCGグラフィックを表します。

注14　A〜D行はひらがなモード（ESC &で指定）の場合はひらがな文字、カタカナモード（ESC $で指定）の場合はカタカナ文字になります。

注15　0、1行は制御コードです。

注16　0、1行の空欄は無視されます。2〜F行の空欄はスペース（SP）として処理されます。

注17　3行、0列の「0」の印刷字体はメモリースイッチ2-1により「ø」に変更できます。

2バイト系コード表

半角文字

- コードは16進で表現されます。例えば、“J”のコードは0040＋A＝004Aとなります。
- 0020は漢字文字幅の半分のスペース(SP)です。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0020		!	”	#	$	%	&	’	(	)	*	+	,	−	.	/
0030	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
0040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
0050	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
0060	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
0070	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	‾	
0080		。	「	」	、	・	を	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	ゃ	ゅ	ょ	っ
0090	ー	あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ	さ	し	す	せ	そ
00A0		。	「	」	、	・	ヲ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	ャ	ュ	ョ	ッ
00B0	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
00C0	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ
00D0	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	゛	゜
00E0	た	ち	つ	て	と	な	に	ぬ	ね	の	は	ひ	ふ	へ	ほ	ま
00F0	み	む	め	も	や	ゆ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	ん	゛	゜

全角文字

- このコード表は、JIS 1978年版に準拠しています。(本プリンターでは、制御コードによってコード表をJIS 1983年版およびJIS 1990年版に切り替えることもできます。)ただし、デザイン処理などの都合により、一部字形の異なる文字があります。
- コードは16進で表現されます。例えば、“亜”のコードは3020＋1＝3021となります。
- 2121は漢字文字幅のスペース(SP)です。

漢字コード表（全角文字）

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
2120			、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨
2130	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／
2140	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］
2150	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
2160	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
2170	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	
2220		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓	
2230																
2240																
2250																
2260																
2270																
2320																
2330	０	１	２	３	４	５	６	７	８	９						
2340		Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ
2350	Ｐ	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ					
2360		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
2370	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ					
2420		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く
2430	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た
2440	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は
2450	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み
2460	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
2470	ゐ	ゑ	を	ん												
2520		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク
2530	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ
2540	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ
2550	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ
2560	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
2570	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									
2620		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο
2630	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω							
2640		α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
2650	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
2660																
2670																
2720		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н
2730	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
2740	Ю	Я														
2750		а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
2760	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
2770	ю	я														

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
3020		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥
3030	旭	葦	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或
3040	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲
3050	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃
3060	萎	衣	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
3070	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭	
3120		院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑
3130	碓	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運
3140	雲	荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎
3150	頴	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円
3160	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
3170	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応	
3220		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億
3230	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何
3240	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河
3250	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨
3260	迦	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
3270	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改	
3320		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾
3330	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙
3340	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫
3350	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫
3360	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
3370	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱	
3420		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦
3430	完	官	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓
3440	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦
3450	莞	観	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸
3460	巌	玩	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器
3470	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄	
3520		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起
3530	軌	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑
3540	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵
3550	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救
3560	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
3570	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京	
3620		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強
3630	彊	怯	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷
3640	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅
3650	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟
3660	謹	近	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
3670	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈	
3720		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君
3730	薫	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型
3740	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系
3750	経	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨
3760	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
3770	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
3820		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣
3830	鍵	険	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷
3840	言	諺	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯
3850	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互
3860	伍	午	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
3870	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向	
3920		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康
3930	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪
3940	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱
3950	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	礦	鋼	閤	降
3960	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
3970	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込	
3A20		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕
3A30	紺	艮	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖
3A40	裟	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽
3A50	歳	済	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在
3A60	材	罪	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
3A70	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷	
3B20		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒
3B30	三	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛
3B40	酸	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始
3B50	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止
3B60	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
3B70	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時	
3C20		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿
3C30	式	識	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆
3C40	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦
3C50	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵
3C60	酌	釈	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
3C70	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周	
3D20		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐
3D30	衆	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎
3D40	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟
3D50	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳
3D60	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
3D70	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償	
3E20		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少
3E30	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢
3E40	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章
3E50	笑	粧	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤
3E60	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
3E70	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾	
3F20		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵
3F30	唇	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真
3F40	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃
3F50	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨
3F60	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
3F70	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
4020		澄	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政
4030	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠
4040	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析
4050	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設
4060	窃	節	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
4070	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線	
4120		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮
4130	前	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚
4140	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創
4150	双	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻
4160	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
4170	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎	
4220		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗
4230	属	賊	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多
4240	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆
4250	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸
4260	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
4270	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只	
4320		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰
4330	丹	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽
4340	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地
4350	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄
4360	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
4370	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵	
4420		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺
4430	聴	脹	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕
4440	沈	珍	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴
4450	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊
4460	釣	鶴	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
4470	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓	
4520		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲
4530	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛
4540	点	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡
4550	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	礪	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬
4560	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	檮	棟
4570	盗	淘	湯	濤	灯	燈	当	痘	禱	等	答	筒	糖	統	到	
4620		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働
4630	動	同	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿
4640	得	徳	瀆	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届
4650	鳶	苫	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍
4660	奈	那	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
4670	軟	難	汝	二	尼	弐	邇	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入	
4720		如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年
4730	念	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	囊	悩	濃	納	能	脳	膿
4740	農	覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬
4750	俳	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅
4760	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蠅	秤	矧	萩	伯	剝	博	拍
4770	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
4820		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発
4830	醗	髪	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反
4840	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範
4850	釆	煩	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇
4860	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
4870	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美	
4920		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼
4930	桧	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹
4940	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧
4950	賓	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷
4960	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
4970	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服	
4A20		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳
4A30	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平
4A40	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆
4A50	偏	変	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪
4A60	圃	捕	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
4A70	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋	
4B20		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒
4B30	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某
4B40	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨
4B50	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆
4B60	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
4B70	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	儘	繭	麿	万	慢	満	
4C20		漫	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙
4C30	粍	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命
4C40	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模
4C50	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅
4C60	尤	戻	籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥
4C70	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	藪	鑓	愉	愈	油	癒	
4D20		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧
4D30	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与
4D40	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶
4D50	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲
4D60	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
4D70	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃	
4E20		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜
4E30	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌
4E40	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力
4E50	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累
4E60	類	令	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
4E70	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯	
4F20		蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗
4F30	楼	榔	浪	漏	牢	狼	籠	老	聾	蠟	郎	六	麓	禄	肋	録
4F40	論	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨
4F50	椀	湾	碗	腕												
4F60																
4F70																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
5020		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	亊
5030	舒	弍	于	亞	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗
5040	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻
5050	佩	佰	侑	佯	來	侖	侭	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤
5060	俥	倚	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
5070	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲	
5120		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂
5130	儖	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸
5140	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢
5150	冩	冪	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛	几	處	凩	凭
5160	凰	凵	凾	刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
5170	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辧	
5220		辨	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵
5230	勸	勹	匆	匈	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳	匸	區
5240	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦
5250	厥	厮	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨	叭	叺	吁	吽
5260	呀	听	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
5270	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨	
5320		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢
5330	唹	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊
5340	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜
5350	嗤	嗔	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸
5360	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
5370	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮	囹	圀	囿	圄	圉	
5420		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦	圷	圸	坎	圻	址	坏
5430	坩	埀	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒
5440	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹
5450	墅	墹	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥
5460	壜	壤	壟	壯	壺	壹	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
5470	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩	
5520		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟
5530	娑	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂
5540	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾
5550	孃	孅	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	宀
5560	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
5570	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屆	屎	屓	
5620		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶
5630	岼	岷	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜
5640	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇
5650	嶄	嶂	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	巛
5660	巫	已	巵	帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
5670	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠	廁	廂	廈	廐	廏	
5720		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰	廴	廸
5730	廾	弃	弉	彝	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯
5740	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從
5750	徙	徘	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠
5760	怙	怐	怩	怎	怱	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
5770	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
5820		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆
5830	悵	惘	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎
5840	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙
5850	慚	慫	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚
5860	憊	憑	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
5870	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈	戉	戍	戌	戔	戛	
5920		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼
5930	抂	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔
5940	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵
5950	捐	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫
5960	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
5970	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼	
5A20		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯
5A30	攬	擶	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴	攵	攷
5A40	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛
5A50	斟	斫	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无	旡	旱	杲	昊
5A60	昃	旻	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
5A70	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼	
5B20		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰	曵	曷	朏	朖	朞	朦
5B30	朧	霸	朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰
5B40	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤
5B50	柞	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎
5B60	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
5B70	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍	
5C20		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椨	椪	椚
5C30	椣	椡	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰
5C40	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝
5C50	榻	槃	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹
5C60	槲	槧	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
5C70	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣	
5D20		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻
5D30	欅	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐
5D40	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤
5D50	殪	殫	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟	毬	毫	毳	毯
5D60	麾	氈	氓	气	氛	氤	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
5D70	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾	
5E20		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒
5E30	洌	浣	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇
5E40	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭
5E50	湮	渮	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤
5E60	滿	渝	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
5E70	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌	
5F20		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘
5F30	澎	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘
5F40	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟
5F50	瀰	瀾	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝
5F60	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
5F70	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
6020		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	爼	爿	牀	牆
6030	牋	牘	牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃	狆	狄
6040	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩
6050	猥	猾	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺	珈	玳	珎
6060	玻	珀	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
6070	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱	
6120		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎
6130	甍	甕	甓	甞	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤
6140	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣
6150	痂	疳	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿
6160	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
6170	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰	
6220		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚	皰	皴
6230	皸	皹	皺	盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻	眈	眇
6240	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿
6250	睾	睹	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍
6260	矗	矚	矜	矣	矮	矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
6270	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬	
6320		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫	祀	祠	祗	祟	祚
6330	祕	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉	秕	秧
6340	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗
6350	穉	穡	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰
6360	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
6370	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐	
6420		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝
6430	箘	箟	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆
6440	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣
6450	簧	簪	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖
6460	籥	籬	籵	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
6470	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶	糺	紆	
6520		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲
6530	絨	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽
6540	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅
6550	縊	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷
6560	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
6570	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜	缸	缺	
6620		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸
6630	羂	羆	羃	羈	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶
6640	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋
6650	耒	耘	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聨
6660	聳	聲	聰	聶	聹	聽	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
6670	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋	
6720		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀
6730	膂	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺
6740	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅
6750	與	舊	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤
6760	艢	艨	艪	艫	舮	艱	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
6770	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙	

漢字コード表(全角文字)(続き)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
6820		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚
6830	莪	莟	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴
6840	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽
6850	萸	蔆	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬
6860	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
6870	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈	
6920		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇
6930	薜	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓
6940	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣
6950	蚩	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蛎	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬
6960	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
6970	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙	
6A20		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄
6A30	螳	蟇	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖
6A40	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁
6A50	衾	袞	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿
6A60	袱	裃	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
6A70	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞	
6B20		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃	覈	覊	覓	覘	覡	覩
6B30	覦	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸	訃	訖
6B40	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅
6B50	誂	誄	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧
6B60	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
6B70	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫	
6C20		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚	谺	豁
6C30	谿	豈	豌	豎	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎
6C40	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚
6C50	賽	賺	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	赧
6C60	赭	赱	赳	趁	趙	跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
6C70	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊	
6D20		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁
6D30	躇	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆	躱	躾
6D40	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜
6D50	輟	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜
6D60	轢	轣	轤	辜	辟	辣	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	迩	迴
6D70	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸	
6E20		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲
6E30	邂	遽	邁	邀	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂
6E40	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢
6E50	醫	醯	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖	釟	釡	釛	釼
6E60	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
6E70	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮	
6F20		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭
6F30	鎔	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃
6F40	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩
6F50	鑰	鑵	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊	閔	閖	閘	閙
6F60	閠	閨	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
6F70	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
7020		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴
7030	隶	隸	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓
7040	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉
7050	靜	靠	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏
7060	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
7070	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰	
7120		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆	飩	飫	餃	餉	餒
7130	餔	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋
7140	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭
7150	駮	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃
7160	騾	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
7170	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷	
7220		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲
7230	魄	魃	魏	魍	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨
7240	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱
7250	鯰	鰕	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡
7260	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
7270	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈	
7320		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩
7330	鶲	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽
7340	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩
7350	麸	麪	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯
7360	黴	黶	黷	黹	黻	黼	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
7370	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶	龕	龜	龠	
7420																
7430																
7440																
7450																
7460																
7470																

用語解説

英数字

[?]ボタン

Windows 2000/Me/98/95、Windows NT 4.0/3.51で、ダイアログボックスの項目についてのヘルプ画面を表示するためのボタン。[?]ボタンをクリックしてからウィンドウ内の項目をクリックすると項目の説明が表示される。

10BASE-2/10BASE-T/100BASE-TX

LANの伝送路に関する規格。伝送速度は10BASE-2/Tが10Mbps、100BASE-TXが100Mbpsでこれらの規格のケーブルを使ってLAN接続するにはイーサネットボードが必要(詳細は「7章 オプション」参照)。

16進ダンプ印刷

プリンターが受信したデータを処理せず、そのまま16進数で印刷すること。プリンターの動作を調べるときに使用する。(→ステータス印刷)

```
1B 48 1C 30 36 46 31 2D 30 30 30 1B 73 30 1B 24
20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 2A 2B 2C 2D 2E 2F
30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 3A 3B 3C 3D 3E 3F
40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 4A 4B 4C 4D 4E 4F
50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 5A 5B 5C 5D 5E 5F
60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F
70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 7A 7B 7C 7D 7E 7F
80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 8A 8B 8C 8D 8E 8F
90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 9A 9B 9C 9D 9E 9F
A1 A2 A3 A4 A5 A6 A7 A8 A9 AA AB AC AD AE AF B0
B1 B2 B3 B4 B5 B6 B7 B8 B9 BA BB BC BD BE BF C0
C1 C2 C3 C4 C5 C6 C7 C8 C9 CA CB CC CD CE CF D0
D1 D2 D3 D4 D5 D6 D7 D8 D9 DA DB DC DD DE DF E0
E1 E2 E3 E4 E5 E6 E7 E8 E9 EA EB EC ED EE EF F0
                       .
                       .
```

AppleTalk

米国アップルコンピューター社が開発したMacintosh専用のネットワーク用ソフトウエアまたはプロトコル。

CR

Carriage Return キャリッジリターンの略。改行を表す文字コード。もともとはタイプライターのキャリッジを左端に戻すという意味。プリンターの制御コード(コマンド)のひとつ。

CSV形式

データベースソフトや表計算ソフトのデータをテキストファイルとして保存する場合の形式のひとつ。データを区切り符号で仕切ることで異なるアプリケーション間でのデータの共有をはかることができる。

DIMM

Dual In-line Memory Moduleの略。コンピューターやプリンターなどに使われるメモリーの一種。

DPI

Dots Per Inchの略。1インチ当たりのドット数。プリンターの解像度などを表す単位。(→解像度)

FF

Form Feedの略。プリンター制御命令のひとつで、改ページを行うためのもの。

IPアドレス

IPはInternet Protocolの略。インターネット上で個々のユーザーを認識する符号(アドレス)。インターネットに接続したコンピューターにはすべてIPアドレスが割り振られる。

IPX/SPX

NetWareをネットワークOSとしてインストールしたコンピューターが使用するプロトコル。

ISO 9660

ISO(International Organization for Standardization：国際標準化機構)が定めたCD-ROM用のファイル形式。多くのCDはこの方式を採っており、OSによって異なるフォルダーやファイルの名前の規則を守ればMacintoshやUNIXマシンでも読み出すことが可能。

LAN

Local Area Networkの略。構内情報通信網のこと。

LAN Manager

マイクロソフト社が開発したネットワークOS。NetBEUIプロトコルを用いる。

Macintosh

米国アップルコンピューター社が開発したパーソナルコンピューターの総称。Mac OSには、あらかじめAppleTalkソフトウエアが組み込まれており、LocalTalkケーブルシステムやEtherTalkケーブルシステムを使ってネットワークを構築する。

Mac OS

米国アップルコンピューター社が開発したパーソナルコンピューターのMacintoshのOSのこと。個々の名称はSystem(日本語では漢字Talk)であるが、総称としてMac OSと呼ぶようになった。

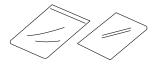
MIB
Management Information Baseの略。TCP/IP通信でのネットワーク管理用プロトコルのSNMPで、コンピューター間でやり取りされる管理情報を定義したもの。

MOPYING
Multiple Original coPY and printINGの略。NECが提唱するコピー機の代わりにプリンターでオリジナル印刷する新しい「印刷スタイル」。

MS-DOS
Microsoft Disk Operating Systemの略。マイクロソフト社が開発したOSのひとつ。現在のパソコンの基礎となったオペレーティングシステム。

NetBEUI
ネットビューイと読む。IBMによって開発された小規模LAN用のプロトコル。主にLAN Managerをネットワーク OSにしたときに用いられる。

NetWare
ノベル社が開発したネットワークOS。プロトコルにはIPX/SPXが用いられる。本プリンターの場合LANボード「PC-PR-L04」を装着することで対応可能。

OHPフィルム
OHP（オーバーヘッドプロジェクター）用の透明なシート。プレゼンテーションなどに使用する。

OS
Operating Systemの略。オペレーティングシステム。コンピューターのハードウエア、ソフトウエアを有効に利用するために総合的管理を行うソフトウエアのこと。本書では特に区別して説明する場合、MS-DOSやWindowsなどプログラムの実行管理などを行う基本的なソフトウエアを「基本OS」、Windows 2000、Windows NTやNetWareなどネットワークを強く意識したOSを「ネットワークOS」と呼ぶことがある。

RGBガンマ
Red Green Blueガンマの略。
使用しているモニターで中間トーンをどの程度調整する必要があるかを示すもの。専門的にはモニターの特性曲線を線形にするのに使用される指数。

SNMP
Simple Network Management Protocolの略。ネットワーク管理プロトコルの一種。事実上TCP/IPを使ったネットワーク管理の標準。コンピューター間はMIBで定義された管理情報がやり取りされる。（→MIB）

TCP/IP
Transmission Control Protocol/Internet Protocolの略。ネットワークのプロトコルのひとつ。UNIXをはじめWindows 2000/98/95、Windows NT 4.0/3.51、Macintoshなど、主要なOSでサポートされる世界的な標準プロトコルになっている。

TrueType
アップルコンピューター社とマイクロソフト社が開発したソフトウエアで、Macintosh/Windows用のアウトラインフォントを用いた画面表示と印刷を行う。どんなアプリケーションソフトからでも利用できるアウトラインフォントが使えるので、文字サイズが大きくなってもギザギザにならない。

UNIX
AT&T社のベル研究所で開発された一般的にワークステーションで用いられるOS。プロトコルはTCP/IPを用いるのが標準的。クライアント・サーバーシステムにおいてはUNIXマシンをサーバーにする例が多い。

USB
Universal Serial Busの略。キーボード、マウス、スピーカー、モデム、プリンターなどの周辺機器とコンピューターの間を統一したコネクターとケーブルで接続できるインターフェース。

WAN
Wide Area Networkの略。広域情報通信網。離れた場所のLAN同士を接続するネットワークのこと。一般の電話回線や専用回線などを介して接続する。

Windows 2000
マイクロソフト社が開発したOSのひとつ。Windows NTの堅牢性とWindows 98の機能を合わせ持つ、ローエンドからハイエンドまですべての領域をカバーするOS。Windows NT 4.0の後継にあたる。

Windows 95
マイクロソフト社が開発した個人ユーザー向けOS。Windows 3.1の後継にあたる。

Windows 98
マイクロソフト社が開発した個人ユーザー向けOS。Windows 95の後継にあたる。不具合の修正と機能の強化を図ったアップデート版としてWinodws 98 Second Editionもある。

Windows Me
マイクロソフト社が開発した個人ユーザー向けOS。Windows 98の後継にあたる。主にマルチメディア、ネットワークなどの機能強化が図られた。

Windows NT
マイクロソフト社が開発したOSのひとつ。サーバーとして用いられることが多い。

Windowsアプリケーション
Windows専用のソフトウエアプログラムの総称。

WWW
World Wide Webの略。インターネットに公開されている情報を検索するためのシステムのひとつ。ユーザーはWebブラウザーを通して情報の検索や閲覧を行う。

五十音順

アイコン
アプリケーションやドキュメントなどWindowsのいろいろな要素を表す小さな絵。

アウトラインフォント
文字の形を直線や曲線で表された輪郭として記憶し、出力時にその文字データを論理的に処理して表現すること。文字サイズの自由な設定や文字の変形が可能となり、ドット密度に関係なく美しい文字を表現できる。

アドミニストレーター(Administrators)
管理者という意味。ネットワークやシステムの管理を行う最高の権限を持っている人。システムアドミニストレーターと呼ぶこともある。(→システム管理者)

アプリケーション
文書作成や作図など特定の作業に使うプログラム。

アンインストール
インストールしたソフトウエアを削除し、インストール前の状態に戻すこと。

イニシャライズ
初期状態にすること。例えば、メモリーの内容を全部ゼロにしたり、プログラム中のカウンターをゼロにしたりすること。

印刷ジョブ
アプリケーションで作成された文書を印刷する作業単位のこと。スプールされて印刷待ちに追加されるか、直接プリンターに送られる。

印刷の向き
用紙に対して文字やグラフィックが印刷される方向。横長(ランドスケープ)と縦長(ポートレート)がある。

印刷範囲
プリンター用紙に印刷ができる限界のこと。用紙の上下および左右の余白部分を除いた印刷可能領域を指す。

インストール
一般にはシステムや装置を設置するという意味。ソフトウエアではOSやアプリケーションをコンピューターに組み込むという意味。

インターフェース
2つの装置〈デバイス〉を通信できるように接続するための仕様、ケーブルシステム。本プリンターの場合、標準のコネクターでセントロニクスの仕様に準拠したインターフェースが利用できる。

ウィンドウ
アプリケーションやドキュメントが表示される画面上の領域で、開いたり、閉じたりすることができる。

ウォームアップ
プリンターの電源をONにした後、ヒートローラーが一定の温度になり印刷が可能になるまでの状態をいう。「節電モード」状態になっている場合、ヒーターをOFFにしているが、印刷データの受信を待たずともプリンターステータスウィンドウのウォームアップボタンをクリックすることによりウォームアップをただちに開始できる。

エミュレーション機能
他の装置(プリンター)のために開発されたソフトウエアの制御コードをこのプリンターで使用できるようにする機能。たとえば、PC-PR201系シリアルプリンターの制御コードが使用できる場合を201PLエミュレーションと呼ぶ。この機能を実現するためのプログラムをエミュレーターと呼ぶ。

エリート文字
1インチ当たり12文字の等間隔で印刷する文字のこと。タイプライターが使われていた頃からの用語。

解像度
プリンターが文字や画像を印刷するときの細かさのこと。1インチ(25.4mm)当たりのドット数で表す。

拡張子
MS-DOS、Windowsなどでファイル名の最後に付加する文字列で、ファイルの種類を表すためのもの。ピリオドに続けて表記される。「.txt」や「.jpg」など。

拡張制御コード
制御コードのうち、ESC（1BH）、FS（1CH）のように後に続くコードと組み合わせて機能を表すコードをいう。（↔基本制御コード）

紙づまり
用紙がつまってプリンターが動作しなくなった状態をいう。

輝度
モニターなどの画面の明るさ。

基本制御コード
制御コードのうち、CR（0DH）、LF（0AH）のように単独で機能を表すコード。（↔拡張制御コード）

クライアント
ネットワークを介して他のコンピューター（またはサーバー）にアクセスしている利用者または、利用者のコンピューター。

クライアント・サーバー（システム）
中規模/大規模のネットワークに適した接続形態。専用のコンピューター（サーバー）が共有の資源（ハードディスクやプリンター）を管理し、接続を許されたコンピューター（クライアント）が利用できるようにしたもの。本書ではクライアント・サーバー型ネットワークとも呼んでいる。（→ピア・ツー・ピア）

クリック
マウスのボタンを押して素早く放す操作のこと。

グレースケールイメージ
それぞれのドットを、白黒ではなくグレーの濃淡として保存しているビットマップイメージ。

現像ユニット
OPCドラム上に形成された潜像に、負帯電させたトナーを付着させる役目を持つ。ドラムカートリッジに内蔵されている。

コマンド
コンピューターに行わせたい作業を実行するために選択または入力する命令。

コンデンス文字
1インチ当たり約17文字で印刷する文字のこと。タイプライターが使われていた頃からの用語。

コントラスト
グラフィックなどの明るい部分と暗い部分の差の度合い。

コントロールパネル
Windowsで、キーボードやマウスの使用条件、スピーカーの音量、スクリーンセーバーの種類などパソコンのさまざまな設定を行うための画面をいう。

サスペンド機能
データやプログラムを作業時の状態のままにしてパソコンの動作を一時停止させる機能。

システム管理者
コンピューターシステムを管理する人。
あるグループ全体のコンピューターや周辺装置、ソフトウエアなどシステムを構成する様々な要素に関する情報をもとに、システムが効果的に運用できるように管理する。

自動給紙
カット紙（単票用紙）を連続して自動的に給紙することをいう。

自動排出
コンピューターからのデータが一定時間なかったとき、プリンター内のデータを自動的に印刷して排出する機能。

シリアルプリンター
文字単位で印刷を行うプリンターの総称。

[スタート]ボタン
Windows 2000やWindows NT 4.0、Windows Me/98/95でアプリケーションソフトの選択、起動、ファイルの検索、Windowsの終了などを行うことができるボタン。

ステータス印刷
テスト印刷のうちのひとつ。給紙構成や動作モード、メモリースイッチの設定状態などプリンターの状態を印刷するもの。

スプール
ドキュメント（文書）を印刷する場合に印刷データをコンピューターのハードディスクにファイルとしていったん保存して、保存した順にプリンターに送ること。これによりプリンターが印刷を終了するのを待たずにコンピューターでは別の作業を行うことができるようになる。プリンターに送り終えたファイルは自動的に消去される。

制御コード
プリンターの動作を制御するためのコード。印刷データと異なり印刷されない。たとえば、CR(改行コード)やFF(改ページ)など。

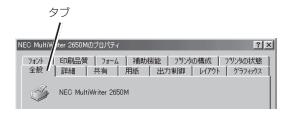
セントロニクス・インターフェース
旧セントロニクス社が開発したプリンターとコンピューター間の通信仕様。仕様名として当時の会社名がそのまま使われ続けている。8ビットパラレルデータに制御信号を加えてプリンター用のインターフェース規格として広く使用されている。本プリンターは標準の36ピン・パラレルコネクターで使用できる。

双方向通信
コンピューターとプリンターの間で、情報のやり取りをする通信形態のこと。PrintAgent機能を実現するための必須条件。コンピューターから印刷データが送られるだけでなく、プリンターからもコンピューターに情報を送ることができるので、印刷の状況がプリンターステータスウィンドウのアニメーションと音声で、正確にわかる。双方向通信にはセントロニクスインターフェースか双方向通信可能なプリンターインターフェースを装備したコンピューターであるかネットワークで接続されていることが必要。

ソフトウエア
コンピューターやプリンターなどハードウエアに作業を実行させるための命令の集まり。プログラム、アプリケーション、オペレーティングシステム、プリンタードライバーなどの総称。

ダイアログボックス
設定や操作のために画面に表示されるボタンやリストボックスを持ったウィンドウ。

タイトルバー
ウィンドウやダイアログボックスのタイトルを示す、横向きのバー。多くのウィンドウでは、[コントロールメニュー]ボックスや[最大表示]、[アイコン化]、[最小化]ボタンなどもついている。

タブ
Windowsでは、ダイアログボックスの中に複数の設定画面(シート)がある場合に表示されるインデックスタイプのつまみ。
ワープロなどでカーソルの移動機能を指すこともある。

ダブルクリック
マウスのポインタ(矢印)を動かさず、マウスのボタンを素早く2回押して放す動作。アプリケーションを起動するときなどに使う。

チェックボックス
ダイアログボックスの中の小さな正方形で、オン／オフの切り替えができるオプション(機能)を示す。オンにするとチェックボックスに×や✓印が表示される。

通常使うプリンター
アプリケーションで[印刷]コマンドを実行し、プリンターの指定を省略したときにその印刷データを印刷するプリンター。

坪量
用紙の重さを表す単位。用紙1枚1m^{2}単位の重さをいう。(本マニュアルで使用している用紙の坪量は、64.0g/m^2)。

ツールバー
ウィンドウのメニューバーの下のボタンがついている部分。

定着器ユニット
用紙上のトナーを熱によって溶かし、圧力を加えて用紙に固定させるためのもの。ヒートローラーとプレッシャーローラーで構成されている。

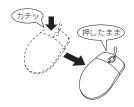
テスト印刷
プリンターが正常に動作していることを確認するためのもの。

電子ソート
従来、丁合い印刷する場合、コンピューターは部数分のデータをプリンターに送る必要があった。そのためコンピューターは印刷が完了するまでデータ処理し続けなければならなかった。電子ソート機能を使うとデータの送信は1部分で済み、2部目以降は1部目のデータを使って処理されるので短時間で丁合い印刷が完了する。

電子ソート機能を使って印刷するにはハードディスクの増設が必要。

ドライバー
周辺装置やそのインターフェースをコントロールするプログラム。
(→プリンタードライバー)

ドライブ名
ハードディスク内の領域に割り当てられている文字。「A」や「C」など。

ドラッグ
マウスのボタンを押したまま、マウスを動かす動作。例えば、ウィンドウのタイトルバーをドラッグするとウィンドウを移動させることができる。

ネットワーク
複数のコンピューターや周辺機器をケーブルまたは他の手段を用いて接続し、情報交換したりや機器を共有したりできるようにしたコンピューターの集団。

ハードウエア
コンピューター本体、キーボード、マウス、コンピューターやプリンターなどコンピューターシステムを構成する個々の機器またはそれらの総称。(↔ソフトウエア)

バッファーフル
ページバッファーに1ページ分の印刷データがたまることをバッファーフルという。バッファーフルになると、自動的にそのページの印刷を行う。

ハーフトーン
グレースケールイメージを、元のイメージのグレーの濃淡に似せて、白と黒のドットに変換する処理。

ピア・ツー・ピア
小規模のネットワークに適した接続形態。専用のサーバーコンピューターを必要とせず、コンピューターどうし、コンピューターとプリンター間で相互に通信が可能となる。本プリンターをピア・ツー・ピア接続して使用するためにはLANボード/LANアダプターが必要。本書ではピア・ツー・ピア型ネットワークとも呼んでいる。
(→クライアント・サーバー)

ヒートローラー
定着ユニットにあり、プレッシャーローラーとともに熱と圧力でトナーを定着させる働きをする。

ピクセル
Pixel(Picture elementからの合成語)。画素とも言う。ディスプレイの画面に表示できる情報の最小単位。

ビットマップ
画面やプリンターに出力されるイメージを表す連続した点の集合。

フォーム印刷
見出し文字や罫線枠などのフォームデータを文章データと重ね合わせて印刷すること。フォームデータを作成するには別売のアプリケーションが必要。

フォント
同じ外観、サイズ、スタイルの文字、数字、記号またその他のシンボル等の集合。

不揮発性メモリー
電源をOFFにしても記憶した内容が消えないメモリー。

ブラウザー
インターネット上のWebページを閲覧(ブラウズ)するためのソフトウエア、WWWブラウザーとも呼ぶ。主なものに、Microsoft Internet Explorer やNetscape Navigator がある。

ブラシパターン
図形を塗りつぶすためのある一定のパターン。

プリンターケーブル
コンピューターとプリンターを接続するケーブル。

プリンタードライバー
コンピューターとプリンターの間のやり取りを仲介するプログラム。インターフェースやフォントの指定、インストールされたプリンターの機能などの情報を、OSに提供する。

プリンターバッファー
一般にコンピューターの処理速度は速くプリンターの処理速度は遅い。したがって、プリンターでの印刷をしている間コンピューターは何もしないで待つという状態が発生する。そこで、コンピューターから送られたデータ

をいったん記憶装置に蓄え、プリンターの処理に合わせて順次その記憶装置からプリンターに印刷データを送ることにする。これによってコンピューターは印刷の終了を待たずに印刷処理から解放され、別の仕事をすることができる。この記憶装置をプリンターバッファーと呼ぶ。

プリンタープール
複数の同じ印刷装置をひとつの論理プリンターとして関連づけて印刷を行うこと。

プリントマネージャ
Windows 3.1やWindows NT 3.51オペレーティングシステムの一部で、Windowsアプリケーションからの印刷をコントロールし、印刷作業の監視も行う。

プログラムマネージャ
Windows 3.1やWindows NT 3.51の操作の基本となるウィンドウ。全体を管理しているもの。

プロトコル
コンピューターが他のコンピューターや周辺機器と通信するための規約。

プロパティ
ファイルやソフトウエアなどの固有の情報。フォントやウィンドウの色などさまざまな情報の設定、状態などを表す。プリンターの設定状態などを示す用語として広く使われている。

プロポーショナル文字
印刷される文字ごとに、文字幅が異なる文字のこと。

ページ記述言語
1ページ分のテキスト(文字)やグラフィック(図形)のデータ、位置情報などを正確に表すための言語。

ページプリンター
ページ単位で印刷を行うプリンター。1ページ分のデータをプリントイメージとしてメモリー上に展開(作成)して印刷を行うプリンターのこと。

ポイント(マウスの)
マウスのポインターを目的の項目の上に置く動作。

ポイント(文字の)
印刷される活字の大きさの単位で、1ポイントは1/72インチ。

ポート
コンピューターが外部とデータをやり取りするときに使用するケーブルの接続部分。

ポートレート
用紙を縦長にした内容で印刷する印刷フォーマットのこと。(↔ランドスケープ)

ボタン
ダイアログボックス中のボタンの絵。選択した動作の実行やキャンセルを行う。[OK]ボタンや[キャンセル]ボタンなどがある。

マウスポインター
マウスの動きに応じて画面上を移動する矢印の形をしたマーク。ポインターの形は設定やアプリケーションによって異なる。

丸め誤差
四捨五入や切り捨て、切り上げなどで、切りのいい数字にすることによって生じた誤差。

メニュー
ウィンドウで使用できるコマンドの一覧。メニュー名をクリックするとメニュー名に関連するコマンドの一覧が表示される。

メニューバー

すべてのメニュー名が表示されるバー。ほとんどのアプリケーションで、このバーは、タイトルバーの下に表示される。

メモリー

データを保存する装置。または情報やプログラムの一時的な記憶場所。

メモリースイッチ(MSW)

不揮発性メモリーを利用してプリンターのさまざまな設定を行うスイッチ。機械的にオン／オフを切り替えるスイッチではなく、電気的に切り替えるスイッチ。

メモリースイッチ設定モード

プリンターの設定をプリンターの操作パネルを使ってメニュー形式で行うモード。

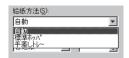
ラジオボタン

ダイアログボックスで複数の項目の中から一つを選ぶためのボタン。どれかを選択すると、それまでオンだったものが連動してオフになる。

ランドスケープ

用紙を横長にした内容で印刷する印刷フォーマットのひとつ。(↔ポートレート)

リストボックス

ユーザーに対して、項目の一覧を表示するためのボックス。通常、現在選択されている項目を表示している。

リブプレート

転写後の用紙を定着ユニットまで正しく送り込むための用紙ガイド。

連量

用紙の重さを表す単位。一般に788×1091mmのサイズの用紙1000枚当たりの重さをいう(本マニュアルで使用している用紙の連量は、70kg)。

ローカルプリンター

コンピューターと直接プリンターケーブルで接続しているプリンター。

索引

英数字

ア

イ

ソ

タ

チ

ツ

テ

ト

ニ

ネ

ハ

フ

ヘ

ホ

マ

ミ

ム

メ

モ

ユ

ヨ

ラ

リ

ロ

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

高調波ガイドライン適合品

この装置は、経済産業省通知の家電・汎用品
高調波抑制対策ガイドラインに適合しています。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しています。

電源の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

海外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。